製品としての概要

テイルズ オブ イノセンス リ・イマジネーションとは?

※画面は開発中のものです

「今を生きる」をシナリオのメインテーマとした
今回のシナリオでは、「魂」がキーワードとなります。
「テイルズ オブ イノセンス　リ・イマジネーション」は、
各キャラが「今を生きる」ために、
自らの魂を自らの手で救済、解放する物語。
その手段として、彼らは仲間との絆（信頼）を取り戻す旅に出ます。

異世界「トライバース」から現れる新キャラクター２名を交え、
前世を超える新しい絆を描いていきます。

テイルズ オブ イノセンス　リ・イマジネーション　ストーリー概要

【イントロダクション】

夢を見た
どこか知らない世界の
どこか知らない遠い国

そこで　僕は――

【おおまかなストーリー】

前世で世界を滅ぼしてしまった少年と少女が、
前世の記憶を頼りに世界再生のために旅をする物語

・世界は神々が住む「天上」と人間が住む「地上」で構成されていた。
・神々の世界「天上」は滅び、神々は地上の世界へ人間として転生する。
・神々が転生した人間は異能の力を持ち、普通の人間から忌むべき存在とされる。
・主人公達は、異能の力を持つ神々の転生者である。
・地上を崩壊させせようとする転生者が現れ、
　主人公達はそれを食い止める為に旅に出る。

大まかなテーマ、メッセージ

・すべての出会いに、ただの偶然ではなく世界を動かす意味がある
・「今を生きる」ということは何か。
　前世の因縁にも意味がある。ただ切り捨ててはいけない。
　過去の絆を大事にしつつ、未来を見据えて過去と未来の接点となる今を生きよう。

【最大のテーマ】

過去を捨てることなく、過去を踏まえ、未来を見据えて今を生きよう。

主人公の視点から見た大まかな流れ

１）
・前世の自分は、力溢れ栄光に輝いた人生だった。
　現世では何の力も無い平凡な生活。
・気の弱い自分を変えたい。常に他者からの疎外感を感じている。

２）
・前世の不思議な力に目覚める。もう、今までの自分じゃない！
・世界再生の為に旅をする前世の仲間と再会。さらに前世で結ばれた仲間を探す。
・自分（の力）を必要としてくれた喜び。この仲間と一緒にいたい。
・前世を共有した仲間と共に、世界を救う為の旅をすると決める。

３）
・挫折。自分がまだ世の中をほんの僅かしか知らない子どもだという事を知る。
・それでも助けてくれる人がいる。
　前世の縁に関係なく、「現世での仲間」が今の自分を受け入れる。
・自分の居場所は、ちゃんとあった。家族に愛されていた。
　友達からも必要にされていた。自分が世界を遠ざけていた事に気付く。

４）
・前世の絆ではなく、「現世の自分と仲間の絆」で苦難を乗り越える。
　現世の仲間、家族友達の為に、仲間と共に世界を救いたい。
・仲間との絆を手に入れることで、前世からの傷を負っていた
　自分の魂が救済される。
・旅の終わり。
　それぞれの仲間は、今の自分を生きるために自分の道を歩む。別れ。
・自分も、「自分自身」の未来の為に新たな道を歩きだす。

舞台設定

【舞台となる現世　地上世界】

・１９世紀後期、蒸気機関の時代に相当。
・街には駅があり、飛行船がある時代。
・学校教育が大学まで、一般的にある。主人公は高校生に相当。
　学校へ通っている。
・ファンタジー色はなく、牧歌的な感じでもない。
・主人公の住む国は周囲の国と戦争をしている。
　世界中が疲弊しつつ戦争を続けている。

【主人公達の前世　天上世界】

・雲の上に存在する世界。人型、獣型、幾何学型、様々な容姿を持つ神々が住む。
・この天上は、「センサス」「ラティオ」の２勢力に分かれ、戦争をしていた。

キャスト

パーティキャラ

ルカ・ミルダ ……… 木村亜希子
イリア・アニーミ ……… 笹本優子
スパーダ・ベルフォルマ ……… うえだゆうじ
アンジュ・セレーナ ……… 名塚佳織
リカルド・ソルダート ……… 平田広明
エルマーナ・ラルモ ……… 松岡由貴
コンウェイ・タウ ……… 野島健児
キュキュ・セレツネワ ……… 藤田咲
コーダ ……… 小桜エツ子

現世キャラ

チトセ ……… 宍戸留美
ハスタ ……… 真殿光昭
シアンタ ……… 沢城みゆき
アルベール ……… 杉田智和
オズバルド ……… 島田敏
ガードル ……… 若本規夫
マティウス ……… 田中敦子

前世キャラ

アスラ ……… 小山力也
イナンナ ……… 田中敦子
デュランダル ……… うえだゆうじ
オリフィエル ……… 杉田智和
ヒュプノス ……… 平田広明
ヴリトラ ……… 松岡由貴
サクヤ ……… 宍戸留美
ゲイボルグ ……… 真殿光昭
ケルベロス ……… 沢城みゆき
ヒンメル ……… 名塚佳織
魔王 ……… 小山力也
タナトス ……… 若本規夫

※※※※※※※※※※※

その他（名前付）

ルカの父 ……… 大場真人
ルカの母 ……… 大本眞基子
エディ ……… 斉藤貴美子
ニーノ ……… 大本眞基子 ※
ハルトマン ………
バルカン ………
ガエタノ ……… 大本眞基子 ※
ミケーレ ……… 斉藤貴美子 ※
ジロチョウ ………
ポウじいさん ………
用心棒ボス ………

ルカ・ミルダ

15歳・男　168センチ　56キロ
いじられてナンボのいじめられっこ気質

裕福な家庭で育つ少年。
前世を夢で見続けたせいで、妄想癖がある。
勉強はわりと得意だが、運動は苦手。
心優しいが、優柔不断。
控えめで、何か言われても言い返せない。
自分には友達がいないと思っているが、実際はそういうわけではなく、周囲の暖かい友情に気がついていないだけ。
コミュニケーション不全から、自分の言動に対する影響を過敏に意識しすぎており、万事控えめな意見しか言えない。

～声優さんへ～

「現代っこ」にありがちなコミニュケーション不全の少年で、「自分は一人なんだ…」と殻に閉じこもって勝手にヘコんでいます。
そんな彼を、周囲は拒絶したりせず結構普通に付き合ってくれているのですが、その温情に気がついていません。
TVタレントに憧れるような感覚で夢の中の「アスラ」に夢中で、「今の僕は僕じゃなく、アスラこそが本当の僕である」と考え至るほどに前世に入れ込んでいます。
前世を持つ敵キャラは、もれなく前世の自分とを同一視する傾向がありますが、ルカはプレイヤーキャラの中でもっとも敵側に近いスタンスで前世に触れています。

短気でおおざっぱなイリアや、前世に溺れて不幸になっていく人々に触れて、徐々に人並みになり、最後は自分の力で周囲との絆を手に入れます。
前半・中盤・後半でそういった「ルカの成長」を表現していただきたいです。

演技プランとしては、陰湿でネクラで軽度の対人恐怖症をイメージして、「他人の機嫌を損ねないよう、常にオドオドしている」感じをそこはかとなくお願いします。
そして展開に従い、徐々にイリアや他のキャラクターに物怖じしなくなっていきます。
一応主人公ですので、決め所は漢（おとこ）らしく。
普段の弱腰とのギャップを素敵に表現していただきたいと思います。

イリア・アニーミ

15歳・女　166センチ　53キロ
自分本位な一人っ子気質

村で暮らしていた所、教団の襲撃に遭い、逃避行を余儀なくされる。
昔から見続けた夢が、ただの空想ではなく実際にあった過去だと知り、夢の中の出来事に興味を持つようになった。
だが一方で夢は夢、と割り切っており、それゆえ夢（前世）のせいで幸せを壊されたという気持ちも強い。
ニコッ、とわらうでなく、ニカッと歯を見せて笑う感じ。
料理が下手というより、ド田舎育ちで、ゆでた芋と焼いた肉くらいしか食べた事がない。
（食の経験が浅い）

～声優さんへ～

一応のヒロインですが、女らしさはあまりありません。
むしろ主人公ルカよりも能動的で、一行を暴走列車のように牽引していくタフな立場にいます。
図々しく豪快ではありますが、これは女性として未成熟。
まだまだ女性としての自覚に欠けているためと言えます。
音声収録の箇所にはあまりその件はありませんが、ルカのかなりストレートで盲目的な恋愛表現に嬉しいながらも戸惑っており、どう応えるべきかみんなに相談するといった歳相応な少女らしい一面もキチンと持ち合わせています。

冒険の動機は単純で、自分の生活を奪ったマティウスへの復讐心です。
前世にはあまり関心はありませんでしたが、マティウス襲撃を機に前世の記憶を整理し、マティウスに先んじて「創世力」を手に入れてやる事で仕返しを果たすつもりだったようです。
かなり直情径行で無鉄砲なキャラクターです。

演技プランとしては、元気溌剌に。
感情表現も多彩。怒ったり、泣いたり、笑ったりと感情を露にする事にまったく躊躇がありません。嫌いな相手や嫌な事もクッキリ表情と態度に出します。
皮肉や冗談も、キツめな感じでお願いします。

スパーダ・ベルフォルマ

17歳・男　177センチ　71キロ
ヤンキー系

代々騎士の家系の末弟。
継がせる領地も無いので、放任主義で育てていたら立派な落伍者になってしまった。
享楽的でノーフューチャーな部分がイリアと同根である。
義侠心に篤く、自分よりダメっぽいルカに情けをかけている。
ルカと同じ学校だが、不良でほとんど行ってない。
幼い頃から鍛えられた剣の腕は優秀。
つっけんどんな、少々荒い言葉遣い。

～声優さんへ～

　スパーダは不良です。しかし悪人として社会からドロップアウトしたわけではなく、子供らしい反抗期の延長線上に過ぎません。
　ヤンキー漫画の主人公のように、義に篤く情にモロい、といったピカレスク・ヒーローそのままです。
　彼には教育係だった老執事がいまして、その老人に頭が上がりません。大変目をかけられており、騎士や貴族の心得をみっちりと叩き込まれています。ですので卑劣な行為を許さない高潔な面もあります。
　だからこそ、今の無為徒食なチンピラの身分との自己矛盾を感じていたりもします。
　（性格上、あまりクヨクヨ悩み倒したりはしません）
　イリアとはウマが合うため、二人してルカをからかうといった悪癖があります。これは彼なりの可愛がり方で、スパーダはルカの事をとても気に入っています。
　「不良」は年功序列の世界ですから、年少者への面倒見は良く年上も基本的に敬っており、リカルドを「自立したクールでかっこいい大人」、アンジュを「セクシーで話の判るお姉さん」として慕っています。
　それゆえ、素直で単純な彼はシナリオ上の二人のパーティ離脱には一番心を痛めてしまいます。

　演技プランとしては、とにかく明朗快活な直情型をわかりやすく表現して下さい。
　不良らしくガラの悪い部分もありますので、そこは気合をビッと注入していただければと思います。
　ツッコミ役を担う事もあります。

アンジュ･セレーナ

20歳・女　158センチ　52キロ
しっかり系まとめやく

代々聖堂を守護する司祭の生まれ。
少ないながらも信者の中で共同体を築き、取りまとめる役割を良くこなしたおかげで、円滑な人間関係を構築するのが上手。
ルカいじりには基本的放置。しかし度を超すと嗜める。
イリアやスパーダの苦手な人種らしく、彼女のいう事は結構聞く。
要領がよく、ひょうひょうと世の中をわたるタイプ。
人を扱うのが物凄く上手い。
神職者キャラによくいる、丁寧、お上品、潔癖キャラではない（かといって、快活すぎる事はないし、色気がありすぎる事もない）茶目っ気がある。

～声優さんへ～

アンジュは人当たりが良く、誰からにも好かれようと振舞う賢い女性です。
言い換えれば打算的で狡猾な部分をもつキャラクターです。
本人もその点を自覚しており、努めて篤実で清廉であろうと意識しています。
前に出て目立つよりも「縁の下の力持ち」を自認する「良妻賢母」タイプといった感じで、いわゆる「委員長」型では決してなく、むしろ「副委員長」型であるといえるかもしれません。
思慮深く慎重な性格で、合理性と人情面をバランスよく使い分ける事が出来るのも、教会勤めを長年経験し様々な信者と接してきた経験ゆえでしょう。

イメージに反して「上品」「物静か」というワケでもなく、庶民的で享楽的な面もあります。
甘い物とお酒が大好きで、実はパーティで一番の食いしん坊です。
（コーダとエルマーナを差し置いて、です）
本人は大きな胸と、太り気味である事を気にしており、その事をからかわれるような描写がセリフ収録以外の場面で多々見られます。
時には自らフザけたり甘えたりと、「聖女」としての気位の高さをよりも、むしろ「近所の優しいお姉さん」といったキャラ像をイメージしています。

演技プランとしては、ハキハキとした闊達な口調と、「思った事を口にすぐ出さず、まず一度考えてみる」といった思慮深さを特徴としていただければ、と思っています。
年齢よりも若く、キャピキャピ感も多少。そしてセクシーさも出してもらえれば最高です。

リカルド・ソルダート

27歳・男　183センチ　77キロ
世事に長けた大人

戦乱の中で育ち、物心付いた時から傭兵する。
前世の記憶のせいで「死」を身近に感じており、相手を苦しめず一撃で葬る凄腕の狙撃手として名を馳せる。
ビジネスライクに仕事をこなし、役目はそつなくこなす。
クールに見えるが割りと付き合いがよく、ボソリと雰囲気に添った言葉を吐く。ソレがツッコミとなっている。
自分の役割に固執する所があり、年少者ばかりの一行への面倒見はあまり良くない。
だが的確な状況判断力を持ち、有事の際にはもっとも具体的な行動プランを示す
寡黙だが、特に深いことを考えてるわけではなく、話す必要がない以上黙っている。

～声優さんへ～

　リカルドは厳しい戦場で育った歴戦の兵士です。危機管理能力が高く、判断力を決して失わず常に冷静沈着です。
　若者ばかりの一行に積極的に打ち解けようとはしないものの、有事の際には率先して盾になるようなツンデレ属性でもあります。
　生い立ちとこの風貌から、ハードボイルド風味です。
　タフでクールを信条に、そして意外に多弁といったキャラクターです。

　冷たい男、というわけではありませんが、そう思われる事をためらいません。
　状況全体を見渡して、最大公約数的な手段を選ぶ傾向にあるため、それが最良の手段であると判断した場合、「１０人救うためなら１人を殺す」といった方法論を躊躇なく選択します。

　ただ彼も完璧な人間ではなく、前世などどうでもいいフリをしていますが、前世での兄弟であった「タナトス」に関しては気にかけずにはいられません。
タナトス＝ガードルの真意を知るために、仲間を売り渡す事すらしてしまいます（もちろん後々命がけで助ける覚悟を決めて）
　高所恐怖症のようです。

　演技プランとしては、とにかく渋く。タフ＆クールに。前述しましたが、ハードボイルドを意識して下さい。
　感情の起伏を抑えつつも怒りや悲しみなどがにじみ出るような、そんな演技をお願いします。

エルマーナ・ラルモ

13歳・女　148センチ　40キロ
マイペース

王都のストリートチルドレンとして育つ。
同じような立場の小さい子を子どもながらに養っていた。
雑草の如く踏まれ強い。
悲惨な生活を送っていたが、暗くはない。前向き。
世間を知らないところは多いが、しっかりした子である。
ちょっと悟ったようなところがあり、おっさんくさい。

～声優さんへ～

エルマーナは、孤児として最低の暮らしをしています。
しかし、ポジティブなのか何も考えていないのか常に前向きで、根暗でもひねくれ者でもありません。
素直で天真爛漫、「色気よりも食い気」の貧乏根性と関西弁が特徴です。
ただ世の辛酸をなめているため、ちょくちょく諦観が見え隠れします。

ルカや自分より不幸な境遇のシアンにはかなり優しく接しますが、アンジュやイリアなどには最大限「年少の少女」の立場をフル活用して甘え倒すようなしたたかさも持っています。
ですが重要な情報を思い出し、一行の方向性を定める重要な役どころを担ったりもします。

演技プランとしては、関西弁。
うるさい・やかましい・早口という口調ではなく、むしろおっとり・はんなりとした口調が望ましいと思います。
コメディ・チックな場面を担当する事も多くなりますが、あまり感情を出さず淡々と、けっして上方漫才のような口調にならないよう、お願いします。
基本はゆっくりとした口調、そして唇を尖らせながらしゃべるような「どことなく不機嫌そう」な感じで。
ドラマで使われるような上下が激しい抑揚を控えめに、あくまで生の関西（神戸色が強い）弁の話し言葉で行って下さい。

コンウェイ・タウ

24歳・男　175センチ　58キロ
目的のためなら平気でウソをつく合理主義者

　トライバースと呼ばれる異世界からやってきた謎の青年。
　旅の途中、ルカたちと偶然居合わせたふりをして、彼らの旅に同行する。
　物腰は常に柔らかく争い事は好まない性格だが、他人の感情に頓着しないため、時折わざとグサリとくる物言いをする。
　たびたび、すべてを見透かしたような言動や予言めいた言動をとり、それらの言動の理由をスパーダやイリアに突っ込まれると、微笑みではぐらかす。
　人に弱みを見せるのが嫌い。
　キュキュとは違い、異世界であるイノセンス世界の言葉も完璧に使いこなす。

～声優さんへ～
　コンウェイは、パーティインした時点でルカたちの身に起こる出来事の大半を、すでに知っています。
　なぜなら、コンウェイの世界では、イノセンス世界の出来事（ルカの物語）が旧約聖書やギリシャ神話のように伝わっており、コンウェイはそれらに精通しているからです。
　ただし、ルカたちの行動に影響を与えないよう、情報を制限します。
　ルカに同行するのは、チトセとハスタの魂を手に入れるためです。
　基本的にイノセンス世界には興味がなく、ルカ達とも深くは関わろうとしません。

演技プランとしては、クールで、常に微笑をたたえたようなイメージ。めったに感情を表に出すことはありません（ですが、無表情なセリフ回しではなく、一歩引いた、距離感のある優しさをお願いします）。また、これから起こるほとんどすべての出来事を把握しているので、物事を見透かしたような物言いもします。
常に冷静沈着で一歩引いた立場から発言をしますが、ルカのことは気に入っているため、他の人より若干心を許しているようです。
たまにトライバース世界の言語を話しますが、トライバース語をしゃべる際は通常の演技より感情を強めにだしていただきたいです。
（とは言え基本のクールな線は押さえたままでお願いします）
隣の欄にあります対応した日本語の感情をこめて演技をお願いいます。

※デザイン作成中

キュキュ・セレツネワ

18歳・女　160センチ　50キロ
感情表現豊かで好奇心旺盛

　コンウェイと同じく、トライバースからやってきた、自称考古学者。
　感情表現が豊かで、特に喜びに関しては踊ったり、抱きついたりして表す。
　テンションがあがるとクルクル回ることもある。
　映画に出てくる考古学者たちのように、行動派の学者、冒険家。
　異界のテクノロジー（イノセンス世界の技術）に強い興味を示す。
　自称考古学者だが、実態はトレジャーハンターや墓荒らし、泥棒のたぐいなので、錠前破りなどはお手の物。
　コンウェイと違い、言葉は実地で学ぶ主義。めんどくさいので適当に勉強したのち、当たってくだけろで、現地に出てきた（という建前）。
　ときおり、誰かの口まねをするが、それは彼女がイノセンス世界の言葉が堪能でないため、他人の言葉を繰り返して使っているため。
　武器に槍を使うのも、槍、なぎなた、棒術のたぐいが接近戦のうち、もっとも効率良く、短期間で強さを手に入れられると思っているから。
　根に持つ質で、いじわる。都合の悪いことは言葉がわからないフリをします。

～声優さんへ～
　キュキュは、母国の富国化のために、イノセンス世界の技術（彼女にとっては超文明）を持ち帰るために送り込まれました。
　コンウェイが個人的目的によりイノセンス世界に現れたのと対象的に、キュキュは国家的使命を帯びてイノセンス世界に現れます。
　コンウェイの母国とは、実は敵同士。
なので、コンウェイと二人きりで話すときは
冷たい態度をとることもあります。

演技プランとしては、感情表現を過剰気味に。
言葉で気持ちを伝えられない分、声に感情を
のせているようなイメージです。
嬉しい時は天にも昇る気持ちで、
意地悪な時は思い切りイジワルに、と
くるくる声の表情が変わるような演技を
お願いします。

イノセンス世界の言葉が苦手なキュキュは、
頻繁にトライバース語をしゃべります。
トライバース語をしゃべる際は、イノセンス
世界の言葉を話すときより感情を抑え目に、
年相応の話し方でお願いします。
（隣の欄にあります対応した日本語の感情を
こめて演技をお願いします）

※デザイン作成中

コーダ

年齢不明・男　30～40センチくらい　5～10キロ
食欲旺盛

ミュース族。アーダという双子の兄弟がいる。
言葉の中に、「しかし」が混じった妙な言葉を話す。
サニア村地方に住む、ミュース族という生き物。
食欲旺盛で、美食に巡り会うため、イリアにくっついて来た。

～声優さんへ

何も考えず、バカっぽさ＆可愛らしさを出して下さい。
言葉を覚えたての子どものように、喋っている人の言葉尻を繰り返して、会話に混ざっている気になったりしています。
あまり抑揚を付けず、平坦に、子どもっぽく。

チトセ・チャルマ

18歳・女　160センチ　47キロ
恋に恋する劇場型人間

アシハラの貴族に生まれるが、海面上昇による国の混乱により、あまりよい暮らしではなかった。
それにより「こんなはずではなかったのに」という想いが強く、それゆえ前世の「物語」に耽溺していく。
前世の覚醒は比較的最近である。

～声優さんへ～

チトセは自分を悲劇のヒロインだと思っています。
「前世での報われない恋の思い出、転生した現世で結ばれなかった片思いの相手と結ばれる…。ソレって超ロマンティック！！」と、こんな桃色根性丸出しで生きてきました。
彼女はもう、自分の恋愛を成就させる事しか念頭にありません。
そのため、前世においての恋敵であり、今生においてもルカの前に阻むイリアに敵愾心を燃やしています。
甘ったるい媚び媚びの口調で、時折誠実さを見せ、あるいはエロティックさを醸し出し、なんとかしてルカを篭絡しようとするような演技をお願いします。

ハスタ・エクステルミ

22歳・男　186　88キロ
相手に勝つ事に固執する卑劣漢

前世の「能力」覚醒はわりと早く、若くして武芸を極める。しかし前世記憶の覚醒で屈辱的敗北が心を離れず、勝つために卑劣な手をも辞さないようになってしまう。最後まで立っていた者が正しい、という理が支配する戦場に好んで身を置くようになるが、その戦歴を評価されてオズバルドにスカウトされる。

～声優さんへ～

　このキャラクターは意味がわからない男です。
　行動原理は単純で、ただの闘争本能の塊と言っても過言ではありません。
　言語感覚がかなり壊れてしまっています。
　ヒャヒャヒャヒャ～っと高笑いするような典型の敵役を避けて書いた結果、ヘンなキャラが生まれました。
　基本的には低いテンションで。不自然な棒読み。
　そして、なぜかどうでもいい部分を異常に感情込めてみたり、と、とにかく聞くものを混乱させるような演技をお願いします。
　もう笑かしにかかって下さい。

シアン・テネブロ

13歳・男　162センチ　50キロ
視野が狭く、思い込みが激しい

犬と共に生まれたため、鬼子扱いになり僧院に預けられたが、犬が魔性を見せるようになり処分しようとしたところ、犬が反抗。僧を殺害→追放。町にも戻れず放浪
その後マティウスの説く理想郷に共感し、また自分を受け入れてくれる教団に強く帰属意識を持つようになる

～声優さんへ～

　作中でトップクラスの不幸な生い立ちを持つ彼は、完全にひねくれ者になっています。
　愛を知らずに育ち、寂しさを癒す方法も知りません。
　ですので、マティウスからいいようにこき使われていますが、もちろんその事には気がつかず、飼い犬のようにマティウスに懐いています。
　彼は基本的にキレた少年です。
　大体において不機嫌そうに怒っています。
　優しくされる事になれていないので、不憫に思ったルカ一行の暖かい言葉などにどう対応していいのかまったく判らず、拒絶してしまいます。
　また、教育を受けていないので、難しい言葉を理解出来ません。

アルベール・グランティオーザ

24歳・男　182センチくらい　72キロ
目的のためには遠回りを辞さない慎重派

テノスの貴族で、天上界での記憶を頼りに優秀な戦略案を献策し、その功績を認められて軍の幹部になっている。
ヒンメルの魂と記憶を受け継いだ彼は、前世の記憶を元に創世力のありかを推測し、世界を平和にするためその力を使おうと計画している。

～声優さんへ～

彼は前世において、囚われの権力者「ヒンメル」でした。
自分の師であり、親友であったオリフィエルの救助を待ちながら殺されてしまいます。アルベールは世界のゆがみを見抜き、世界を正しい形に戻すために自分の命を使って創世力を発動させようと考えています。そのためにオリフィエルの転生者を求めていました。
アルベールは上品で理知的です。
人格的には問題ありませんが、ただ一点。前世のヒンメルに心を重ねすぎている所が難点です。このあたり、ルカにスタンスが似ています。
口調はあくまで明るく爽やか・軽やか・涼やかに。常に微笑を湛えているような、そんな表情を意識して演技をお願いいたします。

オズバルド・ファン・クルエーラ

28歳・男　172センチ　75キロ
野心家

枢密院の幹部。対外的な実戦部隊を掌握している。
特に設定などは待たせないが、上昇意欲の激しい、権力志向の俗物として描く。

～声優さんへ～

オズバルドは権力に魅入られた権威主義者です。
栄達を夢見て組織に尽くすものの、上層部には歯牙にもかけてもらえません。
ですので手っ取り早く権力を得るべく彼も「創世力」奪取に着手し、組織を裏切ります。
彼は小悪党の典型です。
身の程を弁えない権力闘争に参戦し、もろくも身を滅ぼします。
ルカ達を侮り、尊大で偉そうな態度を取るのは、きっと自分自身がやられた事をソックリお返ししているつもりなのかもしれません。

ガードル

年齢不明・男　180センチ　82キロ
目的のためにすべてを犠牲にするマキャベリスト

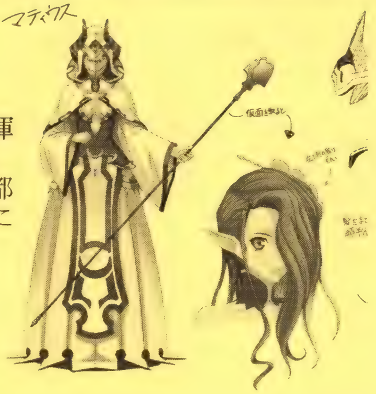
惚れた女性のため、天上の役目を捨て地上に生きる神。
彼女の愛した地上を守るため、天上の介入を嫌う。
己の血が地上人に特殊能力を与える事を知り、有事に備えてグリゴリ部隊を育成していた。

～声優さんへ～

　主人公達への憎しみに支配されています。
　長年に渡る天上への警戒で、もうあらゆる理屈が通じません。
　元々神様なので、戦闘力や魔法の力に自信を持っています。
　ですので、傲慢にひたすら偉そう、なおかつ　にじみ出る不信感と嫌悪感も込めてもらえたら、と思っています。

マティウス

年齢不詳・女　168センチ　56キロ
世界を巻き込んだ壮大な破滅志願者



転生者であったが、覚醒が早く、幼少期より異能を発揮していたために、親に捨てられ村を追い出されている。
転生者の中で一際強い力をも持ったマティウスは、王都の枢密院の計らいで拾われ教団の幹部を任されるようになる。

～声優さんへ～

　転生したアスラの良い部分がルカに、悪い部分がマティウスに分けられてしまいました。
顔がイナンナなのも、前世で彼女に裏切られた恨みを忘れないため。
　マティウスは前世に自分を重ねすぎてしまい、完全に常軌を逸してしまっています。
　天上に関わる全てを恨み、天上の一部だった地上を恨み、天上人の末裔たる地上人をも恨んでいます。
　そんなこんなで、その全てを滅ぼさねばならない、という思考に妄執してしまうようになりました。全世界を巻き込んだ、壮大な破滅志願者といえましょう。
　尊大な態度で。でも理知的で、気品を感じられるようにお願いします。

アスラ

人間なら30代後半くらい・男
190センチ　100キロ
豪放磊落

センサスの少数民族出身。
ラティオの攻勢に対抗するため、センサス統一を志す。
戦いの中で、よりよい天上統一を目指し、創世力を手に入れようとする。
天上統一後、魔王を名乗り、創世力を使用するが、イナンナの裏切りにあう。
それが原因となり天上が消滅する。
フィジカルな強さと、単純明快な「男らしい」性格が、現世のルカに多大な影響を与えている。

～声優さんへ～
　神話上の主神や英雄のようなキャラクターです。
　尊大ですが、豪放磊落。嫌味の無い感じでお願いします。

イナンナ

人間なら２０代後半・女
生真面目ゆえ、愛の板ばさみに悩む

スパイ・暗殺者としてアスラの元に来る。
しかしアスラとの恋が発展し、葛藤する。
最終的にラティオの思想「選民」を望み、創世力を使用とするアスラを殺害する。
その望みを創世力が受理し、アスラの望みを同時にかなえてしまう結果になる。
→天上消滅
天上崩壊の下りについて、イリアは記憶を取り戻していない。
無意識がセーブをかけている。
そのせいか、イナンナはイリアの人格にあまり影響を与えていない。

～声優さんへ～
　神話上のヒロインです。恋と使命の板ばさみに苦しみます。
　内心の苦痛を糊塗して、アスラの前では媚び媚びの「イイ女」になって下さい。

デュランダル

天上一の鍛冶師バルカンにより鍛えられた名刀。
相手を倒す、ではなく「制する」目的を想定して作られており、デュランダルの人格形成に大きく影響を与えている。
後に、ラティオのイナンナが取り入るためにアスラへと贈られる。
基本的にはアスラの役に立っていた、という忠誠心めいた感情が表立っている。
暗殺に自身が関わった事で、アスラへの罪悪感や関心が高まっており、それが結果としてスパーダのルカへの関心につながっている。

～声優さんへ～
　喋る剣、です。感情そのものは有していますが、あまり起伏はありません。
　コンピューター合成音のような、無機的な演技をお願いします。

オリフィエル

人間なら３０歳半ば　男
理知的で合理的。ヒンメルに心酔している

ラティオきっての知将。元々ラティオの侵略戦に消極的であり、選民意識にも疑問を抱いていた。
しかし、自分の弟子であり、将来を嘱望されているヒンメルを人質に取られ、戦場に立つ事になる。
戦場でアスラと出会い、意気投合する。
ヒンメル救出を条件にアスラに手を貸す事になるが、ラティオの報復としてヒンメルを殺害される。
この失望が、アンジュに影響を与えている。

～声優さんへ～
　ラティオという国での軍高官ですが、あまり偉ぶった様子はありません。
　飄々とした、緊張感にかける人ですが、かといって不真面目ではない感じです。

ヒュプノス

人間なら２０歳そこそこの若造
タナトスの弟。兄思いの心優しい性格

兄タナトスの天上追放により、兄の行った業務「地上人の魂搾取」をすべて引き継ぐ事になり、いっぱいいっぱいになっている。
後にアスラ暗殺を行うが返り討ちにあう。

天上のバランスを支えるため、地上人の魂を刈り取りエネルギーに変える仕事を司る死神の一族。
兄タナトスが職務放棄したため、兄の業務を引き継ぐ。
アスラの「地上の引き戻し」は誇りある自分の仕事を奪う事他ならない。アスラ暗殺を自ら志願する。
しかし失敗し、命を落とす。
ヒュプノス自身はアスラやセンサスには恨みは無く、リカルドにはあまり人格形成に影響を与えていない。

～声優さんへ～
　序盤、アスラに斬られてしまう気の毒な役どころですが、のちにサブイベントなどで登場します。無謀にもアスラに単身挑む、散り逝く特攻隊の若者のような血気盛んさをお願いします。

ヴリトラ

天上では５本の指に入るほどの長寿　老婆

古くから天上の維持に尽力していた龍の一族。
アスラとは旧知であり、親代わりを自認している。
地上を切り離した事でバランスを欠いた世界になった事を、痛烈に自覚しており、そのためアスラの思想に強く共感している。
強靭な肉体は、天上の消滅に影響を受けず、ただ一人で地上を見つめていた。
天地の（未完成な）融合を見届け、アスラの転生の気配を察知すると、自ら地上に転生を果たす。
過干渉気味の性格は、エルマーナに多大な影響を与えている。

～声優さんへ～
普段は世界を達観したような落ち着きを前面に出しつつ、アスラと接するときだけは母親が幼い子供をあやすように優しく語りかけてください。

サクヤ

人間なら２０歳になるかならないかの年齢・女
引っ込み思案で、ウジウジするタイプ。女ル
カ？

戦乱の中でアスラに命を救われ、心酔する。
無私の精神で、献身的にアスラの側で使え、有
能な副官として評価されるが、永らく女として
見られる事はなかった。
少しアスラに女性として扱ってもらえだしたそ
の時、イナンナが登場し、アスラに見向きもさ
れなくなってしまう。
その無念がそのままチトセに引き継がれてし
まった。

～声優さんへ～
　チトセと違い、恋には受動的です。というより受動的過ぎたがためにイライラしたチトセが、攻撃的恋愛をしよう！　と決意させられるほどです。陰鬱で、奥手で、つつましい女性をお願いします。

ケルベロス

子犬・オス？
子ども

原始の巨人より作り出された創世力の番犬。し
かし、先代は年老いて引退してしまい、二代目
番犬として創世力を守護している。
創世力を手にした状態では物凄く強く、アスラ
でも勝てなかった。
しかし巨人の意志を尊重し、次第にアスラを正
式な継承者として認めるようになる。
シアンへは生まれそのものに影響を与えてしま
い、シアンの人生を滅茶苦茶にしてしまった。

～声優さんへ～
　子どもの獣です。名前のイメージと反し、かわいさ特盛りで演じて下さい。
　高目のテンションと、抑揚の少ない、言葉を覚えたての子どものようなイントネーションで。

ヒンメル

人間なら１０代前半　・男

センサスの次世代を担う天空神であった。
しかし選民思想に疑問を抱き、地上の引き戻しを提案。反逆罪に問われ、幽閉される。
若さゆえ、処世術に疎い。そのためラティオの中枢をコントロールできなかった。
ヒンメルの純粋な思いはアルベールに受け継がれている。

～声優さんへ～
　天上の権威的象徴が、このヒンメルです。純粋無垢の穢れない存在ゆえに、孤独。彼にはオリフィエルしか心の拠り所がありません。中性的な、いわゆる「神話的少年」をお願いいたします。

その他の役について

セリフ数の少ないキャラクターに関しては、特に指示はありません。
もしくは、現場で指示をさせていただく事となります。
何とぞ、ご了承のほどを宜しくお願い申し上げます。

MEMO

テイルズ オブ イノセンス
リ・イマジネーション

メインイベントシナリオ

	TOI_main0102.txt				
	黒バックに1行ずつ浮き上がるように文字表示。 表示に合わせてルカのナレーション				
1		ルカ	夢を見た。 どこか知らない世界の、どこか知らない遠い国――	NA_01_02_000	
2		ルカ	そこで、僕は――	NA_01_02_001	
	フェードアウト、フェードイン。重低音とともに「BANDAI NAMCO GAMES presents」と字幕表示 霧がかった天上界の平原。高台からセンサス兵に向け、演説の声をあげるアスラ。 アスラ、マントを羽織り、手にはデュランダル。アスラの傍らにはイナンナ、ヴリトラ、サクヤ、オリフィエル				
3		アスラ	なぜ俺がこの世界に！　今、このときこの場所に！ なぜ、産まれ出でたのか！？	NA_01_02_002	
	アスラの演説を流しながら、居並ぶセンサス兵の大軍を俯瞰でなめる。				
4		アスラ	その意味はなんなのか！？ その答えが！　まさしく、この一戦にあるッ！！	NA_01_02_003	
5		アスラ	天上界の統一！	NA_01_02_004	
	剣を抱えあげ、歓声を上げるセンサス兵士たち				
6		センサス兵1	オーーーーッ！	NA_01_02_005a	
7		センサス兵2	オーーーーッ！	NA_01_02_005b	
8		センサス兵3	オーーーーッ！	NA_01_02_005c	
9		センサス兵4	オーーーーッ！	NA_01_02_005d	
10		センサス兵5	オーーーーッ！	NA_01_02_005e	
11		アスラ	今日、この日をもって我々は！　「反乱軍」ではなく すべての天上人と後の世の者たちから、正しく！	NA_01_02_006	
12		アスラ	センサスと呼ばれることになるだろう！	NA_01_02_007	
13	前のセリフ流用	センサス兵たち	オーーーーッ！		
	徐々にセンサス兵の中から、歓呼の声が上がる				

No.	ト書き	役名	セリフ	ID
14		センサス兵1	アスラ！　アスラ！　アスラ！　アスラ！	NA_01_02_008a
15		センサス兵2	アスラ！　アスラ！　アスラ！　アスラ！	NA_01_02_008b
16		センサス兵3	アスラ！　アスラ！　アスラ！　アスラ！	NA_01_02_008c
17		センサス兵4	アスラ！　アスラ！　アスラ！　アスラ！	NA_01_02_008d
18		センサス兵5	アスラ！　アスラ！　アスラ！　アスラ！	NA_01_02_008e
19		アスラ	そして、創世力を手に入れ、始祖の巨人の悲願！ 我らの理想をかなえるのだ！	NA_01_02_009
	アスラ、センサス兵に背を向け、数歩歩みを進める アスラ、デュランダルを天に掲げると、ゆっくり舞い上がるヴリトラ オリフィエル、イナンナとサクヤに向けて両手を広げると光に包まれて姿を消す アスラの瞳の先には、天空城とラティオ兵の大軍。 アスラ、素早くマントを脱ぎ捨て			
20		アスラ	全軍！　突撃ぃぃッ！	NA_01_02_010
	センサス兵たち、歓声とともに突撃開始。先陣を切って、切り込むアスラ 数十メートルくらい、ひとっとびな感じ。 アスラの剣の一振りで十数人のラティオ兵が倒れる。それが2、3度繰り返される。 それに続いて、両軍の乱戦の様子。その間も、何百人ものラティオ兵を切って捨てるアスラ 戦場の様子を遠景に、ひざまずいて祈りを捧げるイナンナとサクヤ。ふたりの背後に立つオリフィエル			
21		イナンナ	アスラ、どうか無事で…。	NA_01_02_011
22		サクヤ	アスラさま…。	NA_01_02_012
23		オリフィエル	イナンナ殿。	NA_01_02_013
	イナンナの肩に、そっと右手をおくオリフィエル			
24		オリフィエル	サクヤ殿。	NA_01_02_014
	同じくサクヤの肩に、そっと左手をおくオリフィエル			
25		オリフィエル	アスラ殿なら、必ずや見事 あの天空城を落としてご覧になりますよ。	NA_01_02_015

	イナンナ、オリフィエルを振り返り		
26	イナンナ	オリフィエル…。	NA_01_02_016
	戦場の中空を舞うヴリトラ（読み：れんごくばくえんてんしょうは）		
27	ヴリトラ	煉獄爆炎天衝波ーーッ！！	NA_01_02_017
	大きく息を吸い込むと巨大な炎の帯を吐くヴリトラ 炎の帯は遠く飛び、地上に落ちると巨大なキノコ雲の壁を作り出す 圧倒されるラティオ兵。アスラ、天を舞うヴリトラを見上げ		
28	アスラ	ハハハハッ！！　我が母ヴリトラ！ 少しは遠慮してもらわんと戦がつまらんぞ！	NA_01_02_018
	アスラ、ヴリトラに向け、デュランダルを掲げる ヴリトラの顔のアップ。 アスラに向け、センサス兵の遺体が飛んでくる。 デュランダルで、センサス兵を弾き飛ばすアスラ		
29	ヒュプノス	戦がつまらぬというなら、私が少し面白くしてしんぜよう。 ただし…。	NA_01_02_019
	ヒュプノス登場		
30	ヒュプノス	その代金は、貴様の死だ！	NA_01_02_020
31	アスラ	死神ヒュプノス…言うではないか。 その後、兄上はご健勝であらせられるか？	NA_01_02_021
32	ヒュプノス	兄者の話はするな…。黙って私に殺されろ。	NA_01_02_022
33	アスラ	ふっ…。地上人から魂をかすめとる稼業に飽きて、 次は俺の魂を狙おうというのか	NA_01_02_023
	ヒュプノス、戦場をゆっくりと見回し		
34	ヒュプノス	元老院の敷いた結界もなんなく突破とはな。 さすがは「反乱軍」の将と言っておこう。	NA_01_02_024
35	アスラ	反乱軍だと…？その呼び名、気に喰わんな。	NA_01_02_025

No.	ト書き	役名	台詞	ID
36		ヒュプノス	気に喰わなければどうする?	NA_01_02_026
37		アスラ	我らの名はセンサス！ 二度と忘れぬよう、貴様の体に刻み込んでくれようぞ！	NA_01_02_027
	アスラ、デュランダルを構える			
38		アスラ	この聖剣デュランダルでな！	NA_01_02_028
39		ヒュプノス	面白い！やってもらおうではないか！	NA_01_02_029
	アスラとヒュプノス、互いに武器を構えて、駆け寄る 3合ほど打ち合った後、互いにバックステップで間を取り、大きく武器を構えなおす。 気勢のこもった叫び声とともに、一気に宙空へ舞うふたり			
40		アスラ	ウラアアアアアッ！！	NA_01_02_030
41		ヒュプノス	イヤアアアアアッ！！	NA_01_02_031
	閃光一閃。着地した、ヒュプノスの背後、地面に突き刺さる、ヒュプノスの大鎌 わき腹を押さえ、うずくまるヒュプノス。ヒュプノスの足元に滴り落ちる血。 勝ち誇るアスラ。 アスラ、ヒュプノスにデュランダルを向ける			
42		ヒュプノス	まだ…私が死ぬわけには…。 私が地上人の魂を狩らねば、天上界は…。	NA_01_02_032
43		アスラ	我らが理想、天地の融合を果たせば、その心配ももはや不要。 世の行く末を心安らかに見守るがいい。	NA_01_02_033
44		アスラ	貴様自身が魂となりて！	NA_01_02_034
45		ヒュプノス	ふ……いいだろう。	NA_01_02_035
	ヒュプノス、立ち上がり、両手を広げる。わき腹と掌に血。 息も絶え絶えのヒュプノス			
46		ヒュプノス	いつの日か転生を果たし…。 アスラ…貴様の首尾の如何、問うてくれようぞ！	NA_01_02_036
47		アスラ	その覚悟や良し！	NA_01_02_037

No.				
	アスラ、剣を構えながらヒュプノスに一気に駆け寄り、ヒュプノスに一撃を加える。 地面に、崩れ落ちるヒュプノス。アスラ、デュランダルを天に掲げ			
48		アスラ	見よ！　敵将ヒュプノスは討ち取った！ 進め！　センサスの兵よ！	NA_01_02_038
49		アスラ	今日こそ天空城を落とし！我らの理想をかなえるため、 創世力のありかを突き止めるのだ！	NA_01_02_039
	アスラ、デュランダルを大きく振り、ヒュプノスの体からデュランダルを抜く。 デュランダルを腰に戻し、独りごつ			
50		アスラ	間もなく…間もなくだ。 始祖の巨人の悲願、そして我らの理想。 あれさえあれば…そう、あれさえあれば…。	NA_01_02_040
	ゆっくりと画面フェードアウト 次のイベントへオートでつながる。			
	T01_main0104.txt			
	画面ブラックアウトのまま。セリフだけ表示 ＳＥ、朝の鳥のさえずり			
1		ルカ	あれさえあれば…。 そう、あれさえあれば…。ムニャムニャ…。	NA_01_04_000
	ゆっくりとフェードイン 画面、ルカの寝室。ベッドで寝相悪く、寝ているルカ			
2		ルカ	ん……。う～ん……。	NA_01_04_001
	ルカ、起き上がり、大きく伸び。あたりをキョロキョロ見回す 漢の読み「おとこ」			
3		ルカ	ふぁ～あ……。あ～、またあの夢か……。	NA_01_04_002
4		ルカ	僕がセンサスって国の将軍で戦争してて…。 僕の名前は、え～と…。	NA_01_04_003

5	ルカ	アス…そう、アスラだ！ 勇猛果敢、天下無双、一騎当千の将。 まさしく「漢」って感じの…。	NA_01_04_004
ルカ、がっくり肩を落とし			
6	ルカ	僕と正反対のタイプ…。	NA_01_04_005
ルカ、落ち込みを振り払うように頭を振り			
7	ルカ	…な～んて、朝から落ち込んでても始まらないか…。	NA_01_04_006
ルカ、部屋の窓辺へ歩みより、閉じられたカーテンを開く。窓から差す朝日。朝日を浴びるルカ 新オープニングムービー挿入。フェードインアウト。画面ゲームに戻って、再びルカの部屋。 窓辺に立っているルカ。ＳＥ。食器など家事の音。			
8	ルカの母	ルカ～。そろそろ起きてらっしゃい。朝食の時間よ。	NA_01_04_007
9	ルカ	母さんのチーズスープの匂いだ…。 朝食…？　ええ！？　もうそんな時間！？　急がなきゃ！	NA_01_04_008
以下の2つのセリフは2週目用のセリフ（パジャマを着た状態で始まります）			
10	ルカ	あっ、いけない、パジャマのままだった。 着替えないと…。	NA_01_04_009
11	ルカ	これでよしっと。	NA_01_04_010
プレイヤーフリーに			
TOI_main0105.txt			
ルカがリビングへ降りてくると発動 父親はテーブルにつき、新聞を広げているキッチンに立つ母親			
ルカ、終始いまいち元気がない			
1	ルカの母	おはよう、ルカ。そんなに慌ててどうしたの？ 今日は学校お休みなんでしょ？	NA_01_05_000
2	ルカ	うん……。	NA_01_05_001
ルカの父、新聞を置くと、ルカに			

3		ルカの父	こらルカ！　挨拶はきちんとしなさい。	NA_01_05_002	
4		ルカ	父さん、母さん、おはよう…ございます。	NA_01_05_003	
5		ルカの母	お父さんったら、朝から怒らないでくださいな。 さあルカ、あなたの好きなチーズスープよ。	NA_01_05_004	
	ルカ、テーブルにつく				
6		ルカ	うん、いただきます	NA_01_05_005	
	母、キッチンからテーブルへ席につく				
7		ルカの父	毎日毎日、戦争の話題ばかりだな。	NA_01_05_006	
8		ルカの母	本当に嫌になりますね。もううんざり。	NA_01_05_007	
9		ルカの父	西や北の戦場はひどい有様だそうだ。	NA_01_05_008	
10		ルカの母	そのうち、徴兵なんてことにならなければ よいのですけど。 ルカがもし徴兵でもされたら…。	NA_01_05_009	
11		ルカの父	まあ、そこまでこの王都の戦況が 不利になることはないだろう。	NA_01_05_010	
12		ルカの父	だからルカ、おまえは安心して勉学に励むんだ。 私を超える商人に早くなってくれ。	NA_01_05_011	
13		ルカ	……うん。	NA_01_05_012	
14		ルカの父	母さん、コーヒーを…。 ふむ、王都貴族院議会、異能者捕縛適応法を可決…か。	NA_01_05_013	
15		ルカの母	あなた。異能者って、人間離れした力を持った 人たちのことでしょう？	NA_01_05_014	
16		ルカの父	ああ、この世界から神の加護が消え、 いったいどれだけの年月が経ったのだろうな。	NA_01_05_015	

No.	ト書き	役名	セリフ	ID	
17		ルカの父	教団ですら神の加護を失い、 人は皆、希望を見い出せずにいる。 世界は荒れ果てていく一方だ。	NA_01_05_016	
18		ルカの父	神が去り、地上には異様な力を持つ、 わけのわからん連中が現れる始末。 まったく嫌な世の中になったものだな。	NA_01_05_017	
19		ルカの母	ああ、なんて恐ろしい…。ルカ、あなたはそんな人たちと 係わり合いになってはダメよ。	NA_01_05_018	
20		ルカ	……うん。	NA_01_05_019	
	SE、ドアをノックする音（コンコン）				
21		エディ	お～い、ルカ～！　約束の時間だぞ～！	NA_01_05_020	
	母、ドアへ行き、外を覗く				
22		ルカの母	ルカ。お友達が誘いにきたわよ。	NA_01_05_021	
23		ルカ	……うん。	NA_01_05_022	
	ルカ、席を立つ。ルカに歩み寄る母				
24		ルカの母	ほらルカ。ハンカチと…髪も整えて。	NA_01_05_023	
25		ルカ	いいよ、母さん。自分でできるから…。	NA_01_05_024	
26		ルカの父	ルカ。遊ぶのもいいが、勉強は怠けるなよ。 まだまだ今のおまえでは、 私の後など到底継がせられんからな。	NA_01_05_025	
27		ルカの母	あなたったら。遊びに行く子に水を差すようなこと、 言わないでくださいな。	NA_01_05_026	
28		ルカの父	ああ…そうだな。	NA_01_05_027	
29		ルカの母	さあルカ、楽しんでらっしゃい。	NA_01_05_028	
30		ルカ	……うん、行ってきま～す。	NA_01_05_029	

No.	指示	話者	セリフ	ID
	プレイヤーフリー			
	両親に話しかけれると異能者捕縛適用法について、または遊んでこいと促される。			
	TOI_main0106.txt			
	家の外へ出たら発生 友達二人が家の前にいる・名前はエディとニーノ			
1		エディ	よう、ガリ勉。約束通り、今日は例のアレだ。 さあ！　裏の森へ行くぞ！	NA_01_06_000
2		ルカ	うん……。でも僕、自信ないんだけど…。	NA_01_06_001
3		ニーノ	だからやるんだよ、ルカ！ いつもボーッとしてるガリ勉のおまえに、 気合いを入れる儀式なんだから！	NA_01_06_002
4		エディ	そうそう。なんて友達がいのあるオレたち！	NA_01_06_003
5		ニーノ	逃げたらおまえ、ホットドッグの刑だぞ！ わかってるな！	NA_01_06_004
6		ルカ	わ…わかってるよ。裏の森だね。ハァ…。	NA_01_06_005
7		エディ	じゃあ、裏の森で待ってるからな！ 絶対来いよ。ガリ勉ルカ！	NA_01_06_006
	走り去るエディとニーノ プレイヤーフリー			
	TOI_main0107.txt			
	コンウェイとぶつかるルカ。角を曲がったところだとなお良し。			
1		ルカ	あ！	NA_01_07_000
	尻もちをつくルカ。持っていた本を落としてしまうコンウェイ			
2		ルカ	ご…ごめんなさい！僕、急いでて…だから…。	NA_01_07_001
3	優しく	コンウェイ	こっちこそごめん。大丈夫かい？	NA_01_07_002
	手を差し伸べるコンウェイ			

4		ルカ	あ…本！　ごめんなさい！高価そうな本なのに…。	NA_01_07_003
5	優しく	コンウェイ	構わないよ。それより、ほら立って。	NA_01_07_004
	コンウェイの手を取り、立ち上がるルカ ルカ、すぐさま、コンウェイの落とした本を拾い上げ、コンウェイに渡す			
6		ルカ	そんなに高価そうな本、キズでもついてたら、僕…。 そうだ！　僕はルカ。ルカ＝ミルダ。	NA_01_07_005
7		ルカ	もしなにかあれば、僕の家を訪ねてきてください。 街の人に聞けばきっとわかるから。	NA_01_07_006
8		コンウェイ	ルカ…ミルダ？ここは王都レグヌム。 そう。じゃあ、キミなのかな…。	NA_01_07_007
9		ルカ	え…？	NA_01_07_008
10		コンウェイ	ボクは魂の救済者。 ふたつの魂を救うためにこの世界へやってきた。	NA_01_07_009
11		コンウェイ	もしかすると、キミは世界の真実を 知らなければならない人なのかもしれない。	NA_01_07_010
12		コンウェイ	たとえそれが、その身を引き裂かれるほどの 真実であったとしてもね。	NA_01_07_011
13		コンウェイ	楽しみにしているよ。 真実を知ってなお、ボクの手を借りることなく キミの魂が救済されることを…。じゃあ。	NA_01_07_012
	立ち去るコンウェイ			
14		ルカ	魂の…救済？　世界の真実？それってどういう…。 あッ、ちょっと待って！	NA_01_07_013
15		ルカ	…ヘンな人だな。まあいいか。 それより裏の森に急ごう！	NA_01_07_014

	プレイヤーフリーに				
	T01_main0108.txt				
	ワールドマップに出たら				
1		ルカ	え～と、エディたちのいる裏の森は南へまっすぐだな。	NA_01_08_000	
2		ルカ	早く行かないと、またなにいわれるかわかんないぞ。	NA_01_08_001	
	プレイヤーフリー				
	T01_main0109.txt				
	裏の森へ入ったら、待ち受けているエディとニーノ。そこに歩み寄るルカ				
1		エディ	おっせえぞ、ガリ勉！ おまえのために、来てやったんだからな！	NA_01_09_000	
2		ルカ	……うん、ごめん。	NA_01_09_001	
3		ニーノ	いいか、いつもみたいに一緒じゃねーかんな。 オレたちは助けねーぞ。	NA_01_09_002	
4		エディ	おまえひとりで、一番奥の木まで、たどりつくこと。 これがオレたちの儀式だ。いいなルカ！	NA_01_09_003	
5		ルカ	……うん。	NA_01_09_004	
6		ニーノ	よし。じゃあ、覚悟の決まったルカに オレたちからこれを授けよう！	NA_01_09_005	
	木製の武器（木刀など）を手に入れた！				
7		エディ	じゃあ、オレたち、奥で待ってるからな！絶対来いよ！	NA_01_09_006	
	奥への駆け出していくエディとニーノ				
8		ルカ	…ハア～。こんな棒きれ1本でどうしろっていうんだよ…。	NA_01_09_007	
9		ルカ	…ハア～。こんな武器でどうしろっていうんだよ…。	NA_01_09_008	
	プレイヤーフリー				
	T01_main0110.txt				
	裏の森の半分を越えたあたりで、ラインを踏んだら				

1		ルカ	ふぅ…。これで半分くらいは進んだかな？	NA_01_10_000	
2		ルカ	…………ふふ！でも、僕も意外にやれるよな！	NA_01_10_001	
	ルカ、大仰に武器を構えて				
3		ルカ	あはは！我こそはセンサスの将アスラであ～る！ 全軍突撃～ッ！	NA_01_10_002	
4		ルカ	な～んてね。	NA_01_10_003	
	画面、一瞬黒くフラッシュバック うずくまるルカ				
5		ルカ	う…なんだ…。なんなんだ、これ…。	NA_01_10_004	
	画面フェードアウト、フェードイン				
	天上界から地上界を見下ろしている。天空城の一角 バルコニーのような場所で、イナンナと並び立つアスラ				
6		イナンナ	見て、アスラ。ここからだと地上がよく見える。 緑が多い…。ほら小さな街もあるわ…。	NA_01_10_005	
	画面スクロールして、雲の合間に見える緑や小さな街の様子 カメラ、アスラたちに戻して				
7		アスラ	イナンナ、おまえも知っているだろう。 地上は元々、天上界の一部。	NA_01_10_006	
8		アスラ	だからこそ俺は、ふたつにわかれた天上界と地上を 再びひとつにせねばならん。	NA_01_10_007	
9		イナンナ	でも、アスラ。 地上は天上界を乱したならず者たちの牢獄よ。	NA_01_10_008	
10		イナンナ	天の神たる力を奪われ、地に堕ちた神のなれの果て。 それが人間…。	NA_01_10_009	
11		アスラ	そのならず者たちも、天上界の調和には… いや、世界の調和には必要不可欠なのだ。	NA_01_10_010	

12		アスラ	地上の人間たちの祈りなしでは、 この天上界は維持できん。しかし… それでもまだ足りぬ。	NA_01_10_011	
13		アスラ	今の天上界は、地上の人間の祈りで足りぬ分を 彼らの魂を狩り、天上界に還元させて、 かろうじて維持しているという有様だ。	NA_01_10_012	
14		アスラ	地上人の魂をもって維持される天上界。 そんなものが神の世界のはずがない。	NA_01_10_013	
15		イナンナ	でも、地上に堕ちた者が天上界に戻れば、 きっと私たち天上人に牙を剥く。 …再び、争いの火種になる。	NA_01_10_014	
16		イナンナ	私、恐い。あのならず者たちが またこの天に戻ってくるなんて…。	NA_01_10_015	
	アスラ、イナンナを背中から抱きしめる				
17		アスラ	なにも恐れることはない。イナンナ。 俺がそうはさせぬ。	NA_01_10_016	
18		アスラ	この天空城を落とし、創世力のありかを突き止めた、 このアスラがな。	NA_01_10_017	
19		イナンナ	アスラ…。	NA_01_10_018	
20		アスラ	約束だ。おまえのそばには必ず俺がいる。 おまえはただ、俺についてくればいい。 イナンナ、俺を信じろ…俺を信じろ！	NA_01_10_019	
	画面フェードイン、フェードアウト。裏の森に戻ってくる。 うずくまっているルカ。				
21		ルカ	イナ…ンナ…？あのキレイな女の人…。	NA_01_10_020	

強く頭を振るルカ			
22	ルカ	ハア～！　どうして急にこんな…。 だからいつもボ～ッとしてるなんていわれるんだ！	NA_01_10_021
23	ルカ	サッ！　早く行こうっと！	NA_01_10_022
プレイヤーフリー			
T01_main0111.txt			
裏の森の最奥近く			
1	ルカ	ふぅ～。一番奥までは、あと少しだな。 ん？　あれは…。	NA_01_11_000
画面スクロールすると、地面に槍を突きたて、木陰かなにかで横になり休んでいるハスタ よせばいいのに、駆け寄るルカ			
2	ルカ	あのぅ、大丈夫…ですか？	NA_01_11_001
ハスタ、すばやく飛び起き、槍を抜き、構える			
3	ハスタ	うっひょ～～～。獲物発見！ ユー・アー・マイ・ブレックファースト！ 食前酒の前の軽いおつまみでありんす！	NA_01_11_002
4	ハスタ	まさしくあんさんのお命を食らうのは、 わっちにとっては朝飯前！ それは太陽がまぶしかったからサ！	NA_01_11_003
5	ルカ	え？　え？　え？	NA_01_11_004
ハスタ、槍をルカのノド元に突きつけ、突然声色を真剣に			
6	ハスタ	さっきからキイキイ叫ぶ子どもの声に ちょいとイラつき気味でね。 この怒りをどう鎮めようか悩んでたところサ。	NA_01_11_005
7	ハスタ	さあ、このハスタさまの気晴らしのために 潔く死んでくれ。	NA_01_11_006

No.		話者	台詞	ID	
8		ルカ	え…？	NA_01_11_007	
	ハスタ、槍を肩に担いで破顔一笑				
9		ハスタ	な～んてナ！　ジョークジョーク！ ごめんよ～。ビビらせすぎちゃった？	NA_01_11_008	
10		ハスタ	エスプリがビビッドにきいた、ハスタさま一流の 軽いジョークだってばよ！　ニンニン！	NA_01_11_009	
11		ハスタ	ボクちん戦場での殺し以外はしない主義！ さあて、西の戦場へ向かうとするでごわすか！	NA_01_11_010	
12		ハスタ	戦場でボクの可愛い子猫ちゃんたちが待ってるゼ。 アスタ・ラ・ビスタ・ベイベー。	NA_01_11_011	
	ハスタ、ジャンプして画面外へ消える				
13		ルカ	え～と…恐かったんじゃなくて、 なにいってるのかわかんなくて ビックリしただけなんだけど…。	NA_01_11_012	
14		ルカ	なんか今日はヘンな人にやたら出会うな。	NA_01_11_013	
15		ルカ	あ…そうだそうだ。こんなことしてる場合じゃないや。 エディたちが待ってるんだったっけ。	NA_01_11_014	
	いったんプレイヤーフリー マップ、最奥周辺のラインを踏むと、その先にエディ、ニーノと子供たち 駆け寄るルカ				
16		エディ	おっせえぞ、ガリ勉！なにやってんだよ！	NA_01_11_015	
17		ニーノ	でもまあ、ここまでひとりで来れたんだ。 ルカも一応儀式完了ってことでいいんじゃねーの？	NA_01_11_016	

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ボイス
18		エディ	ん～…そういうことだな！　じゃあガリ勉！ ここまで付き合った友達がいのあるオレたちに、 ホットドッグおごりだな！	NA_01_11_017
19		ルカ	え？　ホットドッグって…。それじゃ…。	NA_01_11_018
20		ニーノ	そうそう！友達がいのあるオレたちに、 ホットドッグおごりだな！	NA_01_11_019
21		エディ	ホットドッグは道具屋の前の屋台で 売ってるやつじゃないとダメだぞ！	NA_01_11_020
22		ニーノ	あそこのホットドッグは街一番だもんな～。	NA_01_11_021
23		エディ	じゃあルカ、早く買って来いよ！ オレたちいつもの場所で待ってるからな！	NA_01_11_022
	画面外へ駆け出す、エディとニーノたち			
24		ルカ	道具屋の前の屋台のホットドッグ？ そりゃ確かにあそこのは街一番だけど…。 なにがホットドッグの刑だよ。	NA_01_11_023
25		ルカ	結局、どっちにせよ僕のおごりになるんじゃないか。 ハァ～…もう、しょうがないなア…。	NA_01_11_024
26		ルカ	街に戻って、さっさとホットドッグ買いに行こっと。	NA_01_11_025
	プレイヤーフリー			
	T01_main0112.txt			
	レグヌムに入り、少し進むと…			
1		スパーダ	てめえ！　離せッ！！　離しやがれってんだよ！！	NA_01_12_000
	画面スクロールして、王都兵に捕らえられたスパーダを映す。 ふたりがかりでスパーダを捕らえている王都兵。			

2		王都兵1	異能者捕縛適応法により、貴様を連行する！ さっさと歩け！　この悪魔め！	NA_01_12_001	
3		スパーダ	このオレが悪魔だとォ！オレは立派な人間だ！ クソッ！　離せよ！　この野郎！	NA_01_12_002	
4		王都兵1	ふん、このクソガキ！名のある騎士の家の出らしいが、 今はただのチンピラだそうじゃないか。	NA_01_12_003	
5		スパーダ	うるせえ！大きなお世話だ！　離せ！　離せよ！	NA_01_12_004	
6		王都兵1	確かに子ども離れしたバカ力だが、異能者といえど、 まだ十分には覚醒していないようだな。	NA_01_12_005	
7		王都兵1	さあ、いい加減諦めて大人しくしろ！ほら行くぞ！	NA_01_12_006	
	画面外へ連れ去られるスパーダ。画面、ルカに戻って。				
8		ルカ	異能者捕縛適応法…。異能者って本当にいるんだな。	NA_01_12_007	
9		ルカ	あ…こうしちゃいられない。 道具屋の前の屋台でホットドッグ買わなきゃ！	NA_01_12_008	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main0113. txt				
	道具屋前の屋台のおにいさんに話しかける				
1		ルカ	すみません、ホットドッグください。	NA_01_13_000	
2		おにいさん	あいよ。２つでいいかい？　いつもありがとうね！	NA_01_13_001	
	ホットドッグを手に入れた！				
	ルカ、振り返り、少し歩きながら				
3		ルカ	あ～…。 なんで僕がみんなにおごらなきゃいけないんだよ…。 ハア～…。	NA_01_13_002	
	画面外からイリアが登場し、フラフラとルカにぶつかる				
4		ルカ	イテッ！	NA_01_13_003	

No.	人物	セリフ	ファイル
5	イリア	…………ぅ…。	NA_01_13_004
	イリア、ばったりと倒れる		
6	ルカ	ちょ…ちょっと！どうしたのさ、具合が悪いの？ ねえってば！	NA_01_13_005
7	イリア	もうダメ…あたし死んじゃう…。	NA_01_13_006
8	ルカ	えぇえッ！？ねえ、しっかりして！死んじゃダメだ！！	NA_01_13_007
	画面外からコーダ登場		
9	コーダ	ヒドいヤツだな、しかし。	NA_01_13_008
10	ルカ	うわァ！なんだこれ！？き…君は一体なんなの？	NA_01_13_009
11	コーダ	ん？　コーダはコーダという。 それよりおまえ、ヒドいヤツ。 どう落とし前つけるんだ、しかし？	NA_01_13_010
12	ルカ	落とし前って、ちょっとぶつかっただけじゃないか！	NA_01_13_011
13	イリア	もう死にそう…。	NA_01_13_012
14	ルカ	死ぬって、そんなァ。どうして…。	NA_01_13_013
15	イリア	お腹がすいて…。	NA_01_13_014
16	ルカ	はぁ？	NA_01_13_015
	SE。腹の虫の鳴る音。ぐうぎゅるるるる		
17	コーダ	お腹すいた。そういったぞ。コーダも、同じ気持ちだ。 おまえ、なにか食べる物を出すんだな、しかし。	NA_01_13_016
18	ルカ	え～と。ホットドッグなら…あるよ。食べる？	NA_01_13_017
19	イリア	ホットドッグ？ちょうだい！！	NA_01_13_018
	イリア、ルカからなにかを引ったくり、背を向け、ホットドッグをがつがつ食べる。		
20	コーダ	コーダも食うのだ、しかし。	NA_01_13_019
21	ルカ	あ～…またエディとニーノに怒られるかなァ…。	NA_01_13_020

No.		キャラクター	セリフ	ID	
22		イリア	ふう～生き返ったァ！ あんた見かけによらず親切じゃん。	NA_01_13_021	
23		ルカ	見かけによらずって…。 普通こういうときはお礼を言うんじゃないの？	NA_01_13_022	
24		イリア	細かいことはいいっこナシよ。 それにあたし、無一文なのよねぇ。 返せといわれても返せないし～っと。	NA_01_13_023	
25		ルカ	ハァ～…。もういいよ、買い直すから。	NA_01_13_024	
26		イリア	もう冗談よ、冗談！ いや… 無一文ってのは冗談じゃないんだけど…。 まあ、お礼くらいは言ったげる！	NA_01_13_025	
27		イリア	私はイリア。イリア＝アニーミよ。 ホットドッグありがとッ！	NA_01_13_026	
28		イリア	そしてコイツは、ミュース族のコーダ。	NA_01_13_027	
	コーダ、ペコリとおじぎするとか、なんかリアクション				
29		ルカ	えっと、僕はルカ＝ミルダ…。	NA_01_13_028	
30		イリア	うわ！ やばっ！見つかっちゃう！	NA_01_13_029	
	イリア何かに気づき、あたりをキョロキョロ				
31		ルカ	どうしたの？	NA_01_13_030	
32		イリア	ちょ～っと用事思い出してね。 あ…そうそう、あたし、 お買い物頼まれてたんだっけ。	NA_01_13_031	
33		ルカ	買い物？さっき無一文っていってたんじゃ…？	NA_01_13_032	
34		イリア	あんた細かいこと気にしすぎ！ と…とにかく逃げないと…。 じゃあね！	NA_01_13_033	

イリア、画面外へ駆け出していく。後を追うコーダ。			
35	ルカ	逃げないとって…。ねえ、誰かに追われてるの？ 待ってよ！	NA_01_13_034
36	ルカ	誰かに追いかけられてるんだったら そっちはダメだって！	NA_01_13_035
ルカもイリアたちを追いかける			
次のイベントにオートでつながる			
T01_main0114.txt			
袋小路に逃げ込んでしまったイリア。			
1	イリア	…って、行き止まりじゃない！	NA_01_14_000
追いつくルカ。息が上がっている			
2	ルカ	そ…そっち行っちゃダメだって、 教えようとしたん…だ…けど…。	NA_01_14_001
3	イリア	そういうのは先に言いなさいよ！　…あッ！！	NA_01_14_002
4	コーダ	あいつらが来た。後ろだな、しかし。	NA_01_14_003
イリア、追っ手に気付き、一歩たじろぐ 僧兵がふたり現れる			
5	僧兵1	サニア村の転生者、イリア＝アニーミだな。 マティウスさまが貴様をご所望だ。 ついて来てもらおう！	NA_01_14_004
6	イリア	お断りよ！誰が村を襲うような連中に ほいほいついていくもんですか！	NA_01_14_005
7	僧兵1	我らが理想郷を作るため、 どうしてもおまえが必要なのだ。 さあ、共に楽園を目指そうではないか。	NA_01_14_006
8	イリア	お断りだってば！しつこい男はモテないわよ！	NA_01_14_007

No.	ト書き	役	台詞	ID	
9		僧兵1	ならば力づくで連れて行くまでだ！	NA_01_14_008	
	イリアが僧兵に囲まれても、なす術のないルカ（あうあういってる）				
10		イリア	放してよ！！	NA_01_14_009	
11		コーダ	そうだ放してやれ！	NA_01_14_010	
12		ルカ	………か、か、か、かの…！	NA_01_14_011	
13		ルカ	言…言わなきゃ…。大きな声で「彼女を離せ」って…。 夢の中のように、強く勇敢に…。	NA_01_14_012	
14		ルカ	…………かッ！！彼女を…彼女を離せッ！！	NA_01_14_013	
	わざとらしく、あたりを見回す僧兵				
15		僧兵1	…ああ？空耳だよなァ、今の。 おまえ、なにもいってないよな？	NA_01_14_014	
16		ルカ	え…。う…いや、その…。	NA_01_14_015	
17		イリア	ちょっと、その子は関係ないでしょ！ えーっと、ルカだっけ？ あんた早く逃げなさいよ！	NA_01_14_016	
18		ルカ	で…でも…。	NA_01_14_017	
19		僧兵1	なんだァ？ 怖くて足が動かねェか？ なら手伝ってやるよ。うらァ！	NA_01_14_018	
20		ルカ	うわァ！！	NA_01_14_019	
	ルカ、蹴り飛ばされる。ルカ、ゆっくり立ち上がりながら、エディたちにもらった 武器を構える				
21		イリア	逃げなさいってば！ こいつら、なにするかわかんないんだから！	NA_01_14_020	
22		ルカ	思い出せ…。夢の中の僕…夢の中の僕…。 夢の中の僕、夢の中の僕、夢の中の…。	NA_01_14_021	

23		ルカ	僕は…僕だって、やれるんだッ！ うぅわぁぁぁああ！！	NA_01_14_022	
	アスラの姿がルカにオーバーラップ				
24		僧兵1	なにィ！　ヤ…ヤツは…！！	NA_01_14_023	
25		ルカ	ええいッ！！	NA_01_14_024	
	僧兵に切りかかるルカ 僧兵との戦闘へ				
	T01_main0115.txt				
	戦闘終了後				
1		イリア	へ～、あんたヤルじゃん！ あいつらと互角に戦うなんてさ。 見た目はアテにならないのね。	NA_01_15_000	
2		ルカ	え…いや…。運が良かったんだよ、たぶん。 僕、ケンカは全然だし。	NA_01_15_001	
3		イリア	でも、今の力って…。	NA_01_15_002	
4		マティウス	転生者の力…だな。	NA_01_15_003	
	画面外からマティウス出現				
5		マティウス	これは思わぬ拾い物だ。 一度にふたりも同志を迎えられるとはな。	NA_01_15_004	
	ルカ、イリア、マティウスへ振り向く				
6		ルカ	だ…誰…？	NA_01_15_005	
7		イリア	そいつがマティウス。あたしの村を襲った張本人。 ホント、しつこいんだから！	NA_01_15_006	
	イリア、銃をマティウスに向け、構える				

No.		話者	台詞	ID	
8		イリア	こんなところまで追いかけて来るなんて…。 言ってるでしょ！ あたしはなにも知らないんだってば！	NA_01_15_007	
9		マティウス	いいや、思い出すさ。センサスの中枢にいたおまえなら、 必ず知っている…創世力のありかをな！	NA_01_15_008	
10		ルカ	センサス…？ センサスって戦争してるアスラの軍のこと…？	NA_01_15_009	
11		イリア	……ッ！！　あんた！どうしてそれを！？	NA_01_15_010	
12		マティウス	ほほう？貴様も記憶を取り戻しつつあるのか。 これは話が早い…	NA_01_15_011	
	マティウス、身構える				
13		ルカ	や…やる気か！？ぼ…僕の力、見ただろ！ 僕にはセンサスの将、アスラの力が宿ってる！	NA_01_15_012	
14		ルカ	てて…手出しすると、 い…命の保証とかそういうの…できないんだからな！	NA_01_15_013	
15		マティウス	なに……。	NA_01_15_014	
16		イリア	ア…アス…ラ？	NA_01_15_015	
17		マティウス	アスラだとッ！？ おまえがあのアスラの転生した姿だというのか…？	NA_01_15_016	
18		マティウス	ハッハッハ！！そうか…そうか。　おまえがアスラ…。 これはいい！　あはははは！	NA_01_15_017	
19		ルカ	なにがおかしいんだよ！！それよりやるのか？ やらないのかッ？	NA_01_15_018	

20		マティウス	いや…私もまだ完全なる覚醒にはおよばぬ身。 もめごとは避けたいのでな。 ここは退くとしよう。	NA_01_15_019	
21		マティウス	ほら、そこに目撃者もいる。 王都軍に通報されると厄介だ。	NA_01_15_020	
22		マティウス	貴様がアスラだというのなら、 その力で彼らを骸に変え、口を封じてくれると ありがたいのだがな。	NA_01_15_021	
	カメラ移動し、物陰にいるエディ、ニーノを見せる				
23		マティウス	イナンナ。そしてアスラよ。 必ずまた相見えようぞ。フフフ。	NA_01_15_022	
	マティウス、姿を消す エディ、ニーノが駆け寄ってくる				
24		エディ	ルカ、おまえ大丈夫か？	NA_01_15_023	
25		ニーノ	今の連中、一体何者なんだ？	NA_01_15_024	
	イリア、あたりをキョロキョロと見回して				
26		イリア	あんた、ちょっと来て！	NA_01_15_025	
	イリア、ルカの手を取り、画面外へ消える。 暗転して、人気のない場所へ（工場地帯へ）				
27		ルカ	ねえ、一体どういうことなの？ く…詳しく話を聞かせてよ。	NA_01_15_026	
28		イリア	あたしには小さい頃から不思議な力があってね。 そのせいか、繰り返し見る夢があるの。	NA_01_15_027	
29		ルカ	繰り返し見る夢…？もしかして、僕と同じ…。	NA_01_15_028	

No.		話者	台詞	ID	
30		イリア	その不思議な力は、人前で使ったり、他人に その話をしてはいけないと言い聞かされて育ったの。	NA_01_15_029	
31		イリア	でも、マティウスが教団組織を率いてやって来た。 あたしを尋問するために。	NA_01_15_030	
32		ルカ	マティウス…。さっきのあいつだね。	NA_01_15_031	
33		イリア	マティウスはあたしに「創世力」のありかを教えろと 問い詰めたけど、なんの話か、 あたし本当に知らないの。	NA_01_15_032	
34		イリア	でもあっちはあたしが同じ夢を繰り返し見ることも、 あたしの力のこと…。 あたしが「天術」を使えることも知っていた。	NA_01_15_033	
35		ルカ	天術って…。それが不思議な力のこと？ 昔、教団の人が使えたっていう。	NA_01_15_034	
36		イリア	天術は、かつて天上界に住んだ神々の力。 でも今では忌むべき異能者の力とされてる。	NA_01_15_035	
37		イリア	創世力のありかを聞き出せなかったマティウスは、 あたしを捕まえるために村を襲撃し始めたの。	NA_01_15_036	
38		イリア	異能の力を狩るためではなく、 自分たちに協力させるためにね。	NA_01_15_037	
39		ルカ	協力？　異能者捕縛適応法は？ じゃあ、あいつらのやってることって 法律違反じゃないの？	NA_01_15_038	
40		イリア	さあ、わかんない。とにかく、あたしは両親に逃がされて ここに辿り着いたの。	NA_01_15_039	

No.		話者	セリフ	ID	
41		ルカ	マティウスは、その創世力のために君を狙ってるわけ？	NA_01_15_040	
42		イリア	まあ、その創世力ってのがなんなのかは、 さっぱりわかんないけどね。 あたし、前世でなにか関わってたのかなぁ。	NA_01_15_041	
43		ルカ	え？　ぜ…前世？前世って、どういうこと…。	NA_01_15_042	
44		イリア	あたしの夢のこと、マティウスが言ってたの。 あたしの夢は前世の記憶だって。	NA_01_15_043	
45		イリア	つまり、あたしの前世イナンナってのは、 その創世力の近くにいたってことなんじゃないの？	NA_01_15_044	
46		ルカ	き…君がイナンナ！？	NA_01_15_045	
47		イリア	そうよ、だからなに？マティウスも言ってたじゃん。 「イナンナ。そしてアスラよ」って。	NA_01_15_046	
48		ルカ	いや、だって！！僕は、その…。 夢の中ではアスラなんだよ！！	NA_01_15_047	
49		イリア	そう、夢の中のアスラ、カッコイイよね。 あんな人と恋人だったイナンナって、 きっと幸せだったんだろうなぁ。	NA_01_15_048	
50		イリア	でもまあ、とにかく、まずは創世力ってのがなんなのか 知っておきたいのよね。	NA_01_15_049	
51		ルカ	え？　あ…そ…そうだね。	NA_01_15_050	
52		イリア	あいつらが村ひとつ襲ってまで 手に入れたがってるモノって、なに？ …って、感じでしょ？	NA_01_15_051	

53		ルカ	さっき襲ってきたヤツは、 「我らが理想郷を作るため」って言ってたよね？	NA_01_15_052	
54		イリア	そうよね。ん～、あ…そうだ。ね、こういうのどう？	NA_01_15_053	
55		イリア	あんたとあたしで先に創世力を手に入れちゃうの！	NA_01_15_054	
56		ルカ	ええッ！どうやって？	NA_01_15_055	
57		イリア	創世力のありかは、前世の記憶頼り。 だったら色んな人を訪ね歩いて、 前世の話を聞いて回るの。	NA_01_15_056	
58		イリア	きっと、あたしたちの他にも 前世の記憶を持った人がいるはずよ。	NA_01_15_057	
59		ルカ	え…でも僕は…。う…ッ！	NA_01_15_058	
			画面、一瞬黒くフラッシュバック。うずくまるルカ 画面フェードアウト、フェードイン		
			天上界から地上界を見下ろしている。天空城の一角 バルコニーのような場所で、アスラ、イナンナを背中から抱きしめている		
60		アスラ	なにも恐れることはない。イナンナ。	NA_01_15_059	
61		アスラ	約束だ。おまえのそばには必ず俺がいる。 俺を信じろ…俺を信じろ！	NA_01_15_060	
			画面フェードアウト、フェードイン。うずくまっているルカ		
62		イリア	でも、異能者捕縛適応法で、前世の記憶がある人は みんな捕まっちゃう可能性もあるでしょ	NA_01_15_061	
63		イリア	だから急がないと！ そもそも、あたしたちもいつ捕まるか…。 って、どうしたの？　あんた大丈夫？	NA_01_15_062	

64		ルカ	約束だ…俺を信じろ…。 そう、僕はイナンナの…この子のそばに必ず…。	NA_01_15_063
65		イリア	ねえ、大丈夫？	NA_01_15_064
66		ルカ	ああ…いや、うん。大丈夫、大丈夫！	NA_01_15_065
	ルカ、立ち上がり、頭を強く振って			
67		ルカ	エディとニーノ。僕の知り合いが…。 ううん、さっきの僕の力を見た他の誰かが 軍に通報してるかもしれない。	NA_01_15_066
68		ルカ	うん！　僕も力を貸すよ。急ごう！アニーミさん。	NA_01_15_067
69		イリア	そうこなくっちゃね！　オッケー！！ じゃあ、あたしの両親が持たせてくれた武器だけど、 これ使って。	NA_01_15_068
	ブロードソードを手に入れた！			
70		ルカ	あ…ありがとう。	NA_01_15_069
71		イリア	さあ、目立たないように旅の準備をしましょ。	NA_01_15_070
	プレイヤーフリー			
	TOI_main0116.txt			
	王都からワールドマップへ出たら ルカとイリア、そばにコーダ			
1		ルカ	でさ、これからどこへ向かうつもりなの？	NA_01_16_000
2		イリア	ここからずっと南の聖都ナーオス。 そこにどんな重い病気やケガでも 瞬時に治せる人がいるんだって。	NA_01_16_001
3		イリア	そんな力を持ってるなんて、 きっと転生者なんじゃないかな。	NA_01_16_002

4		ルカ	え…………。「きっと」？　「なんじゃないかな」？ 「必ず」じゃないの？	NA_01_16_003	
5		イリア	しょーがないでしょ。他に手がかりないんだから。 じゃ、こう言ってあげる。	NA_01_16_004	
6		イリア	「絶対、その人は転生者よ！」　…たぶん。 とにかく、他に手がかりないしさ。 万が一、仲間だったら儲け物じゃない。	NA_01_16_005	
7		ルカ	「たぶん」？　「万が一」？ え～と、どんどん確率が減ってるっぽいんだけど…。	NA_01_16_006	
8		イリア	あんた細かいこと気にしすぎ！ほら、さっさと行くわよ。 目的地はとにかく南！　いいわね。	NA_01_16_007	
	イリア、先に歩き出し、画面外へ				
9		ルカ	ふふふ。でも、なんだか楽しいな。 前世の縁でこんなにカワイイ女の子と知り合えるなんて。	NA_01_16_008	
10		ルカ	それに…この僕に仲間がいるかもしれないなんて…。	NA_01_16_009	
11		コーダ	なんだ、ルカ。ずいぶん嬉しそうだな、しかし。 なんかヘンなことでも考えているのか？	NA_01_16_010	
12		ルカ	な…なんでもないよ。言われただろ。 目的地はとにかく南！ ほら、行こう。	NA_01_16_011	
	ルカとコーダも画面外へ駆け出し 暗転して、プレイヤーフリー				
	TOI_main0117.txt				
	ナーオスへ向かう峠へのイン処理。並び立つルカ、イリア、コーダ				

No.	ト書き	話者	セリフ	ID	
1		ルカ	ねえ、アニーミさん。 聖都ナーオスって、この峠の先で合ってるよね？	NA_01_17_000	
2		イリア	あんたも知らないの？	NA_01_17_001	
3		ルカ	ええ！？　あんた「も」って…。 アニーミさんが知ってるもんだと思ってたんだけど…。	NA_01_17_002	
4		イリア	ええ～あんたも詳しくないの？ もォ～頼りにしてたのに！	NA_01_17_003	
5		ルカ	そんなぁ。目的地決めたの自分じゃないか…。	NA_01_17_004	
6		コーダ	あ…誰か来たんだな、しかし。	NA_01_17_005	
7		イリア	ラッキー！通行人はっけーん！ ナーオスのこと聞いてみましょ。	NA_01_17_006	
	教団への入信を希望する人々の群れ。				
8		イリア	すみませ～ん！聖都ナーオスって、この峠の先ですか？	NA_01_17_007	
9		おじいさん	ああ。峠を越えて南東をすぐさ。 私たちはナーオスから来たんでね。 …それで王都はこっちでいいのかい？	NA_01_17_008	
10		イリア	はい。あたしたちは王都から来たんです。 王都はまだ少し遠いですけど。	NA_01_17_009	
11		おじいさん	いやいや。教団へ入信出来るのなら、 こんな苦労、大したことはないよ。	NA_01_17_010	
12		ルカ	教団に…？	NA_01_17_011	
13		おじいさん	そうさ。教団の信者になれば、これから創造される楽園に 連れて行ってもらうこともできる…。	NA_01_17_012	
14		おじいさん	大主天マティウスさまは異能の者であれ、罪人であれ、 どんな人間でも守ってくれるそうだよ。	NA_01_17_013	

15		ルカ	異能の者って…異能者捕縛適応法で 捕まるんじゃないんですか？	NA_01_17_014	
16		おじいさん	いや、王都の異能者狩りも 教団には手出しできないらしい。	NA_01_17_015	
17		おじいさん	だから、異能者の中には助けを求めて、 自ら進んで教団に入信する人も多いそうだよ。	NA_01_17_016	
18		おじいさん	そう聞いて、入信のために 聖都ナーオスに寄ったんだがね。 あることが起こって、それが…。	NA_01_17_017	
19		ルカ	「あること」って…？	NA_01_17_018	
20		おじいさん	ああ、いやいや。まあ…。ナーオスに行けば、わかるさ。 さて、王都までもうひと頑張りするか。	NA_01_17_019	
	おじいさん、少し進んでから振り返る				
21		おじいさん	ああ、そうそう。この先の吊り橋が落ちとったので 遠まわりせんといかんが、気をつけてな。	NA_01_17_020	
22		イリア	は～い。ご親切にどうもぉ！	NA_01_17_021	
	おじいさんたち退場				
23		ルカ	なんだかマティウスって評判いいみたいだね。 ねえ、アニーミさん。	NA_01_17_022	
24		イリア	う～ん…。	NA_01_17_023	
25		ルカ	どうかしたの？アニー…	NA_01_17_024	
26		イリア	その呼び方！	NA_01_17_025	
27		ルカ	…ミ…さ…んって、え　なに？　呼び方？	NA_01_17_026	
28		イリア	そう。あたしのことはイリアでいいってば。 初対面で呼び捨てにされるとムカツクけどさ。	NA_01_17_027	

No.		話者	台詞	ID	
29		イリア	あんた礼儀もそれなりだし、悪いヤツでもないし、 付き合いだって長くなりそうだもん。	NA_01_17_028	
30		ルカ	はあ…。え…と…じゃあ、イリア…………さん？	NA_01_17_029	
31		イリア	緊張しなくていいってば！あたしは、イ・リ・ア。 呼び捨てでいいから。	NA_01_17_030	
32		ルカ	う…うん。わかったよ、イリア。	NA_01_17_031	
33		コーダ	コーダはコーダでいい。	NA_01_17_032	
34		ルカ	ははは。わかったよ。うん、コーダ…だね。	NA_01_17_033	
35		イリア	それでよーし！ じゃ、さっさとこの峠越えちゃいましょ。	NA_01_17_034	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main0118.txt				
	ナーオスへ向かう峠、中央付近でラインを踏むと				
1		ルカ	……………。ふふふ！	NA_01_18_000	
2		イリア	なに、気持ち悪いわね。ニヤニヤしちゃって。	NA_01_18_001	
3		ルカ	僕が魔物を相手に戦える…。 自分にこんな力があったなんて！ なんだか嬉しいんだ。	NA_01_18_002	
4		ルカ	すごいや！　夢の中のアスラの力、 本当に僕の力なんだ。	NA_01_18_003	
5		イリア	でも、その力は他の人たちから見れば異能者の力。 バレたら捕まるのよ。	NA_01_18_004	
6		ルカ	う…うん。そうだね…。 でも、ついワクワクしちゃうんだ。 ずっと憧れてたから。夢の中のアスラに。	NA_01_18_005	

7		ルカ	あんな風に強く…カッコ良くなれたらいいなって。	NA_01_18_006	
8		イリア	だからって人前でハデに使ったりしないでよ。	NA_01_18_007	
9		ルカ	うん…そうか…。でも、じゃあエディとニーノは 僕の力のことどう思っただろう。	NA_01_18_008	
10		ルカ	家はどうなってるのかな…。父さんと母さんは…。	NA_01_18_009	
11		イリア	いい？あたしたちが異能者だってことがバレたら、 教団だけじゃなく軍からも追われるんだからね。	NA_01_18_010	
12		ルカ	う…うん。わかったよ。	NA_01_18_011	
13		グリゴリ兵Ａ	はははは！もうその心配は無用だ。	NA_01_18_012	
14		イリア	え…？	NA_01_18_013	
	カメラ、移動した先には２名のグリゴリ兵				
15		グリゴリ兵Ａ	なぜならおまえたちは、 今ここでその軍に捕まるのだからな。	NA_01_18_014	
16		イリア	あんたたち何者よ！	NA_01_18_015	
17		グリゴリ兵Ｂ	おまえたち、王都で暴れていた連中だな？ 異能者…いや転生者よ。おまえたち２名！ 異能者捕縛適用法により逮捕する！	NA_01_18_016	
18		コーダ	２名？じゃあ、しかし、コーダは？コーダは、しかし？	NA_01_18_017	
19		ルカ	捕まってたまるか！僕の力を知らないな！	NA_01_18_018	
20		ルカ	…って、あれッ！？力が出ない？　いつもの僕だ！	NA_01_18_019	
	ルカ、天術を使おうとしてもエフェクトが途中で消える				
21		イリア	そんな！　どうして！？天術が…使えない！	NA_01_18_020	
22		グリゴリ兵Ａ	天術を封じるなど、我々にとっては初歩の技。 さあ、転生者研究所に連行する！！	NA_01_18_021	
23		ルカ	そ…そんなぁ…。	NA_01_18_022	

24		グリゴリ兵Ｂ	おい、この生き物はどうする？	NA_01_18_023	
	コーダをつまみあげる、グリゴリ兵Ｂ				
25		コーダ	し…しかし～！	NA_01_18_024	
26		グリゴリ兵Ａ	とりあえず連れて行け！	NA_01_18_025	
	暗転して、次のイベントへオートでつながる				
	TOI_main0201.txt				
	暗転から復帰して、転生者研究所へ連れてこられたルカとイリア 入り口でルカ、イリアの引渡しが行われる。ルカたちを連れてきたグリゴリ兵Ａと受け取る立場のグリゴリ兵Ｃ				
1		グリゴリ兵Ａ	男子１名、女子１名、サル１匹！ 新しい転生者とそのオマケだ。 収容しておけ！	NA_02_01_000	
2		グリゴリ兵Ｃ	はッ！！男子１名、女子１名、サル１匹！ 確かに収容引き受けました！	NA_02_01_001	
	グリゴリ兵Ａ、立ち去る オズバルド、奥から登場				
3		オズバルド	おい、そこのおまえ。 マティウスのヤツが来ていたという話は本当か？	NA_02_01_002	
4		グリゴリ兵Ｃ	はッ！　オズバルドさま！	NA_02_01_003	
5		グリゴリ兵Ｃ	マティウスさまより献体用にと、 転生者を何名か届けていただきました。 つい先ほどお帰りになられましたが。	NA_02_01_004	
6		オズバルド	あの教団の権威をカサに着たガキめが…。 まあ、転生者を集める広告塔として、 分をわきまえておる間は良いのだがな。	NA_02_01_005	
7		オズバルド	救いを求める転生者を集めすぎて 己の立場を忘れるとも限らん…。	NA_02_01_006	

8		イリア	マティウスですって…？	NA_02_01_007	
9		オズバルド	あのガキに出しゃばられると面倒だ。 本来の信仰が失われてしまっては、 民衆もコントロールできなくなる。	NA_02_01_008	
10		グリゴリ兵C	オズバルドさま。本日の実験には立ち会われますか？	NA_02_01_009	
	オズバルド、ルカたちを品定めするように眺める				
11		オズバルド	ふむ…そうだな。イキの良さげな転生者だし、 ひとつ見学させてもらおうか。	NA_02_01_010	
12		グリゴリ兵C	はッ！！　かしこまりました！	NA_02_01_011	
	オズバルド、奥へ去る				
13		ルカ	ね…ねぇ。一体なにをさせられるんだろう。	NA_02_01_012	
14		イリア	うーん、そうね。 浮かんで来るのは悪い想像ばっかりだけど、 聞きたい？	NA_02_01_013	
15		ルカ	う…ううん。遠慮しとくよ。	NA_02_01_014	
16		グリゴリ兵C	さあ、歩け！	NA_02_01_015	
	暗転して、収容部屋へ連行され、収容部屋の中へ放り込まれるルカたち				
17		グリゴリ兵C	ほら、時間までここに入ってろ！	NA_02_01_016	
	収容部屋の中には、スパーダとチトセ。グリゴリ兵、まだ扉を閉めずに				
18		グリゴリ兵C	どうせ貴様らの天術は使えんのだ。 ここでおとなしくしているんだな。	NA_02_01_017	
19		ルカ	どうして僕たちの天術は…。あなたたちは、一体…。	NA_02_01_018	
20		グリゴリ兵C	ふッ…我らはグリゴリの民。 長きに渡り、神の血を受け継ぐ者。	NA_02_01_019	
21		イリア	はぁ？　神の血ぃ？あんた、なに言ってんの？	NA_02_01_020	

22		グリゴリ兵C	貴様らの天術を封じたのもその神の力による御業。	NA_02_01_021
23		グリゴリ兵C	我らは貴様ら転生者を始末するために 長く修練を積んできた。 諦めて大人しくしておれ。	NA_02_01_022
24		イリア	でェ、ここはどこなのよ！献体って、なに？ あたしたちをどうするつもり？	NA_02_01_023
25		グリゴリ兵C	ふん、ここは王都が管轄する転生者研究所。 貴様ら献体の利用法は主にふたつ。 ひとつは兵器の動力源として活用する。	NA_02_01_024
26		グリゴリ兵C	そしてもうひとつは、 貴様ら自身に兵士として戦場で戦ってもらう。 そのどちらかだ。	NA_02_01_025
27		ルカ	ぼ…僕たちを戦争の道具にする気？異能者狩りって、 結局、戦争に利用するためなの！？	NA_02_01_026
28		グリゴリ兵C	貴様ら天上人が天上界を滅ぼしたお陰で、 この地上までも滅びの道を歩むことになったんだぞ。	NA_02_01_027
29		グリゴリ兵C	おかげで大地は荒れ果て、残り少ない 豊かな土地をめぐって争いが起こる。 元々誰が原因だと思っているんだ。	NA_02_01_028
30		イリア	天上人が天上界を滅ぼした…。 じゃあ天上界って、もうないの？	NA_02_01_029
31		グリゴリ兵C	天上界を滅ぼした貴様らが転生して、 またも地上を混乱に陥れる…。いいか？ 貴様ら転生者は、管理されるべき存在なのだ！	NA_02_01_030
	グリゴリ兵C、扉を閉めて、立ち去る			

32		イリア	なによ、あいつ。エッラそうにさ！　ふんだ！	NA_02_01_031	
33		ルカ	そういえば、ここにマティウスが 来てたって言ってたよね？	NA_02_01_032	
34		イリア	ああ、言ってた言ってた。ってことは…。 あそこにいるふたりも、転生者かもしんないわね。	NA_02_01_033	
35		ルカ	ひょっとすると創世力について 知ってるかもしれないよ。	NA_02_01_034	
36		イリア	あんた、ちょっとうまく話を聞き出してきなさいよ。	NA_02_01_035	
イリア、パーティアウトして、プレイヤーフリーへ					
TOI_main0202.txt					
収容部屋でのプレイヤーフリー時、イリアに話しかけると					
1		ルカ	ねえ、イリアぁ…。これから僕たちなにをされるんだろ。 想像しただけで、ほら、怖くて体が震えるんだ。	NA_02_02_000	
2		イリア	バカねぇ。じゃあ想像しなきゃいいじゃない。	NA_02_02_001	
3		ルカ	そりゃあ、口で言うのは簡単だけどさ。 イリアは平気なの？ 怖くないの？	NA_02_02_002	
4		イリア	まあ、無事じゃ済まないかもとは常々思ってるけど。 ここまでの状況は予想外だったかな～。	NA_02_02_003	
5		ルカ	僕、無事じゃいられないなんて考えもしなかったよ…。	NA_02_02_004	
6		イリア	ねえ、あんた。ひょっとして、後悔してる？ あたしについて来たこと。	NA_02_02_005	
7		ルカ	そ…そんな！！僕は、ただ…。	NA_02_02_006	

8		イリア	あ～、やっぱりいいや！ 今はなにも言わないでちょうだい。 あんたの答え聞くの怖いし…。	NA_02_02_007
9		イリア	あんたの怯えた目を見ると、こんな旅に 巻き込んじゃった自分が許せなくなりそう。 …だから、そんな顔、禁止ね。	NA_02_02_008
	コーダ、二人の間でキョロキョロする			
10		コーダ	イリア、泣くか？	NA_02_02_009
	イリア、後ろを向く（壁を向く）			
		イリア	…………	
11		ルカ	うん、わかったよ、イリア。大丈夫だよ！ きっと逃げ出す機会はあるよ！	NA_02_02_010
	イリア、くるっと振り返って			
12		イリア	あったりまえじゃない！ 絶対、諦めたりするもんですか。	NA_02_02_011
13		ルカ	ああ当然さ！　見てやがれ！ え…え～っと、ジャ…ジャマするヤツは ぶっ飛ばしてやるぜッ！	NA_02_02_012
14		イリア	ん～、…そこまでムリしてくれなくて 別にいいんだけど…。	NA_02_02_013
15		ルカ	ちぇ…元気づけようとするとこれだもんな。トホホ…。	NA_02_02_014
	まだ他のふたり（スパーダ、チトセ）に話しかけていなければプレイヤーフリー イリア、スパーダ、チトセの三人全員に話しかけていれば、次のイベント （イベント０２０５）が発動。			
	TOI_main0203.txt			
	収容部屋でのプレイヤーフリー時、スパーダに話しかけると			

1		ルカ	あ…あのぅ…。	NA_02_03_000	
2		スパーダ	ああ？　なんだぁ？やろうってのか！？	NA_02_03_001	
3		ルカ	し…しまった…。僕の苦手なタイプだ…。	NA_02_03_002	
4		スパーダ	なんだよ。自分から話しかけといてダンマリか、ああ？	NA_02_03_003	
5		ルカ	は…はい。すみません…。	NA_02_03_004	
6		スパーダ	オレの名はスパーダ。スパーダ＝ベルフォルマだ。	NA_02_03_005	
7		ルカ	あ、あの…僕、ルカです。ルカ＝ミルダ…と申します。	NA_02_03_006	
8		スパーダ	あん？　ミルダってのは聞き覚えあるな。 ひょっとして、おまえイイトコのボンボンじゃねェ？	NA_02_03_007	
9		ルカ	ああ、はい。割と。あ…でも！…今は持ち合わせが…。	NA_02_03_008	
10		スパーダ	バ～カ。金取ったりなんかしねーよ！ ああ～ビビらせちまって悪かったな。	NA_02_03_009	
11		スパーダ	ナメられるといけねェから、 初対面の野郎には最初にガツンと いっとく主義なんだ、オレ。	NA_02_03_010	
12		ルカ	は…はぁ…。	NA_02_03_011	
13		スパーダ	…んで、話は変わるけど、あのコ結構カワイイじゃん。 おまえの彼女か？	NA_02_03_012	
14		ルカ	彼女ぉ！？ち…違います！ただの友だ…、知人です。	NA_02_03_013	
15		スパーダ	なんだよ。ヨソヨソしい言い方だな。 知人ってことは、おまえそれ、 他人ってことじゃん。	NA_02_03_014	

No.		話者	セリフ	ID	
16		ルカ	あ…でも、そんなには他人でもなくて え～…そのぅ。でも彼女が僕を どう思ってるのかわかんないし…。	NA_02_03_015	
17		スパーダ	なんだよ、ハッキリしねーヤツだな。でも、まいっか。	NA_02_03_016	
18		スパーダ	…で、ここに連れて来られたってことは おまえも異能者なわけ？	NA_02_03_017	
19		ルカ	そ…そういうことになりますね。	NA_02_03_018	
20		スパーダ	オレはよぉ、街でケンカしちまってな。 更生施設にでも入れられるのかと思ったら、 異能者狩りだってよ。	NA_02_03_019	
21		ルカ	ああ…。ちょうどあなたが乱闘騒ぎで捕まるところを 街で見かけましたよ。	NA_02_03_020	
22		スパーダ	へ？　マジで？ヘヘッ！どうよ、オレ強かったろ？	NA_02_03_021	
23		ルカ	いや～、連行されてるところしか 見てませんから、なんとも…。	NA_02_03_022	
24		スパーダ	ああ！？　なんでオレがザコどもを 豪快にぶっ飛ばすカッコイイとこ ちゃんと見てねーんだよっ！！	NA_02_03_023	
25		ルカ	はひぃッ！！　す…すみません…！！	NA_02_03_024	
26		スパーダ	…おまえ、いちいち怯えすぎ。	NA_02_03_025	
27		ルカ	は…はぁ、すみません…。	NA_02_03_026	
28		スパーダ	で、いちいち謝りすぎ！オレには敬語もいらねェよ！	NA_02_03_027	
29		ルカ	す…すみませ…。じゃなくって、う…うん！ よろしく、スパーダ…さん。	NA_02_03_028	

30		スパーダ	さん付けもいらねェよ！まあ、よろしく頼むわ。	NA_02_03_029	
	まだ他のふたり（イリア、チトセ）に話しかけていなければプレイヤーフリー イリア、スパーダ、チトセの三人全員に話しかけていれば、次のイベント （イベント０２０５）が発動。				
	TOI_main0204.txt				
	収容部屋でのプレイヤーフリー時、チトセに話しかけると				
1		チトセ	初めまして、こんにちは。	NA_02_04_000	
2		ルカ	こんにちは僕、ルカっていいます。	NA_02_04_001	
3		チトセ	私はチトセ…。チトセ＝チャルマ。よろしくね。 ねえ、あなたもやっぱり転生者なの？	NA_02_04_002	
4		ルカ	うん、そう。えーっとあなたも転生者？	NA_02_04_003	
5		チトセ	もちろんよ！ここには前世の記憶を持つ転生者が 集められてるって聞いてるわ。	NA_02_04_004	
6		チトセ	私、ずっと昔から探している人がいてね。 その人もきっとどこかで転生しているはず。 そして私と必ず巡り会う運命なの。	NA_02_04_005	
7		ルカ	探している人…？	NA_02_04_006	
8		チトセ	そう。だから教団に入信するつもりなの。 だって教団には転生者がたくさんいるんでしょ？	NA_02_04_007	
9		チトセ	教団にいれば、いずれ必ず会えると思うから…。 あの人に…。	NA_02_04_008	
10		ルカ	そうなんだ。でも不安じゃない？ 教団って、最近よくわからないこと やってるみたいだし。	NA_02_04_009	

11		チトセ	…でも、前世の記憶をみんなで共有するのって、 きっと楽しいと思うわ。 あなたにもあるんでしょ？　前世の記憶。	NA_02_04_010	
12		ルカ	う…うん。あんまり詳しくは憶えてないんだけどね。	NA_02_04_011	
13		チトセ	ねえ、ルカくん。 あなたと一緒に来た女の子、お友達なの？	NA_02_04_012	
14		ルカ	まあ、そんなカンジかな。	NA_02_04_013	
15		チトセ	どうしてかな。私、あの子のこと あんまり好きになれない…かも。	NA_02_04_014	
16		ルカ	どうして？　自分勝手だし、気が強いし、 僕の話あんまり聞いてくれないけど、 いい子だよ！　…たぶん。	NA_02_04_015	
17		チトセ	でも彼女、あなたにふさわしくないと思うの…。 あ！　ごめんなさい。今のは忘れて！ 余計なお世話よね？	NA_02_04_016	
		ルカ	…………。		
18		チトセ	早く出られるといいわね…。 あなたはいい人だから、ここを出ても どこかでまた会えると嬉しいな。	NA_02_04_017	
19		ルカ	うん…そうだね。また会えるといいね。	NA_02_04_018	
	まだ他のふたり（イリア、スパーダ）に話しかけていなければプレイヤーフリー イリア、スパーダ、チトセの三人全員に話しかけていれば、次のイベント （イベント０２０５）が発動。				
	TOI_main0205.txt				
	収容部屋のメンツ（イリア・スパーダ・チトセ）と全員話したら発生				

No.		話者	台詞	ID	
1		ルカ	は～ぁ。それにしても、 いつまでここにいなきゃいけないんだろう…。	NA_02_05_000	
	カメラ切り替え、扉が突然開く				
2		グリゴリ兵A	これより適正検査を行う！ ルカ＝ミルダ！　イリア＝アニーミ！ スパーダ＝ベルフォルマ！　以上３名、出ろ！	NA_02_05_001	
3		スパーダ	ああ？　適正検査だと？なにやらされんだよォ。	NA_02_05_002	
4		グリゴリ兵A	貴様らの戦闘能力を検査する。詳細は話せん！	NA_02_05_003	
5		スパーダ	戦闘能力ぅ？はッ！　上等じゃねーか！	NA_02_05_004	
6		ルカ	あのぅ。チトセさんは来ないんですか？	NA_02_05_005	
7		グリゴリ兵A	教団への入信を希望する者には適正検査は行われない。 おまえらも入信を希望するか？	NA_02_05_006	
8		ルカ	あ…そ、そういうことならじゃあ、僕も希望…。	NA_02_05_007	
9		イリア	だーれが、入信なんてするもんですか！バーカバーカ！	NA_02_05_008	
10		スパーダ	ったりめーだろ！教団になんか入りゃしねーよ！ なあ、ルカ？	NA_02_05_009	
11		ルカ	ええ～、そうなんだ…。	NA_02_05_010	
12		グリゴリ兵A	はん、その度胸は認めてやろう。 だが、それがいつまで続くかな？ それでは付いて来い！	NA_02_05_011	
13		チトセ	ルカくん、気をつけてね。	NA_02_05_012	
14		ルカ	うん…ありがとう。	NA_02_05_013	
	暗転、通路へ　グリゴリ兵を先頭に連行される３人。戦闘実験部屋到着、中へ 実験部屋には、もう一人転生者がいる。				

15		グリゴリ兵Ａ	ルカ＝ミルダ！　イリア＝アニーミ！ スパーダ＝ベルフォルマ！ これより貴様らの適正検査を行う！	NA_02_05_014	
16		グリゴリ兵Ａ	目の前の敵を倒せ。以上！	NA_02_05_015	
17		スパーダ	目の前の敵？　ひとりじゃねーか。 ３対１かよ。ナメられたもんだなッ！	NA_02_05_016	
	進み出るスパーダ、慌てて制するルカ				
18		ルカ	ちょ…ちょっと待ってよ！この人と戦うの？ だって人間じゃないか！！	NA_02_05_017	
19		グリゴリ兵Ａ	そうだ。早く倒せ。さもなくば、死ぬぞ？	NA_02_05_018	
20		ルカ	イヤだよ！魔物相手ならともかく。 この人にだって親や友達が…。	NA_02_05_019	
21		グリゴリ兵Ａ	ふん。相手はそう思ってはくれんぞ。いいのか？	NA_02_05_020	
22		ラティオ兵２	おい！　そこの貴様ッ！！	NA_02_05_021	
23		ルカ	え？　そこの貴様って…。僕のこと…？	NA_02_05_022	
24		ラティオ兵２	覚えて…いや、思い出したぞ！ 貴様に殺された同胞たちの顔を！ 貴様に砕かれた我が四肢の痛みを！	NA_02_05_023	
25		イリア	へェ～。あんた見かけによらず、 残酷なことしてたのね。	NA_02_05_024	
26		ルカ	してないよ！　そんなこと！　人違いでしょ？ 僕、ケンカなんてしたことないし…。 ましてや人を殺すなんて！！	NA_02_05_025	

No.		話者	台詞	ボイスID	
27		ラティオ兵2	貴様を殺し、我がラティオの同胞たちの 命を購わせてやるッ！！ 死ね！ アスラ！！	NA_02_05_026	
敵フラッシュ。ラティオ兵に変身					
28		スパーダ	なんだ、こりゃあ？	NA_02_05_027	
29		イリア	に…人間じゃないじゃない！なによ、これ…。	NA_02_05_028	
敵、ルカににじり寄りながら					
30		ラティオ兵2	ラティオの敵、同胞の敵、天上界の敵！アスラぁぁぁ！！ コ・ロ・スぅぅ！！！	NA_02_05_029	
31		ルカ	うわぁぁぁああ！！	NA_02_05_030	
ラティオ兵Aとの戦闘へ					
TOI_main0206.txt					
ラティオ兵Aとの戦闘勝利					
1		ラティオ兵2	オ・ノ・レ…。ア・ス・ラ…ア・ス…。	NA_02_06_000	
ラティオ兵、消滅					
2		スパーダ	一体、なんだってんだ…？それにアスラだって？	NA_02_06_001	
3		イリア	これって、前世の因縁なの？ ラティオとか言ってたけど…。	NA_02_06_002	
4		ルカ	ラティオ…。あのアスラのセンサス軍と戦ってた相手。 ラティオ軍…。	NA_02_06_003	
オズバルド、グリゴリ兵を伴って登場					
5		オズバルド	左様。先ほどの相手は貴様らと同じく前世で神だった者。 教団から連れて来られた者だ。	NA_02_06_004	
6		ルカ	神…？	NA_02_06_005	

No.	ト書き	役名	セリフ	ID	
7		オズバルド	まあ、天上人と呼ぶ方が正しいがな。 なんだ？ あのような力を 振るっておきながら知らなかったのか？	NA_02_06_006	
8		イリア	じゃ、さっきの変身は 前世の…神だった頃の姿ってこと？	NA_02_06_007	
9		オズバルド	なかなか察しがいいな、お嬢ちゃん。 すべての記憶を呼び起こし、 前世の力を完全に取り戻した結果だ。	NA_02_06_008	
10		オズバルド	つまり「覚醒した」というわけだ。よほどのことがないと そうそう覚醒などしないはずなのだが…な。	NA_02_06_009	
11		イリア	つまり、さっきの相手にとって ルカと会ったことは「よほどのこと」だったのね…。	NA_02_06_010	
12		イリア	じゃあ、もしかして、 転生者同士ヘタに出会わない方がいいかもってこと？	NA_02_06_011	
13		ルカ	じゃ…じゃあ、僕にも前世の姿を取り戻すことが…。 覚醒することができるの？	NA_02_06_012	
14		オズバルド	無論、ここはそのための研究所なのだ！ しかし、そのためには さらに転生者と戦う必要がある。	NA_02_06_013	
15		オズバルド	おい、次を用意しろ！こいつらは実戦で使えそうだ。	NA_02_06_014	
	オズバルド引っ込み、入れ替わりに敵登場				
16		ルカ	そんな！僕、もう戦えないよ…。力も…出ないよ…。	NA_02_06_015	
	ルカ、へたり込む				
17		イリア	ちょっとォ！ 死にたいの？しっかりしなさい！	NA_02_06_016	

18	ラティオ兵１	アスラ！　貴様ぁぁぁ！！ またひとり、我が同胞を手にかけたな！ 許さんぞ、許さんぞぉおおおおおッ！！	NA_02_06_017
	敵フラッシュ、モデルチェンジ ルカににじり寄ってくる		
19	スパーダ	どいてろ！　ルカ！	NA_02_06_018
	スパーダ、ルカとラティオ兵の間に割って入る		
20	スパーダ	心に剣を持ち、誰かの楯となれ！	NA_02_06_019
21	スパーダ	昔、じいがよく聞かせてくれた言葉だ。 ケガしないように下がってな。 行くぜっ！！	NA_02_06_020
	スパーダ覚醒の描写。スパーダの体にデュランダルがオーバーラップ		
22	ルカ	……ッ！！…デュランダル！	NA_02_06_021
	ラティオ兵Ｂとの戦闘へ		
	T01_main0207.txt		
	ラティオ兵Ｂとの戦闘勝利		
1	スパーダ	やれやれだ。おまえ、ホントにアスラか？ なっさけねェなぁ。	NA_02_07_000
2	ルカ	じゃあ、君はやっぱり…。	NA_02_07_001
3	スパーダ	そう、オレの前世は聖剣デュランダル。	NA_02_07_002
4	スパーダ	天上界において「その刃、斬れぬ物は帯剣者のみ」 そう謳われた、無比の名剣さ。	NA_02_07_003
	フェードイン、アウト アスラ、剣を眺めながら。「佩剣」の読みは「はいけん」		
5	アスラ	ふ…今宵のデュランダルは、切れ味がひと味違うな。	NA_02_07_004
6	デュランダル	…当然のこと。	NA_02_07_005

No.	ト書き	話者	セリフ	ファイル名	
7		アスラ	またおまえに命を救われた。 おまえとならどこまでも、我が恩人として…。	NA_02_07_006	
8		アスラ	いや、良き友として、永らく共に覇道を歩むことができる。	NA_02_07_007	
9		デュランダル	嬉しいことを言う…。いいだろう、アスラ。 我は永遠に貴殿と共にあろうぞ。	NA_02_07_008	
10		アスラ	ふ…我が友よ。これからもその刀身、 存分に血で汚させてもらう。 今はしばし、その鞘で身を休めるがいい…。	NA_02_07_009	
	アスラ、仰々しくデュランダルを数回振った後、鞘に収める。フェードイン、アウト				
11		ルカ	そう、君は僕の愛剣だった。幾度も共に死線を潜り抜け、 その都度、君に感謝していたっけ。	NA_02_07_010	
12		スパーダ	まあ、今考えるとおまえってさ、 剣に話しかけるヘンなヤツって話だけどな。	NA_02_07_011	
13		ルカ	き…君だって、剣のクセにしゃべってたじゃないかぁ。 そっちだって十分ヘンだよ！	NA_02_07_012	
14		スパーダ	へっ！　言うじゃねェか。 デュランダルなしじゃなんもできねェ、 ヘタレだったクセに。	NA_02_07_013	
	ルカ、言葉を詰まらせているカンジのエモーション				
15		ルカ	ぐ…く…。言い返せないや…。	NA_02_07_014	
	スパーダ、突然ルカをぎゅっと抱きしめる				
16		スパーダ	久しぶりだな。会いたかったぜ。	NA_02_07_015	
17		ルカ	あ…ああ。うん。僕も…。	NA_02_07_016	
	少し間を取って				

No.	指示	話者	台詞	ID
18		イリア	うおっほん！　ねえ、どなたかのことお忘れじゃない？ なにふたりで怪しい雰囲気出してるのよ。	NA_02_07_017
19		ルカ	あ…え、はあ、うわわ！	NA_02_07_018
	慌てて離れるルカとスパーダ			
20		イリア	じゃあ、あんた、あの剣だった人？ あれ？　人って言い方はヘンよね…。 まあいいか。あたし、前世はイナンナなの。	NA_02_07_019
21		スパーダ	へえ、おまえがイナンナ？ホントかよ。 おしとやかさの欠片もねェなぁ。	NA_02_07_020
22		イリア	あ～ら、ありがと。あんたも全然、剣っぽくなくって 普通の人間みたいね。	NA_02_07_021
23		オズバルド	ムダ話はそこまでだ。	NA_02_07_022
	カメラ、オズバルドに。オズバルド歩いてくる			
24		オズバルド	なかなかの腕前だな。これなら十分に期待できる。 ただの献体になぞ回すのは惜しい。	NA_02_07_023
25		スパーダ	そんなことで褒められたって嬉しかァないね。	NA_02_07_024
26		イリア	んで？　あたしたち合格なわけ？	NA_02_07_025
27		オズバルド	ああ、満点をやろう。 褒美として地獄の激戦区「西の戦場」へご招待…だ。	NA_02_07_026
28		ルカ	や…やっぱり戦場に送られるんだ…。	NA_02_07_027
	ルカ、へたりこむ			
29		オズバルド	あそこは戦況の見通しが悪くてな。 地の利を生かしたガラム兵の ゲリラ戦法に手を焼いておる。	NA_02_07_028

30		オズバルド	貴様らほどの戦闘能力なら、 かなりの戦果を挙げられるだろう。 ハッハッハ。簡単にくたばってくれるなよ！	NA_02_07_029	
	オズバルド退室				
31		ルカ	イヤだ！　戦場なんてイヤだよォ。	NA_02_07_030	
	スパーダ、イリアがパーティアウトして、プレイヤーフリーへ				
	TOI_main0208.txt				
1		イリア	もう落ち着きなさいよ。 ジタバタしたって始まらないでしょ。	NA_02_08_000	
2		イリア	それにしても、運命ってのはあるもんね。 イナンナ、アスラ、デュランダルの ３人がこうも見事にそろうなんてさ。	NA_02_08_001	
3		イリア	あたし、やっぱりまだ、全然、思い出せてないんだけど。 他にもいずれ出会える人がいるのかしら。	NA_02_08_002	
4		イリア	ほら、ルカ。運命ってのがあるんだから 他の誰かと出会うまで、 あたしたち死にゃしないわよ…たぶん。	NA_02_08_003	
5		ルカ	せっかく元気づけてくれてるんだから 最後に「たぶん」って付けるの止めてよ…。	NA_02_08_004	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main0209.txt				
1		スパーダ	ヘッ、地獄の激戦区「西の戦場」ねえ。 …上等じゃねーか。	NA_02_09_000	
2		ルカ	スパーダは恐くないの？	NA_02_09_001	

3		スパーダ	オレの前世を誰だと思ってるんだよ。 聖剣デュランダルだぜ。 戦場を恐いと思ったことは一度もねぇよ。	NA_02_09_002	
4		スパーダ	そんなことより問題はおめぇらだよ。 ふたりともイメージ違いすぎだろ。 どこがアスラとイナンナなんだよ。	NA_02_09_003	
5		ルカ	それ言わないでよ。自分が一番わかってるんだから…。	NA_02_09_004	
落ち込むルカ。少し間					
6		スパーダ	ああ、そう言ゃァさ………。あ…あのよ？ あの言葉な…。	NA_02_09_005	
7		ルカ	ん？なに？	NA_02_09_006	
8		スパーダ	「良き友として永らく共に」って あの言葉、オレは…いやデュランダルは 心底嬉しかったんだぜ。あのとき…。	NA_02_09_007	
9		ルカ	………。う、うん。	NA_02_09_008	
10		スパーダ	へヘッ、転生しちまったとはいえ、 おまえにちゃんと伝えられて良かったぜ！	NA_02_09_009	
11		スパーダ	心配すんな、ルカ。 おまえはオレが守ってやる。必ずだ。	NA_02_09_010	
12		ルカ	うん。ありがと。	NA_02_09_011	
プレイヤーフリーに					
TOI_main0210.txt					
イリア、スパーダに話しかけたあと、実験部屋から出ようとしたら					
1		グリゴリ兵Ａ	間もなく西の戦場行きの列車の準備が整う。 それまで大人しくしてもらおう。	NA_02_10_000	

2		スパーダ	ああ～？アレコレ指図すんじゃねぇ！ ぶっ飛ばすぞ、てめえ！	NA_02_10_001
背後からグリゴリ兵Bに一撃を喰らい、しゃがみ込むスパーダ				
3		スパーダ	いででで…。	NA_02_10_002
4		グリゴリ兵C	これで大人しくできるな？ 残念だが、すでに結界を張った。 貴様らの天術は使えん。	NA_02_10_003
SE：汽笛の音				
5		グリゴリ兵C	ちょうど準備ができたようだ。 さあ、その扉から列車の乗り場へ向かえ。 つまらん考えは起こすなよ。	NA_02_10_004
よろよろと立ち上がるスパーダ、沈み込んでいるルカ、そしてイリアがドアから出る 次のイベントへオートでつながる				
TOI_main0211.txt				
平原を走る、移送列車。フェードイン、アウトで列車内へ。 客車ではなく、内装が非常に粗末な貨物列車。列車の走向音など。 ひとり、ぽつんとイリア、スパーダから離れてうずくまっているルカ。イリアとスパーダ、のんきそうに床に座っている。				
1		ルカ	うう…イヤだ。戦場なんてイヤだよォ…。 うっうっう…。	NA_02_11_000
2		スパーダ	ルカのヤツ。せっかく元気づけてやったのに 列車に乗ったらまたあれだ。 いつまで続けるつもりだ、あれ？	NA_02_11_001
3		イリア	あたしだって、運命なんてガラにもない言葉まで使って 励ましたのにさ。まったくもう。	NA_02_11_002
4		イリア	あたし、あいつのあれそろそろ慣れてきちゃったから、 しばらくほっときましょ。	NA_02_11_003

	可能ならスパーダ、イリア、やれやれという感じのポーズ			
5		スパーダ	にしてもよ。その細腕に二丁拳銃はたいしたもんだな。	NA_02_11_004
6		イリア	そう？故郷のサニア村は周りに砂漠しかない だだっぴろーい場所だからね。	NA_02_11_005
7		イリア	接近戦より銃のほうが便利なのよ。 まあ、土地柄ってヤツね。	NA_02_11_006
8		イリア	あんたの二刀流だって、昨日今日 身につけたってわけじゃなさそうね。 そうとう年季入ってる。	NA_02_11_007
9		スパーダ	まあな。なあなあ、二丁拳銃と二刀流、 オレたち意外と気が合いそうじゃねえ？	NA_02_11_008
10		イリア	残念、それはないから！ないない。あはははは！ あはははははは！	NA_02_11_009
11		スパーダ	ちぇッ、冷てえの。	NA_02_11_010
12		イリア	あ～おかしかった…。んじゃ、あたしは到着まで ちょっと横にならせてもらおうかな。	NA_02_11_011
	イリア、ゴロ寝。スパーダ、少し間を取ってから立ち上がりルカのそばへ来て、座る			
13		スパーダ	よう、ホントにイリアおまえの彼女じゃねえんだよな？	NA_02_11_012
14		ルカ	……う、うん。	NA_02_11_013
15		スパーダ	そうか。じゃあ、オレにもチャンスがあるってわけだ。	NA_02_11_014
16		ルカ	……え？	NA_02_11_015
17		スパーダ	経験豊富なスパーダさまのお見立てじゃ、 ありゃあしばらくしたら、 世話好きのいい女になりそうだからな。	NA_02_11_016
18		スパーダ	今からモーションかけといて損はねえだろ。	NA_02_11_017

19		ルカ	ええッ！？	NA_02_11_018
20		スパーダ	なんだよ。おまえら別に 恋人同士ってわけじゃないんだろ。	NA_02_11_019
21		ルカ	……で、でも、ん～とイリアは…え～と、自分勝手だし 人の話あんまり聞かないし…。	NA_02_11_020
22		スパーダ	そこがいいんじゃねえか。自分の意見持っててよ。	NA_02_11_021
23		ルカ	え…えっと、じゃあ…じゃあさ。	NA_02_11_022
24		スパーダ	なあ、おまえ、もう少しストレートに 想いを伝える練習しろ。 でないと誰かにかっさらわれるぜ。	NA_02_11_023
25		ルカ	え…？	NA_02_11_024
	列車の走行音がやみ、ブレーキ音。列車の揺れなども停止			
26		スパーダ	到着したみたいだな。 ルカ、なんだ、おめえ泣きやんだじゃねえか。 だったらさっさと準備しろよ。	NA_02_11_025
27		ルカ	う…うん。	NA_02_11_026
	次のイベントにオートでつながる			
	TOI_main0301.txt			
	移送列車のそばにはグリゴリ兵と王都兵。移送列車から降り立つルカたち			
1		グリゴリ兵Ａ	ほら、貴様ら、さっさと降りんか！	NA_03_01_000
2		イリア	なによ、エラそうに！	NA_03_01_001
3		スパーダ	うっせーな。今降りてるところだろうがよ。	NA_03_01_002
4		グリゴリ兵Ａ	以上３名、転生者部隊の補充要員として 王都軍に引き渡したい。	NA_03_01_003
5		王都兵２	承った。移送、ご苦労である！さあ、行くぞ！	NA_03_01_004

		王都兵に連れられ歩きだす、ルカたち。フェードイン、アウト。西の戦場、王都軍拠点		
6		王都兵指揮官	よし、貴様らはこれから王都軍の一員として戦ってもらう！ 気をつけッ！	NA_03_01_005
		思わず身を正してしまうルカたち		
7		王都兵指揮官	これより貴様らには、森へ進撃し小賢しいガラム兵をせん滅してもらいたい。 その前に戦況を説明しよう。	NA_03_01_006
8		ルカ	あ…あのぉ質問が…。	NA_03_01_007
9		王都兵指揮官	質問を許した覚えなどないぞ！ 礼儀をわきまえぬヒヨッコめ！ だが、まあいい。聞いてやる。	NA_03_01_008
10		ルカ	あの…僕たち…。まだなんの訓練も受けていない 素人なんですけど…。	NA_03_01_009
11		王都兵指揮官	問題ない！貴様らも転生者。常人を超越した能力を 持つと聞いている。訓練など不要だ！	NA_03_01_010
12		王都兵指揮官	現在、小賢しいガラム兵は数人単位での ゲリラ戦を展開している。 よって遭遇戦により、各個撃破してもらいたい。	NA_03_01_011
13		スパーダ	なんだよ。大したことなさそーじゃん。	NA_03_01_012
14		王都兵指揮官	貴様は有史以来、最低の愚か者だ！ 情報によるとガラム軍に投入された 傭兵団に転生者が交じっているらしい。	NA_03_01_013
15		王都兵指揮官	その高々と伸びた鼻っ柱のまま戦地に臨めば、 明日には、戦死公報に名前が載るぞ！	NA_03_01_014

No.		話者	台詞	ID	
16		イリア	なにが戦死公報よ。…いいもん、 こっそり逃げちゃおうっと。	NA_03_01_015	
17		王都兵指揮官	そこの女！逃げようとしてもムダだぞ！	NA_03_01_016	
18		イリア	ど…どうしてよ！	NA_03_01_017	
19		王都兵指揮官	戦場の周囲はグリゴリ兵に監視させ、 貴様らの力を奪う結界もすでに設置済みだ。	NA_03_01_018	
20		王都兵指揮官	いいか！　敵前逃亡などクソ虫にも劣る下衆外道の所業！ くれぐれも、逃げようなどと思うな！	NA_03_01_019	
21		スパーダ	ヘッ、誰が逃げるもんかよ。オレたちにかかったら、 ガラム兵なんてイチコロさ。	NA_03_01_020	
22		王都兵指揮官	ふん…物資が必要なら、補給兵に。 負傷した場合は、衛生兵に話しかけろ。 わかったな！　以上、解散！	NA_03_01_021	
プレイヤーフリーに					
TOI_main0302.txt					
少し歩くと、チトセがいる。ルカたちが近づくとチトセから近づいてくる					
1		チトセ	ルカくん！大丈夫？　ケガはない？	NA_03_02_000	
2		ルカ	チトセさん…。だ…大丈夫だよ！ まだ戦闘もしてないし。	NA_03_02_001	
3		チトセ	そうなの…。ああ、良かった無事で。	NA_03_02_002	
4		イリア	あんた、どうしてここにいんのよ？	NA_03_02_003	
5		チトセ	……さあ？あなたには関係ないと思うんだけど。	NA_03_02_004	
6		イリア	「さあ？」って、なによ！ なにあんた、すっとぼけてんのよ！	NA_03_02_005	
7		ルカ	ええっと、チトセさんは教団に入信したんだよね？	NA_03_02_006	

No.		役	セリフ	ID
8		チトセ	そうなの。それで教団の奉仕活動の一環として ここで衛生兵を務めることになったの。	NA_03_02_007
9		ルカ	へぇ、頑張ってるんだね。	NA_03_02_008
10		チトセ	ふふふ。でも私も到着したばかりで まだまだこれからなの。でも… ルカくんのそばにいられるなんて嬉しい。	NA_03_02_009
11		イリア	だったら最初から奉仕活動だって 言えばいいじゃない。なにが「さあ？」よ！ あんたムカツク…。モガモガ。	NA_03_02_010
	スパーダ、イリアを引っ張り、ルカ、チトセと距離を置く。カメラ、スパーダたちを追う			
12		イリア	なにすんのよ！あんた、あの女の味方なの？ あたしの敵？　敵なのね？	NA_03_02_011
13		スパーダ	だ～ッ！！　黙ってろよ！ルカの野郎、いい雰囲気だろ？ そっとしとこうぜ。	NA_03_02_012
14		イリア	ふんだ…。	NA_03_02_013
	ルカ・チトセにカメラ向く。イリア・スパーダ、フレームアウト。			
15		チトセ	でも、あなたならどんな戦場でも大丈夫。 だって、あなたは強いんですもの。	NA_03_02_014
16		ルカ	ぼ…僕が強い？そんなことないよ。	NA_03_02_015
17		チトセ	いいえ、私は知っているわ。あなたは強い。 必ず生き残る。なにがあっても。	NA_03_02_016
18		ルカ	そう…なのかな？ じゃあ、僕も自分の力を信じてみるよ。	NA_03_02_017

19		チトセ	でも、油断しないで。 転生者には、前世であなたに敵対していた ラティオ軍の者もいるから。	NA_03_02_018	
20		チトセ	中にはすごく強い転生者もいるかも…。 もし勝てそうにないときは あなただけでも逃げてちょうだいね。	NA_03_02_019	
21		ルカ	ありがとう。気をつけるよ。	NA_03_02_020	
	カメラ、イリアたちへ				
22		イリア	なによッ！ ソレ！！ あたしたちを見捨てて逃げろっての！？ あいつもお礼言ってんじゃないわよ！	NA_03_02_021	
	カメラ、ルカたちへ				
23		ルカ	それじゃ僕たち、そろそろ行かないと…。	NA_03_02_022	
24		チトセ	そうね…。ねえ、ルカくん。 私、ここにいるからケガをしたら いつでも来てちょうだいね。約束よ。	NA_03_02_023	
	チトセ、画面外へ駆け出て行く。イリア、スパーダ、ルカの元へ歩いてくる すると、チトセが戻ってくる				
25		チトセ	そうだ、ルカくん。よかったらこれを。	NA_03_02_024	
26		ルカ	これは…おにぎり？	NA_03_02_025	
27		チトセ	お腹が減っていたら、本来の力が出せないでしょう？	NA_03_02_026	
28		ルカ	でも、これはチトセさんのじゃ…？ もらえないよ。	NA_03_02_027	
29		チトセ	ううん。そんなこと言わずに受け取って。 おにぎりなら、また作ればいいもの。	NA_03_02_028	

No.	ト書き	話者	セリフ	ボイスID
30		イリア	しつこいわね。いらないって言ってるでしょ！ さっさと引っ込めなさいよ！	NA_03_02_029
	イリアをにらむチトセ			
		チトセ	……………。	
	チトセ、ルカに向かって			
31		チトセ	じゃあ、せめて、これを…。	NA_03_02_030
	★レシピ入手「おにぎり」			
32		チトセ	少しでもあなたの力になれたら…。またね、ルカくん。	NA_03_02_031
	チトセ、画面外へ駆け出て行く			
33		イリア	あ～ッ！　ヤなカンジ～！！あっかんべ～っだ！！	NA_03_02_032
34		コーダ	コーダもあっかんべーするのだ、しかし。	NA_03_02_033
35		スパーダ	なあ、ルカ。あのコ、おまえの前世がアスラって 知ってんのか？	NA_03_02_034
36		ルカ	ん～言った憶えはないけどでも、知ってたみたいだね。 どうしてだろ…。	NA_03_02_035
37		イリア	そんなのどうでもいいでしょ！さあ、行こう！ あ～もう！　けったくそ悪い！	NA_03_02_036
	イリア、スパーダ、パーティインしてプレイヤーフリーへ			
	TOI_main0303.txt			
	西の戦場へインしたら			
1		イリア	さあ、ここからは戦場ね。	NA_03_03_000
2		コーダ	美味いモノはなさそうだな、しかし。 つまらなそうな場所だ。	NA_03_03_001
3		ルカ	僕、戦争なんてイヤだよ。なんで僕が戦争なんか…。	NA_03_03_002
4		スパーダ	おい、ビシッとしろォ！さっきはチトセ相手に カッコつけてたじゃねェか。	NA_03_03_003

No.	ト書き	話者	台詞	ID
5		ルカ	それはそれ、これはこれだよ。 だって…僕だって、女の子の前じゃ 少しはいいカッコしたいもの。	NA_03_03_004
6		スパーダ	気持ちはわかるけどよ。ま…とにかく自信持てよ。 おまえは、あのアスラなんだからよ。	NA_03_03_005
7		スパーダ	魔物相手に立派に戦ってたんだろ？ おまえは強ェえんだよッ！ せめて、そう思い込め！	NA_03_03_006
8		ルカ	そ…そうかな…。うん、そうだよね。 僕はアスラ…大丈夫大丈夫…。	NA_03_03_007
9		スパーダ	いざとなりゃ、おめェはオレが守る。忘れたか？ オレは何度もおまえの窮地を救ったろ？	NA_03_03_008
10		ルカ	ありがとう、スパーダ。…よし。僕、頑張るよ！ さあ、行こう！	NA_03_03_009
	プレイヤーフリーへ			
	TOI_main0304.txt			
	戦場の適当な場所のラインを踏むと、不意に現れる敵			
1		スパーダ	チッ、またいやがったぜ！	NA_03_04_000
2		ルカ	大丈夫…僕ならやれる。僕はアスラなんだから…。	NA_03_04_001
3		ガラム兵Ａ	…………ッ！！　なにアスラだと！…そうか。 貴様ァ、アスラかぁあああああ！	NA_03_04_002
	イリア、嬉しそうに			
4		イリア	え？　アスラのこと知ってるの？ じゃあ、あんた転生者ね！ 前世でアスラの知り合いだったの？	NA_03_04_003

5		ガラム兵Ａ	知り合いだと！仇だ！　我が父と兄を貴様に！ アスラに斬られたのだ！	NA_03_04_004
6		イリア	あちゃぁ～…せっかくの転生者なのに とても創世力について 話を聞いたりできなさそうねぇ。	NA_03_04_005
7		ガラム兵Ａ	全ラティオの同胞よ。ご照覧あれ！ 仇敵アスラの首を今、細切れにして すべての墓前に捧げてくれよう！	NA_03_04_006
8		ガラム兵Ａ	うらあああああああッ！！	NA_03_04_007
	敵、前世モデルにチェンジ			
9		スパーダ	来るぞ！	NA_03_04_008
	戦闘へ			
	TOI_main0305.txt			
	戦闘勝利すると			
1		ガラム兵Ａ	ぐぉおおおおお…。オ・ノ・レ、ア・ス・ラ。 コノ・ウラミ、イツカ、カナラ・ズ…。	NA_03_05_000
	消滅するガラム兵Ａ			
2		イリア	あんた、どんだけうらみ買ってるのよ。	NA_03_05_001
3		ルカ	知らないよ…。僕だって、アスラは センサスの英雄だったってことしか…。	NA_03_05_002
4		スパーダ	まッ、そりゃそうだわな。戦争の英雄なんてもん。 敵からすりゃ、ただの死神だもんな。	NA_03_05_003
5		ルカ	うう…そっか。僕って、 前世でラティオにいた人にとっては 恨みの対象なのか…。	NA_03_05_004

No.		話者	セリフ	ファイル	
6		スパーダ	でもよ、ルカ。今の太刀筋は悪くなかったぜ。 少しは板に付いてきたじゃねえか。	NA_03_05_005	
7		ルカ	う…うん。でも、なんだか複雑な気分だよ…。	NA_03_05_006	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main0306.txt				
	戦場の適当な場所のラインを踏むと、不意に現れる敵				
1		イリア	いた！　ガラム兵！！	NA_03_06_000	
2		ガラム兵B	あ…あなたは…！！	NA_03_06_001	
3		ルカ	ええ？ひょっとして転生者かな。 アスラの敵じゃないといいけど…。	NA_03_06_002	
4		ガラム兵B	イナンナさま…！！ 豊穣の女神たるあなたが、この現世でも 野卑なセンサスの者どもに懐柔されるとは…。	NA_03_06_003	
5		スパーダ	へえ、今度はイリアの知り合いみたいだぜ？	NA_03_06_004	
6		ガラム兵B	美しい秩序あるラティオを破壊され尽くした恨み、 イナンナさま、いかに晴らすおつもりか！？	NA_03_06_005	
7		イリア	あんた、今はガラムの兵隊でしょ！ 前世のイザコザをこの戦場に持ち込んで どうしようってのよ！	NA_03_06_006	
	喋りながらにじり寄るガラム兵				
8		ガラム兵B	我々を捨ててセンサスに下ったのは 勝ちにくみするためですか？ いいやッ！！	NA_03_06_007	

No.	ト書き	話者	台詞	ID
9		ガラム兵B	そこの仇敵アスラがイナンナさまを 奪ったのでしょう？ そうでございましょう！？ ならば…奪われたら奪い返す…まで…ッ！！	NA_03_06_008
	ガラム兵B、ラティオ兵に変身			
10		イリア	ちょっと、あたしは物じゃないのよ！ なによ、奪ったとか奪われたとか！ こっち来ないでよ！！	NA_03_06_009
	たじろぐイリア			
11		ルカ	イリア！！イリアを…渡すもんか！！	NA_03_06_010
	ガラム兵Bとの戦闘へ			
	TOI_main0307.txt			
	戦闘勝利			
1		ガラム兵B	イナンナ・サマ。ワレラ・ヲ オミステニ、ナラレル…ノ・カ…。 イナンナ…・サ・マ…。	NA_03_07_000
2		イリア	……………。そんなことあたしに言われても…。	NA_03_07_001
3		ガラム兵B	イナンナ…・サ・マ…。	NA_03_07_002
	消滅するガラム兵B			
4		ルカ	ふぅ…転生者に会うたびに いちいち切りかかって来られるのは ちょっと…。	NA_03_07_003
5		スパーダ	それにしても、ルカもイリアも、 おまえらどんだけ恨まれてんだよ。 その辺り、思い出せてねえの？	NA_03_07_004

6		ルカ	う～ん…僕はアスラが 戦争してたってことくらいしか…。	NA_03_07_005	
7		スパーダ	仕方ねえな…。え～っと天上界は、 ふたつの勢力に分かれて戦争してたんだよ。 それがセンサスとラティオ。	NA_03_07_006	
8		ルカ	うん。アスラの軍がセンサスその敵がラティオ…でしょ？ …で、そのふたつが戦ってた理由は？	NA_03_07_007	
9		スパーダ	それについちゃ、オレもまだ詳しくは 思い出せてねえんだよな。 なんで天上界で戦争をおっぱじめたのやら…。	NA_03_07_008	
10		スパーダ	ま…そのうち思い出すだろうぜ。 さあ、今は目の前の戦いに 勝つことが先決だ。ほら行くぜ。	NA_03_07_009	
	ルカ、スパーダ　歩いていく。ひとり残る、イリア				
11		イリア	……記憶を取り戻した転生者は みんな、前世に捕われてしまうの？	NA_03_07_010	
12		イリア	あたしも…もし…。もし憎い敵にあったら…。 すべてを忘れて銃を向ける…のかな？	NA_03_07_011	
13		イリア	…………ああ！　ダメダメ！余計なこと考えちゃ！ ふたりとも、ちょっと待ちなさいよ！	NA_03_07_012	
	イリア、ふたりのあとを追って駆け出す。いったんフェードイン、アウトでもして、プレイヤーフリー				
	TOI_main0308.txt				
	戦場の最奥付近のラインを踏むと、不意に現れる王都兵				
1		イリア	おおっと…味方かぁ。引き金引いちゃいそうだった。	NA_03_08_000	
2		ルカ	ほっ。王都軍の人か。良かったぁ。	NA_03_08_001	

3		王都兵3	き…貴様！　アスラだなッ！ こうして再び巡り会おうとは！ さあ潔く剣を抜け！	NA_03_08_002
4		ルカ	………ええッ！？	NA_03_08_003
5		スパーダ	おい、あんた。オレたち味方だぞ。 味方と戦うなんて軍規違反だろ！	NA_03_08_004
6		王都兵3	アスラ…おまえのせいで…。 おまえが…おまえがいたから！ 世界はこうなったのだ！！　おのれぇええ！	NA_03_08_005
7		スパーダ	ダメだ。話なんて通じねえ。あいつ、正気じゃねェぜ。	NA_03_08_006
8		ルカ	そ…そんなぁ、味方なのに…。それに僕、アスラだけど アスラじゃないよ！	NA_03_08_007
9		王都兵3	黙れ！　黙れ黙れ黙れ！その口、永遠に黙らせてくれる！ ぐるううわあああああッ！！	NA_03_08_008
	王都兵、ラティオ兵に変身して、襲いかかってくる。戦闘へ			
	TOI_main0309.txt			
	戦闘勝利。地面につっぷしている王都兵A。それを囲むようにルカたち			
1		王都兵3	オ・ノ・レ。オ・ノ・レ…。アス…アスラ…。	NA_03_09_000
		ルカ	………。	
2		スパーダ	転生者にとっては、 もうこの世での敵味方すら関係なしなのかよ…。	NA_03_09_001
3		イリア	転生者を探して話を聞きかったけど、 もう元ラティオの転生者に会うのはコリゴリね。	NA_03_09_002
4		王都兵3	オ・ノ・レ。アスラ…。コノテデ、キサマ・ヲ…キサ…	NA_03_09_003
		ルカ	………。	

王都兵Ａ、はいずって、ルカに近づこうとする			
5	ルカ	う…うわあああああッ！うわ！　うわあ！	NA_03_09_004
ルカ、慌てて剣を抜き、王都兵Ａに何度も突きたてる			
6	スパーダ	おい！　止めろルカ！もう死んでる！ どうしたんだよ、おまえ！	NA_03_09_005
7	ルカ	どうして！　どうして！ 味方のはずじゃないか！　ただでさえ！ ただでさえ戦場なのに！　味方なのに！	NA_03_09_006
消滅する王都兵Ａ。王都兵Ａが消滅してもなお、何度も地面に剣を突きたてるルカ			
8	ルカ	みんなしてアスラ、アスラって！ うわあ！　うわあああ！	NA_03_09_007
ルカにアスラがオーバーラップ			
9	イリア	いい加減にしなさいよ！　ルカ！ そんなことじゃや、あんたも前世の記憶に 捕われるわよ！	NA_03_09_008
ルカ、剣を突きたてるのを止める			
10	イリア	しっかり自分を持って！ あんたはルカ！　ルカ＝ミルダでしょ！！	NA_03_09_009
ルカ、イリアを見つめる			
11	ルカ	イリア…そう…僕はルカ。ルカ＝ミルダ…。	NA_03_09_010
ＳＥ。ゆっくりとした拍手。ひとり分			
12	チトセ	いいえ。そんなことない。 素晴らしいわ。ねえ、ルカくん。	NA_03_09_011
次のイベントへオートでつながる			
TOI_main0310.txt			
チトセ、拍手しながら、画面外からフレームイン			

1		ルカ	チトセ…さん。	NA_03_10_000	
2		チトセ	ルカくん、あなたは私の見込んだ通り…。　強い人ね。 転生者なんてものともしない。	NA_03_10_001	
3		ルカ	あ…ありがとう。でも…。	NA_03_10_002	
4		スパーダ	おい、ここは戦場だぜ？ケガ人もいねえのに衛生兵が ウロチョロするところじゃねえだろ？	NA_03_10_003	
5		チトセ	そうね。でも引き寄せられちゃうの 強い殿方に寄り添いたい…。 私の本能の部分がね。	NA_03_10_004	
6		イリア	はぁ？　あんた…なに言ってるの？	NA_03_10_005	
7		チトセ	ルカくん、おめでとう。 あなたの活躍でガラム兵が撤退したそうよ。	NA_03_10_006	
	背景とルカ、スパーダを消す・黒画面に対峙するイリアとチトセ（ふたりだけ） さらにイリア、チトセの前世の姿が浮かび上がる フェードイン、アウト。アスラの背後に立つサクヤ。場所は天空城				
8		サクヤ	アスラさま、おめでとうございます。 アスラさまのご活躍でラティオ軍が 撤退したそうです。	NA_03_10_007	
9		アスラ	ふ…この程度の勝利など当然のこと。 いちいち喜んではいられぬな。	NA_03_10_008	
10		サクヤ	ですが、ずいぶんと嬉しそうにお見受けいたしましたわ。 アスラさまがお喜びだと私も…。	NA_03_10_009	
11		アスラ	伝令！　軍議だ！　イナンナを呼べ！ サクヤ、おまえは兵をまとめて 出撃できるよう、準備を進めておけ	NA_03_10_010	

No.	キャラクター	セリフ	ボイス
	アスラ、退場		
12	サクヤ	イナンナ…。またあの女とアスラさまが軍議。 私じゃなくて、あの女と…。	NA_03_10_011
	サクヤ、頭を振る		
13	サクヤ	いけない。邪念を捨てねば。 アスラさまのお側で私情は禁物。 そう、私はあの方の部下。ただの…部下…。	NA_03_10_012
	暗転→現世に戻る。背景消す・画面には対峙するイリアとチトセ(ふたりだけ)		
14	チトセ	でも現世では…違う！ もう影から見ているだけなんてごめんだわ。 二度と…二度と繰り返さない！	NA_03_10_013
	背景・他キャラ配置復活。 ルカの側に歩み寄り、手を繋ごうとするチトセ		
15	イリア	ちょっと、あんた。なにしようとしてんのよ！	NA_03_10_014
	チトセ、さっと手を引っ込め、自分の胸の前に置く		
16	ルカ	…？　どうしたの、イリア？	NA_03_10_015
17	イリア	あああ…あのね！　えっと、とにかく…。 ここから動かないと！　ほらアレよ！ 忙しくなるでしょ？　色々と！	NA_03_10_016
18	スパーダ	そうだな。オレたちも、いったん戻って 体を休めておこうぜ。	NA_03_10_017
19	コーダ	そーだ、そーだ。 食うことを怠ってはいかんのだ、しかし。	NA_03_10_018
20	チトセ	ああ…そうですわね。では、王都軍の陣で皆さまを おもてなしさせていただきます。	NA_03_10_019

No.	演出	話者	セリフ	ボイスID
	スパーダ、チトセ、コーダ画面外へ イリア、ワンテンポ遅れて画面外へ歩き出す			
21		ルカ	あの…イリア？	NA_03_10_020
22		イリア	なぁによッ！！	NA_03_10_021
23		ルカ	さっきはありがとう。君の言う通りだよね。	NA_03_10_022
24		イリア	…え？	NA_03_10_023
25		ルカ	僕、昔から憧れていたアスラが 自分だってわかって嬉しかったんだ。 でも…。	NA_03_10_024
26		ルカ	会う人、会う人、僕を恨んでてさ。 だから、どうしていいかわかんなくて…。 ………ありがとう、イリア。	NA_03_10_025
27		イリア	……やけに素直じゃないの。 以後気をつけること！　わかった？ じゃ、行こ？　ルカ！	NA_03_10_026
	イリア歩き出す。フレームアウト			
28		ルカ	なんだか、初めてまともに名前を 呼んでもらえたような気がするな…。 ふふふ…。	NA_03_10_027
	ルカ、歩き出すとSE：爆発音、SE：サイレン ルカ、驚いた演出・エモーション 画面切り替え。みんなに追いついたルカというカンジに。			
29		スパーダ	火事だ！オレたちの陣から火が上がっている！	NA_03_10_028
	漂ってくる煙			
30		ルカ	とにかく行ってみよう！	NA_03_10_029
	プレイヤーフリーに。面倒そうなら、ぱっと帰る適用で			

	TOI_main0311.txt			
	王都軍陣営へのイン処理 陣営に戻ると奇襲を受けている演出。チトセは、こっそりいなくなってる			
1		王都兵４	ガラム兵の奇襲だー！！総員警戒せよ！	NA_03_11_000
	ＳＥ：ライフルの銃声。できれば王都兵が撃たれてのけぞり、少し血しぶきなど			
2		王都兵４	ぐぁッ！	NA_03_11_001
	倒れる王都兵			
3		ルカ	うわわわっ！！	NA_03_11_002
4		スパーダ	みんな、伏せろ！！	NA_03_11_003
	スパーダ以外、みんな伏せる			
	ＳＥ：ライフルの銃声 スパーダ↓弾丸を弾く演出			
	王都兵指揮官、匍匐前進で近づいてくる			
5		王都兵指揮官	貴様、実弾を刀で弾くとはなかなかの技量だな！ 褒めてやる！	NA_03_11_004
6		ルカ	ガラム兵は撤退したんじゃないんですか！？	NA_03_11_005
7		王都兵指揮官	いや、小賢しいガラム兵どもめ！ 撤退に見せかけ、伏兵を置いたらしい。 まんまと本陣への奇襲を許してしまった！	NA_03_11_006
8		王都兵指揮官	まったく、我が軍の歩哨どもはなにをしとるか！ 全員、重営倉入りにしてくれるわ！	NA_03_11_007
	画面外から走りこんでくる王都兵			
9		王都兵２	消火作業、概ね終了！これより奇襲兵の討伐に…。	NA_03_11_008
10		王都兵指揮官	バカ者！　伏せんか！	NA_03_11_009
	ＳＥ：ライフルの銃声 のけぞって倒れる王都兵			

No.		話者	台詞	ID	
11		王都兵２	グッ…。	NA_03_11_010	
12		スパーダ	見えた！　そこだな！	NA_03_11_011	
	走り出すスパーダ。ＳＥ：ライフルの銃声。駆けながら、弾丸を次々と捌くスパーダ。 藪に向かって、飛び込んで切り込むスパーダ、前方に転がって回避するリカルド すぐさま、スパーダも藪から飛び出てくる				
13		スパーダ	へっ、敵の本陣で単独行動たぁ、いい度胸じゃねェか！	NA_03_11_012	
	イリア、ルカが追いついてくる				
		リカルド	………。		
	ゆっくりした動作で排夾し、ライフルを構えるリカルド。イリア、銃に手をかける				
14		イリア	好き勝手はさせないわよ！	NA_03_11_013	
	戦闘へ				
	TOI_main0312.txt				
	戦闘終了後				
1		スパーダ	こいつ、強ェえ！たぶんオレたちよりも…ずっと！	NA_03_12_000	
2		リカルド	そこの大剣の少年、その太刀筋…。憶えがあるな。	NA_03_12_001	
3		ルカ	僕の太刀筋を…憶えてる？もしかして、あなたは…。	NA_03_12_002	
	背景消す。残るルカとリカルド・アスラとヒュプノスの前世の姿が浮かび上がる。フェードイン、アウト				
	イベント０１０２より、以下の箇所を。 アスラとヒュプノス、互いに武器を構えて、駆け寄る ３合ほど打ち合った後、互いにバックステップで間を取り、大きく武器を構えなおす。 気勢のこもった叫び声とともに、一気に宙空へ舞うふたり アスラ「ウラアァァァァァァッ！！」ヒュプノス「イヤアァァァァァァッ！！」 閃光一閃。着地した、ヒュプノスの背後、地面に突き刺さる、ヒュプノスの大鎌				
	フェードイン、アウト。王都軍陣営へ				
4		スパーダ	こいつ、ヒュプノスか！死神ヒュプノス ルカ、憶えてるか？	NA_03_12_003	
5		ルカ	うん…っていうか…、でも、あの、その…。	NA_03_12_004	

6		リカルド	おまえ…アスラだな。	NA_03_12_005
7		ルカ	………ッ！あの…僕は確かに前世で あなたと戦って、あなたを倒したけど…。	NA_03_12_006
8		ルカ	でも、その………。	NA_03_12_007
	リカルド、弾を装填。銃を向ける			
9		リカルド	勘違いするな。おまえなどに興味はない。 俺はただ俺の仕事をこなすだけだ。	NA_03_12_008
10		リカルド	戦場からガキや女を追い払うのは 俺の契約に入ってはいない。 だからジャマ立てするな。	NA_03_12_009
11		ルカ	仕事って僕らを殺すこと？	NA_03_12_010
12		リカルド	違う…。この野営地奇襲の目的は食糧の焼き討ち。 そして正規軍指揮官の暗殺。	NA_03_12_011
13		リカルド	ガキ相手にムダ口を叩くことは俺の仕事ではない。 死にたくないならどこへでも消えろ。	NA_03_12_012
14		イリア	ねえ、待って待って！！じゃあさ、前世の恨みで 銃を向けてんじゃないのよね？	NA_03_12_013
15		イリア	だったらさ、あたしたちの話、聞いてもらえない？	NA_03_12_014
16		リカルド	断る。言ったはずだ。俺は俺の仕事をすると。	NA_03_12_015
17		リカルド	ガキとのおしゃべりは仕事に入っていない。 俺は仕事熱心だが、残業は嫌いな質でな。	NA_03_12_016
18		イリア	いーじゃん！ちょっとくらい聞いてってば！	NA_03_12_017
19		イリア	あたしたちさ、前世の記憶を持った人に会って、 話を聞いて回りたいのよ。 良かったらさぁ、一緒に付いて来て…。	NA_03_12_018

No.		話者	セリフ	ID
油断なく銃を構えなおすリカルド				
		リカルド	………。	
20		イリア	…って、そんな気、欠片もなさそうねぇ。 参ったなコリャ。	NA_03_12_019
21		ハスタ	…な～どという緊迫した雰囲気など まったく気にせずに登場するこのオレさま！ ヒーハー！	NA_03_12_020
画面外からハスタ登場。イリアのセリフ「あんたの知り合い」はリカルドに向けてのもの。 ですので、イリアをリカルドに向かせてください。				
22		ルカ	あ…あの人、確か…。	NA_03_12_021
23		ハスタ	やあやあ、こんちこれまた楽しそうでゲスなぁ。	NA_03_12_022
24		ハスタ	こういう楽しそうな光景に嫉妬の念を憶えちゃう このオレとしては、 すべてをぶち壊したくなるわけでして！	NA_03_12_023
25		イリア	なに、こいつ？あんたの知り合い？	NA_03_12_024
26		リカルド	ハスタ、貴様は今回の奇襲作戦。 メンツに入っていなかったはずだが？	NA_03_12_025
27		ハスタ	おーっと、人さまの口上を遮る 礼儀知らずのバカはっけ～ん。 罰として殺しちゃっていい？	NA_03_12_026
28		ハスタ	…脳内裁判で問答無用の惨殺刑と 判決を頂きました。頂いちゃいました！ 緊急時なので控訴は却下だポン。	NA_03_12_027
29		リカルド	ハスタ…貴様。なにが目的だ？略奪か？	NA_03_12_028

30		ハスタ	え～、さてさて問題です。このハスタさまは、ここへなにをしに来たんでしょ～か？	NA_03_12_029	
31		ハスタ	1ば～ん。お花を摘みに。 2ば～ん。夜空がキレイなのでお散歩。 3ば～ん。奇襲部隊への伝令。	NA_03_12_030	
32		コーダ	いやいや、しかし…3番！	NA_03_12_031	
33		ハスタ	ぶっぶ～！まだ問題の途中で～す。正解は4番！	NA_03_12_032	
34		ハスタ	手応えのないザコ殺しに飽きて、そこのリカルド先生にお相手いただこうと刃物持参で表敬訪問！　でしたっと！	NA_03_12_033	
35		リカルド	傭兵部隊の面汚しめ…。いいだろう。憲兵に替わってこのリカルド＝ソルダートがおまえにお灸を据えてやろう。	NA_03_12_034	
	リカルド、ハスタに銃を向け				
36		リカルド	…行け、ガキども。早死にしたくはないだろう。	NA_03_12_035	
37		ルカ	あの！　はい、すみません！ではッ！	NA_03_12_036	
	画面外へ駆け出て行く、ルカたち。画面内に残る、リカルドとハスタ				
38		ハスタ	リカルド先生、かっけーッ！！こ～んな、かっけー男、初めて見ました！　見ちゃいました！	NA_03_12_037	
39		リカルド	そして、その先生がおまえの見た最後の男になる。	NA_03_12_038	
	ハスタ、槍をリカルドに向けて構え				
40		ハスタ	では、お言葉に甘えまして先生の首、いただきま～す！	NA_03_12_039	
	ハスタ、大きくジャンプして、リカルドに飛び掛かる。リカルド発砲。次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main0313.txt				
	西の戦場入り口　戦場の外れ。画面外から走ってくる三人				

1	スパーダ	ハァハァ…。ここまで来りゃ、安心だろう…。	NA_03_13_000
2	イリア	しっかし…なんなのあいつ？	NA_03_13_001
3	ルカ	リカルドって人？	NA_03_13_002
4	イリア	ちっがうわよ！！あの気持ち悪いヤツっ！！ あ～鳥肌立ってきた…。	NA_03_13_003
5	コーダ	ヘンなヤツだったなー。 イリア、怯えて震えてたぞ、しかし。	NA_03_13_004
6	スパーダ	でも…なんだろな…。あのハスタってヤツ。 初めて会った気しねーんだ。	NA_03_13_005
	チトセ登場。ルカの前に立つ。イリア・スパーダ、チトセに気付く		
7	チトセ	ルカくん、行ってしまうの？	NA_03_13_006
8	ルカ	ああ、うん…。逃げるなら今しかないと思うから。	NA_03_13_007
9	チトセ	そう…寂しいな。	NA_03_13_008
10	ルカ	………チトセさん、一緒に…来る？	NA_03_13_009
11	イリア	ゲッ…なに勝手なこと言い出すのよ…。	NA_03_13_010
	イリアに汗のエモーションとか		
12	チトセ	ううん…ごめんね。でも、ありがとう。	NA_03_13_011
13	ルカ	そう、残念だね。	NA_03_13_012
	チトセ、ルカにハグ。そして、口づけ		
14	スパーダ	ちょ…ッ！！	NA_03_13_013
15	イリア	あんた、なにやってんのよ！	NA_03_13_014
16	ルカ	んーーーーーーッ！！	NA_03_13_015
	ジタバタするルカ。身体を離すチトセ		
17	チトセ	きっとまた会える。これはそのおまじない。 じゃあね、ルカくん。	NA_03_13_016

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID
	小走りに立ち去るチトセ。最後に一度ルカを振り返ってから画面外へアウト。 しばらくボ～っとしているルカ		
18	スパーダ	あ～、コホン。ルカさん？	NA_03_13_017
19	ルカ	へ？　………あ！　あのぅ！ いや！　きっと今のは！　そのぅ…。 お…お別れの挨拶みたいなもので！	NA_03_13_018
20	スパーダ	ま、それについちゃ、オレは別にどーでもいいんだがよ。 そろそろ、行こうぜ。	NA_03_13_019
21	イリア	おほほほほ！　そうですわよね～。 参りましょう、スパーダさん？	NA_03_13_020
22	イリア	え～っと、おたく、ルカさんでしたっけ？ 今のご婦人を追っかけてっても よろしいですのことよ？	NA_03_13_021
23	ルカ	イリア…その口調、すごく不自然だよ。さっきのキス、 深い意味はないんだってば、たぶん…。	NA_03_13_022
24	ルカ	それともイリア、もしかして…ヤキモチ？	NA_03_13_023
25	イリア	ハア！？　なに言ってんのよ！	NA_03_13_024
26	スパーダ	うわちゃあ～ルカの野郎、余計な地雷踏みやがって…。	NA_03_13_025
27	イリア	ルカく～ん…。目をつぶって歯を食いしばりなさい。 一応お祈りも忘れないでね～。	NA_03_13_026
28	ルカ	はひ？　え…なに？	NA_03_13_027
	ビンタをされて、画面外に飛んでいくルカ		
29	イリア	フンだ！　先に行くからね！	NA_03_13_028
	イリア歩いて、ルカが飛んで行ったのと反対の画面外へ。スパーダ、ルカに駆け寄り		

30		スパーダ	…バカだねぇ、おまえ。 ほら、グズグズしてると置いてくぞ。	NA_03_13_029	
	イリアを追うスパーダ				
31		ルカ	あ…う　うん。ちょっと待ってよぉ…。	NA_03_13_030	
	次のデモにオートでつながる				
	TOI_main0314.txt				
	西の戦場を出てワールドマップへ出ると				
1		スパーダ	…で、これからどうするよ？ 異能者捕縛適応法で捕まった以上、 家には帰れないしな。	NA_03_14_000	
2		ルカ	その上、軍の脱走者だもんね。 父さんと母さんには迷惑かけられないし…。	NA_03_14_001	
3		イリア	じゃあ、当初の予定通り、 聖都ナーオスに向かいましょうよ。 他に手がかりもないしさ。	NA_03_14_002	
4		スパーダ	ああ、ナーオスには転生者がいるって話らしいな。 ここからどういけばいいんだ？	NA_03_14_003	
5		ルカ	ここから南東の峠を越えた先だと思うけど…。	NA_03_14_004	
6		イリア	あらあら、さすがルカさんねぇ～。 物知りでいらっしゃること。	NA_03_14_005	
		ルカ	………。		
7		スパーダ	イリア、いい加減にしろよ。	NA_03_14_006	
8		イリア	…フーンだ。いーわよ、もう水に流したげる。	NA_03_14_007	
9		コーダ	ルカ、イリアの優しさに感謝しろ、しかし。	NA_03_14_008	
10		ルカ	あ…ありがとう。	NA_03_14_009	

11		イリア	じゃ、ルカ、スパーダ、行きましょ。	NA_03_14_010
12		ルカ	うん…。…………。…………。	NA_03_14_011
	ルカの周りが暗くなる			
13		ルカ	ずっと憧れていたアスラは、僕だった。 前世からの仲間にも出会えた。 でも、いいことばかりじゃない。	NA_03_14_012
14		ルカ	前世での敵は、今でも僕を恨んでるし、 前世の記憶や異能の力は、なんだか 悪いことみたいな扱いになってるし…。	NA_03_14_013
15		ルカ	こんなことになるなんて…。ハァ…。 やっぱり、家に帰りたいかも…。	NA_03_14_014
	ルカの周り、明るくなる			
16		イリア	ルカッ！！　ボ～ッとしてないで ほら、早くナーオスに行って なんか美味しいもんでも食べましょ！	NA_03_14_015
	イリアとスパーダ、歩いて行く			
		ルカ	…………	
	ルカ、ワンテンポ遅れて付いていく。フェードインアウトなどしてプレイヤーフリーへ。			
	T01_main0315.txt			
	峠マップに入ると			
1		スパーダ	へえ、ここがレグヌム峠か…。	NA_03_15_000
2		ルカ	うん。ここを越えて少し行くと聖都ナーオスのはず。	NA_03_15_001
3		イリア	ほら、ムダ話してないでさっさと越えちゃいましょ。	NA_03_15_002
	プレイヤーフリー			
	T01_main0316.txt			
	峠道の途中で			

1		スパーダ	ここまで降りて来りゃ、ふもとまでもうすぐだろ。	NA_03_16_000	
2		コーダ	コーダ、登ったり降りたりでくたびれたんだな、しかし。	NA_03_16_001	
3		ルカ	ふぅ…。確かに疲れたね。じゃあ、ここらでひと息…。	NA_03_16_002	
4		イリア	みんな、そんな余裕なさそうよ。ほら…。	NA_03_16_003	
	クマのボス登場。				
5		コーダ	いきなりの登場だな、しかし！	NA_03_16_004	
6		スパーダ	ルカ、疲れてるなら休んでてもいいんだぜ。	NA_03_16_005	
7		ルカ	仲間が戦うのに、僕ひとり休むわけにはいかないよ！	NA_03_16_006	
8		スパーダ	いい返事だ。さあ、いくぜ！	NA_03_16_007	
	ボス戦へ突入				
	TOI_main0317.txt				
	戦闘終了後				
1		ルカ	ふぅ……。ちょっと手ごわかったかな…。	NA_03_17_000	
2		スパーダ	おい、ルカ…。今の太刀筋、ちょっとアスラっぽくて悪くなかったぜ。	NA_03_17_001	
3		ルカ	ホントに…？ホントにそう思う？	NA_03_17_002	
4		スパーダ	オレを誰だと思ってんだよ。おまえの…アスラの太刀筋は誰よりも知ってるんだぜ。	NA_03_17_003	
5		ルカ	…………うん、ありがと。	NA_03_17_004	
6		イリア	はいはい。お熱い友情ゴッコはそこまで。さっさと先を急ぐわよ。	NA_03_17_005	
7		スパーダ	なんだよ。話に混ぜてもらえないからってスネるなよ。	NA_03_17_006	
8		イリア	スネてなんかいないってば。時間がもったいないだけ。ほら、行きましょ。	NA_03_17_007	

	プレイヤーフリー			
	TOI_main0318.txt			
	峠からワールドマップへ出ると			
1		コーダ	むむむ…。 そろそろ腹が減って動けないんだな、しかし。	NA_03_18_000
2		ルカ	ここからナーオスへは、確か南東へ少し。	NA_03_18_001
3		イリア	それじゃ、あとひと頑張りしますか。	NA_03_18_002
4		スパーダ	ほら、コーダ。南東へ少しだってよ。 さっさと行こうぜ。	NA_03_18_003
	プレイヤーフリー			
	TOI_main0401.txt			
	ナーオスに到着で発生			
1		ルカ	へぇ、ここがナーオスかぁ。	NA_04_01_000
2		イリア	緑が豊かでノンビリしてる感じ。キレイなところねぇ。	NA_04_01_001
3		スパーダ	んで、イリア。この街のどこに転生者がいるんだ？	NA_04_01_002
4		イリア	さあ？知らないけど？	NA_04_01_003
5		ルカ	ええ！？知らないの！？	NA_04_01_004
6		イリア	ウワサを聞いただけだもん。聖都ナーオスには 奇跡を起こす「聖女」がいるって。	NA_04_01_005
7		スパーダ	おいおい、ただのウワサでここまで連れて来たってのか？ …軍を脱走してまで？	NA_04_01_006
8		ルカ	それに奇跡を起こす「聖女」ってだけじゃ 転生者かどうかわかんないじゃないか…。	NA_04_01_007
9		イリア	あ～もう！　チクチクうるっさいわね！ ほらルカ、あんたがなんか方法考えなさいよ！ 頭いいんでしょ！？	NA_04_01_008

No.		話者	セリフ	ID	
10		ルカ	ええ！　そんなムチャな…え～と…。 他の街でウワサになるほど有名な人なら、 みんなに聞けばわかるんじゃない？	NA_04_01_009	
11		スパーダ	お、さっすがお利口さん！ さくっと出てきたプランにしては悪くねえな。	NA_04_01_010	
12		スパーダ	んじゃ、ちょっと街をブラついてみよーぜ！	NA_04_01_011	
13		コーダ	賛成なんだな、しかし！	NA_04_01_012	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0402.txt				
	大聖堂前のラインで発生				
1		イリア	これが聖都ナーオスの顔、大聖堂ね。	NA_04_02_000	
2		スパーダ	なんだか、またハデにぶっ壊れてるな。 なんかあったのか？	NA_04_02_001	
3		ルカ	奇跡を起こす「聖女」っていうから 大聖堂に手がかりがあるかと思ったんだけど…。	NA_04_02_002	
4		ルカ	どう見ても無人だよね。えーっと、どうしようか？	NA_04_02_003	
5		イリア	そんなの、決まってんでしょ！ ほら、もっといろんな人に聞いて回んの！ 行動あるのみよ！	NA_04_02_004	
6		コーダ	そーだ！　そーだ！イリアの言う通りだぞ、しかし！	NA_04_02_005	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main0403.txt				
	ナーオス外観入り口近くのラインを踏んだ。 ただし、大聖堂前のイベント０４０２を見てないと発動しません。				
1		ルカ	なかなか、これっていう情報は聞けないね。	NA_04_03_000	

No.		話者	台詞	ID	
2		イリア	まだまだ。全部回ってないでしょ？ さ、次行きましょ。次～♪	NA_04_03_001	
		スパーダのかつての執事ハルトマンが近づいてくる			
3		ハルトマン	失礼ですが…。もしや、スパーダお坊ちゃまでは ございませんか？	NA_04_03_002	
4		ルカ	……え？	NA_04_03_003	
5		イリア	お坊ちゃま？	NA_04_03_004	
6		スパーダ	ハ…ハルトマン！？	NA_04_03_005	
7		ハルトマン	左様でございます！　ベルフォルマ家に お仕えさせていただいておりました、 ハルトマンめでございます。	NA_04_03_006	
8		ハルトマン	御記憶に留めいただき、光栄の極みでございますなぁ。	NA_04_03_007	
9		スパーダ	あ…あの…ハルトマン？ その、ここで立ち話もなんだから…。	NA_04_03_008	
10		イリア	お坊ちゃまって、スパーダのこと？じゃあ、もしかして あんたもボンボンだったの！？	NA_04_03_009	
11		ハルトマン	うおっほん！　どちらのご出身か存じませんが ベルフォルマの名を知らぬとはなんと嘆かわしい！	NA_04_03_010	
12		ハルトマン	ベルフォルマ家と言えば、 王都の楯となる騎士団の団長を幾度となく輩出した 武門の名家ですぞ。	NA_04_03_011	
13		ルカ	あ…やっぱりそうだったの？ どうりで聞き覚えあると思った。	NA_04_03_012	
14		イリア	知らなくて悪かったわね。 どうせ、あたしはド辺境の生まれよッ！	NA_04_03_013	

No.		話者	台詞	ID
15		ハルトマン	スパーダさま。じいはいつも申し上げたはず。 付き合う相手は選びなさいと。	NA_04_03_014
16		ハルトマン	使用人を置くなら、もう少し 常識をわきまえた方を選ぶべきですな。	NA_04_03_015
17		イリア	誰が使用人よ！！ こう見えてもあたしだって一応、村長の娘なんだから！	NA_04_03_016
18		ハルトマン	ほう？　村長の娘ですか。 ならば使用人に丁度よいかもしれませんな。	NA_04_03_017
19		ハルトマン	ベルフォルマ家で、ぜひ行儀見習いなさいませ。 その粗暴な物言いも、いくらかマシになろうというものです。	NA_04_03_018
20		イリア	んぎぃい！！　ムカツクわね！！	NA_04_03_019
21		コーダ	イリア、怒らせた！このじじい悪いヤツだな、しかし！	NA_04_03_020
22		スパーダ	失礼だぞ、ハルトマン！このふたりはオレの友人だ！	NA_04_03_021
23		ハルトマン	はッ！　お坊ちゃまの御友人とは…。 これはこれは、失礼いたしました。	NA_04_03_022
	ふかぶかと頭を下げるハルトマン			
24		スパーダ	オレたちは長旅で疲れている。 宿まで案内せよ。安宿で構わん。	NA_04_03_023
25		ハルトマン	ならば、じいの家でよろしゅうございますか？ あばら家でございますが…。	NA_04_03_024
26		スパーダ	ああ、いいだろう。 くれぐれもこのふたりに失礼のないようにな。	NA_04_03_025
27		ハルトマン	かしこまりました。	NA_04_03_026
	イリアに深く頭を下げるハルトマン			

28		ハルトマン	お坊ちゃまの御友人とはつゆ知らず、 大変失礼いたしました。 街の南西に、私の家がございます。	NA_04_03_027
29	予備	ハルトマン	お坊ちゃまの御友人とはつゆ知らず、 大変失礼いたしました。 あちらに、私の家がございます。	NA_04_03_027s
30		ハルトマン	じいは先に家の片づけをしてまいります。 では、失礼いたします。	NA_04_03_028
	ハルトマン、家の方へ歩いて画面外へ			
31		ルカ	ふ～ん、お坊ちゃま…か。	NA_04_03_029
32		スパーダ	うっせーな！オラ、さっさと行くぞ！	NA_04_03_030
	プレイヤーフリー			
	T01_main0404.txt			
	ハルトマンの家の前。家の入り口にハルトマンが立っている			
1		ハルトマン	おお、お待ちしておりましたよ、お坊ちゃま！	NA_04_04_000
2		スパーダ	あのさ、そのお坊ちゃまって止めてもらえないか？	NA_04_04_001
3		ハルトマン	いえいえ、お坊ちゃまは まだ元服の儀が済んでおりません。	NA_04_04_002
4		ハルトマン	それまでこのハルトマンにとっては いつまでも「カワイイ」お坊ちゃまでございますよ。	NA_04_04_003
5		スパーダ	あんな家、ずっと帰ってねーよ！ だいたい元服の儀なんてやってられっか。	NA_04_04_004
6		ハルトマン	なら、お諦めくださいませ。お坊ちゃま。	NA_04_04_005
	スパーダ、溜息をつくようなエモーション。ハルトマンのセリフ「お家筋」の読みは「おいえすじ」			

No.		役名	台詞	ID	
7		スパーダ	ええっと…こいつはルカ。 んで、このウルサいのがイリア。 ちっこいのはコーダだ。	NA_04_04_006	
8		ルカ	ルカ＝ミルダです。お世話になります。	NA_04_04_007	
9		ハルトマン	はて、ミルダさまと仰いましたか…。 もしや、ミルダ商会のお家筋の方ですか？	NA_04_04_008	
10		ルカ	はい。父が会長を…。	NA_04_04_009	
11		ハルトマン	それはそれは…。ミルダ商会さまと ベルフォルマ家は、長年深くお付き合い させていただいております。	NA_04_04_010	
12		ハルトマン	今後とも、お坊ちゃまをよろしくお願いいたします。	NA_04_04_011	
13		イリア	えーっと、あたしはイリア。イリア＝アニーミよ。	NA_04_04_012	
14		コーダ	コーダはコーダだ、しかし。よろしくな、じじい。	NA_04_04_013	
15		ハルトマン	ふむ、やはり礼儀には欠きますが まあ良しといたしましょう。	NA_04_04_014	
16		ハルトマン	わたくし、かつてベルフォルマ家に 執事として仕えておりました、 ハルトマンと…。	NA_04_04_015	
	ＳＥ：腹の虫。ルカたちの腹からエモーションも				
17		スパーダ	すまねぇ。挨拶の途中で悪いけど 実はオレたち腹ペコなんだ。	NA_04_04_016	
18		ハルトマン	ええ、ええ…。お食事のご用意も ちゃんとさせていただいておりますとも。	NA_04_04_017	
19		ハルトマン	本家のシェフにはおよびませぬが腕を振るいましたので どうぞ、お召し上がりくださいませ。	NA_04_04_018	

No.		Speaker	Line	ID	
			フェードインアウトで、テーブルについている一同		
20		ハルトマン	ほう…左様でございましたか。 それでこのナーオスまで…。 大変でございましたなぁ。	NA_04_04_019	
21		ハルトマン	お坊ちゃまの並外れた体力は 転生者であることが理由でございましたか。 はぁはぁ、なるほど…。	NA_04_04_020	
22		スパーダ	な～んだ。異能者として捕まるなど名家の恥だ！ …ってな具合に怒鳴られるかと思ったぜ。	NA_04_04_021	
23		ハルトマン	じいはもうベルフォルマ家に仕える者ではありません。 ただの老人でございますからな。	NA_04_04_022	
24		ハルトマン	ところでその異能者…。転生者をお探しでしたら、 ひとつ、心当たりがございます。	NA_04_04_023	
25		イリア	ホント？　ラッキー！心当たりって、どんなどんな？	NA_04_04_024	
26		ハルトマン	街の大聖堂はご覧になりましたか？	NA_04_04_025	
27		イリア	一応、見たけど、だいぶ壊れてたようね。	NA_04_04_026	
28		ハルトマン	あれは聖女アンジュさまのお力が原因なのです。	NA_04_04_027	
29		イリア	聖女アンジュのお力って…。 じゃあ、聖女が大聖堂を壊したの？ あんなにハデに？	NA_04_04_028	
30		ハルトマン	ええ…。皆さま、「無恵」はご存知ですな？	NA_04_04_029	
31		ルカ	教団が権威を失った歴史的転換期を指す言葉ですよね？	NA_04_04_030	
32		ハルトマン	元々、教団は地上人が天の神々へ 許しを乞うために創られたもの。	NA_04_04_031	

33		ハルトマン	我々、地上人のつぐないの心を天に伝え 慈悲を受け取る役割を務めておったのです。	NA_04_04_032	
34		ルカ	その天から受けた慈悲が、奇跡…。 天術って呼ばれるものでしょう？	NA_04_04_033	
35		ハルトマン	そうです。しかし「無恵」以来、教団で奇跡を 見られることはなくなりました。	NA_04_04_034	
36		イリア	でも、ウワサじゃ、「聖女」は 奇跡を起こすって…。	NA_04_04_035	
37		ハルトマン	そう。「無恵」以来、数十年ぶりの奇跡を 聖女アンジュさまは起こされたのです。	NA_04_04_036	
38		ハルトマン	アンジュさまは ただ祈るだけで、見えぬ眼も、立たぬ足も、 どんな不治の病でさえも治されました。	NA_04_04_037	
39		ルカ	それって天術…。 じゃあ、きっと聖女も僕たちと同じ 転生者なんだ。	NA_04_04_038	
ハルトマンのセリフ「寄進物」の読みは「きしんもの」					
40		ハルトマン	おかげでひと目、聖女さまにお目通り願おうと 各地から巡礼者が大勢集まりましてな。	NA_04_04_039	
41		ハルトマン	でもそれがいけませんでした。 巡礼者たちの寄進物を目当てに 盗賊たちが現れ、大聖堂を襲ったのです。	NA_04_04_040	
42		コーダ	と…盗賊か、しかし！ それで、どうなったんだな、しかし！？	NA_04_04_041	
43		ハルトマン	聖女さまが単身、盗賊に占拠された大聖堂に向かうと…。 突如、大聖堂は崩落したのです。	NA_04_04_042	

44		ハルトマン	盗賊は散り散りに逃げ去り、 巡礼者も皆、無傷だったのですが、 この件で悪いウワサが流れましてな。	NA_04_04_043
45		ハルトマン	ちょうど、異能者捕縛適応法が 施行された直後でもありまして。 聖女さまは見せしめのように連行されました。	NA_04_04_044
46		イリア	なによ！誰も止める人いなかったってぇの？	NA_04_04_045
47		ハルトマン	異能者としての悪評が巷に広まると、 巡礼者たちは手の平を返すように 聖女さまを役人に差し出しておりましたな。	NA_04_04_046
48		スパーダ	チ…ッ、胸クソの悪い話だぜ…。	NA_04_04_047
49		ルカ	その聖女は、どこへ連れて行かれたんですか？	NA_04_04_048
50		ハルトマン	役人の他に軍人も来ておりましたから、 ここから南東にある、憂いの森を越えた先の ナーオス基地ではないでしょうか。	NA_04_04_049
51		スパーダ	ナーオス基地か…。よっし、わかった！ 今日は休んで、明日さっそく向かおうぜ。	NA_04_04_050
52		ハルトマン	お坊ちゃま、聖女救出作戦でございますな。 これぞ騎士の本懐。 ぜひ、ご活躍なさいませ。	NA_04_04_051
53		ハルトマン	じいの説いた騎士道をお忘れなきよう。	NA_04_04_052
54		スパーダ	ああ…。「心に剣を持ち、誰かの楯になれ」 「右手に規律を、左手に誇りを」	NA_04_04_053
	ハルトマンの次のセリフ「永久」の読みは「とわ」			

55		ハルトマン	「己を殺し、永久の礎にせよ」 「正しき道を、正しく歩め」 「個よりも、全に仕えよ」	NA_04_04_054	
56		スパーダ	以上ベルフォルマ家、士道訓五箇条！家の名は忘れても、 騎士の在り方は忘れねーよ。	NA_04_04_055	
57		ハルトマン	それでこそ、お坊ちゃまでございます！	NA_04_04_056	
58		コーダ	あ～…。 コーダは、満腹でそろそろ眠いんだな、しかし。	NA_04_04_057	
59		ハルトマン	かしこまりました。今、床の用意をいたしますゆえ、 遠慮なくお休みください。	NA_04_04_058	
	フェードアウト 次のイベントへオートでつながる				
	TOI_main0405.txt				
	ルカ、イリア、スパーダがテーブルに向かって座っている。コーダ、そばで床に寝転がっている				
1		イリア	お坊ちゃまねぇ。	NA_04_05_000	
2		ルカ	お坊ちゃまかぁ。	NA_04_05_001	
3		スパーダ	うっせェな！ おまえらまで、その呼び方するの止めろよ。	NA_04_05_002	
4		イリア	それにしても、久しぶりの再会って感じだったね。 あんたとハルトマンさん。	NA_04_05_003	
5		スパーダ	ああ…四年ぐらい前に、じいは引退したんだよ。 もう歳だったからな。	NA_04_05_004	
6		スパーダ	なんたって、先々代の頃に馬の世話係になって以来 ず～っと、オレん家にいたらしいしな。	NA_04_05_005	

7		イリア	そんなに昔から家にいてくれた人なら あんた、立派になってあげないと 不義理っぽくない？	NA_04_05_006	
8		イリア	さっきの様子じゃ、親身になって面倒みて もらってたんでしょ？	NA_04_05_007	
9		スパーダ	はッ…そりゃそうさ。なにせオレを構ってくれたのは、 ウチじゃあハルトマンだけだからな。	NA_04_05_008	
10		スパーダ	なんたって、兄弟が多いから 領地も財産も継げない末っ子のオレなんて 放ったらかしなわけよ。	NA_04_05_009	
11		ルカ	ベルフォルマ家って立派な騎士の家のはずなのに？ なにも継げないなんて…。	NA_04_05_010	
12		スパーダ	オレを含めて７人兄弟だからな。 末っ子のオレに回ってくるもんなんて、 な～んにも、ありゃしねえのさ。	NA_04_05_011	
13		イリア	はあ、なるほど…。	NA_04_05_012	
14		スパーダ	じいだけが立派な騎士にとオレに手をかけてくれたんだ。 でもな、ある日突然、じいは倒れてよ。	NA_04_05_013	
15		スパーダ	それっきり、屋敷に戻って来なかったのさ。 じいのいない家に帰っても、オレには意味ねえからな。	NA_04_05_014	
16		イリア	だから家を出たの？ふ～ん…、なるほどね。	NA_04_05_015	
17		ルカ	ハルトマンさんとまた会えてよかったね。	NA_04_05_016	
18		スパーダ	…ナーオスで暮らしてるなんて全然、知らなかったよ。	NA_04_05_017	
19		イリア	ハルトマンさん今はすごく元気そうね。	NA_04_05_018	

No.		Speaker	Line	ID
20		スパーダ	ああ…もしかすっと、前に倒れたのはオレが余計な苦労かけさせてたのが原因だったのかなぁ…。	NA_04_05_019
次のイベントにオートでつながる				
TOI_main0406.txt				
ハルトマンの家。出入り口付近				
1		スパーダ	んじゃ、ハルトマン。ちょっくら聖女アンジュさまとやらを軍の連中から助け出してくるぜ。	NA_04_06_000
2		ハルトマン	戦を前にしてもなお、気負わぬその仰りよう。先代の若い頃に瓜ふたつ。嬉しゅうございますなぁ…。	NA_04_06_001
3		スパーダ	なんだよ、それ皮肉か？どーせ、オレは家も継げない放蕩息子さ。	NA_04_06_002
4		ハルトマン	お坊ちゃま。家など問題ではございません。騎士としての立ち振る舞いが大切なのでございます。	NA_04_06_003
5		スパーダ	オレは騎士なんて柄じゃねーって。	NA_04_06_004
6		ハルトマン	…それでも、じいにとってお坊ちゃまはいつだって、可愛いお坊ちゃまでございます。またお顔をお見せくださいませ。	NA_04_06_005
7		スパーダ	ああ、また来るよ。じゃあ、行ってくるぜ。	NA_04_06_006
8		ハルトマン	行ってらっしゃいませ。御友人方も、またおいでください。	NA_04_06_007
ハルトマン、ふかぶかと頭を下げる				

9		コーダ	さらばだ、じじい！メシうまかったぞ、しかし。	NA_04_06_008	
10		ルカ	じゃあ、お世話になりました。	NA_04_06_009	
	ハルトマンの家から出て、フリーに				
	T0I_main0407.txt				
	ナーオスからワールドマップに出ると				
1		スパーダ	聖女が連行されたナーオス基地は 南東にある、憂いの森を越えた先か。	NA_04_07_000	
2		ルカ	はぁ………。	NA_04_07_001	
3		コーダ	どうした、ルカ？元気ないんだな、しかし。	NA_04_07_002	
4		ルカ	ハルトマンさんとスパーダ見てたらさ、 父さんと母さんが僕のこと 心配してるんじゃないかと思ってね。	NA_04_07_003	
5		イリア	そりゃ、してんじゃない？あんた、家出同然だったし。	NA_04_07_004	
6		ルカ	そうだよね…。イリアは家に帰りたいとか思わないの？	NA_04_07_005	
7		イリア	思わない。あたしは決めたの。帰らないって。	NA_04_07_006	
8		イリア	前世の記憶でイヤな目に遭う人生なんて、もうまっぴら！ 「あたし」は「あたし」の人生を歩くの。	NA_04_07_007	
9		イリア	他人に利用されるのも、捕まるのもイヤ。 創世力だっけ？　マティウスより先に それを手に入れるまで、絶対諦めない。	NA_04_07_008	
10		ルカ	で…でも、軍や教団相手にずっと、逃げ回るんだよ？ 僕らじゃ手に負えないと思わない？	NA_04_07_009	
11		ルカ	前世のことだって、出会うのは敵ばっかりだし…。	NA_04_07_010	

No.	ト書き	話者	台詞	ボイスID	
12		イリア	じゃあ、あんたは家に帰ればいいじゃない。 あたしは…もう帰るに帰れない…。 帰りたくても、帰れないんだから…。	NA_04_07_011	
		ルカ	…………。		
13		イリア	あたし、あんたを巻き込んじゃったね。 ごめんね。ホントごめん…。 迷惑かけるつもりはなかった…んだけど…。	NA_04_07_012	
	イリア、うつむく				
14		スパーダ	なあ、ルカ。おまえの言う通りだよ。 オレたちは軍や教団を相手してんだぜ？	NA_04_07_013	
15		スパーダ	家に帰ったところで、どの道すぐにお縄さ。 どうせ捕まるんだ。だったらよ、 もうちょい、頑張ってみねェ？	NA_04_07_014	
16		ルカ	やっぱり、帰ったら捕まっちゃうのかな？	NA_04_07_015	
17		スパーダ	まッ、間違いないね。身元はバレてんだ。 実家は確実に監視されてるだろうな。	NA_04_07_016	
	イリアを見るルカ				
18		ルカ	スパーダのお家の人は心配してないの？	NA_04_07_017	
19		スパーダ	いい厄介払いができたって喜んでるさ。 それに元々、親父や兄貴たちとは 折り合いが悪いしな。	NA_04_07_018	
20		スパーダ	でもルカ、帰りたいならおまえは帰っていいんだぜ？ イリアのことはオレにまかせとけ。	NA_04_07_019	

No.		キャラ	セリフ	ID	
21		ルカ	ねえ、スパーダ…。「帰りたくない」って だけじゃないでしょ？ どうして、僕たちと一緒に来てくれたの？	NA_04_07_020	
22		スパーダ	ハルトマンに言ったろ。 おまえたちふたりはオレの友人だって。	NA_04_07_021	
23		スパーダ	ダチとツルむのに理由なんかねえよ。 おまえたちと一緒に行くのが正しいと思ったから 来ただけさ。	NA_04_07_022	
24		スパーダ	「正しき道を、正しく歩め」ってな。 これはウチの士道訓五箇条だけどよ。	NA_04_07_023	
	間を空けて				
25		ルカ	……。ごめんね、イリア。	NA_04_07_024	
26		イリア	…ううん。あたしのほうこそ………。 あんたも元気でね。	NA_04_07_025	
27		ルカ	ち…違うよ！帰らないよ！僕もふたりと一緒に行く。	NA_04_07_026	
28		イリア	…ホント？ホントにいいの？	NA_04_07_027	
29		ルカ	僕、ただなんとなく嬉しいってだけで イリアとスパーダに「ついて」きてた。	NA_04_07_028	
30		ルカ	自分がアスラだったこと。自分に仲間ができたこと。 ただ、それが嬉しくて、それだけで…。	NA_04_07_029	
31		ルカ	でも、これからは違う。僕はついていくんじゃない。 ふたりと「一緒に行く」んだ。	NA_04_07_030	
32		イリア	………バカね…。なに今ごろ言ってるのよ。	NA_04_07_031	
33		イリア	お利口さんのクセにあんたって、ホント、バカなヤツ。	NA_04_07_032	
34		イリア	あんたなんて、おたんこルカよ。このおたんこルカ！	NA_04_07_033	

No.	ト書き	話者	セリフ	ID
35		ルカ	バカ…？　おたんこ…ルカ？ そういうの言われ慣れてないから ちょっとショックなんだけど。	NA_04_07_034
36		ルカ	でも、もうバカでいいよ。こんな簡単なこと気がつくのに 時間かけて、イリアまで悲しませて…。	NA_04_07_035
37		ルカ	だから…イリア、もう泣かないで？	NA_04_07_036
	イリア、目をグジグジと擦る動作			
38		イリア	泣いてなんかない！ちょっと…アレよ。 目にゴミが入っただけだもん！	NA_04_07_037
39		イリア	バカ、バカ！このおたんこルカ！ さっさと行くわよ、おたんこルカ！	NA_04_07_038
	一人で画面外に歩くイリア			
40		スパーダ	オッケー、オッケー。もう、なにも問題ねェな。	NA_04_07_039
41		ルカ	うん、心配かけてごめんね、スパーダ。	NA_04_07_040
42		スパーダ	いいってことよ。だいたいな、こうやって 同じ記憶を持つ３人が集まったんだ。	NA_04_07_041
43		スパーダ	オレは、きっとこれには なにか意味があると思ってるんだ。	NA_04_07_042
44		ルカ	……なにか、意味が…？	NA_04_07_043
	画面暗くなり、ルカだけ残る。ルカに一瞬アスラオーバーラップ イベント０１０２のアスラのセリフ。アスラ「なぜ俺が、この世界に。今、このとき、この場所に！ なぜ、産まれ出でたのか！？　その意味はなんなのか！？　その答えが！　まさしく…。」 アスラが消え、画面元に戻る			
45		ルカ	……？　え…？	NA_04_07_044
	ルカ、きょろきょろする			

No.		キャラ	セリフ	ID	
46		スパーダ	それにな、こうなった以上は 最後まで筋を通してもらうぜ。 「一緒に来る」んだろ、おまえ？	NA_04_07_045	
47		スパーダ	また途中でヘタれヌカしたときにゃあ ただじゃ済まさねぇ…。 わかったな、ルカ？	NA_04_07_046	
48		ルカ	……。わ…わかったよッ！	NA_04_07_047	
49		スパーダ	へへ、んじゃ、行こーぜ。まずは南東だったな。	NA_04_07_048	
	さっさと歩き出すスパーダ、ちょっと遅れて慌ててついていくルカ。プレイヤーフリーへ				
	TOI_main0408.txt				
1		コーダ	なんだ、ここは、しかし！ ヘソがピリピリするんだな、しかし！ これは危険が危ない証拠なんだな、しかし！	NA_04_08_000	
2		スパーダ	あ…、憂いの森って…もしかして、あの憂いの森か！	NA_04_08_001	
3		イリア	なによ、それ。同じこと2回言っただけじゃない。	NA_04_08_002	
4		スパーダ	いや…実はここで昔、兄貴の部隊が 全滅しかけたことがあるんだ。	NA_04_08_003	
5		ルカ	ええ、全滅！？	NA_04_08_004	
6		スパーダ	この霧のせいで、慣れたヤツでも迷うんで 行方不明者が多く出ることで 有名な場所なんだが…。	NA_04_08_005	
7		スパーダ	その上、ここだけ生態系が違うらしくて 普通に戦ってちゃあ、勝てない敵も出るらしい。	NA_04_08_006	
8		ルカ	でも、ナーオス基地への道は他にないんだよね。	NA_04_08_007	

No.		Speaker	Line	ID	
9		イリア	………行きましょう。 きっと、３人ならなんとかなるわよ。	NA_04_08_008	
10		イリア	それに、軍が全滅しかけるような場所だもの。 追っ手だって、そうそう来ないだろうし。	NA_04_08_009	
11		スパーダ	だな。オレたちゃ、前進あるのみ！ さあ、行こうぜ、ルカ。	NA_04_08_010	
12		ルカ	………。こういう展開は予想してなかったなぁ。 やっぱり、決心ニブるかも…うう…。	NA_04_08_011	
	少し進み、ゲートの内部に入った（別の世界に入った）				
13		イリア	なによ、これ…。	NA_04_08_012	
14		ルカ	雰囲気が変わった…？	NA_04_08_013	
15		スパーダ	これが、この森のカラクリってワケか。 ルカ、気を抜かずに行こうぜ。	NA_04_08_014	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0409.txt				
	トライバースダンジョン奥のラインを踏んだ				
1		ルカ	ふぅ…。こんなに戦いにくい敵ばかりなんて…。	NA_04_09_000	
2		イリア	まったく、おたんこルカじゃなくても音を上げそう…。	NA_04_09_001	
3		コーダ	……ッ！　またピリピリだぞ、しかし！ ヘソがまたピリピリするんだな、しかし！ ピンチをキャッチなんだな、しかし！	NA_04_09_002	
4		スパーダ	おいおい、おいおい…。ジョーダンじゃねーぞ。 なんだありゃ…。	NA_04_09_003	

	画面外から、ゆっくりとトライバースボス登場。吠えるなどアクション。 巨体に似合わず、有無を言わさず、すばやくルカたちに接触 トライバースボスと戦闘突入 しかし、ルカたちの攻撃は通じず、戦闘終了			
5		イリア	こんなのアリ！？ズルいじゃないのよ！	NA_04_09_004
6		スパーダ	なんで、こっちの攻撃がきかねえんだ！？	NA_04_09_005
7		コンウェイ	それはね…。この世界と彼らの世界の 物理法則が違うからだよ。	NA_04_09_006
8		スパーダ	なにッ！？	NA_04_09_007
	ルカたちの背後から現れるコンウェイ			
9		コンウェイ	やあ、また会ったね。ルカ＝ミルダくん。	NA_04_09_008
10		ルカ	あなたは確か、レグヌムで…。	NA_04_09_009
11		スパーダ	ルカ、こいつのこと知ってるのか！？ 誰だよ、おまえ！？	NA_04_09_010
12		コンウェイ	ボクなんかことより、彼のことほっといていいの？ 続きが待ち遠しいみたいだけど。	NA_04_09_011
	ボス、吠えるなどアクション			
13		スパーダ	このままじゃ、あいつにゃ勝てそうにないんだよ！	NA_04_09_012
14		コンウェイ	そう。じゃあ、少し手伝わせてもらうよ。	NA_04_09_013
	コンウェイ、抱えていた巨大な本を手放すと、本が宙に浮き、ページが開く 見開きのページの中から何本もの雷が触手のように、ゆっくり生えて、そこらを這いずり回る しばらく間を取ってから、雷、一気にボスに襲いかかる。ボス、苦しむような所作			
15		ルカ	これは…天術ッ！？じゃあ、あなたも転生者…。	NA_04_09_014
16		コンウェイ	これで、彼の世界の物理法則と キミたちの世界の物理法則が複合化できた。	NA_04_09_015

17		イリア	なに言ってるかわけわかんないわよ！ わかるように説明してよ！	NA_04_09_016	
18		コンウェイ	キミたちの攻撃がきくようになったってことさ。	NA_04_09_017	
19		スパーダ	最初っからそう言えよ！	NA_04_09_018	
20		コンウェイ	でも、これだけじゃ興がないから もう少し手伝わせてもらおうかな。	NA_04_09_019	
	強制的に戦闘編成画面。戻ってくると				
21		コンウェイ	３人とも気をつけて。ほら、来るよ。	NA_04_09_020	
	トライバースボスと戦闘突入				
	TOI_main0410.txt				
	戦闘勝利後				
1		ルカ	ねえ、今のは天術でしょう？あなたも転生者なの？	NA_04_10_000	
2		コンウェイ	そう。これをキミたちは天術と呼んでるの？ 天術…悪くない名前だね。ふふふ…。	NA_04_10_001	
3		コンウェイ	でも残念ながら「これ」は天術でもないし、 ボクは転生者でもない。	NA_04_10_002	
4		イリア	じゃあ、あなた一体何者よ！？	NA_04_10_003	
5		コンウェイ	ボクの名は、コンウェイ。コンウェイ＝タウ。 ここでキミたちを待ってたんだ。	NA_04_10_004	
6		スパーダ	待ってただァ？　じゃあ最初にオレたちが あいつと戦ってたの、黙って見てたのかよ。 さっさと助けろよ！	NA_04_10_005	
7		コンウェイ	まあまあ、そうトンがらないで…。 キミたちなら手助けがなくても なんとかするんじゃないかと思ってね。	NA_04_10_006	

8		コンウェイ	そもそもキミたちが、ボクの知っているキミたちなら 今、ここで死ぬべきじゃない。	NA_04_10_007	
9		コンウェイ	必ずボクを「そのとき」まで導いてくれるはずだから。	NA_04_10_008	
10		スパーダ	はあ？おまえ、さっきからなに言ってんだよ？	NA_04_10_009	
11		コンウェイ	それに、多少ピンチになってくれないと キミたち、ボクのお願い 聞いてくれないだろ？	NA_04_10_010	
12		ルカ	お願い…ですか？	NA_04_10_011	
13		コンウェイ	そう、お願い。ボクも一緒に連れてって欲しいんだ。 キミたちの旅に。	NA_04_10_012	
14		スパーダ	転生者でもねえ、今初めて会ったヤツと なんで一緒に旅しなきゃいけねーんだよ？	NA_04_10_013	
15		コンウェイ	ほ～ら来た。だから言っただろ。 多少ピンチになってくれないと ボクのお願いは聞いてくれないって。	NA_04_10_014	
16		イリア	どういう意味よ？	NA_04_10_015	
17		コンウェイ	だ・か・ら。さっきの敵は ボクのおかげで倒せたわけでしょう。 …いいかい？「ボクのおかげ」で。	NA_04_10_016	
18		コンウェイ	また似たような敵が現れたら 困ると思うんだけどなぁ、ねぇ？ だからお願い。ボクも一緒に連れてって。	NA_04_10_017	
19		スパーダ	……………。そういうのはお願いじゃねえ！ キョーハクっていうんだよ！	NA_04_10_018	

No.		キャラクター	セリフ	ボイス
20		コンウェイ	やれやれ。キミはボクが想像してたのと違って、 ずいぶん沸点が低いなぁ、スパーダくん。	NA_04_10_019
21		スパーダ	……ッ！！なんでオレの名前、知ってんだよ！？	NA_04_10_020
22		コンウェイ	そんなことより、ほら。 門番を倒したからゲートが開くよ。	NA_04_10_021
23		ルカ	え……？	NA_04_10_022
	すばやくホワイトアウト。一枚絵表示。 白と黒、ふたつの月の下、いくつもの戦争の風景や戴冠式など人類の歴史を感じさせる絵。 フェードインアウト			
24		ルカ	……なに、今の？	NA_04_10_023
25		コンウェイ	ゲートが開いたのさ。	NA_04_10_024
26		スパーダ	ゲート…？	NA_04_10_025
27		コンウェイ	そう、ここは時空のゆがみに近い場所。 今のでひとつキミたちの世界のどこかへ 近道が開いたはずだよ。	NA_04_10_026
28		イリア	それ…どういうこと？	NA_04_10_027
29		コンウェイ	まあ、おいおい話すよ、イリアさん。 で、ボクは一緒に行っていいって ことでいいよね？	NA_04_10_028
30		ルカ	僕はいいと思う。	NA_04_10_029
31		イリア	あたしもいいわ。	NA_04_10_030
32		スパーダ	………。わかったよ！　いいよいいよ、 一緒に行こうぜ！	NA_04_10_031
33		コンウェイ	ありがとう。今後ともよろしく。ふふ。	NA_04_10_032
	プレイヤーフリー			

	TOI_main0411.txt				
1		ルカ	ナーオス基地は、ここから南東なんだよね？	NA_04_11_000	
2		コンウェイ	道案内は、キミたちにまかせるよ。 ここのことはまだ不慣れでね。	NA_04_11_001	
3		コーダ	食うことなら、コーダにまかせるんだな、しかし。	NA_04_11_002	
4		スパーダ	じゃ…じゃあ、女の扱いのことならこのオレに…。	NA_04_11_003	
5		イリア	くだらないこと言ってないで、さっさと行くわよ。	NA_04_11_004	
6		スパーダ	せめて最後まで言わせろよ…。	NA_04_11_005	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0501.txt				
	ナーオス軍基地に入ったら				
1		ルカ	ここがナーオス基地かぁ。 なんだか転生者研究所に似てるよね？	NA_05_01_000	
2		コンウェイ	転生者…研究所？	NA_05_01_001	
3		ルカ	うん。僕たちみたいな転生者を集める 王都軍の施設なんだ。	NA_05_01_002	
4		コンウェイ	ふ～ん、そう…。	NA_05_01_003	
5		スパーダ	…ってことはよここにも転生者が捕まってる可能性 高いよな。	NA_05_01_004	
6		イリア	そして転生者を兵士に仕立てて戦争させてるのよね。 ホント、許せない…。	NA_05_01_005	
7		ルカ	聖女アンジュを探して早く助け出そう！	NA_05_01_006	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0502.txt				
	ナーオス基地ダンジョンを進むと、転生者の入ったシリンダーが陳列。シリンダーの中には人影が。 人の入ったシリンダーに、コンウェイ歩み寄り、シリンダーをなでる。強い興味を持っていることが伝わるように				

1	コンウェイ、本当に知らないので興味深く	コンウェイ	人が閉じ込められて…。これはいったい…？	NA_05_02_000	
2		ルカ	もしかして、この人たち転生者じゃないの？ どうしてこんなことを…。	NA_05_02_001	
3		イリア	そういえば、転生者研究所で 兵器の動力源に転生者を使うって 言ってなかった？	NA_05_02_002	
4		コンウェイ	動力源…？	NA_05_02_003	
5		スパーダ	こんなものに閉じ込めやがって…。 フザケんなよ！　転生者だからって なにをしてもいいってわけじゃねえだろう！	NA_05_02_004	
6		ルカ	転生者には、捕まって兵士にされるか こんな風に閉じ込められるしか 道はないのかな…。	NA_05_02_005	
	コンウェイ、他のメンバーたちとは違う、明後日の方を向いて、ひとりごと				
7		コンウェイ	…ここにはまだボクの知らないことが たくさんあるみたいだね。	NA_05_02_006	
8		ルカ	ねえ、なにか言った？	NA_05_02_007	
9		コンウェイ	いや、気にしないで。なんでもないさ。 聖女とやらを探すんだろ。さあ行こう。	NA_05_02_008	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main0503.txt				
	シリンダーのあった位置から、さらに進むとロボット陳列フロア 造りかけのものやパーツも陳列され、搭乗用のハッチが開いたものやシリンダーを搭載中のものなどもある。				

1		スパーダ	なんだこりゃ、デッケエな。 中にイスがあるってことは乗り物か？	NA_05_03_000
2		ルカ	どうやら蒸気機関じゃなさそうだけど…。 どういう仕組みなんだろ？	NA_05_03_001
3		イリア	ここって軍の基地だし、やっぱり兵器なんじゃない？ おっきな武器も装備されてるし。	NA_05_03_002
4		スパーダ	兵器か…こんな鉄の塊、並の兵士じゃ 太刀打ちできねーぜ。	NA_05_03_003
5		ルカ	じゃあ、もしかして転生者と戦うための兵器…かな？	NA_05_03_004
6		スパーダ	ありうるな。う～ん、おっかねぇ…。	NA_05_03_005
7		コンウェイ	ねえ、イヤな予感がするんだ。 あまりグズグズしてると…。	NA_05_03_006
8		スパーダ	…だな。こんなのと戦うハメにならないうちに 早く聖女を見つけようぜ。	NA_05_03_007
	プレイヤーフリーへ			
	T01_main0504.txt			
	ロボット陳列フロアを、さらに進むとライン発動。 ＳＥ：ガシャン！ ガシャン！（ロボの歩行音。小さくループ） イリア立ち止まって、音に気が付く動作（エモーション）			
1		イリア	ねえ、なにか聞こえない？	NA_05_04_000
	ルカたち、後ろを振り向く。ＳＥ：ロボ足音だんだん近くへ。ガシャン、ガシャン！ ＳＥにあわせて、ルカたちの背後（今来た通路）からロボット登場 ロボットにはシリンダーが搭載されている。中には人影			
2		スパーダ	うおッ！！さっきの兵器！	NA_05_04_001
3		コンウェイ	あれは…。	NA_05_04_002
4		ルカ	ひ…ひとりでに動いてる！？	NA_05_04_003

No.		話者	セリフ	ID
5		イリア	見て、あいつの後ろ。さっきの筒が！ 転生者が入ってた、アレ！	NA_05_04_004
6		ロボット	ビービー！オンセイシキベツヲ、カイシシマス。	NA_05_04_005
7		スパーダ	お…しゃべったぜ？やっぱ人が乗ってんのか？	NA_05_04_006
8		イリア	筒の中の人が話してるのかしら？ ねぇ、ちょっと、聞こえてる？ 筒の中の人！　おーい！	NA_05_04_007
9		ロボット	ビービー！オンセイシキベツ、エラー。 シンニュウシャト、ミトメマス！	NA_05_04_008
10		ロボット	ビービー！タダチニ、シンニュウシャヲ ハイジョシマス。	NA_05_04_009
11		ルカ	へ……？侵入者を排除って…。	NA_05_04_010
12		スパーダ	ゲッ、オレたちのことかよ！	NA_05_04_011
13		イリア	ああん、もう！おたんこルカ、あんたのせいよ！！	NA_05_04_012
14		ルカ	ええ！？なんでも僕のせいにしないでよ！ …って、うわわ、来たぁ～！！	NA_05_04_013
	ロボット、さらに近づいてきて接触。ロボットとの戦闘突入			
	TOI_main0505.txt			
	戦闘終了後、ロボットがガクンと停止する。			
1		ルカ	と…止まった…？	NA_05_05_000
2		スパーダ	みてぇだな。でも、なーんか爆発とかしそうな 雰囲気じゃねェ？	NA_05_05_001
3		イリア	だったら、早く筒の中の人助け出さないと！ ホラ、あんたら急いで！！	NA_05_05_002
	アンジュを助けだすムービーシーン挿入			

No.		役	セリフ	ファイル名	
4		スパーダ	お！　ここ　開くぞ。ルカも手を貸せ。	NA_05_05_003	
5		ルカ	うん。せぇの…。	NA_05_05_004	
	ＳＥ：シリンダーの空く「プシュー」って音 シリンダーからアンジュを助け出す二人。失神しているアンジュ。 コンウェイは、アンジュよりロボ（特にシリンダーの機構）に興味がある様子 明転、アンジュ、ぐったりしている。周りに三人。				
6		イリア	ねえ、大丈夫？生きてる？	NA_05_05_005	
7		アンジュ	う…う～ん…。ここで…倒れては…センサスにくみした意味が…あり…ません…。	NA_05_05_006	
8		ルカ	ねえ、聞いた？今、この人「センサス」って言ったよ。	NA_05_05_007	
9		スパーダ	ってことは、転生者だな。	NA_05_05_008	
10		イリア	ねえ、ちょっと起きてってば！目を覚ましなさいって！！	NA_05_05_009	
11		アンジュ	う…うん……。あら？　ここは？ …皆さん、どちらさまですか？	NA_05_05_010	
12		ルカ	僕たち、ここに聖女アンジュって人が連れて来られたって聞いて、助けに来たんだ。	NA_05_05_011	
13		イリア	あんた、その人のこと知らない？	NA_05_05_012	
14		アンジュ	アンジュさん？　もしかして…、アンジュ＝セレーナさんですか？ ああ、それなら…。	NA_05_05_013	
15		スパーダ	知ってるのかッ！？	NA_05_05_014	
16		アンジュ	ええ、アンジュ＝セレーナなら私のことですわ。	NA_05_05_015	
17		スパーダ	あんたかよ！オレたちそんな冗談に付き合ってるヒマねえんだぞ。	NA_05_05_016	

18		スパーダ	なんで自分に「さん」付けなんだ。 まぎらわしいな、ったく！	NA_05_05_017
19		イリア	ねえ、あたしたち、あんたに聞きたいことがあるの。 だから、一緒に付いて来て。	NA_05_05_018
20		アンジュ	………。助けていただいて感謝します。 でも、私は…。	NA_05_05_019
21		ルカ	…………どうしたの？早く逃げようよ	NA_05_05_020
22		アンジュ	私は…一時の感情に身を任せ、大聖堂を破壊した。 そして、たくさんの人を危ない目に…。	NA_05_05_021
23		アンジュ	私は、自分が…転生者としての自分の力が恐い…。 人を傷つけるくらいなら、いっそ…。	NA_05_05_022
24		アンジュ	このまま……………。	NA_05_05_023
	今までロボットのシリンダー部分を見つめていたコンウェイが、そばへ歩いてくる			
25		コンウェイ	このまま人殺しの道具になるの？なにもせずに？	NA_05_05_024
26		アンジュ	それは…………	NA_05_05_025
27		コンウェイ	もし過去の自分を悔いているのなら 生きて償いの道を選ぶほうが 賢明だと思うけど…？	NA_05_05_026
28		スパーダ	そうそう、おまえいいこと言うぜ！ なあ、大聖堂をぶっ壊す前は みんなの傷を治したりしてたんだろ。	NA_05_05_027
29		スパーダ	あんたの力は人助けとかいいことにだって使えるんだよ。 転生者の力が全部悪いわけじゃねえ。	NA_05_05_028
	アンジュ、少し考えた後、強くうなずく			
30		アンジュ	転生者の私を、転生者のあなたたちが助けに来た…。	NA_05_05_029

No.		キャラクター	セリフ	ファイル名
31		アンジュ	………そうね。これも天の巡り合わせ。 わかったわ、一緒に行きましょう。	NA_05_05_030
32		イリア	よっしゃ！　きっまり～！！ あたしは、イリア＝アミーニよ。 前世はイナンナだったの。	NA_05_05_031
33		コーダ	コーダは、コーダだ。よろしくな、しかし。	NA_05_05_032
34		スパーダ	オレはスパーダ＝ベルフォルマ。 デュランダルっていう剣が前世だったんだぜ。	NA_05_05_033
35		ルカ	僕の前世は、アスラ。 今はルカ＝ミルダって名前だけど…。	NA_05_05_034
背景黒、アンジュとルカだけ表示　前世の姿をオーバーラップで表示				
36		アンジュ	あなたがアスラ…。センサスの…猛将アスラ？	NA_05_05_035
暗転し、前世シーンへ。背景、どこかの荒野、戦場。				
37		アスラ	貴様が軍師オリフィエルか？ まったく、手を煩わせてくれる。	NA_05_05_036
38		オリフィエル	それはこっちのセリフですよ。 貴方がどれほど我が軍を煩わせてくれたか…。 センサスの猛将アスラ殿。	NA_05_05_037
アスラ、オリフィエルにデュランダルを突きつける				
39		アスラ	降伏か…死か…。好きな方を選ぶがいい。	NA_05_05_038
40		オリフィエル	降伏しましょう。死ぬつもりはありません。	NA_05_05_039
41		アスラ	ほう？　諦めが良いではないか。貴様はラティオきっての 智謀の士と聞いているが…？	NA_05_05_040
42		オリフィエル	すでに戦略上の目的は果たしました。 これ以上の戦闘は無益ですから。	NA_05_05_041

43		アスラ	むざむざ我が軍に蹴散らされることが 貴様の目的ではあるまい。 言え！　貴様の戦略上の目的とやらを！	NA_05_05_042	
44		オリフィエル	…いいでしょう。いずれわかることですしね。 目的は我がラティオの民間人を逃がすこと。	NA_05_05_043	
45		オリフィエル	この近辺には、地図に載っていない 小さな集落がありましてね。	NA_05_05_044	
46		オリフィエル	神出鬼没のアスラ軍を前に 避難誘導が間に合わなかったのです。	NA_05_05_045	
47		オリフィエル	…が、避難は完了しました。 報告では脱落者もケガ人もなし。 私は、完璧に己の責務を果たしました。	NA_05_05_046	
48		アスラ	なるほど。貴様の軍が少数だったのは 勝利が目的ではなく、 自軍の消耗を抑えた上の時間稼ぎだったため。	NA_05_05_047	
49		アスラ	そして、少ない手勢での時間稼ぎには 貴様のような優秀な軍師が 指揮を執る必要があったわけか…。	NA_05_05_048	
50		オリフィエル	優秀などと、とんでもない。 本当に優秀なら、捕虜になどならず 逃げおおせているでしょう。	NA_05_05_049	
51		アスラ	いいや。貴様、手早く捕虜になることで 我が軍の追撃を避けようと…。 民間人を守ろうとしているな。	NA_05_05_050	

No.		話者	セリフ	ボイス	
52		オリフィエル	買い被りすぎですよ。	NA_05_05_051	
53		アスラ	フ…いいだろう。貴様、気に入った。 民間人の命は助けてやろう。追撃はせん。	NA_05_05_052	
54		オリフィエル	光栄ですな。天下のアスラに気に入られるとは。	NA_05_05_053	
	このシーンでオリフィエルはアスラの元に。暗転して、現世シーンへ				
55		ルカ	君は…ラティオのオリフィエル？	NA_05_05_054	
56		スパーダ	あのラティオの軍師、オリフィエルか！ その軍略の泉は枯れることを知らず、 敵を破り、味方を救うこと幾千回。	NA_05_05_055	
57		スパーダ	その気高き騎士道精神に満ちた戦いぶりは、 敵味方問わず称賛されていた、あのオリフィエル…。	NA_05_05_056	
58		アンジュ	今は、ただの尼僧です。 …前世では立場を違えておりましたが 仲良くしてくださいます？	NA_05_05_057	
59		イリア	もっちろんよぉ！　よかった～！ あたしは逆にあんたが問答無用で 襲いかかって来ないかとヒヤヒヤ…。	NA_05_05_058	
	ＳＥ：警報　サイレン。ウゥ～っていうタイプ。パトランプのようなエフェクトも灯る				
60		スパーダ	な…なんだ？	NA_05_05_059	
61		イリア	…こりゃ、逃げた方が良さ気じゃない？	NA_05_05_060	
62		ルカ	アンジュ、走れる？	NA_05_05_061	
63		アンジュ	ええ、なんとか。でも走るのは苦手で…。	NA_05_05_062	
64		イリア	四の五の言わず、走るの！行きましょ！	NA_05_05_063	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0506.txt				

	軍基地、出口近く。画面、進行方向にスクロールすると王都兵ふたり		
1	王都兵１	ガラム軍の敵襲だ！ たったひとりで西の戦場を突破してきたらしい！！	NA_05_06_000
2	王都兵５	たったひとりだと…。そんなバカな！	NA_05_06_001
3	王都兵１	それだけスゴ腕ってことだよ！総員、出撃態勢！ グズグズするな！	NA_05_06_002
	王都兵ふたり、走って画面外（ルカたちのいない方向へ）へ消える。その後にルカ達登場		
4	ルカ	大騒ぎだ…。敵襲だって？	NA_05_06_003
5	アンジュ	逃げるには好都合ね。	NA_05_06_004
6	スパーダ	ああ、行こうぜ！	NA_05_06_005
	プレイヤーフリー		
	TOI_main0507.txt		
	軍基地、さらに出口近く。ラインを踏むと。イリア、先に歩きだす		
1	イリア	ん～、それにしても出口が見つからな…あ…………ッ！！ あんたは……。	NA_05_07_000
	イリア、立ち止まり、後ずさり		
2	ルカ	どうしたの、イリア？あ…。	NA_05_07_001
3	スパーダ	お…おまえはッ！	NA_05_07_002
4	ルカ	確か、リカルドって呼ばれてた…。	NA_05_07_003
	画面外から現れるリカルド。銃は構えず、悠然と現れる ルカたち全員武器を構える動作		
5	リカルド	また、おまえらガキどもか。 いつから戦場はガキの遊び場になったのやら。	NA_05_07_004
6	リカルド	まあいい。俺は、アンジュ＝セレーナという 女を探している。知らんか？	NA_05_07_005
7	イリア	はぁ？　なんであんたにそんなこと教えなきゃ…。	NA_05_07_006

No.		キャラクター	セリフ	ID	
8		アンジュ	はい、私がアンジュです。	NA_05_07_007	
9		スパーダ	ちょ…！なんでそんなバカ正直に即答してんだよ！	NA_05_07_008	
10		リカルド	俺の名は、リカルド＝ソルダート。 君の身柄と安全を確保するよう依頼を受けた。 付いて来てもらおう。	NA_05_07_009	
11		アンジュ	あいにく連れがおります。 ご一緒してもよろしいかしら？	NA_05_07_010	
12		リカルド	悪いがエスコートできるのは君だけだ。 他の面倒は見られない。	NA_05_07_011	
13		アンジュ	あら、残念ですね。でしたらお断りします。	NA_05_07_012	
14		スパーダ	だとよっ！消えな、おっさん！	NA_05_07_013	
15		リカルド	ガキどもにひとつ教えてやろう。 いい大人は、出来ない仕事を 引き受けたりはしないもんだ。	NA_05_07_014	
16		リカルド	そして、ガキのワガママを 厳しくしつけるのも大人の仕事だ。	NA_05_07_015	
17		ルカ	この前は見逃してくれたじゃないか！ 今回は、どうしてダメなの？	NA_05_07_016	
18		リカルド	以前にも言ったと思うが、俺は仕事熱心でな。 アンジュ＝セレーナの身柄確保という 契約を結んだ以上、それを果たすまでだ。	NA_05_07_017	
19		スパーダ	どうあっても連れて行く気かよ！ だったら…オレたちが相手だ！	NA_05_07_018	

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ID	
20		リカルド	フン。力づくが望みか？ あまり俺の趣味ではないが、たまには 趣向を変えるのもいいだろう。	NA_05_07_019	
	アンジュ以外、武器をシャキンと構えなおす コンウェイは、やれやれと首を左右に振ってから武器を構える…とかだと嬉しい				
21		アンジュ	待って…。では、こうしましょう。	NA_05_07_020	
	アンジュ、無造作にリカルドのところまで進み出る				
22		リカルド	いい覚悟だ。約束しよう。手荒には扱わない。	NA_05_07_021	
23		アンジュ	違います。こちらをどうぞ…。	NA_05_07_022	
	アンジュ、リカルドになにかを手渡す				
24		リカルド	これは…！	NA_05_07_023	
25		アンジュ	差し上げます。そちらの契約は破棄ということで いかがでしょう？	NA_05_07_024	
26		リカルド	ははは。これは素晴らしい逸品だな。 これなら違約金を払っても十分な釣りが出る。	NA_05_07_025	
27		アンジュ	では、そのお釣りで私と新たな契約を。 私と私の友人たちの護衛をお願いします。 足りなければ、手付けとさせてください。	NA_05_07_026	
28		リカルド	俺を、雇おうというのか…？	NA_05_07_027	
29		リカルド	………。いいだろう。 金さえもらえば俺に文句はない。	NA_05_07_028	
30		アンジュ	みんなも構わないよね？	NA_05_07_029	
31		スパーダ	あー…ホントに信用できんのか？	NA_05_07_030	
32		イリア	自称、仕事熱心だからねぇ。両方からお金もらう 魂胆じゃなきゃいいけど…。	NA_05_07_031	

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ボイスID
33		ルカ	でも、前は契約に入ってないからって 僕らを見逃してくれたよ？	NA_05_07_032
34		イリア	…じゃあ、まあ、いいかぁ。	NA_05_07_033
35		コンウェイ	ボクはみんなが良ければ異論はないよ。	NA_05_07_034
36		リカルド	採用決定だな。…では、どこへ向かう？	NA_05_07_035
37		スパーダ	とりあえず、ナーオスに戻らねぇ？ また、ハルトマンの家にやっかいになろうぜ。	NA_05_07_036
38		コーダ	じじいのメシ、また食えるのか、しかし！ コーダ、大喜びだな！ 待ってろじじい！ 急いで行くぞ、しかし！	NA_05_07_037
	プレイヤーフリー			
	TOI_main0508.txt			
	出口の直前で起動。リカルド、先頭を走る			
1		リカルド	このまま行けば、出口に…。…………ッ！！ みんな待て！ 動くな！	NA_05_08_000
	急に立ち止まり、銃を構えるリカルド			
2		ルカ	どうしたの？……あ！！	NA_05_08_001
3		スパーダ	なんだぁ？ てめェ…。	NA_05_08_002
	画面外から、ガードル登場			
4		ガードル	転生者どもが、この混乱に乗じて コソコソ逃げおおせるつもりか？ 天上界を滅ぼしたゲスどもらしいわ…。	NA_05_08_003
5		イリア	ゲスって…ご挨拶ね！一体、なんの用？ あんたもアンジュが目当て？	NA_05_08_004
6		アンジュ	あら、私、モテモテね。	NA_05_08_005

7	ガードル	はっ！　ひとりではなく全員に用がある。	NA_05_08_006
8	ルカ	全員に…？	NA_05_08_007
9	ガードル	そうとも。地上のため、 今ここで全員に死んでもらいたいのだ。	NA_05_08_008
10	イリア	なんですって！？	NA_05_08_009
11	ガードル	我が名はガードル。地上を守りし者。	NA_05_08_010
	バリバリっと稲妻を放出するガードル		
12	リカルド	こいつ…只者ではないな…。	NA_05_08_011
13	アンジュ	地上のため…って、どういうことですか？	NA_05_08_012
14	ガードル	転生者のゲスどもが…。おのれの胸に聞いてみよ。 この地上の敵め！	NA_05_08_013
	ガードルゆっくり近付く		
15	スパーダ	来る！	NA_05_08_014
	ガードルとの戦闘へ		
	TOI_main0509.txt		
	ガードルとの戦闘終了後		
	片膝をつくガードルに、武器を構えているルカたち ガードルがユラリと立ち上がる		
	ガードル	……………。	
1	リカルド	…………ッ！？	NA_05_09_000
	リカルド、ガードルだけを残して黒背景　二人の前世が浮かび出す そして、元の背景に		
2	リカルド	……。おまえは…まさか…。	NA_05_09_001
	銃の構えを解くリカルド。少し間を持たして後ずさる。		
3	ガードル	ふ…………。	NA_05_09_002

No.		Speaker	Line	Voice	
	ルカたちから目を離さず、バックステップで大きく距離を取るガードル また少しルカたちを見つめたあと、画面外へすばやく消える。				
4		コンウェイ	ふぅ…、やれやれ。行ったみたいだね。	NA_05_09_003	
5		スパーダ	あんた、転生者でもねぇのに飛んだとばっちりだな。 ホントに付いてきていいのかよ。	NA_05_09_004	
6		コンウェイ	キミたちと旅する以上、覚悟の上さ。	NA_05_09_005	
	構えを解くＰＣキャラ				
		リカルド	…………		
7		ルカ	ねえ、どうかしたの？リカルドさん。	NA_05_09_006	
8		リカルド	………。いいや、なんでもない。早く脱出しよう。	NA_05_09_007	
	プレイヤーフリーへ。				
	TOI_main0510.txt				
	軍基地からのアウト処理。				
1		ルカ	ふぅ…。やっと出られたね。	NA_05_10_000	
		アンジュ	…………。………………。		
2		イリア	大丈夫、アンジュ。少し顔色、悪いみたいだけど。	NA_05_10_001	
3		アンジュ	平気よ…。ずっと体を動かしてなかったから、 急に体を動かすとツライみたい。	NA_05_10_002	
4		スパーダ	じゃあ、ハルトマンの家で休ませなきゃな。 悪いけどナーオスまで辛抱してくれよ。	NA_05_10_003	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0511.txt				
	ナーオスに入ったら発生				
1		ルカ	…そういえば、アンジュって、この街じゃ有名人だよね？ 人に見られて平気？	NA_05_11_000	
2		アンジュ	う～ん、そうね…。平気じゃないかも。	NA_05_11_001	

3	スパーダ	んじゃ、さっさとハルトマンの家に かくまってもらいに行こうぜ。	NA_05_11_002
4	イリア	そうと決まれば、早く行きましょ…ね？お坊ちゃま！	NA_05_11_003
5	リカルド	……お坊ちゃま？それはどういう…。	NA_05_11_004
6	スパーダ	な…なんでもねえって！…憶えてろよ、イリア！	NA_05_11_005
		プレイヤーフリー	
		TOI_main0512.txt	
		ハルトマンの家へのイン処理	
1	スパーダ	ハルトマン、居るか？	NA_05_12_000
		ハルトマン、家の奥からやってくる	
2	ハルトマン	これはこれは、お坊ちゃま。出迎えもできませんで。 申し訳ありません。	NA_05_12_001
3	リカルド	ふ…お坊ちゃま…か。	NA_05_12_002
4	イリア	そう、少なくともハルトマンの前では 彼はお坊ちゃまなの。 あなたもぜひそう呼んであげてね。	NA_05_12_003
		アンジュ、イリア、ルカ、笑っているエモーション	
5	スパーダ	つまんねーこと教えんじゃねえよッ！	NA_05_12_004
6	ハルトマン	おや、新しい御友人ですな。 すぐお茶を用意いたしますので おくつろぎくださいませ。	NA_05_12_005
		席に着く一行。暗転。ハルトマン以外、適当にテーブルについている。	
7	アンジュ	…では、自己紹介も終わったところで リカルドさん。私を誰の元に 連れて行こうとなさったのですか？	NA_05_12_006

No.		キャラクター	セリフ	ID	
8		イリア	そうそう、それよ！まずはその話ね。	NA_05_12_007	
9		リカルド	それを他人に漏らすのは守秘義務違反。 …と言いたいところだが、まあ、いいだろう。	NA_05_12_008	
10		リカルド	北の国テノスの貴族 「アルベール＝グランディオーザ」という 男の元だ。知っているか？	NA_05_12_009	
11		アンジュ	アルベールさん…。 いいえ、面識どころか、名前も存じませんね。	NA_05_12_010	
12		イリア	もしかして、お貴族さまに 密かに見初められたんじゃない？ アンジュ、美人だもんね～。	NA_05_12_011	
13		アンジュ	まさか…。私、テノスには行ったこともないし 知り合いだっていないのよ。	NA_05_12_012	
14		スパーダ	………。美人ってところは否定しねえんだな…。	NA_05_12_013	
15		アンジュ	私の身柄を確保したい理由は一体なんなのかしら。	NA_05_12_014	
16		リカルド	理由は転生者だから…らしい。	NA_05_12_015	
	一同（リカルド除く）、驚きのエモーション				
17		イリア	じゃ…じゃあ、なに！？そのアルベールってのも 転生者を探してるわけ？	NA_05_12_016	
18		ルカ	マティウスと同じだ…。	NA_05_12_017	
19		スパーダ	マティウス？そいつは何者なんだよ。	NA_05_12_018	
20		ルカ	教団の大主天らしいんだけどそいつにイリアの故郷が 襲われたんだ。	NA_05_12_019	

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ID	
21		イリア	やっぱり、アルベールってヤツも マティウスと同じで創世力を 手に入れようとしてるのかな…。	NA_05_12_020	
22		リカルド	なるほど…確かにアルベール＝グランディオーザの使者は 俺が転生者だとわかると質問してきたな。	NA_05_12_021	
23		リカルド	創世力を知ってるか？ …と。創世力とはなんなのだ？	NA_05_12_022	
24		スパーダ	ん～…なんとなく聞き覚えがある気はすんだけどよォ。 うまく思い出せねえ…。	NA_05_12_023	
25		ルカ	僕も確かに知っているんだ。でも…よく思い出せない…。 なんだか気持ち悪いや。	NA_05_12_024	
26		リカルド	そうか…。	NA_05_12_025	
27		イリア	創世力か…。う……アイタタタ…。	NA_05_12_026	
28		ルカ	どうしたの、イリア？大丈夫？	NA_05_12_027	
29		イリア	ん…。なんか、急に頭痛くなっちゃった。 あ…でも、もう平気。	NA_05_12_028	
	少し間をおいて。アンジュにビックリマークとか。				
30		アンジュ	創世力！ そうよ！	NA_05_12_029	
	一同、ビックリ				
31		アンジュ	創世力は、天上界滅亡の原因！大変！ 止めないと！	NA_05_12_030	
32		ルカ	創世力が…天上界滅亡の原因…？そう…だったっけ？	NA_05_12_031	
33		スパーダ	そういや、そうだったような…。	NA_05_12_032	
34		リカルド	俺は、まったく思い出せんな。	NA_05_12_033	
35		コンウェイ	…で、その創世力とやらが天上界を滅ぼした力だとして それがなぜ、この地上にあるんだい？	NA_05_12_034	

No.	備考	キャラクター	台詞	ファイル名	
36		コンウェイ	創世力が天上界を滅ぼしたということは 元は天上界にあったはずじゃないのかな。	NA_05_12_035	
37		ルカ	天上界が滅んだから落っこちてきた…とかかな？ う～ん…。	NA_05_12_036	
38		イリア	ふんぬぅ！　マティウスのヤツ！ そんなロクでもない物のために あたしの村をッ！	NA_05_12_037	
39		スパーダ	マティウスとアルベールが創世力を欲しがる理由か…。	NA_05_12_038	
40		リカルド	単純に考えれば、兵器として利用するためだろうな。	NA_05_12_039	
41		ルカ	よくわからないけど、創世力をそいつらに渡しちゃ ロクなことにならないよね？	NA_05_12_040	
42		イリア	やっぱり創世力は、あたしたちが 手に入れるしかないのよ！ マティウスにもアルベールにも渡さない！	NA_05_12_041	
43		リカルド	…創世力と、アルベールたちの目的については これ以上詮索してもラチが明くまい。 俺の知っておきたいことが、もうひとつある。	NA_05_12_042	
44		リカルド	コンウェイ＝タウとか言ったな。 貴様、転生者でもないのに なぜ天術が使える？	NA_05_12_043	
45	コンウェイ、リカルドに怒っているわけではない。真面目なリカルドをからかっている。	コンウェイ	ボクの国では珍しいことじゃないんだけど？ そもそも、ボクの技は 正確には天術じゃないしね。	NA_05_12_044	

46	前のセリフと同様	コンウェイ	それにルカくんたちにとっては、ボク、 あなたより、よほど信用できる人間だと 思うんだけどな。	NA_05_12_045	
47		リカルド	俺より信用できるだと…。どういう意味だ？	NA_05_12_046	
	リカルドはカチンと来ているが、コンウェイはカチンときたリカルドをおちょくって遊んでいるだけ。 ニヤニヤ半笑いで受け答えしている。 コンウェイは、リカルドがなにがあってもここでは造反しないことを知ってるので （ガードルからの命令があるため）リカルドをからかって遊んでいる。 リカルドとしては転生者でもなく、正体目的不明のコンウェイを同行させたくない。				
48		コンウェイ	金で転ぶ傭兵よりはっていう意味さ。	NA_05_12_047	
49		リカルド	なに…………。	NA_05_12_048	
50		コンウェイ	ふふ…………。	NA_05_12_049	
51		イリア	ちょ…ちょっと止めなさいよ。どうしたのよ、急に…。	NA_05_12_050	
52		リカルド	俺は、俺の雇い主のそばに正体のよくわからん人物を 置きたくないだけだ。	NA_05_12_051	
53		アンジュ	…なら、その雇い主本人が許可します。 ルカくんたちが認める以上 コンウェイさんにも同行してもらいます。	NA_05_12_052	
54		コンウェイ	だってさ。	NA_05_12_053	
55		リカルド	ふん………………。仕方あるまい。	NA_05_12_054	
56		イリア	ね！　この件に関してはここまで！ …で、明日からのことなんだけど、 情報を集めに王都に行ってみない？	NA_05_12_055	
57		ルカ	え…レグヌムに…？う～ん…。	NA_05_12_056	

No.		Character	Line	Voice ID	
58		アンジュ	確かに情報の多さだとあそこが一番かもね。 そうしましょうか。	NA_05_12_057	
	画面外からハルトマン、入ってくる				
59		ハルトマン	さあ、皆さま。お話し合いはそのくらいにして お食事の用意ができましたよ。	NA_05_12_058	
60		コーダ	待ってたんだな、しかし！コーダ、じじいとじじいの料理 大好きなんだな、しかし！	NA_05_12_059	
	暗転して、次のイベントへ				
	T01_main0513.txt				
	宿泊イベント。フェードイン。寝室でくつろぐ一同。				
1		スパーダ	今のイリアとルカを見てっとよ、 やっぱ、恋人同士だったようには 全然、見えねーや。	NA_05_13_000	
2		イリア	はあ？ 当ったり前でしょ。そんな昔の話。 前世の話じゃないのよ。	NA_05_13_001	
3		アンジュ	ふふふ、アスラとイナンナの仲が 強烈だったから、ふたりを見てると 違和感がすごいのよね。	NA_05_13_002	
4		スパーダ	だよなぁ。ハッキリ言って、あのふたり バカップルだったもんな。	NA_05_13_003	
5		イリア	なにそれ、どーいう意味よッ！	NA_05_13_004	
6		アンジュ	時間さえあれば、イチャイチャしてたものね。 人目もはばからずに。	NA_05_13_005	
7		スパーダ	なにせ、有名人だったからなぁ。 公人初の敵国同士カップルってな。	NA_05_13_006	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
8		アンジュ	ねえねえ、ふたりの馴れ初めは？	NA_05_13_007	
9		ルカ	え～とぉ…。おなか空かしたイリアが 僕のホットドッグを食べちゃって…。	NA_05_13_008	
10		アンジュ	違うわよ！そっちの馴れ初めなんてどうでもいいの！ アスラとイナンナのよ！	NA_05_13_009	
11		イリア	えー？　あー…うん…。 実は、あんまり憶えてないのよねぇ。 別に照れてるとかいうわけじゃなくて。	NA_05_13_010	
12		スパーダ	オレはちょっと覚えてるんだぜ。イナンナはラティオから アスラのいるセンサスに亡命しただろ？	NA_05_13_011	
13		スパーダ	亡命してきたときはよ戦場の中をひとり悠々と アスラの元へ歩いてきたんだ。	NA_05_13_012	
14		スパーダ	その立ち姿のあまりの美しさに、 戦場にいた敵味方の全員が戦いも忘れて ただ呆然と見つめてたんだぜ。	NA_05_13_013	
15		イリア	亡命かぁ…。いったいなにを思って 亡命なんかしたんだろう。 ラティオでなにかあったのかなぁ？	NA_05_13_014	
16		アンジュ	戦場で芽生えた恋…かぁ。羨ましい限りね。	NA_05_13_015	
17		イリア	でも、敵味方だったってことは、お互いのこと よく知らずにくっついたってことでしょ。 ロクなことないと思うけどなぁ。	NA_05_13_016	
18		アンジュ	うーん…。まあ、後で勘違いだったことに 気が付いたかもしれないわね。	NA_05_13_017	

19		イリア	でしょ～？	NA_05_13_018	
20		スパーダ	女どもはロマンもへったくれもねェな。 こりゃ、ルカがうまくいく目は 本気でねェかも…。やれやれ。	NA_05_13_019	
	次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main0514.txt				
	フェードイン。ハルトマンの居間。スパーダとハルトマンを中心に、皆が立っている。				
1		ハルトマン	おでかけですか、お坊ちゃま。 昨晩は料理の腕の奮いがいがあって 大変、楽しゅうございました。	NA_05_14_000	
2		コーダ	じじいのメシはホント、美味かったんだな、しかし！	NA_05_14_001	
3		ハルトマン	それはようございました。お坊ちゃまの御友人は 良い方々ばかりですね。	NA_05_14_002	
4		スパーダ	へヘッ、だろ？	NA_05_14_003	
5		ハルトマン	また、いつでもお越しください。 心からお待ちしております。	NA_05_14_004	
6		スパーダ	ああ、じゃあ元気でな、じい。	NA_05_14_005	
	スパーダたち居間から画面外（ハルトマンの家の外）へ出て行く。 次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main0515.txt				
	ハルトマンの家を出ると				
1		リカルド	では昨晩のイリア＝アニーミの提案通り、 王都レグヌムに向かうということで構わんな？	NA_05_15_000	
2		イリア	ちょっと待って	NA_05_15_001	
3		リカルド	うん？なにか問題でもあるのかイリア＝アニーミ？	NA_05_15_002	

No.		キャラクター	セリフ	ファイル名	
4		イリア	王都に向かうのはいいんだけど、 その呼び方、なんでフルネームで呼ぶわけ？ あたし、堅っ苦しいのはイヤなのよね。	NA_05_15_003	
5		リカルド	傭兵とはいえ、軍に属していれば 珍しいことではないのだが…。	NA_05_15_004	
6		イリア	あたしのことはイリアでいいわ。 みんなもそれでいいでしょ。	NA_05_15_005	
皆、コクコクとうなずく。ルカだけ、ぼーっとしてる					
7		イリア	あんたも、それでいいでしょ。ね、ルカ？	NA_05_15_006	
8		ルカ	うん……。	NA_05_15_007	
9		アンジュ	どうしたの、ルカくん？元気ないみたいだけど。	NA_05_15_008	
10		ルカ	ちょっと実家の…。 父さんと母さんの様子が気になってさ。	NA_05_15_009	
11		スパーダ	まあ、そりゃそうだろうな。	NA_05_15_010	
12		リカルド	…親に甘えるのはガキの特権だろう。遠慮はあるまい。 なぜ、その特権を享受しない？	NA_05_15_011	
13		イリア	それはほら、例の適応法ってヤツよ。 あたしたち、一度軍に捕まってるからさ。	NA_05_15_012	
14		リカルド	なるほど、気にはなっても帰るに帰れんというわけか。 ならば仕方ないな。	NA_05_15_013	
15		アンジュ	ルカくん、ホントにそれで大丈夫？	NA_05_15_014	
16		ルカ	ごめん！　平気平気！僕、人前で弱音を吐かないって 決めたのにね。	NA_05_15_015	
17		ルカ	せっかくアスラの力で強くなったんだから 中身の強さも伴わなきゃ！　それに…。	NA_05_15_016	

18		イリア	それに、なによ？	NA_05_15_017
19		ルカ	イリアはまだ僕の力を必要としてくれてるんだよね？ だったら、最後まで頑張るよ。	NA_05_15_018
20		スパーダ	だな！　へへッ！	NA_05_15_019
	スパーダ、強く頷く。			
21		イリア	ふうん…。あんたって、割りと…アレね。	NA_05_15_020
22		ルカ	え？　なに？	NA_05_15_021
23		イリア	割りとマシかもねって話よ。 それじゃ、王都に向かいましょ！	NA_05_15_022
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main0516.txt			
	ナーオスからレグヌムへ向かう峠。ルカたちが、峠に入ったらフェードアウト 黒背景に文字表示。「…一方、その頃―　王都レグヌム　―　枢密院…」 円卓に座る枢密院メンバーその傍らに立つオズバルド			
1		枢密院1	…ナーオス基地にて、 ガラム兵の襲撃にあったそうだな。	NA_05_16_000
2		枢密院2	ほう？被害は、いか程か？	NA_05_16_001
3		枢密院3	大した額ではないが、研究中の例の兵器が破損した。	NA_05_16_002
4		枢密院4	なんと、実戦で使ったというのか。 オズバルドよ、早すぎはしまいか？	NA_05_16_003
5		オズバルド	いえ、あれはあくまで想定外の事故。 機密も漏れていないと判断しております。	NA_05_16_004
6		枢密院2	じゃが、ガードルの報告によると 実験中の献体が一匹逃亡したと聞く。 ならば、そこから機密は漏れよう。	NA_05_16_005

No.		キャラクター	セリフ	ID	
7		オズバルド	枢密院の皆さまといえど ガードルの不手際で私が責められるのは 心外ですな。ですが…。	NA_05_16_006	
8		オズバルド	すでに手は打っておりますゆえ、ご安心を。 刺客をひとり、向かわせました。	NA_05_16_007	
9		枢密院３	当然だな。あのテクノロジーの機密は 守られねばならん。	NA_05_16_008	
10		枢密院１	マティウスについてはどうかね？	NA_05_16_009	
11		枢密院４	なかなか順調なようですな。 あやつめ、最初はいかがな物かと 思いましたが、役に立っておるようです。	NA_05_16_010	
12		枢密院４	転生者も順調に集まっているとか…。 我ら枢密院が背後にいるのですから 当然といえば、当然ですがな。	NA_05_16_011	
13		枢密院２	オズバルド、転生者の余剰分で 研究施設もずいぶん潤っておるらしいのぉ。 マティウスに頭が上がらんじゃろ？	NA_05_16_012	
		オズバルド	…………。		
14		枢密院１	ふむ、報告は以上か？	NA_05_16_013	
15		枢密院１	…では、愚民どもは我らの救いを待っておる。 皆、一層職務に励むように。	NA_05_16_014	
16		オズバルド	はッ！！	NA_05_16_015a	
17		枢密院２	はッ！！	NA_05_16_015b	
18		枢密院３	はッ！！	NA_05_16_015c	

19		枢密院４	はッ！！	NA_05_16_015d	
20		枢密院１	楽園を求めて。	NA_05_16_016	
21		オズバルド	楽園を求めて！	NA_05_16_017a	
22		枢密院２	楽園を求めて！	NA_05_16_017b	
23		枢密院３	楽園を求めて！	NA_05_16_017c	
24		枢密院４	楽園を求めて！	NA_05_16_017d	
	次のイベントにオートでつなぐ				
	TOI_main0517.txt				
	フェードイン。イリアを残して、皆、先に歩きだす。ルカ、振り返り				
1		ルカ	どうしたの、イリア？	NA_05_17_000	
2		イリア	なんだかここって、空気が乾いてるせいか 鼻がムズムズするのよね…。ハ…ハ…	NA_05_17_001	
3		イリア	ハクション！ハクションッ！！	NA_05_17_002	
	いきなり画面上から（空から降ってくるように）ハスタ、登場				
4		ハスタ	呼ばれてないのにジャジャジャジャーン！！	NA_05_17_003	
5		ハスタ	くっしゃみふたつで呼ばれたからにゃ、 それがハスタのターゲットさまよぉ～っと！	NA_05_17_004	
	ハスタ、ルカたちに向け、槍を構える				
6		イリア	あんたなんか呼んでないわよ！	NA_05_17_005	
7		アンジュ	あら、イリア。この方お知り合い？	NA_05_17_006	
8		イリア	こんなヤツ、お知り合いに なりたくてなったわけじゃないわよ！ 声聞いただけで寒気がするんだから！	NA_05_17_007	

No.		キャラクター	セリフ	ボイス	
9		リカルド	こいつの名は、ハスタ＝エクステルミ。他人を殺めることを自らの楽しみとする傭兵の面汚しだ。	NA_05_17_008	
10		リカルド	西の戦場で俺の元から逃げ出して以来、なにをしていた？そして今、なにをしに現れた？	NA_05_17_009	
11		ハスタ	はい、そこ！うるさいのでバケツをかぶって廊下に立ってなさいでごじゃるよ！	NA_05_17_010	
12		ハスタ	レグヌムの枢密院から依頼を受けて、皆さんを皆殺しに来ました！来て差し上げたでごじゃるよ！	NA_05_17_011	
13		リカルド	枢密院からの依頼だと…？フン…貴様には守秘義務という概念はないのか、ハスタ？	NA_05_17_012	
14		ハスタ	フン…貴様にはあえて秘密を漏らすことで口封じのモチベーションを高めるという概念はないのか、リカルド先生？	NA_05_17_013	
	コンウェイのセリフ「長槍」の読みは「ながやり」、「魔槍」の読みは「まそう」				
15		コンウェイ	あの長槍とあの容姿…。彼が「魔槍の刺客」か…。	NA_05_17_014	
16		ハスタ	場も温まって参りましたところででは、ハスタ行きま～す！	NA_05_17_015	
	ハスタ、飛び掛かってくる。ハスタとの戦闘へ				
	TOI_main0518.txt				
	ハスタとの戦闘勝利。ハスタ、片膝をついている				
1		ハスタ	クソ…ターゲットは逃亡した転生者ひとりだと…。話が違うじゃねぇか…。	NA_05_18_000	
2		ハスタ	リカルドはともかく、全員転生者レベルかよ…。	NA_05_18_001	

No.	話者	セリフ	ID
		ハスタ、ぴょこんと立ち上がり	
3	ハスタ	はい、ハスタくん残念！でもハスタくんのいいところは 引き際の良さですね！	NA_05_18_002
4	ハスタ	わしゃ、もうか～なわんよ！ハイチャラバーイ！	NA_05_18_003
		ハスタ、画面上方にぴょんぴょんと飛んで逃げる	
5	リカルド	相変わらず逃げ足の早いヤツだ…。	NA_05_18_004
6	ルカ	ねえ、ハスタが言ってた「枢密院」って…？	NA_05_18_005
7	リカルド	教団のバックにいるとウワサされる組織だ。	NA_05_18_006
8	アンジュ	かつて教団の権力が増大した頃、国政の相談役として 設立された機関だそうよ。	NA_05_18_007
9	アンジュ	代々教団の上層部がその座に着いたらしいんだけど、 今はもう、名前だけの集まりのはず…。	NA_05_18_008
10	スパーダ	そいつらがハスタをオレたちの元へ？	NA_05_18_009
11	イリア	じゃあ、全然名前だけの組織じゃないじゃないのよ。	NA_05_18_010
12	ルカ	教団のマティウスと枢密院が 一緒になって、創世力を狙ってるってことなのかな？	NA_05_18_011
13	アンジュ	う～ん…そのあたりも含めて 早くレグヌムで情報を集めましょ。	NA_05_18_012
14	スパーダ	ああ、そうだな。	NA_05_18_013
		プレイヤーフリー	
		TOI_main0519.txt	
		ナーオスへの峠からワールドマップへ出ると	
1	イリア	レグヌムへは、いったん北へ向かってから東ね。	NA_05_19_000
2	リカルド	枢密院と教団の動きが気になる。 一刻も早くレグヌムで情報収集に取り掛かろう。	NA_05_19_001

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID
プレイヤーフリー			
T0I_main0601.txt			
王都に入ると			
1	コンウェイ	…で、この街で情報収集って 具体的にはどうするつもり？	NA_06_01_000
2	イリア	決まってるじゃない。もちろん転生者を探すのよ。	NA_06_01_001
3	ルカ	でもさぁ、転生者はみんな適応法で捕まって 街にはいないんじゃないの？	NA_06_01_002
4	イリア	隠れている人が絶対にいるはずよ。	NA_06_01_003
5	リカルド	どうやって隠れている転生者をいぶり出すつもりだ？	NA_06_01_004
6	アンジュ	それに、隠れている転生者が 私たちに会ってくれるかしら？	NA_06_01_005
7	イリア	うぐぐ…。そ…その解決策を含めての情報収集でしょ？ とにかく行きましょうよ！　ね！	NA_06_01_006
8	スパーダ	行くって、どこへだよ？	NA_06_01_007
9	イリア	どこか…よ！	NA_06_01_008
イリア、先頭切って歩いていく			
10	スパーダ	ほ～ら、また出たよ。 イリアの行き当たりばったりが…。	NA_06_01_009
11	リカルド	…だがまあ、ここにいつまでも 突っ立ているわけにはいかんな。 とにかく街を散策してみよう。	NA_06_01_010
一同うなずき、歩いていく。プレイヤーフリーに			
T0I_main0602.txt			
０６０１発生後、ルカの家の前に行くと発生。ルカ自宅立ち入り禁止の処理			
	ルカ	…………。	

1		アンジュ	どうかしたの、ルカくん？	NA_06_02_000
2		ルカ	え？　あ～いや、なんでもないよ。	NA_06_02_001
3		アンジュ	そう？じゃあ、早く行きましょ。	NA_06_02_002
4		ルカ	う…うん…。	NA_06_02_003
5		ルカ	父さん、母さん…。でも、イリアが必要としてくれる以上 僕は弱音を吐かないって決めたんだ。	NA_06_02_004

プレイヤーフリー

TOI_main0603.txt

王都マップ上の適当なラインを踏むと。
兵士が立って、キョロキョロしている。イリアに「！」や汗のエモーション。

1		イリア	あわわわわ！	NA_06_03_000

あわててリカルドの背後に隠れるイリア。兵士、歩き去っていく

2		リカルド	もう、行ったぞ。	NA_06_03_001
3		イリア	ふぅ、危なかった～。	NA_06_03_002
4		スパーダ	イリア。おまえ、ビビりすぎじゃねェ？ ひと目見たくらいで、オレたちが 転生者だなんてわかるわけねェって。	NA_06_03_003
5		ルカ	でも、スパーダは前に大暴れして 兵士に取り押さえられてたじゃないか。 君は覚えられているかも。	NA_06_03_004
6		スパーダ	う…ま…まあ、確かにそうだな。	NA_06_03_005
7		イリア	どうやら、隠れないといけないのはあんたのようねぇ。	NA_06_03_006
8		コーダ	そーだ、そーだ。 スパーダは、もっとコソコソ隠れてろ、しかし。	NA_06_03_007
9		スパーダ	ンだと、このネズミザルぅぅ…。	NA_06_03_008

10		アンジュ	ねえ、もめてる場合じゃないでしょ。	NA_06_03_009
11		アンジュ	今のようなことがないように身の隠し場所を確保した方が いいんじゃないかしら？	NA_06_03_010
12		リカルド	俺もアンジュの意見に賛成だな。 人目につかず、出入りの容易な場所が 理想なのだが…。	NA_06_03_011
13		ルカ	…う～ん。人目につかなくて出入りが簡単…。	NA_06_03_012
14		スパーダ	そうだなあ…。あ、そーだ！　マンホール！ 工業区に行こうぜ！　いいところがあるんだ。 工業区のマンホールな！	NA_06_03_013
	スパーダ歩き出し、一同ついていく。プレイヤーフリーへ			
	TOI_main0604.txt			
	工業区のマンホールのそばへ来ると マンホールに向かって、しゃがみこむスパーダ			
1		スパーダ	ここだ、ここだ。この下。オレ、親の目から逃れるために こっそり隠れ場所を作ってたんだ。	NA_06_04_000
2		イリア	ちょっと、ちょっと！この下ってマンホールの下？ 下水道じゃないの！	NA_06_04_001
3		スパーダ	大丈夫だよ。この辺りはほとんど匂わねェからさ。 たまにドブネズミが出るけどな。	NA_06_04_002
4		イリア	ドブネズミぃ！？ちっとも大丈夫じゃないじゃない！	NA_06_04_003
	イリア・アンジュ、不満そうなエモーション。２、３歩、後ずさるとか			
5		アンジュ	ま…まあ、この際贅沢は言ってられないかな。	NA_06_04_004
6		イリア	アンジュ、ムリしてんのモロバレだってば…。	NA_06_04_005

7		リカルド	フン、隠れ家としては結構なもんだ。 では、ここで落ち合うことにしよう。	NA_06_04_006	
8		リカルド	皆、定期的にここに戻って、連絡を取り合うんだ。	NA_06_04_007	
9		スパーダ	んじゃあ、情報収集は二人一組で行こう。 組み合わせはコイントスで…っと。	NA_06_04_008	
	スパーダ、コインを弾くと、ゆっくりフェードアウト フェードインすると、組（スパーダ＆リカルド、イリア＆アンジュ＆コーダ、ルカ＆コンウェイ）で立っている				
10		スパーダ	じゃ、オレとリカルドで工業区を回ってみる。	NA_06_04_009	
11		アンジュ	では、私とイリアは商店街を回ってみるね。 イリア、行きましょ。	NA_06_04_010	
	ルカとコンウェイを残して去る				
12		ルカ	…じゃあ、僕らは住宅区を回ろうか。	NA_06_04_011	
13		コンウェイ	了解。ここの地理はキミの方が明るいからね。 任せるよ。	NA_06_04_012	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0605.txt				
	コンウェイとふたりで、ルカの家の前を通ると カメラが動くなどして、特別な場所であることを表現				
1		ルカ	いつものスープの匂いがする。 母さんのチーズスープ…。	NA_06_05_000	
2		コンウェイ	なんだろう、いい匂いがするね…。	NA_06_05_001	
3		ルカの父	なんだ貴様ら！今すぐ出て行けッ！！	NA_06_05_002	
	ＳＥ：バン！！（机かなにかを叩く音）				
4		ルカ	あれは、父さんの声…？	NA_06_05_003	
	暗転して、ルカの家の居間。テーブルを間にはさんで対峙するルカ父母と王都兵２名				
5		王都兵４	こちらは法に則って捜査しているのだ。	NA_06_05_004	

6		王都兵5	その非協力的な態度。息子の身を隠していると思われても 仕方あるまい！	NA_06_05_005
7		ルカの父	ほほう？ミルダ家に異能者がいると騒ぎ立てる 迷惑な兵士がいて困る…。	NA_06_05_006
8		ルカの父	そう上の方に申し立ててもいいのだぞ？	NA_06_05_007
9		王都兵4	ど…どういう意味だ？	NA_06_05_008
10		ルカの父	おい、おまえたち。所属と名前を言え。 王都の警備長、ベルフォルマさまの お耳に入れておくとしよう。	NA_06_05_009
11		王都兵4	お…おい…どうする？	NA_06_05_010
12		王都兵5	うむ……。	NA_06_05_011
13		ルカの父	つまらない詮索で職を失いたくはあるまい？	NA_06_05_012
14		王都兵4	……えーっと、異常なし…ですな。	NA_06_05_013
15		王都兵5	ああ、異常なしだ。そろそろ戻るとしよう。	NA_06_05_014
	兵士、慌てて退散			
16		ルカの母	あなた…大丈夫ですの？こんなことをして…。	NA_06_05_015
17		ルカの父	構うものか。息子を罪人呼ばわりされては 黙っていられん。	NA_06_05_016
18		ルカの父	それに、あんな無礼な兵士に うろつかれては気の弱いあいつのことだ。 帰って来づらかろう。	NA_06_05_017
19		ルカの母	そうね…。あの子、いつ帰って来るのかしら。	NA_06_05_018
20		ルカの父	部屋に引き篭もってても食事時にはちゃっかり食堂に 現れるルカのことだ。	NA_06_05_019
21		ルカの父	このスープの匂いを嗅げば、ひょっこり戻ってくるさ。	NA_06_05_020

22		ルカの母	そう…ですね。でも、もう何日もこのスープですけど。	NA_06_05_021	
23		ルカの父	毎日飲まされていい迷惑だ。 おかげで好物になってしまった…。 まったく、早く帰って来んか。バカ息子め！	NA_06_05_022	
	暗転し、家の前（窓からのぞいてる？）のルカとコンウェイ				
24		ルカ	父さん、母さん…。	NA_06_05_023	
25		コンウェイ	なにはなくとも親の愛か…。	NA_06_05_024	
	序盤で儀式に誘ったエディとニーノが出てきて、影から見ているルカに、声をかける				
26		エディ	あっれ？ルカじゃないか！	NA_06_05_025	
27		ニーノ	ホントだ。今までどこ行ってたんだよ！	NA_06_05_026	
28		エディ	おまえがいないおかげで、宿題写す 相手を探すのに苦労したんだぜ？ でも、これで安心だな。	NA_06_05_027	
29		ニーノ	そうそう。オレたちおまえを頼りにしてんだぜ？	NA_06_05_028	
30		ニーノ	…ああ、そういや、ルカが異能者だなんていう ウワサが流れてんだよな。	NA_06_05_029	
31		エディ	そんなわきゃねーのによ。 異能者って、すんげー強いんだろ？ ルカが異能者のわけねぇよな。	NA_06_05_030	
32		ルカ	ああ…うん、そうだね。 …あのときのあれ、見られてなかったのか…。	NA_06_05_031	
33		ニーノ	ホントだよな。ルカが異能者ならオレたちの儀式なんて、 あっという間に終わってるはずだもんな。	NA_06_05_032	
34		エディ	ルカ、おまえは儀式の後どっか行っちまったから 知らねーと思うけどさ。	NA_06_05_033	

No.	ト書き	役名	セリフ	ボイスID	
35		エディ	オレたち、ようやく儀式も終わって 仲間入りしたおまえを祝ってやろうと 用意して待ってたんだぜ。	NA_06_05_034	
36		ルカ	そう…だったの？	NA_06_05_035	
37		ニーノ	そーだぜ？　宿題も見せてくれるし 儀式だってやりとげたんだし、 おまえはもう立派にオレたちの仲間さ。	NA_06_05_036	
	二人組みの兵士が歩いてくる				
38		エディ	あ…異能者狩りの兵隊だ…。	NA_06_05_037	
39		ルカ	まずい！！	NA_06_05_038	
	ルカと物陰に隠れる。コンウェイは特に隠れようとしない。 エディとニーノ、一旦ルカを見てから、顔を見合わせる。兵士を見つめた後、もう一度顔を見あわせて、頷く そして兵士とルカの間に入り、ルカを隠すように立つ。兵士、エディとニーノのそばへやってくる				
40		王都兵４	あー、君たち。君たちくらいの歳の男の子で ルカ＝ミルダという子を知らないかい？	NA_06_05_039	
41		ニーノ	ルカ？ああ、アイツね。いいヤツだよ。 でも最近見かけねぇなぁ。	NA_06_05_040	
42		エディ	そうだね、最近見かけないね。どうしたんだろぅ？	NA_06_05_041	
43		王都兵５	さっき君たちくらいの男の子が もうひとりいたように見えたんだけど？	NA_06_05_042	
44		エディ	ああ、ポンチのヤツかぁ。	NA_06_05_043	
45		ニーノ	ああ、ポンチのヤツね。 なにあいつ、またなにかやらかしたの？ しょうがねえなぁ…。	NA_06_05_044	
46		ニーノ	よし、オレらがポンチの家に案内しますよ。	NA_06_05_045	

No.	ト書き	話者	セリフ	ID
47		エディ	そうそう、アイツんちわかりにくいんスよ。	NA_06_05_046
48		王都兵４	そ…そうか？	NA_06_05_047
	エディとニーノ、兵士を押しやるように歩いていく。いつの間にか、ルカのそばにコンウェイが立っている			
		ルカ	………。	
49		コンウェイ	ほら、もう行こう。 彼らが気をきかせてくれているうちに。	NA_06_05_048
	ルカ、突然、走って逃げる。コンウェイ、驚くエモーション。慌てて追いかける。兵士のひとりが振り返る			
50		王都兵４	ん？　あそこにいるのは…。	NA_06_05_049
51		ニーノ	あのバカ…。なんでわざわざ目立つように 走って逃げるんだよ…。	NA_06_05_050
52		エディ	あ～、いやいや兵隊さん！ ポンチのヤツの家はこっちこっち。 あいつは関係ないんですよぉ！	NA_06_05_051
53		王都兵５	こ…こら！そこの君、待ちなさい！	NA_06_05_052
	兵士、ルカとコンウェイを追いかける。暗転して次のイベントへ			
	TOI_main0606.txt			
	暗転から復帰で、いったん工場地帯のマンホールのそば そこでルカとコンウェイがマンホールに向かってしゃがむ。再び暗転して、下水道の中			
1		ルカ	はぁはぁ…。ここまでくれば安心だね。	NA_06_06_000
2		コンウェイ	キミは慎重なのか無鉄砲なのか、よくわからないな…。	NA_06_06_001
3		コンウェイ	ああいうときは静かに立ち去ればいいのに。	NA_06_06_002
4		ルカ	ごめん…。急にいろいろあったから慌てちゃって…。	NA_06_06_003
5		コンウェイ	まあ、いいさ。まだみんな帰ってないようだね。 少し休もうか…。	NA_06_06_004
6		エルマーナ	ちょお待ちぃや。自分ら、誰？	NA_06_06_005

No.		話者	台詞	ID	
7		ルカ	…え？	NA_06_06_006	
	画面外、下水道奥からエルマーナ登場				
8		エルマーナ	役人やないみたいやけど…。 なんでこの場所知っとるんや？	NA_06_06_007	
9		ルカ	君こそ、誰？ここでなにしてるの？	NA_06_06_008	
10		エルマーナ	なにしてるて、ウチ、ここに住んでんねんで？ まあ、勝手に住み着いとんねんけどな。	NA_06_06_009	
11		ルカ	ああ、そうだったの。 ごめん、僕たち知らなかったから…。	NA_06_06_010	
12		エルマーナ	まあ、役人やないんやったら別に構へんねんけどねぇ。	NA_06_06_011	
	画面外、ルカとコンウェイの背後からアンジュ登場				
13		アンジュ	ああ、ルカくん。 なんだか街が騒ぎになってるみたいだけど…。	NA_06_06_012	
		ルカ	…………。		
14		イリア	ちょっと、ルカ！いるの！？	NA_06_06_013	
	アンジュのさらに背後からイリアとコーダ登場				
15		イリア	兵士がうろついてんじゃない！まさかあんた、実家に 顔を出したんじゃないでしょうね！？	NA_06_06_014	
16		イリア	ルカ、あんたの勝手な行動で みんなが危ない目に遭うのよ！ 少しは考えなさい！	NA_06_06_015	
17		コンウェイ	それはないんじゃないかな？彼とボクが住宅区を回るのは コイントスで決まったことだろう。	NA_06_06_016	
18		コンウェイ	そもそもこの街へ情報収集に来ようと言い出したのは…	NA_06_06_017	

No.	ト書き	話者	台詞	ボイス
19		ルカ	いいよ、もう。僕がグズグズしてたのは確かだし。 兵士に見つかる前に逃げていれば…。	NA_06_06_018
20		イリア	やっぱり、あんた見つかったのね！ どうしてあんたはそう進歩ってもんが…。	NA_06_06_019
21		エルマーナ	あーあー。も～自分、ホンマうるっさいなぁ。 ウチ、耳キーンってなっとるわ。	NA_06_06_020
22		イリア	…誰よ、あんた？	NA_06_06_021
23		エルマーナ	自分こそ、誰やっちゅ～ねん。 まあええわ。兵士に追われとるんやったら しばらくここで隠れとりぃ。	NA_06_06_022
24		ルカ	え…でも、迷惑なんじゃ…。	NA_06_06_023
25		エルマーナ	気にせんでもええって。ほな、ちょっと奥おいで。	NA_06_06_024
	エルマーナ、下水道の奥へ。顔を見合わせる４人 プレイヤーフリーへ。			
	TOI_main0607. txt			
	エルマーナに話しかけたら			
1		ルカ	あの、本当に迷惑じゃないの？	NA_06_07_000
2		エルマーナ	ええっていうてるやろ。それよりあんた、 なんで兵士なんて追われとるん？	NA_06_07_001
3		ルカ	それは…。	NA_06_07_002
	いったん暗転。エルマーナを囲むように、ルカたち（スパーダとリカルド除く）が立っている			
4		エルマーナ	へぇ…そんな理由で逃げてんのん？ えらい大変やったなぁ。	NA_06_07_003
		ルカ	………。	

No.		役名	台詞	ID
5		アンジュ	ねえ、あなたはどうしてこんなところにいるの？ あなたも誰かから追われているの？	NA_06_07_004
6		エルマーナ	ん～。まあ、ここは…孤児院みたいなところかいなぁ。 ほな、こっちおいで。	NA_06_07_005
エルマーナ、奥へ歩いていく。ついていく一同。奥に行くと、子供達の生活の場になっている。				
7		アンジュ	孤児院って…。 まさかあなた、こんなところで生活してるの！？	NA_06_07_006
8		エルマーナ	そんなんしゃあないやん。戦争やなんやかんやで ホンマの孤児院は一杯やねんもん。	NA_06_07_007
9		エルマーナ	でも、ムリヤリ詰め込まれるさかい 子どもで溢れかえるわ、食料不足やわ、 食べもんの奪い合いでケガ人続出やし。	NA_06_07_008
10		エルマーナ	ウチみたいなコは、ああいうとこでは まともにメシ食われへんもん。 ヘタしたらおだぶつやわ。	NA_06_07_009
11		イリア	じゃあ、今はどうやって食べてるの？ 食事はどうしてるのよ？	NA_06_07_010
12		エルマーナ	そら、よう言われへんわぁ。あんた怒りよるやろ？ ウチ、怒鳴る人苦手やねん。	NA_06_07_011
13		アンジュ	………。 なにか、人には言えないようなことをしてるのね？	NA_06_07_012
14		エルマーナ	そんなんわかってんねん。 でも、生きていくためにはしゃーないやろ？	NA_06_07_013
15		エルマーナ	ウチらみたいな子どもは、 まともな方法ではお金稼げへんもん。	NA_06_07_014

No.		役名	台詞	ファイル名	
16		イリア	だからって、こんな暮らしはないでしょ？ 病気になっちゃう！ 病院に行くお金だってないでしょうに。	NA_06_07_015	
17		エルマーナ	ねーちゃん、それキッツいわ～。 ウチらかて、好きでこんなとこおるんやないねんで？	NA_06_07_016	
18		エルマーナ	ここで隠れて暮らすんが一番マシなんや。 そんな風に言わんといて…。 ウチ、悲しい…。	NA_06_07_017	
19		イリア	……………。ごめん。	NA_06_07_018	
	スパーダ、リカルド登場				
20		スパーダ	うぉッ！　なんだ！？オレの隠れ家が豪華になってる！	NA_06_07_019	
21		エルマーナ	なんや、あんたさんやったんか。 ここに住処作ってくれたん。 ありがたく使わせてもろてるで。	NA_06_07_020	
22		スパーダ	ああん？誰だよ、このチビっこいのは？	NA_06_07_021	
23		エルマーナ	誰がチビっこいねん。そういうあんたはウスラデカイな。 ウチはエルマーナっちゅうねん。	NA_06_07_022	
24		エルマーナ	このルカっちゅう人に話は聞いたで。 なあ、あんたらウチと取引せぇへん？	NA_06_07_023	
25		リカルド	取引だと…？ ガキのクセに、いっぱしの口をきくものだな。	NA_06_07_024	
26		エルマーナ	あんなぁ、ウチら情報収集はお手のもんやねん。 あんたらが必要な情報、拾といてあげるわ。	NA_06_07_025	
27		エルマーナ	その間、あんたらはここに隠れとり。	NA_06_07_026	
28		リカルド	ふむ。…で、その代わり？	NA_06_07_027	

No.		話者	台詞	ID	
29		エルマーナ	自分、話早いなぁ。	NA_06_07_028	
30		エルマーナ	その代わり、鍾乳洞の奥に 金目のモンがあるっちゅう話やさかい、 それ取って来てもらわれへん？	NA_06_07_029	
31		アンジュ	金目の物って、宝石とか？	NA_06_07_030	
32		エルマーナ	宝石な！　ええなぁ。女の子のあこがれやねぇ。 でも、そんなんちゃうねん。	NA_06_07_031	
33		エルマーナ	キレイな地下水と湿気で生える、 長寿の霊薬いわれとるキノコが生えとんねん。	NA_06_07_032	
34		アンジュ	キノコ…？キノコって、地面とか枯れ木に生える あのキノコ？	NA_06_07_033	
35		エルマーナ	他にどんなキノコあんねんな。 ほんでな、それがめっちゃ高ぅ売れよんねん。 めっちゃやで、めっちゃ！	NA_06_07_034	
36		エルマーナ	それあったらウチら、もうちょっと マシな生活できる思うねん。 ほら、悪いことせんでもすむ生活。	NA_06_07_035	
37		アンジュ	…………。悪いことをしなくてもすむ…。	NA_06_07_036	
38		リカルド	どうする？こんなガキが集める情報など、 まるでアテにならないと思うが？	NA_06_07_037	
39		アンジュ	やってあげましょう、リカルドさん。 みんなも構わない？	NA_06_07_038	
40		リカルド	俺は、ただ働きは御免こうむりたいのだがな。	NA_06_07_039	

41		アンジュ	あら、リカルドさん。あなたの雇い主が誰だったか、 どうすれば思い出していただけます？	NA_06_07_040	
42		リカルド	…やれやれ、忘れてたよ。俺の雇い主は見かけに似合わず 強情なんだったな…。仕方あるまい。	NA_06_07_041	
43		アンジュ	じゃあ、エルマーナ。取引成立ね？	NA_06_07_042	
44		エルマーナ	ほい、来た！ ほな、この水路の奥から鍾乳洞に繋がってんねん。	NA_06_07_043	
45		スパーダ	この奥が鍾乳洞？マジかよ？ オレ、全然気が付かなかったぜ。	NA_06_07_044	
46		エルマーナ	あかんなぁ、兄ちゃん。観察力不足やで。 案内したげるさかい、付いといで。	NA_06_07_045	
	一同、奥へ。次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main0701.txt				
	鍾乳洞ダンジョンに入ったら				
1		エルマーナ	ほらほら、見たって。結構キレイやろ。	NA_07_01_000	
2		スパーダ	へぇ、あの下水道の奥にこんな場所があったなんてな。 全然、気づかなかったぜ。	NA_07_01_001	
3		イリア	せっかくなら、下水道じゃなくて ここに住めばいいのに。	NA_07_01_002	
4		エルマーナ	あかん、あかん。ここら 水が冷たいさかい、寒すぎんねん。 下水道は工場が近いさかい暖かい。	NA_07_01_003	
5		エルマーナ	こんなとこでひと晩寝よったら、 一発で風邪ひいてまうわ。	NA_07_01_004	
6		アンジュ	……………。生活の知恵と呼ぶには悲しすぎるわね…。	NA_07_01_005	

7		エルマーナ	姉ちゃん、そんな顔せんといてぇな。 ウチ、あんなとこで暮らしとるけど 結構幸せやねんで。	NA_07_01_006	
8		エルマーナ	ほらほら、ウチをもっと幸せにするためにはよ行かへん？ キノコはもっと奥にあんねん。	NA_07_01_007	
9		スパーダ	そうだな。とっととこの湿っぽいところから出てぇぜ。	NA_07_01_008	
	一同、画面外へ。エルマーナが一旦立ち止まる				
10		エルマーナ	なんやろ。イヌの…匂い…？まさか、こんなとこに イヌなんかおるわけあらへんわ。	NA_07_01_009	
	エルマーナも画面外へ。暗転して、鍾乳洞の入り口でプレイヤーフリー				
	T0I_main0702.txt				
	祭壇近くのポイントで起動 エルマーナはひとり、通路の先のほうで退屈そうにみんなを待っている				
1		ルカ	ねえ、これなんだろう？	NA_07_02_000	
2		アンジュ	これはおそらく祭壇ね。刻まれている文字は、 随分古い形式のものみたい。	NA_07_02_001	
3		スパーダ	文字が古いって、どういう意味だよ？ あんなのに新しいとか古いとかあんのか？	NA_07_02_002	
4		アンジュ	天から下ろされた地上人も、 しばらくは天上界で使っていた文字を そのまま使っていたの。	NA_07_02_003	
5		アンジュ	でも、時が経つにつれ少しずつ形や読み方が変化して、 今の文字になったのよ。	NA_07_02_004	

No.		キャラクター	セリフ	ボイスID
6		アンジュ	ここに刻まれている文字は 天上界で使われていたとされる文字に かなり近いものね。	NA_07_02_005
7		リカルド	…不思議だな。 見慣れぬ文字だというのにあらかた意味がわかる。	NA_07_02_006
8		アンジュ	おそらく、前世の記憶で文字を 読んでいるんでしょうね。	NA_07_02_007
9		リカルド	「我らは罪を悔い改め、反省を終えた。 だから天に戻してくれ…」といった内容の 祈りの言葉のようだな。	NA_07_02_008
10		アンジュ	このような祈りの言葉は、 教団が現在のように組織化される以前の 原始的な宗教の中に見られます。	NA_07_02_009
11		アンジュ	この大きさから見て、かなりの規模の 信仰を集めていたようね。	NA_07_02_010
12		イリア	でも、今はもう、完全に忘れさられてるみたい…。 どうしてかな？	NA_07_02_011
アンジュのセリフ「その間」の読みは「そのかん」				
13		アンジュ	ふふ…。その間の宗教的歴史を語るには 教団史書を5冊分は講義しないとね。 イリア、あなた興味ある？	NA_07_02_012
		イリア	…………。	
イリア、みんなの顔をキョロキョロ見る。可能ならイリア、挙手して				
14		イリア	ほら、誰か。アンジュの講義、受けたい人！	NA_07_02_013

	ルカとアンジュ以外全員、一歩下がる（イリアも、ちゃっかり）。 ルカ、慌てるエモーション		
15	ルカ	……………ええ、僕！？いや、　僕もちょっと…。 さすがに本５冊分は…。	NA_07_02_014
16	アンジュ	そうよね…。私の話なんてつまらないものね…。	NA_07_02_015
17	ルカ	ええ！？　いや、そういう意味じゃ…。 あのさ…え～と。…あ！	NA_07_02_016
18	ルカ	僕、さっきから、ここって懐かしい感じがするんだ！ ねえ、みんなもそう思わない？	NA_07_02_017
19	イリア	あ～、そう言われてみれば、あたしも～。	NA_07_02_018
20	リカルド	感傷的にはならん質だが、確かに俺も…。	NA_07_02_019
21	コーダ	コーダは？コーダは、感じないぞー？ 仲間外れか、しかし？	NA_07_02_020
	めいめいキョロキョロしている		
22	ルカ	不思議だね。これって、前世に関係あるのかな？	NA_07_02_021
23	アンジュ	そうね。天上界の雰囲気とどこか近いのかも。 大昔の地上人がこの祭壇に求めたように。	NA_07_02_022
24	エルマーナ	なぁ、はよ行こ～やぁ。みんななにしてんのん？	NA_07_02_023
25	ルカ	ああ、ごめんごめん。　話し込んじゃったね。 さあ、みんな行こう。	NA_07_02_024
	スパーダを残して、みんな行く。		
26	スパーダ	オレ、あんま懐かしく感じねぇんだけどな。 もしかして、オレってネズミザル並み…？ あはは…。いや、そんなことねぇよな…。	NA_07_02_025
	スパーダ、追いついて、プレイヤーフリーへ		

TOI_main0703.txt

No.	話者	セリフ	ID
	祭壇を越えて奥に行くと、光輝く渦がある。接触すると前世記憶　イベント発生		
1	エルマーナ	…なんや、これ？	NA_07_03_000
2	リカルド	光の渦…？なんだ、一体？	NA_07_03_001
3	アンジュ	これは…。	NA_07_03_002
4	ルカ	知ってるの、アンジュ？	NA_07_03_003
	無警戒に近付くイリア		
5	イリア	わぁ、キレイじゃん！	NA_07_03_004
6	スパーダ	触って大丈夫か？	NA_07_03_005
7	イリア	平気へーき！ほら、別に危険はない…。	NA_07_03_006
	画面フラッシュ、暗転。黒バックにセリフのみ		
8	ラティオ兵1	退けーっ！！　ラティオ軍、全軍撤退！ アスラとヴリトラだ！ ラティオ軍、全軍撤退！	NA_07_03_007
9	ラティオ兵2	死にたくなければ地の果てまで逃げろ！ 撤退、撤退～ッ！！	NA_07_03_008
10	アスラ	聞けぃ！我がセンサス軍は、この一戦をもって 天上界の統一を宣言する！	NA_07_03_009
11	アスラ	これ以上の戦闘に意味はない！ ラティオの民よ！　抵抗は無意味だ！ 速やかに降伏せよ！	NA_07_03_010
12	アスラ	このアスラ、ラティオのすべての民を 手厚く遇することを約束する！	NA_07_03_011
	画面、戻ってくる。 天空城の適当な場所にデュランダルを手に立っているアスラ、傍らにはサクヤ。ヴリトラが寝そべっている		

No.	キャラクター	セリフ	ID
13	デュランダル	これで戦も終わりか…。 寂しくも思うが、これもまた世の定め。	NA_07_03_012
14	サクヤ	アスラさま…。 此度の天上界の統一、心よりお喜び申し…	NA_07_03_013
15	イナンナ	アスラさま！	NA_07_03_014
		画面外からイナンナ登場。アスラのそばへ	
16	イナンナ	アスラさま。ついに天上界の統一を…。	NA_07_03_015
17	アスラ	おお…イナンナ！	NA_07_03_016
		アスラ、イナンナを抱きしめる。ほったらかされる感じのサクヤ。アスラ、イナンナへの抱擁を止め	
18	アスラ	イナンナ、これでおまえに この世界が、かつての美しさを取り戻す様を 見せてやれる。	NA_07_03_017
19	ヴリトラ	ほほほ…嬉しきことよなぁ、アスラ。 わしのような年寄りの思い出話から この偉業を成し遂げようとは。	NA_07_03_018
20	アスラ	いいえ、母上。我が使命は未だ成らず。 母上がかつて生きた、あの世界は…。	NA_07_03_019
		画面外からオリフィエル、登場	
21	アスラ	おお、オリフィエル殿。此度の戦、貴殿の采配、 見事という他言葉が見つかりませぬぞ。	NA_07_03_020
22	オリフィエル	アスラ殿…。	NA_07_03_021
23	アスラ	いかがなされた？我がセンサスの戦勝を祝うにしては、 お顔の色が優れぬ様子。	NA_07_03_022
24	オリフィエル	一刻も早くヒンメルの救出を願いたい。 あの子は私を待っている。	NA_07_03_023

No.		話者	セリフ	ボイスID	
25		オリフィエル	あの子を救い出すことができなければ、 私がラティオを裏切り、 センサスにくみした意味がない。	NA_07_03_024	
26		アスラ	おお！　約束しよう、オリフィエル殿！ もはやラティオの元老院など 我らの前にはまさしく無力！	NA_07_03_025	
27		アスラ	貴殿の愛弟子、ヒンメル殿。 我がセンサスの全軍をもって、 お救いいたしましょうぞ！	NA_07_03_026	
28		オリフィエル	ありがたきお言葉…。	NA_07_03_027	
	アスラ、デュランダルを掲げ				
29		アスラ	センサスの全軍に伝えよ！ 今だ残るラティオの元老院どもから、 ヒンメル殿をお救いせよ！	NA_07_03_028	
30		オリフィエル	アスラ殿。心より感謝いたします。	NA_07_03_029	
31		アスラ	オリフィエル殿、感謝など無用。 我の望む完全なる世界を創造するために ラティオの元老院は抹殺せねばならんのだ。	NA_07_03_030	
32		アスラ	そして、我は天上界を完全に統一し、 手に入れねばならん。 ケルベロスの承認を得て…。	NA_07_03_031	
	画面暗転				
33		アスラ	創世力をな…。	NA_07_03_032	
	画面フラッシュ。元のマップへ				
34		ルカ	……。見えた…。今の光景は…。	NA_07_03_033	

35		スパーダ	アスラのセンサス軍が 天上界を統一したときの光景だった…のか？	NA_07_03_034
36		アンジュ	……………。………ヒンメル。	NA_07_03_035
37		イリア	え～と。じゃあ、みんな今のが見えてたわけ？ リカルド、あんたも？	NA_07_03_036
38		リカルド	ああ、俺にも見えた。不思議なものだ。 ヒュプノスはあの場にいなかったのにな。 あの光の渦は、なんなのだ？	NA_07_03_037
39		アンジュ	あれは、天上界の記憶を留める装置。 「記憶の場」と呼ばれるもの。	NA_07_03_038
40		イリア	記憶の場？ アンジュ、どうしてそんなこと知ってるのよ？	NA_07_03_039
41		アンジュ	同じ物がナーオス大聖堂の地下にあったの。 私が前世の記憶を思い出したのは、 それに触れたのがきっかけだったから。	NA_07_03_040
42		エルマーナ	へぇ～。ほな、さっきみたいのんが 他にもぎょーさんあんのん？	NA_07_03_041
43		スパーダ	なるほどな。 他にも同じものがあれば、それを巡って回れば…。	NA_07_03_042
44		エルマーナ	どんどんいろんなこと思い出せて、 楽しぃなるっちゅうわけやね！！	NA_07_03_043
45		スパーダ	………ちょっと、待て待て！おい！　おまえ！ なにオレたちの会話に加わってんだよ！	NA_07_03_044
	少し間			

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID	
46	ルカ	…エルマーナ。もしかして、今の記憶、君にも見えたの？	NA_07_03_045	
47	エルマーナ	見えたで。	NA_07_03_046	
48	イリア	どうして！？	NA_07_03_047	
49	エルマーナ	どうしてって…。そら、ウチ、ヴリトラやってんもん。	NA_07_03_048	
	一同驚愕			
50	イリア	はぁ！？	NA_07_03_049	
51	ルカ	ヴリトラぁ！？	NA_07_03_050	
52	スパーダ	そんなわけねーだろ！ こ～んなチビすけが、あの巨龍ヴリトラのわけねーよ！	NA_07_03_051	
53	エルマーナ	あ…チビすけ言うたな。ほな、証拠見したろか。	NA_07_03_052	
54	エルマーナ	ふうぅぅぅぅぅぅぅぅ…。はあああッ！煉獄ぅッ！！	NA_07_03_053	
	エルマーナ「煉獄爆炎天衝波」の読みは「れんごくばくえんてんしょうは」 キャラクターは表示したまま、背景暗くなる。エルマーナにヴリトラがオーバーラップ さらに暗転して、イベント０１０２のヴリトラが炎を吐くシーンを一通り再生。戦場の中空を舞うヴリトラ。 ヴリトラ「煉獄爆炎天衝波ーーッ！！」 大きく息を吸い込むと巨大な炎の帯を吐くヴリトラ。 炎の帯は遠く飛び、地上に落ちると巨大なキノコ雲の壁を作り出す。マップ、鍾乳洞に戻して			
55	エルマーナ	爆炎天衝波ーーッ！！	NA_07_03_054	
56	ルカ	うわああああああああッ！！	NA_07_03_055a	
57	スパーダ	うわああああああああッ！！	NA_07_03_055b	
58	リカルド	うおおおおぉぉぉぉぉッ！！	NA_07_03_055c	
59	イリア	きゃあぁぁぁぁぁぁぁッ！！	NA_07_03_055d	
60	アンジュ	いやぁぁぁぁぁぁぁぁッ！！	NA_07_03_055e	
	コンウェイとコーダ以外、頭を抱えてしゃがみこむ。少し間			
61	ルカ	……って、あれ？	NA_07_03_056	

			ルカたち、立ち上がってキョロキョロする。エルマーナ、へたって笑いころげている	
62		エルマーナ	あはははッ！ひっかかった！　ひっかかった！ 冗談やがな、冗談！	NA_07_03_057
63		エルマーナ	ウチは、ヴリトラ本人やっちゅうだけで 別に龍とはちゃうっちゅうねん！ あんたらアホか！　あははは！	NA_07_03_058
64		スパーダ	てめえ！　脅かすんじゃねーよ！寿命ちぢむだろうが！	NA_07_03_059
65		エルマーナ	あ～面白かったぁ。ウチの体が小さいからっちゅうて、 なめとったらあかんで、兄ちゃん。	NA_07_03_060
			エルマーナ、立ち上がりスパーダに	
66		エルマーナ	ほんで、自分は誰やのん？アスラ？	NA_07_03_061
67		ルカ	アスラは僕だよ。	NA_07_03_062
68		エルマーナ	あんたかいなぁ！ なんや、アスラと違ぉて、ほっそい体しとんなぁ。	NA_07_03_063
69		エルマーナ	まあええわ。これからたっぷり食べな？ ウチが、たらふく食わせたるさかい。	NA_07_03_064
70		イリア	ちょっと、ちょっと！ホントにあんた龍だったの？	NA_07_03_065
71		エルマーナ	そうそう、デッカイ体で空飛んで、 ラティオの連中蹴散らすんは気持ち良かったなぁ！！	NA_07_03_066
72		エルマーナ	自分はアレか？　アスラのそばに くっついとるちゅうことは、サクヤか？	NA_07_03_067
73		イリア	ちっがうわよ！なんか間違われるのムカツクんだけど！	NA_07_03_068
74		エルマーナ	なんや、イナンナの方かぁ。 仲悪いんは相変わらずやねんな。	NA_07_03_069

75		エルマーナ	まあともかく、昔から見とった夢には ちゃんと意味があったんやねぇ。 それがわかっただけでも、ウチ嬉しいわぁ。	NA_07_03_070	
76		ルカ	あれは、ただの夢じゃないよ。前世の記憶なんだ。 僕たちは、前世で同じ世界に生きてたんだ。	NA_07_03_071	
77		エルマーナ	へえ～。あれ、前世やったんかいな…。 なんや納得やわぁ。なるほどなぁ。	NA_07_03_072	
78		エルマーナ	ちょいちょい夢で見ててんけどな。 最後はな、いっつも寂しなんねん。	NA_07_03_073	
79		アンジュ	寂しい？　どうして？	NA_07_03_074	
80		エルマーナ	天上界いうんやったかいなぁ。 あの世界、滅んでまうねんけど、 ウチひとりだけ、取り残されるねん…。	NA_07_03_075	
81		エルマーナ	み～んな死んでしもうて、ウチだけたったひとり…。 ず～っと、ず～っと、ひとりやってん。	NA_07_03_076	
82		アンジュ	…そう。	NA_07_03_077	
83		エルマーナ	最後の最後まで、アスラの名前呼んどったなぁ。 アスラぁ、アスラぁ、いうて。	NA_07_03_078	
84		エルマーナ	ほんで、そのまま…何百年…。 いや～、ヘタしたら何千年、ひとりぼっちやねんな、ウチ。	NA_07_03_079	
85		エルマーナ	ほんで、この寂しいんが 永遠に続くんかいなぁと思うたら、 たいてい目ぇ覚めんねん。	NA_07_03_080	
86		ルカ	ヴリトラが…。そんなに僕のことを…？	NA_07_03_081	

87		エルマーナ	ま、目ぇ覚めてもウチがひとりなんは あんま変われへんねんけどな。	NA_07_03_082	
88		エルマーナ	今までこの話、誰に言うても 信じてもらわれへんかったし。	NA_07_03_083	
89		アンジュ	ずっと寂しかったのね…。おいで、抱っこしてあげる。	NA_07_03_084	
90		エルマーナ	…ん、ええって、ええって！ウチ、今、嬉しいねんで？ なんか友達できたっぽいし…。	NA_07_03_085	
91		エルマーナ	でも、また寂しなったら抱っこしたってな。	NA_07_03_086	
	画面外を見つめているリカルド				
92		リカルド	それで…。	NA_07_03_087	
93		アンジュ	どうかしました？ リカルドさん。	NA_07_03_088	
94		リカルド	ここへ来た目的のキノコをコーダが見つけて…。 食ってるんだが…。	NA_07_03_089	
	コーダ、画面内に入ってきて、何かをモサモサ食っている				
95		コーダ	マズいな、しかし！ マッズイなー。 やっぱ、キノコは汁に入れるのが一番なんだな。	NA_07_03_090	
96		エルマーナ	なにしとんねん、ワレェ！	NA_07_03_091	
	エルマーナ、すばやくコーダに駆け寄り、蹴っ飛ばす コーダ、画面内をピンボールの玉のようにガンガンぶつかりながら何周かして地面に落下。 エルマーナ、コーダから何かを取り上げる				
97		エルマーナ	人の話聞いてへんかったんか！ めっちゃ高いキノコや言うとるやろ！ とりあえず残っとる分、渡しぃや	NA_07_03_092	
98		コーダ	きゅ～～…。ぼ…暴力反対なんだな、しかし…。	NA_07_03_093	
99		エルマーナ	あ～。…ま、こんだけ残っとったら十分やろ。	NA_07_03_094	

100		ルカ	じゃあ、戻ろうか。	NA_07_03_095	
101		エルマーナ	今頃、他の子らも仕事から戻って来とる頃や。 みんなに会わせたるわ。	NA_07_03_096	
	プレイヤーフリーへ				
	T0I_main0704.txt				
	鍾乳洞の出口近くのラインを踏むと 画面外から犬二匹が走ってきて、ルカたちに吠え立てる				
1		スパーダ	おい、イヌだぜ。	NA_07_04_000	
2		リカルド	見ればわかる。しかも二匹だな。	NA_07_04_001	
3		イリア	それも見ればわかるっての！	NA_07_04_002	
4		アンジュ	ダ…ダメよ、イリア。 大声出してワンちゃんを興奮させちゃ。 こういうときは、落ち着いて目を見て…。	NA_07_04_003	
	犬に恐る恐る近付くアンジュ。犬、一層激しく吠え立てる。アンジュ、後ずさる				
5		アンジュ	うひゃあんッ！！	NA_07_04_004	
6		エルマーナ	なんや、ねーちゃん。イヌ苦手なんかいな。	NA_07_04_005	
	画面外から、イヌたちを追いかけるようにシアン登場				
7		シアン	この気はヴリトラだね。あの龍神の気は忘れもしない。 人に転生してもこれほどとはね…。	NA_07_04_006	
8		エルマーナ	んん？　自分いったい…。	NA_07_04_007	
9		シアン	ボクだよ。わからないのかい？	NA_07_04_008	
10		エルマーナ	………。創世力の番人、ケルベロス。あんたかいな。	NA_07_04_009	
11		シアン	今はシアンって名前さ。ヴリトラ…創世力はどこだ？	NA_07_04_010	

12		エルマーナ	ええ～？ なんでウチに聞くねんな？ どう考えても自分の方が詳しいやん。 自分、創世力の番人やってんやろ？	NA_07_04_011	
13		シアン	天上界崩壊の後も生き残ったおまえなら、 創世力が地上のどこに落ちたか知ってるはずだ！ ボクに教えろ！	NA_07_04_012	
14		ルカ	…あれ？ちょっと待って。じゃあ、さっきの記憶、 おかしくない？	NA_07_04_013	
15		イリア	どういうことよ？	NA_07_04_014	
16		ルカ	アスラはなぜ創世力を手に入れたかったんだろう？	NA_07_04_015	
17		イリア	そりゃあ、天上界を滅ぼすため…。 ………あれ？ そういやヘンね。	NA_07_04_016	
18		リカルド	確かに。天上界を統一したアスラに天上界を滅ぼす 創世力など必要あるまい。	NA_07_04_017	
19		アンジュ	でも、私の記憶では創世力は…。	NA_07_04_018	
20		シアン	おい！ ボクを無視するな！ 創世力のありかを聞いてるのはボクなんだ！	NA_07_04_019	
21		エルマーナ	知らんもんは知らんて！ ウチは知らん！ そやから自分、もう帰ってええんちゃう？	NA_07_04_020	
22		シアン	とぼけるな、ヴリトラ！ おまえが知らないはずないんだ！	NA_07_04_021	
23		リカルド	おいガキ…貴様、なぜ創世力のありかなど 知りたい？ 返答次第では… 痛い目に遭ってもらうぞ？	NA_07_04_022	

24		アンジュ	リカルドさん、子ども相手に脅しなんて…。	NA_07_04_023	
25		シアン	ビ…ビビらそうたって、そうはいかないんだからな！ 創世力を使って理想郷を築くためだ！	NA_07_04_024	
26		スパーダ	おまえ、口が軽いんじゃねーか？ んじゃあ、おまえの上にいるのは…。	NA_07_04_025	
27		イリア	マティウスのヤツね！	NA_07_04_026	
28		シアン	マティウスさまをヤツなんて呼ぶな！ 救世主となる素晴らしいお方だぞ！ 理想郷の導き手になる人なんだからな！	NA_07_04_027	
29		リカルド	理想郷か…。ずいぶん浅薄なお題目だな。 教わったことをただ闇雲に暗唱するだけでは、 身の肥やしにならんぞ？	NA_07_04_028	
30		シアン	せんぱ…く…？　おだ…いも？ 意味はよくわかんないけど、 ボクをバカにしてるんだな！	NA_07_04_029	
31		シアン	思い出せないんなら、思い出すまで ヴリトラはボクらが預かる！ 来いよ、ヴリトラ！	NA_07_04_030	
32		エルマーナ	なんでウチが、あんたなんかと 行かなあかんねんな。アホか。 ウチは、アスラと一緒がええ。	NA_07_04_031	
33		シアン	ボクと一緒に来ないなら…。 ムリヤリにでも連れていくだけさ！ ケル！　ベロ！　かかれ！	NA_07_04_032	
	犬、ほえて、ルカたちに襲いかかる。シアンとケル、ベロとの戦闘へ				

	TOI_main0705.txt				
	シアンたちとの戦闘終了後。戦闘前の立ち位置のまま、シアン膝付き姿勢				
1		シアン	くっそ〜！　やるな…！！	NA_07_05_000	
2		アンジュ	ほ〜ら、そんなに興奮しないで〜。 こういうときは落ち着かせるために ちゃんと名前で呼んであげないと。	NA_07_05_001	
3		アンジュ	きっと悪い子じゃないのよ。 え〜と、名前なんでしたっけ？ ワンちゃん？	NA_07_05_002	
4		シアン	ボクの名前はシアンだ！うわぁあん！憶えてろよ！	NA_07_05_003	
	シアンとケル＆ベロ、画面外へすばやく消える				
5		イリア	それにしても、マティウスのヤツ、強引ねぇ！ あんな子どもまで使うなんて許せない。	NA_07_05_004	
6		リカルド	とにかく、創世力が大した価値の あるものだということはよく理解できた。	NA_07_05_005	
7		スパーダ	ああ、教団の連中、手段を選ばないもんな。 今のイヌ小僧だって、 転生者とはいえ、子どもだぜ。	NA_07_05_006	
8		ルカ	マティウスだけじゃないよ。 テノスの貴族も創世力を探してるんだよね。	NA_07_05_007	
9		アンジュ	でも、みんなが世界の破滅を 望んでいるとは思えないんだけど。	NA_07_05_008	
10		アンジュ	ねえ、ルカくん。 アスラさんは、なぜ創世力を必要としていたの？	NA_07_05_009	

11		ルカ	思い出せないよ。でも… アスラは天上界を統一したんだよ？ その世界を崩壊させるはずがないと思うんだ。	NA_07_05_010	
12		リカルド	さっきのガキは、創世力を使って 理想郷を…とかなんとか言っていたな。 そんなことが可能なのか？	NA_07_05_011	
13		スパーダ	さあな。頭の悪いイヌ小僧の言うことだろ？ アテになんねーだろ。	NA_07_05_012	
14		エルマーナ	もうそんなん、どーでもええやん キノコをお金に換えなあかんし、 はよ戻らへん？　ウチ、お腹すいた。	NA_07_05_013	
15		コーダ	ふふん、コーダも当然腹ペコなのだぞ？　しかし！	NA_07_05_014	
16		リカルド	…そうだな。これ以上、詮索しても始まらん。 とりあえずここを出よう。	NA_07_05_015	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main0801.txt				
	鍾乳洞から下水道部分へのイン処理				
1		エルマーナ	ただいま～。帰ったで～。	NA_08_01_000	
2		エルマーナ	あれ？　誰もおれへん…。 おかしいなぁ、普段やったらもう帰っとんのに。	NA_08_01_001	
	リカルド、何か気が付いたエモーション				
3		リカルド	…………ッ！？外が騒がしい。子どもの声…。	NA_08_01_002	
4		エルマーナ	ああッ！！まさか！	NA_08_01_003	
	エルマーナ、駆け出す→着いて行く一同。次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main0802.txt				
	暗転してから、工業地帯マンホールの上へ。商店主と用心棒数人に子供達が捕まっている				

No.		キャラクター	台詞	ID	
1		エルマーナ	ありゃあ、エライこっちゃで…。ミケーレ！　ガエタノ！ 大丈夫かー？	NA_08_02_000	
2		商店主	おうおう、盗人どもの親玉が登場か。 貴様の子分どもは捕まえたぞ。 もう観念するんだな。	NA_08_02_001	
3		ガエタノ	はなせー！　はなせよー！	NA_08_02_002	
4		イリア	いい年した大人がなにやってんのよ！ 子どもたち放しなさい！ 泣いてんじゃないのよッ！！	NA_08_02_003	
5		商店主	だまれ小娘！ おまえもまとめて処分しちまおうか！　ああ？	NA_08_02_004	
6		アンジュ	その子たちが、なにをしたと言うのですか？	NA_08_02_005	
7		商店主	なにをしたか、そこのチビに聞いてみな！ 3日に1度はうちの店に盗みに現れて…。 今までどれほどの被害が出たか！	NA_08_02_006	
		アンジュ	…………。		
8		スパーダ	おっさんよぉ。 参考までに聞くけど、その子らどーなるんだ？	NA_08_02_007	
9		商店主	知れたこと！ガルポスの農場に連れて行くんだよ！ あそこは労働力が貴重でな。	NA_08_02_008	
10		商店主	子どもを連れて行くといい金になるんだ。	NA_08_02_009	
11		ルカ	ええ！　その子たちを農場に売るの？ ひどい！　そんなのひどすぎるよ！	NA_08_02_010	

12		商店主	ふん！　薄汚いコイツらが悪いんだ！ さっさとくたばってくれれば、 街もキレイになるんだがな！	NA_08_02_011
13		エルマーナ	…そんなアホな。ウチらかて、好きで生まれて 来たんちゃう…ちゃうのに…。	NA_08_02_012
14		エルマーナ	ウチらのこと、こんな風にしたんは あんたら大人やんか…。	NA_08_02_013
	商店主、ルカたちに向かって			
15		商店主	オラ、おまえらもジロジロ見てないでとっとと失せろ！	NA_08_02_014
	商店主一行、子供たちを連れて、引き上げようとする。エルマーナ、商店主に駆け寄る			
16		エルマーナ	な？　な?ちょお待ったてぇな かんにんしたってぇな！　な？	NA_08_02_015
17		エルマーナ	ウチら今、ええことあってん。 お金入って来んねん。キノコ売って、 これまでの分、ぜ～んぶ弁償するさかい。	NA_08_02_016
18		エルマーナ	な？　それでも足らんかったら ウチ、働いて弁償するさかい。な？ その子ら連れて行かんといたってぇな。	NA_08_02_017
19		商店主	あ～うるさい！こいつらは農場行き！ その方が街もキレイになってせいせいする。	NA_08_02_018
20		エルマーナ	そんなぁ。かんにんしたってぇなぁ…。	NA_08_02_019
21		ルカ	弁償するって言ってるんだから、 少しくらい話聞いてあげてよ！	NA_08_02_020
22		商店主	じゃあ、弁償するから 犯罪には目をつぶれっていうのか？	NA_08_02_021

23	ルカ	え…いや、そういうわけじゃないけど…。でも…。	NA_08_02_022
24	商店主	ああ、うるさいな。おい！ おまえたち、こいつらを少し黙らせろ！	NA_08_02_023
25	用心棒子分	へい！おまかせを、ダンナ！	NA_08_02_024
	用心棒子分、何名か歩み寄る。商店主と用心棒親分、子供を連れて歩き去る		
26	用心棒子分	へっへっへ…。ダンナに逆らうとどういう目に遭うか、 たっぷり思い知らせてやるぜ！	NA_08_02_025
	用心棒子分たちが襲いかかってきて、戦闘へ		
	TOI_main0803.txt		
	戦闘終了後		
1	用心棒子分	ひぃ～。こいつら敵わねェ！ダンナさまぁ～～！	NA_08_03_000
	画面外へ逃げ出す、子分たち。しゅんとしているエルマーナ		
2	エルマーナ	せっかく今日まで一緒に頑張って生きてきたのに…。 バラバラになってしまうんやろか…。	NA_08_03_001
3	エルマーナ	ウチ、もう二度とあの子らに会われへんのんやろか。 そんなんイヤや…。	NA_08_03_002
	エルマーナに歩み寄る、アンジュ		
4	アンジュ	…………。そんなことはさせません！	NA_08_03_003
5	アンジュ	今ここで、この子たちを 救わない神など神ではありません！	NA_08_03_004
6	エルマーナ	え…？	NA_08_03_005
7	アンジュ	自らの罪を悔いているこの子たちを お許しにならないというのであれば、 そんな神は神ではありません！	NA_08_03_006
8	アンジュ	私の信じる神はここにいます！	NA_08_03_007
	アンジュ、自分の胸に手を当てる		

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID
9	スパーダ	え…いやまあ、前世が神だったんだから 確かにそうなんだろうけどよ…。	NA_08_03_008
	アンジュ、ルカたちを振り返り		
10	アンジュ	私は行きます。みんなは付いて来るの！？来ないの！？	NA_08_03_009
11	リカルド	ふ…。雇い主の意向には従おう。	NA_08_03_010
12	イリア	乗りかかった船だしねぇ。	NA_08_03_011
13	スパーダ	「個よりも、全に仕えよ」か…。 オレだけイヤってわけにゃ、いかねーよな。	NA_08_03_012
14	ルカ	え～と…、もちろん僕も！	NA_08_03_013
15	エルマーナ	ホンマ？　ホンマにええのん？ おーきにやで、アンジュ姉ちゃん！	NA_08_03_014
16	エルマーナ	あんな、あいつらの家な、街の西側やねん 金持ちがいっぱい住んでるとこの真ん中の家！　ほな行こか！	NA_08_03_015
	画面外へ歩き去るルカたち。残されるコンウェイとコーダ。コンウェイ、コーダを見て		
17	コンウェイ	ボクたちは神じゃないけど、 付いていったほうがいいんだろうね。	NA_08_03_016
18	コーダ	そうなんだろうな、しかし。	NA_08_03_017
19	コンウェイ	やれやれ…。	NA_08_03_018
	コンウェイとコーダもついていき、画面外へ エルマーナがパーティインして、プレイヤーフリー		
	TOI_main0804.txt		
	商館の前へ来ると エルマーナのセリフ「あいつの家」の読みは「あいつのうち」		
1	エルマーナ	ここ、ここ！ここやねん！　あいつの家！	NA_08_04_000
2	イリア	うっわ…。なに、この豪邸…。	NA_08_04_001

3		スパーダ	まともな商売だけしてちゃあ、 こんな屋敷は建てられねーだろうな。	NA_08_04_002	
4		エルマーナ	ほな、行こか！	NA_08_04_003	
	エルマーナ、屋敷のドアを開けると暗転。屋敷の中へ。成金趣味満開の大広間。キョロキョロ見回すエルマーナ				
5		エルマーナ	ふわぁ～。あるとこにはあるもんやなぁ。	NA_08_04_004	
6		エルマーナ	この何十分の１でもええから ウチにあったら、チビども１０００人 養うてやれんのになぁ。	NA_08_04_005	
7		リカルド	あの様子では、この屋敷内にも 私設の護衛を雇っているだろうな。	NA_08_04_006	
8		ルカ	そうだね。気をつけないと…。 さあ早く、あの子たちを探そう。	NA_08_04_007	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0805.txt				
	商館の執務室へのイン処理 ルカたちが部屋に入ると、画面スクロールでもして商人たちを映す。 縛られている子供たち。商人の周りには、用心棒ボスと子分				
1		ガタエノ	ああ！　エル！助けに来てくれたんだね！	NA_08_05_000	
2		商店主	グフフフフ…。 貴様らがよもや、ここまでたどりつくとはな。	NA_08_05_001	
3		商店主	まったく、なんのために用心棒を雇っておるのやら！ 不甲斐ないヤツらだ！	NA_08_05_002	
4		エルマーナ	その子ら、返してもらおか。ウチの大事な子らやねん。	NA_08_05_003	

5	商店主	ええい！　これ以上、騒ぎを大きくして 役人どもにバレるのもまずい。 おい、おまえたち、こいつらを始末しろ！	NA_08_05_004
6	アンジュ	お役人にバレるとまずい…？	NA_08_05_005
アンジュ、皆から一歩進んで。冷たく激ギレ。妙にゆっくりしゃべる			
7	アンジュ	お役人にバレるとまずいとは、どういう意味ですか？ そのお話、詳しくおうかがいしたいですね…。	NA_08_05_006
8	アンジュ	まさか、その子どもたちの拘束は 貴方一個人の身勝手な私的制裁…。	NA_08_05_007
9	アンジュ	ガルポスの農場へ送るという話も、 貴方が私欲を満たすための人身売買。 …そんなお話ではありませんよね？　…よね！？	NA_08_05_008
10	商店主	あわわわわわ…。 そ…それが貴様らになんの関係がある！	NA_08_05_009
11	エルマーナ	ああん？　ちょお待ちぃや…。 そういう話やったら、ウチも遠慮せえへんで？	NA_08_05_010
エルマーナの全身から煙のようなオーラが立ち上る			
12	エルマーナ	その子ら…。　力ずくでも返してもらうで…。	NA_08_05_011
13	商店主	な…なんだ、このガキ！おい、おまえら！ この不気味なガキを取り押さえろ！	NA_08_05_012
14	用心棒子分	へ…へい！	NA_08_05_013
15	エルマーナ	ウチ今、めっちゃ機嫌悪いねん…。 近寄らんといてくれる？ …死んでも知らんで？	NA_08_05_014
16	用心棒子分	ひぃ…！！	NA_08_05_015

No.		役	台詞	音声	
	画面外へ逃げ出す、用心棒部下たち				
17		商店主	お…おい、おまえら！なんのために高い金を 払っていると思っとるんだ！　おい！	NA_08_05_016	
	用心棒ボス、一歩歩み出る				
18		用心棒ボス	ふん…ガキのクセに大した闘気じゃのぅ～。	NA_08_05_017	
19		商店主	おお！　おまえがおったか！ グフフ。こいつは、この界隈で もっとも凶暴で凶悪な男だぞ！！	NA_08_05_018	
20		用心棒ボス	どうら、ちょっくらワシが遊んじゃろうかのぉ…。 うらあああああッ！！	NA_08_05_019	
	用心棒ボス、オーガに変身				
21		商店主	ひぃいいいッ！！な…なんじゃ、おまえまでッ！ ババ…バケモノじゃったんか！	NA_08_05_020	
22		用心棒ボス	バケモノのワシだから、 ダンナを守れるんですけどのぅ。	NA_08_05_021	
23		エルマーナ	ハッ…なんや、あんたも転生者かいな。 遠慮はいらんで。本気でけぇへんかったら 大ケガすんの自分やしな。	NA_08_05_022	
24		アンジュ	神が許さなくても、私が許します！ エル！　やっておしまいなさい！	NA_08_05_023	
25		用心棒ボス	このワシに向かって本気で来いとは、 大きな口を叩きよるわい 吐いた唾、飲むんじゃねえぞ！	NA_08_05_024	
26		エルマーナ	アンジュ姉ちゃんらは、手ぇ出さんといたってや。 ウチが自分で始末つけな、気ぃ済まんで。	NA_08_05_025	

	エルマーナ、覚醒演出。エルマーナにヴリトラがオーバーラップ				
27		エルマーナ	遠慮はいらんで。本気で来ぃやぁッ！！	NA_08_05_026	
	エルマーナと用心棒ボスとの戦闘突入へ。				
	TOI_main0806.txt				
	戦闘終了後、用心棒ボス、オーガ状態のまま				
1		用心棒ボス	うぐぐ…。その力…。まさか…。	NA_08_06_000	
	用心棒、起き上がる				
2		商店主	あわわわわ…。お、おい！ 貴様！ 用心棒だろぅ！	NA_08_06_001	
3		商店主	さらに金を倍払う！なんとかせんか、なんとか！	NA_08_06_002	
4		リカルド	法を逸脱した私的制裁に人身売買。貴様の罪は重い。 その罪の重さは…そうだな。	NA_08_06_003	
	リカルド、商店主に向け、銃を構える				
5		リカルド	弾丸一発分ほどか？	NA_08_06_004	
6		商店主	ひぃぃッ！！ 今すぐなんとかしろ！ 金はいくらでも払う！ 払うぞ！ 用心棒ぉぉぉぉぉ！	NA_08_06_005	
7		用心棒ボス	うるさいわ！金なんぞいるか！	NA_08_06_006	
	用心棒ボス、商店主を画面外にぶっとばす。用心棒ボス、エルマーナに向き直り				
8		用心棒ボス	ヴリトラさま…ですな？	NA_08_06_007	
	用心棒、エルマーナに平伏する				
9		エルマーナ	んん…？あんた、なんでウチのこと知っとるんや？	NA_08_06_008	
10		用心棒ボス	はぁ、ワシぁ、天上界での大戦中、 ヴリトラさまに多大なるご恩を受けておりやす。	NA_08_06_009	
11		用心棒ボス	あの戦乱の中で、何度も家族の命を 助けていただきやした。 誠にとんだご無礼をッ！！	NA_08_06_010	

No.		話者	台詞	ボイス
12		エルマーナ	それ前世の話やろ。そんなんええって…。 そんなことより、とりあえず その子ら放したってもらえへん？	NA_08_06_011
13		用心棒ボス	放すなんて、とんでもございやせんぜ！ お話をお聞きしてりゃあ、 ヴリトラさまはこの子らの親代わりだそうで。	NA_08_06_012
14		用心棒ボス	差し出がましいようですが、 ワシもお力をお貸ししますぜ！ この子ら、立派に育てましょうや！	NA_08_06_013
画面外から、子どもたちがエルマーナに駆け寄ってくる				
15		ガタエノ	うわ～い、エル！ ありがとう！ 絶対助けに来てくれるって思ってた！	NA_08_06_014
16		ミケーレ	ね、エル！これからも、ず～っと一緒だね！	NA_08_06_015
エルマーナ、ルカを振り返り、見つめる				
		エルマーナ	………………	
エルマーナ、用心棒ボスに				
17		エルマーナ	……………。なあ、おっちゃん。 この子ら、あんたに頼んでもええ？	NA_08_06_016
18		用心棒ボス	はい。ワシの命に代えても この子らは幸せにしてみせますぜ！ ヴリトラさま！	NA_08_06_017
エルマーナ、子どもたちに				
19		エルマーナ	あんな、ふたりとも、よう聞きや。 ウチにはな、生まれる前から子どもがおんねん。	NA_08_06_018

20		エルマーナ	アスラっちゅう、大きい甘えたを 面倒見たらなあかんかったみたいやねん。 そやから、ウチ行かなあかん。	NA_08_06_019	
21		ミケーレ	ええ！？エル！　どこかに行っちゃうの？	NA_08_06_020	
22		ガエタノ	やだよ！あのおじさん、顔がコワイよぅ！ エル、行っちゃヤダよぅ！	NA_08_06_021	
23		エルマーナ	ゴメンな…。でも、このおっちゃんの顔、よぉ見てみ？ 案外おもろい顔しとるやろ。	NA_08_06_022	
24		エルマーナ	これからは、このオモロ顔の おっちゃんがようしてくれはる。 せやから…ウチ行くわ。	NA_08_06_023	
25		ミケーレ	エル！　行っちゃヤダよぅ。	NA_08_06_024	
26		エルマーナ	心配せんでも、ウチの子が手ぇかからんようなったら 帰ってくるさかい。	NA_08_06_025	
		ルカ	…………。		
27		エルマーナ	絶対！　約束するで。	NA_08_06_026	
28		ミケーレ	…………うん。…行ってらっしゃい、エル。	NA_08_06_027	
29		ガエタノ	行ってらっしゃい。	NA_08_06_028	
30		エルマーナ	ええ子らやなぁ。あかん…。ウチ泣いてまいそうや。	NA_08_06_029	
	用心棒ボス、泣く				
31		用心棒ボス	ウウゥッ！！いい話だなぁッ！！	NA_08_06_030	
	エルマーナ、ルカたちに向かって				
32		エルマーナ	…ほな、行こうや。名残惜しなってまうしな。	NA_08_06_031	
33		ミケーレ	絶対、帰って来てね、エル！	NA_08_06_032	
34		ガエタノ	僕、寂しいけど泣かないから！	NA_08_06_033	

No.		Speaker	Line	ID	
	エルマーナ、子供らに				
35		エルマーナ	ええか。いっぱい食べて、いっぱい寝て、 おっちゃんの言うことよう聞いて、 はよ大きいなるんやで。	NA_08_06_034	
36		エルマーナ	ほな、おっちゃん。この子らのこと頼んだで！	NA_08_06_035	
	エルマーナ、ルカたちのほうへ駆け寄りながらフェードアウト 次のイベントへオートでつながる				
	TOI_main0807.txt				
	商館の前				
1		ルカ	ねえ、ホントに良かったの？ あの子たちが心配なら、このまま残っても…。	NA_08_07_000	
2		エルマーナ	ウチはあの子らよりも兄ちゃんの方がよっぽど心配や。	NA_08_07_001	
3		ルカ	そ…そうなの？	NA_08_07_002	
4		エルマーナ	そうやで。ウチから見たらまだまだや。 ホンマ、全然頼りない。	NA_08_07_003	
5		エルマーナ	見た目や体つきだけやのうて、 なんや兄ちゃんはガッツが足りん。 せやからウチ、一緒に行かしてもらうわ。	NA_08_07_004	
6		エルマーナ	…なあ、ほんでどこ行くのん？	NA_08_07_005	
7		アンジュ	そうね。ナーオスの大聖堂はどうかしら？	NA_08_07_006	
8		スパーダ	大聖堂って、あのぶっ壊れた？ そんなとこ行ってどうすんだよ？	NA_08_07_007	
9		イリア	ちょっと、スパーダ。 あんたデリカシーってもんがないの？ アンジュに向かって、そんな言い方…。	NA_08_07_008	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
10		アンジュ	いいのよ、イリア。私が大聖堂をあんな風にしたのは 動かしようのない事実なんだから。	NA_08_07_009	
11		スパーダ	あ…。ああ、悪かったな、アンジュ。	NA_08_07_010	
12		アンジュ	私、あのことに関しては もうふっきれたから。気にしないで。 そんな風に気を使われると逆に悪いわ。	NA_08_07_011	
13		リカルド	…で、なぜナーオスの大聖堂に？	NA_08_07_012	
14		アンジュ	記憶の場を探して前世の記憶を 取り戻すことが、創世力の在りかに近づく 一番の方法だと思うの。	NA_08_07_013	
15		アンジュ	大聖堂の地下には教団の図書室があるから、 そこなら記憶の場がどこにあるのか、 わかるかもしれない。	NA_08_07_014	
16		リカルド	なるほど。理にかなった判断だな。	NA_08_07_015	
17		ルカ	じゃあ、王都兵に見つかるとまずいし。 さっそくナーオスに向かおうか。	NA_08_07_016	
	画面外に向かう一同。エルマーナ、立ち止まり、商館を振り返る アンジュ、それに気づき歩みを止める。画面外へ消える他のメンツ				
		エルマーナ	…………。		
18		アンジュ	おいで、エル。抱っこしてあげる。	NA_08_07_017	
	アンジュに抱きつくエルマーナ				
19		エルマーナ	なあなあ、アンジュ姉ちゃん。 ウチ…。ウチ、偉かったやろ…？	NA_08_07_018	
20		アンジュ	そうね、泣かなかったもんね。偉かったよ、エル。	NA_08_07_019	
21		エルマーナ	うん…………。…………。…………。	NA_08_07_020	

22		エルマーナ	ぷはッ！　堪能した～！もうええで。　もうウチ元気！ ほな、行こか！　な！	NA_08_07_021
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main0808.txt			
	王都を出たら。ワールドマップで			
1		イリア	じゃ、大聖堂の図書室目指して、ナーオスへ出発！	NA_08_08_000
2		コーダ	ナーオスなら、またじじいの手料理が食べられるな！ 楽しみなんだな、しかし！	NA_08_08_001
	ルカ、未練ありげ、街を振り返る			
		ルカ	…………。	
3		エルマーナ	ほら、グズグズしてんと行こうや。　ただいまっちゅうて、 帰れる日はすぐ来るって。	NA_08_08_002
4		ルカ	……うん。　そうだね！　行こう！	NA_08_08_003
	プレイヤーフリーへ			
	TOI_main0901.txt			
	大聖堂の大きな柱（地下入り口近く）でライン発動			
1		アンジュ	さあ、こっちよ。この下が教団の図書室になってるの。	NA_09_01_000
2		イリア	この下って…柱しかないじゃない。 どこが入り口なのよ？	NA_09_01_001
	アンジュ、柱を動かすスイッチを押す			
3		ルカ	へ～、まるで秘密基地みたいだね！	NA_09_01_002
4		アンジュ	まるでもなにも、本当に秘密だから。	NA_09_01_003
5		ルカ	…………え？	NA_09_01_004
6		アンジュ	ここに収められている文献は、 決して一般には公開されない、 天上界時代からの物ばかりなの。	NA_09_01_005

No.		話者	台詞	ID	
7		エルマーナ	そんなんケチケチせんと バンバンみんなに見せたらええのに。	NA_09_01_006	
8		コンウェイ	情報は独占してこそ価値がある。 そして独占された情報に、 宗教的な神秘性を付与する。	NA_09_01_007	
9		コンウェイ	ここは教団とやらの権益を守るための施設。 …というわけだね。	NA_09_01_008	
10		スパーダ	よくわかんねーけど、自分らが得するために大事なことを ここに隠してるってことか？	NA_09_01_009	
11		アンジュ	まあ、簡単に言えばそういうことね。	NA_09_01_010	
	アンジュ、地下入り口に屈み込み				
12		アンジュ	あら……？	NA_09_01_011	
13		リカルド	どうした、アンジュ？	NA_09_01_012	
14		アンジュ	最近、誰かが動かしたような跡があるのですが…。	NA_09_01_013	
15		リカルド	何者かが動かした跡…。まさか、待ち伏せか？	NA_09_01_014	
16		アンジュ	それはないでしょう。私たちがここに来ることを 事前に知っていた人がいるとは思えません。	NA_09_01_015	
17		リカルド	…それもそうだな。	NA_09_01_016	
	アンジュ、皆を先導して地下へ				
18		アンジュ	暗いから、みんな気をつけて。さあ、行きましょう。	NA_09_01_017	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main0902.txt				
1		イリア	うっわ～。カビ臭ッ。	NA_09_02_000	
2		スパーダ	ホントに本ばっかだな。なんか落ち着かねーぜ。	NA_09_02_001	
3		エルマーナ	こらぁあ、ぜひかくれんぼしたなるなぁ。	NA_09_02_002	

No.		話者	台詞	ID	
4		コーダ	コーダもかくれんぼしたくなるな、しかし！ するしかないな！　しかし！	NA_09_02_003	
5		アンジュ	はいはい、おしゃべりはそこまで。みんな、聞いて。	NA_09_02_004	
6		アンジュ	それじゃあ、手分けして調べましょ。 まず地域別、年代別に本を選び出すのが最初の作業ね。	NA_09_02_005	
7		アンジュ	それから記憶の場がありそうな場所を拾い上げて…。	NA_09_02_006	
8		エルマーナ	なあ、アンジュ姉ちゃん。 ウチ、字ぃ読まれへんねんけど。	NA_09_02_007	
9		スパーダ	……あ、その手があったか。 じゃあオレ、本読めねーんだけど。	NA_09_02_008	
10		イリア	……なにサボろうとしてるのよ。 じゃあワタクシ、ナイフとフォークより 重たい物を持てませんの。おほほのほ。	NA_09_02_009	
11		アンジュ	…はいはい。じゃあ、こうする。	NA_09_02_010	
12		アンジュ	スパーダくんは、ルカくんの助手。 イリアとコーダは、私の助手。 エルは、リカルドさんのお手伝い。	NA_09_02_011	
13		アンジュ	え～と、コンウェイさんは…。	NA_09_02_012	
14		コンウェイ	ボクは、ルカくんたちを手伝おうかな。	NA_09_02_013	
15		アンジュ	では、それでお願いします。 これでみんなサボれないでしょ？ はい、みんな、調査開始よ。	NA_09_02_014	
16		ルカ	はーい。	NA_09_02_015a	
17		イリア	はーい。	NA_09_02_015b	

18		スパーダ	おう。	NA_09_02_015c	
19		エルマーナ	はーい。	NA_09_02_015d	
20		リカルド	了解した。	NA_09_02_015e	
21		コーダ	まかせろ、しかし。	NA_09_02_015f	
22	りょーかい、と 嫌々やっている感じに	コンウェイ	了解。	NA_09_02_015g	
	全員散って行く。暗転して、黎明の塔へ				
23		シアン	すいません、マティウスさま。 ヴリトラのヤツは捕まえられませんでした。	NA_09_02_016	
24		マティウス	ヤツらはすべての記憶を 取り戻しているようであったか？	NA_09_02_017	
25		シアン	ああ…いえ、そんな感じではなかったみたいです。	NA_09_02_018	
26		マティウス	ふむ。…ならば問題はない。 このまましばらく泳がせておこう。	NA_09_02_019	
27		マティウス	だが、ヤツらの動向は経過をおって逐一報告せよ。 いいな。	NA_09_02_020	
28		シアン	えっと、どう…こ、けい…。ちく………い？	NA_09_02_021	
29		マティウス	………ふぅ。あいつらをよく見張って その動きを知らせろわかったな？	NA_09_02_022	
30		シアン	はい！わかりました！	NA_09_02_023	
	次のイベントへオートでつながる				
	T0I_main0903. txt				
	暗転して、大聖堂地下図書室 一同めいめいに調査している（フリをしている） エルマーナとリカルドは、物陰で居眠りしている。リカルドは鼻提灯を作っている 席につき本を読んでいるアンジュ。そのそばに頭を軽く押さえて立っているイリア。あまり深刻にならないように				

1	イリア	…イタタタ。	NA_09_03_000
2	アンジュ	どうしたのイリア、頭痛？ちょっと休む？	NA_09_03_001
3	イリア	ううん…。大丈夫、気にしないで。	NA_09_03_002
4	アンジュ	そう？あんまりムリしないでね。	NA_09_03_003
	読書に戻るアンジュ。イリア、本を取りに行くそぶり。立ち止まり、独りごつ		
5	イリア	あたし…どうしたんだろう。この頭の痛み…。 なにかに関係あるのかなぁ…。	NA_09_03_004
	ゆっくり、暗転して、もう一度図書室。時間経過。皆を円形にでも配置		
6	アンジュ	じゃあ、みんな調査結果を発表して。 まずはルカくんチームから。	NA_09_03_005
7	ルカ	西の国ガラムのケルム火山では、 昔から独自に鍛冶の神さまを信奉してるみたいだね。	NA_09_03_006
8	アンジュ	そうね。あそこは鉱山が中心の国だし、 鍛冶職人が多いから職業神として 独自の宗教観が発展したのよ。	NA_09_03_007
9	アンジュ	元は教団と同じ宗教圏だったんだけどね。 確かそのケルム火山は ガラムの聖地になっているはずよ。	NA_09_03_008
10	ルカ	あと東のアシハラって国だね。 歴史が古くて異文化みたいだから、 記憶の場も手付かずで残ってるかも。	NA_09_03_009
11	アンジュ	行って見る価値はありそうね。 同じように文化の違う南のガルポスや 北のテノスにも行ってみないとね。	NA_09_03_010
12	アンジュ	リカルドさんのチームからはなにかありますか？	NA_09_03_011

13		リカルド	いや、なにも…。	NA_09_03_012
14		アンジュ	そうですか。ところでリカルドさん。 ここの寝心地はいかがでしたか？	NA_09_03_013
	リカルド、ぎょっとするようなリアクション			
15		リカルド	……。暗くて静かだ。 休息にはこれ以上ない場所だな。	NA_09_03_014
16		エルマーナ	あんなぁ、リカルドのおっちゃんなぁ。 めっちゃやでっかい鼻ちょうちん出来とってんで。	NA_09_03_015
17		アンジュ	エルも、口元をきちんとお拭きなさい。 よだれの跡すごいから。	NA_09_03_016
18		イリア	次に向かう場所が決まったようね。	NA_09_03_017
19		ルカ	アシハラ、ガラム、ガルポス、テノスかぁ。 世界中を巡る旅になりそうだね。	NA_09_03_018
20		スパーダ	でもよォ。今、戦争中だろ？ 船でなきゃ行けない場所はどーすんだ？	NA_09_03_019
21		リカルド	俺がなんとかしよう。多少なりともコネがある。	NA_09_03_020
22		スパーダ	おうおう、随分やる気じゃねぇ？ たっぷり寝たおかげでエネルギー満タンなんだな。	NA_09_03_021
23		リカルド	フン。ガキのおまえらには、船の手配はできんだろう。 俺は俺のできることをやるのみだ。	NA_09_03_022
24		イリア	調べ物は苦手だもんねぇ。せいぜい船の手配で ポイント稼いでもらわないと。	NA_09_03_023
25		アンジュ	もう、イリアったらそんなこと言わないの。 ではリカルドさん、お願いできますか？	NA_09_03_024
26		リカルド	ああ、行って来よう。港で待っている。	NA_09_03_025

リカルド、退場。リカルドパーティアウト。				
27		スパーダ	やれやれ、くたびれちまったぜ。 んじゃあ、オレたちは…そうだな。 ハルトマンの家で時間潰そうか。	NA_09_03_026
28		コーダ	おお！　じじいの家！つまりメシだな！　しかし！	NA_09_03_027
29		エルマーナ	なんや？　メシ食わせてもらえんのん？ 夢みたいなところやなぁ。 そら一回行っとかんと。	NA_09_03_028
30		スパーダ	挨拶しに行くだけだよ。 今度は長旅になりそうだからな。	NA_09_03_029
31		コーダ	むー…。メシなしか、しかし！ガッカリだな、しかし！	NA_09_03_030
32		イリア	じゃ、そうしようか。 あんたがお坊ちゃまって呼ばれてるとこ ぜひ、エルに聞かせないとね。	NA_09_03_031
スパーダ、ぎょっとするリアクション				
33		スパーダ	あ～。行きたくなくなってきた…。	NA_09_03_032
プレイヤーフリー				
TOI_main0904.txt				
ハルトマンの家に入ると発動				
1		ハルトマン	ああ、お坊ちゃま。いやいや、ご無事でなにより。 ホッといたしました…。	NA_09_04_000
2		スパーダ	なんだ？なにか心配する理由でもあるのか？	NA_09_04_001
3		ハルトマン	実は先日、この街に王都軍が参りましてな。 よもや鉢合わせしておられないかと ヒヤヒヤしておったのです。	NA_09_04_002

4		スパーダ	王都軍だって…。まさか、アンジュを捕まえに？	NA_09_04_003	
5		ハルトマン	いえ、そうは見えませんでした。兵士だけではなく、 軍幹部の男がひとりおりましたし…。	NA_09_04_004	
6		ハルトマン	確か、オズバルドとかいう男ですな。 王都の式典に出席しているのを 見かけた記憶がございます。	NA_09_04_005	
7		イリア	オズバルドって、研究所にいた、あの太ったヤツよね。 なにしに来たっての？	NA_09_04_006	
8		ハルトマン	それとなく見張っておりましたら大聖堂からでしょうか、 本を数冊抱えて出て参りましたな。	NA_09_04_007	
9		アンジュ	地下の図書館から？ でも出入り口は隠されていたはず…。	NA_09_04_008	
10		アンジュ	教団関係者から図書室の話を聞いたのかしら…？	NA_09_04_009	
11		ルカ	とにかく、 アンジュを捕まえに来たんじゃなさそうだね。	NA_09_04_010	
12		ルカ	ねぇ、アンジュ。 どんな本がなくなってたか気がついた？	NA_09_04_011	
13		アンジュ	いいえ。あの量の本だもの。 目録と照らし合わせながら調べたわけでもないし。	NA_09_04_012	
14		ハルトマン	まあ、ともかく。お坊ちゃま方が ご無事で安心いたしました。 さて、さっそく食事のご用意をいたしますか。	NA_09_04_013	
15		コーダ	食べたいんだな、しかし！	NA_09_04_014	
16		エルマーナ	今日はここでゆっくりしたいもんやで、しかし。	NA_09_04_015	

17		スパーダ	ダメだっての。リカルドが手配した船に乗るんだろ！	NA_09_04_016	
	エルマーナ・コーダ、不満そうなリアクション。がっかり				
18		スパーダ	悪い、ハルトマン。これから船旅で長くなりそうなんだ。 今日は挨拶に寄っただけ。	NA_09_04_017	
19		ハルトマン	左様でございましたか。わかりました。 道中、お気をつけくださいませ。	NA_09_04_018	
20		エルマーナ	しゃあないなぁ。ほなバイバイ、じーちゃん。 今度また、ゆっくり寄らせてなぁ。	NA_09_04_019	
21		コーダ	腹が減ったぞ、しかし！	NA_09_04_020	
22		スパーダ	うるせぇ、だだこねてねェでほら、港へ行くぞ。	NA_09_04_021	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main0905.txt				
	ハルトマンの家へ寄ったあと、港へ来ると リカルド、怪しい人物と会話。ルカたち歩いてくる。それに気がついて、慌てて立ち去る怪しい人物				
1		ルカ	ねえ、リカルドさん。今の誰？	NA_09_05_000	
2		リカルド	……乗船券の仲介屋だ。 ふっかけられたが、このご時世だ。多少は仕方あるまい。	NA_09_05_001	
3		ルカ	そう…なの？ 慌てて逃げてったように見えたんだけど…。	NA_09_05_002	
4		リカルド	ああ…ふっかけたのが気まずかっただけだろう。	NA_09_05_003	
5		ルカ	ふ～ん、まあいいか。	NA_09_05_004	
6		アンジュ	その乗船券、行き先はどこなのですか？	NA_09_05_005	
7		リカルド	色々当たってみたのだが、 結局アシハラ行きのものしか手に入らなかった。	NA_09_05_006	
8		イリア	上等よ！さっさと乗り込みましょ。	NA_09_05_007	

9		リカルド	乗船の準備ができたら、 そこの船員に話しかけるといい。	NA_09_05_008
プレイヤーフリー				
TOI_main0906.txt				
船員に話しかけると 船員「アシハラ行き、出航しまーす！」				
暗転して、船出演出。さらに暗転して、黒バックに文字 「…一方、その頃― 王都レグヌム ― 枢密院」				
1		枢密院1	創世力…とやらだが、マティウスは相変わらず ご執心のようだな。	NA_09_06_000
2		枢密院2	じゃが、信者集めは順調なようじゃしな。 しばらくはお目こぼしも良かろう。	NA_09_06_001
3		枢密院3	ガードルのヤツも探しておると報告を受けておるが…。	NA_09_06_002
4		枢密院3	グリゴリの為すことは、我らの意図と 異なっておるのやもしれん。	NA_09_06_003
5		枢密院4	テノスの方でも、なにやら小うるさく動いておる様子。	NA_09_06_004
6		枢密院4	…創世力とやら、我らが先に手に入れるに 越したことはないかと思うが？	NA_09_06_005
7		枢密院1	マティウスは確か…。 どこかの小僧に目をつけておったな。 ルカとか…そんな名の。	NA_09_06_006
8		枢密院2	今は泳がせておるらしい。 マティウスめ。とっとと連行すれば良いものを…。	NA_09_06_007
9		枢密院3	フン。好きにさせておけ。オズバルドはなにをしている？ あの若造めが…。	NA_09_06_008

No.		話者	セリフ	ID	
10		枢密院4	ナーオスの古文書を回収したらしい。	NA_09_06_009	
11		枢密院4	失われた文字を転生者に解読させたところ、 テノスに創世力の手掛かりがあると判明したそうな。	NA_09_06_010	
12		枢密院1	では、オズバルドは今、テノスに？	NA_09_06_011	
13		枢密院2	いや、船を用意させておった。 …なにを考えておるのやら。	NA_09_06_012	
14		枢密院1	まあ過程などはどうでもいい。問題は結果だからな。 他に報告はあるか？	NA_09_06_013	
	しばし、沈黙				
15		枢密院1	ならば解散としよう。楽園を求めて！	NA_09_06_014	
16		枢密院2	楽園を求めて！	NA_09_06_015a	
17		枢密院3	楽園を求めて！	NA_09_06_015b	
18		枢密院4	楽園を求めて！	NA_09_06_015c	
	次のイベントにオートでつながる				
	T01_main0907.txt				
	黒背景にセリフのみ表示				
1		アスラ	今帰ったぞ。ばあや！	NA_09_07_000	
2		ヴリトラ	お帰り、アスラや。	NA_09_07_001	
	寝そべるヴリトラのそばへ歩み寄るアスラ。				
3		アスラ	どうした？　ばあや。具合でも悪いのか？	NA_09_07_002	
4		ヴリトラ	…我が子の初陣を見送る親の気持ち、 お主にもわからせてやりたいのぅ。	NA_09_07_003	
5		ヴリトラ	ラティオの大攻勢に対し、 捨石のような部隊で出撃したおまえと 再び五体満足で会えるとはの。	NA_09_07_004	

6		アスラ	はっ！　俺を見くびるなよ、ばあや。 確かに俺たちセンサス軍は 圧倒的なラティオの前に敗れた。	NA_09_07_005	
7		アスラ	司令官までもが戦死してな。 仕方なしに俺がしんがりを務め、 大声で叫んだんだ「撤退！　撤退！」とな。	NA_09_07_006	
8		ヴリトラ	まさか…お主、たったひとりで ラティオの軍勢を引き受けたと？	NA_09_07_007	
9		アスラ	もちろんだとも。味方の全軍撤退を見送ってから、 俺ひとりで悠々の帰還と相なった。	NA_09_07_008	
10		アスラ	ラティオのヤツらの、あのポカンとしたマヌケ面。 ばあやに見せてやりたかったぞ。ハハハハハ。	NA_09_07_009	
11		ヴリトラ	まったく、ムチャをする…。	NA_09_07_010	
12		アスラ	うん？　なんだ？　外が騒がしいが…。 軍靴と武具の金属音…。 まさか敵襲か？	NA_09_07_011	
	画面外からセンサス兵士登場				
13		センサス兵1	アスラ殿！アスラ殿はいずこにおわすか！	NA_09_07_012	
14		ヴリトラ	なんじゃ、騒々しい…。我が子アスラなら、これじゃ。	NA_09_07_013	
15		アスラ	「これ」呼ばわりとはひどいな。ばあや…。	NA_09_07_014	
16		アスラ	…で、それがしに何用か？	NA_09_07_015	
17		センサス兵1	此度の撤退戦、我がセンサスの兵、皆、 ほとほと感服いたしました！	NA_09_07_016	

18		センサス兵１	アスラ殿の神域の武技に惚れた我ら総勢千名、 あなたさまにお仕えしたく こちらに馳せ参じた次第であります！	NA_09_07_017
19		ヴリトラ	ほほう。これはこれは。このアスラを将と仰ごうなどと 命知らずなバカ者が千人とはのう…。	NA_09_07_018
20		アスラ	……………ばあや。これはもはや天命。 我こそがセンサスを率いラティオを倒す。	NA_09_07_019
21		アスラ	今、俺はその手足となる兵を手に入れた。 いずれ必ず、センサスを統べる大将軍として 堂々とラティオに相対してくれる！	NA_09_07_020
22		アスラ	今日はその輝かしい一歩。	NA_09_07_021
23		センサス兵１	未来の大将軍さまを歓迎いたします！ 願わくば、我が同胞千名、アスラさまにお目通りを！	NA_09_07_022
24		アスラ	いいだろう。案内せい。	NA_09_07_023
	上のアスラのセリフ「案内せい」の読みは「あないせい」 アスラ・センサス兵退場			
25		ヴリトラ	ふむ…我が子ながら見事よの。 可愛いアスラよ…。この天上界の命運、 お主が決めることになるのやもしれんのぅ。	NA_09_07_024
	フェードインアウト 船上。なにかにもたれかけ、目を閉じ、ぐったりしているルカ 歩み寄ってくるイリア。あとに続く一同			
26		イリア	まったく、おたんこルカったら。 船酔いなんてだらしないわね。	NA_09_07_025
	顔を上げ、目を開くルカ。			

No.	キャラクター	セリフ	ボイス
27	ルカ	ん…。あ…ああ…。	NA_09_07_026
28	アンジュ	まあ、イリアったら。さっきまで、自分だって…。	NA_09_07_027
29	イリア	あれはただの頭痛よ。船酔いじゃないもん。	NA_09_07_028
30	コンウェイ	ルカくん、水でも飲むかい？	NA_09_07_029
31	ルカ	いや、いいよ…。もうすぐアシハラでしょ。 陸に上がれば、すぐ良くなるから。	NA_09_07_030
32	スパーダ	お、アシハラが見えてきたぜ。ほら。	NA_09_07_031
	上のルカのセリフ「陸」の読みは「おか」		
	暗転して、入港演出。アシハラ港到着。 次のイベントへオート		
	TOI_main1001.txt		
	ルカ、軽くガッツポーズなど元気なポーズ 次のルカのセリフ「陸」の読みは「おか」		
1	ルカ	ふぅ…。ほら、陸に上がれば大丈夫。	NA_10_01_000
	スパーダ、あたりをキョロキョロ見回す		
2	スパーダ	ホントに、ここがアシハラかよ？ 思ってたより寂しい町だな。	NA_10_01_001
3	リカルド	この町は年々水没しているからな。 かつては広大な版図を有した海洋国だったのだが…。	NA_10_01_002
4	アンジュ	各地で起きてる天変地異も、 この町を見ればその深刻さがよくわかるわね。	NA_10_01_003
5	エルマーナ	なあなあ。はよ、町見て回らへん？ ウチ、楽しみやねん。	NA_10_01_004
6	コーダ	そーだ、そーだ。エルの言う通りだぞー、しかし。	NA_10_01_005
7	イリア	はいはい。それじゃ、行こうか。	NA_10_01_006
	プレイヤーフリーに		

	TOI_main1002.txt				
	適当な広間に引かれたラインを踏むと				
1		スパーダ	さてと。そろそろ本腰入れて情報収集と行くかぁ。 んじゃあ、例によってコイントスでふたり組を…。	NA_10_02_000	
	スパーダ、コイントスしながら暗転 ＳＥ：コイントス				
	明転　立ち位置変わっている アンジュ＆リカルド、エルマーナ＆スパーダ、イリア＆ルカ、コンウェイ＆コーダ				
2		リカルド	では、落ち合う場所はここだ。いいな？	NA_10_02_001	
	アンジュ＆リカルド、コンウェイ＆コーダ、立ち去る スパーダ、ルカをちょいと脇に引っ張って、ヒソヒソ話				
3		スパーダ	気をきかせてやったんだからよ。うまいことやれよな。	NA_10_02_002	
4		ルカ	…えぇ！じゃあ、さっきのコインはインチキ…。	NA_10_02_003	
5		スパーダ	人聞きの悪いこと言うなよ。 インチキしたのはおまえの組みだけだって。	NA_10_02_004	
6		ルカ	やっぱりインチキじゃないか…。	NA_10_02_005	
7		スパーダ	海辺の町でふたりっきり。誰が見たってデートだろ。	NA_10_02_006	
8		ルカ	デ…デート…。い…いや、ダメだって。 マジメに情報収集しないと…。	NA_10_02_007	
9		スパーダ	あ…そう。んじゃご勝手に。	NA_10_02_008	
10		イリア	なに、ヒソヒソやってんのよ。 ほら、おたんこルカ、行くわよ。	NA_10_02_009	
11		スパーダ	エル、オレたちも行こうぜ。	NA_10_02_010	
12		エルマーナ	ほーい。ほな、あとでな～。	NA_10_02_011	
	イリア以外、全員パーティアウトして、プレイヤーフリー				
	TOI_main1003.txt				

No.	キャラ	セリフ	ボイス
適当なラインを踏むと 面倒なので他のメンバーは、街から消していいと思います			
歩くイリアとルカ。やたらキョロキョロするルカ			
1	ルカ	さ…さすが外国だよね。 レグヌムじゃ見たことない珍しいものばかりだ。	NA_10_03_000
2	イリア	そうね…。	NA_10_03_001
3	ルカ	その…あの…。えっと……あのさ。	NA_10_03_002
4	ルカ	もっと色々見て回りたくない？ せっかくだし、き…きっと、 いい思い出になると思うよ。	NA_10_03_003
5	イリア	………はぁ？ いい思い出って、あんた、なに考えてんの？	NA_10_03_004
6	ルカ	その…なんと言うか…。君もデー…いや、観光とか したいんじゃないかなぁって…。	NA_10_03_005
7	イリア	なに言ってんの？　そんなに観光したきゃ 勝手にすればいいじゃない。	NA_10_03_006
8	イリア	あたしも勝手に情報収集するから。じゃあ、また後でね。 おたんこルカ！	NA_10_03_007
9	ルカ	あ…。	NA_10_03_008
ルカを置いて、立ち去るイリア			
プレイヤーフリー			
T01_main1004.txt			
宿屋へ入ると、うなだれとぼとぼ歩くルカ			
1	ルカ	ひとりで情報収集なんて、どうすればいいんだよ…。 イリアを怒らせちゃって、僕ってバカだな…。	NA_10_04_000
2	チトセ	ル・カ・くん。	NA_10_04_001

	振り返り、驚くルカ		
3	ルカ	チ…チトセさん！？どうして、こんなところに？	NA_10_04_002
	画面外から、チトセがルカに歩み寄ってくる		
4	チトセ	ふふふ。ルカくんったら、イヤだわ。 この町は私の生まれ故郷なの。 言ってなかったかしら？	NA_10_04_003
5	ルカ	聞いてないよ。…でも会えて嬉しい、ホントに。	NA_10_04_004
6	チトセ	私も嬉しいわ。あなたに会えるなんて。 ねえ、そこにかけて。少しお話しましょ。	NA_10_04_005
	ふたり、イスに移動。暗転すると、ふたり並んで座ってる。		
7	チトセ	ルカくん、ひとり？	NA_10_04_006
8	チトセ	………そんなわけないわよね。 やっぱり、あの女と来たの？	NA_10_04_007
9	ルカ	うん…でも、少なくとも今はひとりだよ。	NA_10_04_008
10	チトセ	ふふ。ホントに嬉しい…。 こうしてふたりっきりでいられるのは 久しぶりだもの。	NA_10_04_009
11	ルカ	ふたりっきりって、収容所でそんなことあったけ？	NA_10_04_010
12	チトセ	寂しいな…。あなたはまだ思い出せていないのね。	NA_10_04_011
13	チトセ	私はあなたと過ごした頃のこと、 片時も忘れたことないのに。 ね…アスラさま。	NA_10_04_012
14	ルカ	………ッ！！君は…………。ひょっとして……。	NA_10_04_013
	暗転。天空城中庭		
15	サクヤ	創世力…でございますか？	NA_10_04_014

No.	キャラ	セリフ	ボイス
16	アスラ	そうだ。天上界の統一だけでは俺の望みは果たせぬ。 我が望みを叶えるためには創世力が…。	NA_10_04_015
17	サクヤ	ああ…アスラさまの悲願、 なんとしても叶えねばなりませぬ。	NA_10_04_016
18	サクヤ	このサクヤ、アスラさまがため粉骨砕身する所存。	NA_10_04_017
19	サクヤ	我が身の一片まで、あなたの覇道のため、 お使いください。	NA_10_04_018
20	アスラ	フ…ありがたい言葉だがな。 俺は献身や自己犠牲など、部下に望まん。	NA_10_04_019
21	アスラ	ましてや、おまえのその美しい体、 到底、無下には扱えぬよ。	NA_10_04_020
	アスラ退場		
22	サクヤ	アスラさまは変わってしまわれた…。 それもあの女…。イナンナが来てから…。	NA_10_04_021
23	サクヤ	いや、なにも言うまい。 言ってはアスラさまを困らせる…。 私のこの想いは深く沈めねば…。	NA_10_04_022
	暗転。画面、黒バックのまま、セリフだけ表示		
24	サクヤ	深く…。海よりも…奈落よりも…。 この世のどこよりも…深く…。 決して浮かばぬように…。	NA_10_04_023
	明転　並んで座っているルカとチトセ		
25	チトセ	そんな浮かばれない想いはもうイヤ…。	NA_10_04_024
26	ルカ	君は、サクヤ…。	NA_10_04_025
27	チトセ	ああ…！私のことを思い出してくれた？アスラさま！	NA_10_04_026

28		ルカ	うん、君…だったのか…驚いたよ。	NA_10_04_027	
29		チトセ	ああ…嬉しい…。アスラさまが、 私のことを思い出してくれた。	NA_10_04_028	
30		チトセ	ねえ、アスラさま。お願い、アスラさまも教団に来て。 あそこなら安全よ。	NA_10_04_029	
31		チトセ	私、あなたが適応法なんかで 捕まったりするのが心配なの。	NA_10_04_030	
32		ルカ	でも…僕は…。	NA_10_04_031	
33		チトセ	なぜためらうの？マティウスさまは素晴らしい方だし 信者の皆さんもいい人ばかりよ。	NA_10_04_032	
34		ルカ	………だって、マティウスはイリアの村を襲ったって 聞いてるから…。	NA_10_04_033	
35		チトセ	そんなの…教団運営のために 必要だったからに違いないわ。	NA_10_04_034	
36		チトセ	アスラさまだって戦争で大勢の命を奪ったでしょう？	NA_10_04_035	
37		ルカ	それは、そう…だけど…。	NA_10_04_036	
38		チトセ	マティウスさまは、 この世界を救おうとされているのよ。	NA_10_04_037	
39		チトセ	アスラさまも、天変地異のせいで 世界が滅びに向かっているのは知ってるでしょう？	NA_10_04_038	
40		チトセ	ねえ、このアシハラを見て。 これはすべて天上界が滅んだ影響なのよ。	NA_10_04_039	
41		チトセ	世界各地で土地が荒れ、災害が頻発して 相次ぐ戦争によって食料不足まで起こる始末。	NA_10_04_040	

42		ルカ	じゃあ、マティウスと教団は 今の「無恵」の世を救うために創世力を？	NA_10_04_041
43		チトセ	もちろんよ。マティウスさまの仰る理想郷は、 すべての人が救われる世界だもの。	NA_10_04_042
44		ルカ	でも…イリアの村は襲われたんだ。 僕はマティウスを信じられない。	NA_10_04_043
45		チトセ	そんな話、きっとあの女のデッチ上げよ。	NA_10_04_044
46		チトセ	ねえ、アスラさま。あの女を信用しちゃダメ。	NA_10_04_045
47		ルカ	……なぜ？どうして君は、そこまでイリアを嫌うの？	NA_10_04_046
48		チトセ	…思い出せないのかしら。 いいえ、いずれあなたもきっと思い出す。	NA_10_04_047
49		ルカ	それにどうして、そこまでマティウスを信じられるの？ …マティウスって、一体何者なの？	NA_10_04_048
50		チトセ	それは…あなたがこの世でもっともよく知る人。 センサスの…。	NA_10_04_049
	そこでイリア、登場			
51		チトセ	あ…。	NA_10_04_050
52		イリア	ルカ！こんなところでなに油売ってるのよ！	NA_10_04_051
	すっと席を立ち、画面外へ消えるチトセ。すれ違いにイリア、驚いてチトセを見送る ルカ、イリアに向かって歩く			
53		ルカ	や…やあ、イリア。	NA_10_04_052
54		イリア	あの女……。	NA_10_04_053
55		イリア	なっんで、あの女がここにいるの？ なに？　なに話してたの？ あたしの悪口？　悪口なんでしょ！！	NA_10_04_054

No.		話者	セリフ	ID	
56		ルカ	ち…ちがっ！　違うってば！ ああ、もう～。落ち着いてよ～。	NA_10_04_055	
57		イリア	んでっ？　どういうことよっ！ なんで、あの女がここにいるの！？	NA_10_04_056	
58		ルカ	彼女の故郷なんだよ、この町は。 西の戦場から帰って来てたみたいで、 たまたま、さっきここで出会ったんだ。	NA_10_04_057	
59		イリア	あ…そ。「たまたま」ね。	NA_10_04_058	
60		ルカ	それで…情報集めの方は？	NA_10_04_059	
61		イリア	あんたがあの女とイチャついてる間に あたしひとりで頑張ったってぇの。 そろそろ時間だからさ、戻らないと。	NA_10_04_060	
62		ルカ	ごめん…。じゃあ、みんなのところに戻ろうか。	NA_10_04_061	
	イリアがパーティインして、プレイヤーフリーに				
	TOI_main1005.txt				
	港近くのコイントスした場所のラインを踏んだら ルカとイリア以外待っている				
1		エルマーナ	もぉ～。ふたりとも遅いで～。	NA_10_05_000	
2		スパーダ	まったくだぜ。どこで油売ってたんだよ。	NA_10_05_001	
3		イリア	油売ってたのは、あたしじゃないっての。 ルカったらね！　…モガモガ！	NA_10_05_002	
	ルカ、イリアの口を塞ぐ。イリア、逃れる				
4		ルカ	そ…それで、なにか見つかった？	NA_10_05_003	
5		コンウェイ	このあたりの権力者は亡くなると神として 奉られる風習があるらしくてね。	NA_10_05_004	

6		リカルド	つまり、力を持つ者は死後、神となる。	NA_10_05_005	
7		アンジュ	人が死んで天に昇り、神として迎えられる。 天上界信仰が行われていた証拠ね。	NA_10_05_006	
8		アンジュ	代々の王の墓、つまり他の地域の神殿と同義だけど、 それが見つかったのよ。	NA_10_05_007	
9		ルカ	王さまのお墓？そこなら記憶の場がありそうだね。 さっそく行ってみよう。	NA_10_05_008	
10		スパーダ	墓があるのは、町を出て、 まっすぐ北に向かった先らしいぜ。	NA_10_05_009	
	仲間が全員パーティインして、プレイヤーフリーに				
	TOI_main1006.txt				
	王墓の前のラインを踏むと				
1		イリア	ここが王さまのお墓かな。	NA_10_06_000	
2		墓守１	そこな異国の者！我が国の神聖なる王墓に何用か！	NA_10_06_001	
3		墓守２	ええいやあ！　不埒な闖入者めぇ！ 王の呪いを受けてしまうぞぉう？	NA_10_06_002	
4		アンジュ	私たち、異国の文化に興味があって お参りに来たんですけど、 中を拝見できませんか？	NA_10_06_003	
5		墓守２	でぇい！何人たりとも許可なく入ること あ、まかりならぬぅ～！！	NA_10_06_004	
6		エルマーナ	構へんやん、減るもんやなし。自分、ケチやなぁ。 しゃべり方もヘンやしぃ。	NA_10_06_005	
7		墓守２	ええい！その方こそ、妙な訛りのくせにぃ。 なにを、あ、申すかぁ～！！	NA_10_06_006	

8		墓守1	ここは、許可のない者は立ち入り禁止だ。 観光なら町を見て回られるがよい。	NA_10_06_007
9		ルカ	じゃあ、その許可をくれる人って誰なんですか？	NA_10_06_008
10		墓守2	ならば、町におられるジロチョウさまを たずねませい。あ、たずねませぇ！！	NA_10_06_009
11		スパーダ	わかったよ。町のジロチョウさんだな。 よ～し、みんな行こうぜ。 ジロチョウさん探しによ。	NA_10_06_010
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main1007.txt			
	ジロチョウ（アシハラ国王）に話し掛けた			
1		イリア	ねえ、ジロチョウさんって、おじいさんのこと？	NA_10_07_000
2		ジロチョウ	ほ？ 確かにジロチョウはワシじゃが…。 異国の客とは珍しいのぉ。	NA_10_07_001
3		ルカ	あのぅ、おじいさん！僕たち、お墓に入りたいんです！	NA_10_07_002
4		ジロチョウ	ほ？なら、そこの海にでも飛び込めばいいじゃろい。	NA_10_07_003
5		アンジュ	ちょっとちょっと、ルカくん。 その言い方だと誤解が…。	NA_10_07_004
6		リカルド	ご老体、我々はこの国の王墓へ入る許可が欲しいのだが。 認めてはもらえないだろうか？	NA_10_07_005
7		ジロチョウ	ほ・ほ・ほ。これは異なことを。 あのようなところへ足を踏み入れたとて、 なにも得することなぞありゃせんぞい。	NA_10_07_006
8		ジロチョウ	副葬品の類は、ぜ～んぶ売り払うて、 国費に充てよったので、もう金目の物もないしのう。	NA_10_07_007

No.	ト書き	話者	セリフ	音声ID	
9		コンウェイ	ボクたちは、歴史研究の一環として貴国の王墓をぜひ見学させていただきたいと…。	NA_10_07_008	
10		コンウェイ	ほら、お墓に入りたいって言ったこの彼がリーダー。ね、ルカくん？	NA_10_07_009	
11		ルカ	は…はい。見学の許可が欲しいんです。	NA_10_07_010	
12		ジロチョウ	ほ。そういうことなら、そうじゃのう…。	NA_10_07_011	
	画面外から男が駆け寄ってくる				
13		男	ジロチョウさま。また例のあれが！	NA_10_07_012	
14		ジロチョウ	ほ。もうそんな時刻かいの。最近、満潮時には、いつもこれじゃ。	NA_10_07_013	
15		スパーダ	「あれ」とか「これ」って、なんだよ、じいさん？	NA_10_07_014	
16		ジロチョウ	最近、満潮時になると住処を追われた猛獣どもが人里にまで現れおっての、少々危険なのじゃ。	NA_10_07_015	
17		ジロチョウ	ふむ…そなたら、その得物を見ればそれなりに腕が立つ様子。	NA_10_07_016	
18		ジロチョウ	猛獣退治にひと役買ってもらえれば、許可を出すっちゅうのは、どうじゃい？	NA_10_07_017	
19		スパーダ	は～ん。ギブ・アンド・テイクってわけか…。悪くない話だと思うぜ。な、みんな？	NA_10_07_018	
20		アンジュ	そうね。人助けにもなるなら、ぜひ…。	NA_10_07_019	
21		ジロチョウ	ほ～？　そんじゃ、お願いしようかの。ヤツらが現れる場所は、たいてい決まっておっての。	NA_10_07_020	

22	ジロチョウ	この町の出入り口に向かえばええ。 ただ、数が数だけに、少々骨が 折れるやもしれんぞい。	NA_10_07_021
23	スパーダ	じいさん、大船に乗ったつもりでまかせとけって！	NA_10_07_022
24	ジロチョウ	ほ・ほ・ほ。海の民のワシらに「大船に乗れ」とは こりゃまたイキなことを。	NA_10_07_023
25	エルマーナ	この町の出入り口やね。ほな、みんな、行こか。	NA_10_07_024
	プレイヤーフリーに		
	TOI_main1008.txt		
	アシハラ出口近くのラインを踏むと		
1	ルカ	みんな見て！あれがジロチョウさんの言ってた 猛獣じゃないかな？	NA_10_08_000
	画面スクロールして、猛獣が暴れている。		
2	スパーダ	さっそくお出ましか。よ～し、腕が鳴るぜ！	NA_10_08_001
3	アンジュ	みんな、来たわよ。気をつけて！	NA_10_08_002
	猛獣がルカたちに突っ込んできて、ザコモンスターとの連続戦闘突入		
4	スパーダ	へへ、な～んだ。楽勝だな。	NA_10_08_003
5	リカルド	そういう慢心は身を滅ぼす。 ケモノ相手とはいえ、油断はしないことだ。	NA_10_08_004
6	スパーダ	わかってるって！ほら、次来たぜ！	NA_10_08_005
	戦闘２回目突入前		
7	コンウェイ	やれやれ…。ボクはインドア派なんだけどな。 狩りなんて趣味に合わないよ。	NA_10_08_006
8	ルカ	ごめん、コンウェイさん。 ムリに付き合わせちゃったかな…。	NA_10_08_007

9		コンウェイ	ああ、いや。ルカくんが気にすることはないよ。 ちょっとグチを言いたかっただけさ。	NA_10_08_008	
10		コンウェイ	さあ、もうひと頑張りしよう。	NA_10_08_009	
TOI_main1009.txt					
連続戦闘のモンスターをすべて倒すと					
1		スパーダ	どうやら、もう襲ってこねえな…。 これで全部退治したってことになんのかな？	NA_10_09_000	
2		アンジュ	それにしても不憫ね。	NA_10_09_001	
3		アンジュ	この国の水没さえなければ退治されることもなく 人と共存だってできたでしょうに。	NA_10_09_002	
4		ルカ	チトセさんが言ってた。 天上界が滅ばなければ、こんな天変地異が 起こることもなかったって。	NA_10_09_003	
5		イリア	へぇ～チトセさんが言ってた、ねぇ…。	NA_10_09_004	
6		ルカ	あ…別に退治するのが悪いなんて言ってないよ？	NA_10_09_005	
7		イリア	あたしはそういうことを言ってるんじゃないの！ もういいわよ。このおたんこルカ！	NA_10_09_006	
8		エルマーナ	そんな話、もうええや～ん。 なあ、あのじいちゃんとこにはよ報告しに行こうや。	NA_10_09_007	
9		ルカ	うん、そうだね。	NA_10_09_008	
プレイヤーフリーに					
TOI_main1010.txt					
ジロチョウ（アシハラ国王）に話しかけると					
1		スパーダ	ジロチョウのじいさん！サクッと退治して来たぜ。	NA_10_10_000	

2		ジロチョウ	ほ？　まことに退治して来たと…？どうやらワシの目に 狂いはなかったようじゃの。	NA_10_10_001	
3		ルカ	それで、お墓の見学許可は…。	NA_10_10_002	
4		ジロチョウ	あんなとこのぞいてもなんもええことありゃせんのに。 えらくご執心じゃのう。	NA_10_10_003	
5		アンジュ	ええと…そう！この彼の…ルカくんの趣味なんです。 お墓の見学！	NA_10_10_004	
6		ルカ	ええ！？　どうして僕に振るのさ…。 いや、その…お墓って、その国の 歴史を研究するにはすごく重要で…。	NA_10_10_005	
7		ジロチョウ	ほ。そりゃ、いい趣味しとるのぅ。若いのに枯れておる。 ワビサビを解する見上げた異国の若者じゃ。	NA_10_10_006	
8		ジロチョウ	ええじゃろう。ワシが許可を出したと 墓守どもに伝えるがええぞい。	NA_10_10_007	
9		アンジュ	これでルカくんも大喜びね！	NA_10_10_008	
10		ルカ	わ…わぁ～い…。ええ～僕、ホントはお墓になんて、 できれば行きたくなんだけど…。	NA_10_10_009	
11		イリア	あ？　なんか言った。おたんこルカ？	NA_10_10_010	
12		ルカ	い…いや、なんでもないよ！	NA_10_10_011	
13		イリア	そう？じゃあ、お墓に行きましょうか。ね、みんな。	NA_10_10_012	
	プレイヤーフリーに				
	T01_main1011.txt				
	王墓の前のラインを踏むと				

1		墓守2	ジロチョウさまより、お話は聞いておりまする。 ささ、皆の衆。お通りなされい。 あ、お通りなされいぃいぃい！	NA_10_11_000
2		墓守1	現国王のジロチョウさまから 直々に許可をいただいたのであれば、 我らに足止めするいわれはありませぬ。	NA_10_11_001
3		墓守1	ささ、お通りくだされ。	NA_10_11_002
	墓守たち、道を明ける			
4		ルカ	ありがとう。	NA_10_11_003
5		ルカ	現国王って…。へぇ、あのジロチョウさんって、 この国の王さまだったんだ…。	NA_10_11_004
	プレイヤーフリー			
	TOI_main1101.txt			
	王墓へのイン処理			
1		イリア	うっわ！ 広っ！ただのお墓でしょ、ここ？ なんでこんなに広いのよ。	NA_11_01_000
2		ルカ	王さまのお墓なら大きくて当たり前じゃないかな。	NA_11_01_001
3		アンジュ	そうね、権力者がお墓を造るのは 自分の権力を見せるための示威行為だから。	NA_11_01_002
4		アンジュ	もっとも、ここは神殿としての 意味合いも兼ねているようだけど。	NA_11_01_003
5		リカルド	なら、ここにもまた祭壇とともに目当ての物…。 記憶の場があるということか。	NA_11_01_004

6		アンジュ	その可能性は高いと思います。 天上界信仰の祭事を執り行っていた祭壇が どこかに必ずあるはずです。	NA_11_01_005	
7		アンジュ	もし、記憶の場があるとすれば、そのそばでしょうね。	NA_11_01_006	
8		エルマーナ	あ～…それにしてもウチ、なんかちょっと息苦しいわ。	NA_11_01_007	
9		コンウェイ	ここまで階段で随分降りて来たからね。 このあたりだと、もう海の底って感じかな。	NA_11_01_008	
10		エルマーナ	はぁ…そんなん聞かされたら、余計、気が滅入るわ…。	NA_11_01_009	
	プレイヤーフリーに				
	T0I_main1102.txt				
	通路を進むと壁画が現れ、そのそばで 壁画には、創生神話について描かれている				
1		エルマーナ	なんや、これ～?デッカイ絵ぇやなぁ。	NA_11_02_000	
2		ルカ	いつの頃のものだろう。 レグヌムの鍾乳洞で見た天上界の文字もある。	NA_11_02_001	
3		アンジュ	この文字、鍾乳洞のものとほぼ同じものね。 なんとか読めるわ。ええと…。	NA_11_02_002	
	アンジュのナレーションに合わせて壁画表示。文言に合わせて、ゆっくりと左から右へ表示				
4		アンジュ	「初めは、天も地もなく、原初に、 ただ大いなる創造神のみ、在りけり。	NA_11_02_003	
5		アンジュ	彼、永劫の孤独を癒すべく、己の肉体を世界とし、神々を生む。 世界と神々、長く共に在りけり。	NA_11_02_004	
	次のアンジュのセリフ「来る」の読みは「きたる」				

6		アンジュ	然し、卑しき神の溢れしとき来る。 天は卑しき神を人と貶め、地に落とす。 以後、天と地、隔たることいと長き」	NA_11_02_005	
7		スパーダ	あのぉ、アンジュさん。 もうちょっとわかりやすく頼めねぇ？	NA_11_02_006	
8		アンジュ	つまり天上界は…。いえ、この世界のすべては、 始祖の巨人から始まったと書いてあるの。	NA_11_02_007	
9		ルカ	始祖の巨人？この左側の大きな人型のこと？	NA_11_02_008	
アンジュのセリフ「その後」の読み「そのご」					
10		アンジュ	そう…。この世界の創造主ね。 この世界の初めには、なにもなく、 ただ巨人がひとりいただけ…。	NA_11_02_009	
11		アンジュ	そして巨人はひとりぼっちで、寂しかったから 自分の体から世界と神々を生んだの。	NA_11_02_010	
12		アンジュ	その後、神々は栄えたけれど、 その中から悪い神が現れたのね。	NA_11_02_011	
13		アンジュ	だから、天上界の神々は地上を作り そういう悪い神たちを隔離したのよ。	NA_11_02_012	
14		アンジュ	天から下ろされて、力を奪われた悪い神々は 「人」となった。 それから長い時間が経ったなぁ…と書いてあるの。	NA_11_02_013	
15		ルカ	じゃあ、天上界から落とされた地上人が、 絵の右側ってことだね。	NA_11_02_014	
16		スパーダ	でもよ。地上のみんなは自分たちが 神の子孫だって気づいてないよな？	NA_11_02_015	

17		スパーダ	オレたちは、前世の記憶があるから知ってるけどよ。	NA_11_02_016
18		ルカ	そう考えれば、転生者って別に特別でもなんでもないよね。 地上のみんなが全員転生者のはずだしさ。	NA_11_02_017
19		リカルド	いいや、それは違う。 転生は天上界だけで行われるものだ。 神ではない地上人には起こりえない…はず。	NA_11_02_018
20		リカルド	死んだ地上人の魂は、死神の手で天上界に運ばれ 天の礎にされてしまうし、天上人の魂が 地上に流れるなどあり得ん。	NA_11_02_019
21		リカルド	地上人の魂を天上界に運ぶ役を担っていた 元死神ヒュプノスの、俺の記憶だ。間違いない。	NA_11_02_020
22		イリア	でも、こうしてあり得てるじゃない。 あんたやあたしがその証拠でしょ。	NA_11_02_021
23		イリア	地上にいても天上界での記憶も、天上界の頃の力… 天術だって持ってる。	NA_11_02_022
24		リカルド	それがわからんのだ。なぜ、そうなったのか…。	NA_11_02_023
25		アンジュ	天上界が滅んだことが関係あるのかもしれないわね。	NA_11_02_024
26		アンジュ	天上界が滅んで帰るところのなくなった魂が 私たち……。	NA_11_02_025
27		ルカ	でも天上界から地上に落とされた神が 地上人になったって話は、 どうして地上に伝わってないの？	NA_11_02_026
28		ルカ	みんな、そんな話知らないよね？	NA_11_02_027

29		アンジュ	それは、教団が秘密にしたからよ。 地上の人々が全員、元は神さまだなんて 知ったら、宗教なんて成立しないもの。	NA_11_02_028	
30		スパーダ	なんか、悪どくねえ？ 宗教広めるために事実を捻じ曲げるなんてよ。	NA_11_02_029	
31		アンジュ	スパーダくんの気持ちはわかるけど、 地上人の心をまとめるために、 教団の判断は必要だったのよ。	NA_11_02_030	
32		アンジュ	自分を神だと思うような人間は必ず怠惰で 傲慢になってしまう。	NA_11_02_031	
33		アンジュ	もっとも、今は「無恵」のおかげで 天上界への信仰そのものが薄れてしまったけどね。	NA_11_02_032	
	ルカ、ひとり、みんなと違う方向を見つめて				
34		ルカ	……そうだ。僕は天上界と地上を ひとつにしたかったんだ。 天上界の統一だけじゃない…。	NA_11_02_033	
35		ルカ	イナンナとそういう話をしていた。 アスラは、天上界と地上を ひとつの世界にしたかったんだ…。	NA_11_02_034	
	プレイヤーフリーに				
	T01_main1103.txt				
	記憶の場のそばの魔王が創世力を使っている壁画の前に来ると				
1		ルカ	今度の壁画はなんだろう…？	NA_11_03_000	
	２枚めの壁画表示				
2		ルカ	これは…。	NA_11_03_001	

	画面フラッシュ。このあとの言い争うアスラとイナンナのシーンが一瞬映る。ルカ、たじろぐ			
3		ルカ	……ッ！！	NA_11_03_002
	画面フラッシュ。イベント２７０７の創世力発動シーンが一瞬映る。 ただし、霧に包まれ、アスラ、イナンナ、折れたデュランダルなどは全部見えない。			
4		ルカ	ああッ！	NA_11_03_003
5		エルマーナ	なあ、ルカ兄ちゃん。どないしたん？ 大きい声、出して！	NA_11_03_004
6		ルカ	なんだ…この声…。	NA_11_03_005
	画面替わり、マティウスとルカが初めて会った場面（セピア調で）を挿入 イベント０１１５ マティウス「これは思わぬ拾い物だ。一度にふたりも同志を迎えられるとはな。」			
	イベント１００４のチトセとのやりとりを一瞬挿入（セピア調） チトセ「それは…あなたがこの世でもっともよく知る人。センサスの…。」			
	画面暗転。黒バックのまま。文字だけ表示。ナレーションなし 「すべてを手に入れても、失うのであれば元より、なにも持たないほうが良かった…」 場面、戻る。			
7		エルマーナ	なぁ、どないしたん。ルカ兄ちゃん？ ぼーっとして、しんどいん？	NA_11_03_006
8		ルカ	あ…いや、なんでもないよ、エル。	NA_11_03_007
	カメラ切りなおし。イリアがはしゃいで、記憶の場に飛びいる			
9		イリア	あ！ あったあったほら、記憶の場よ！	NA_11_03_008
	イリア、立ち尽くす			
10		ルカ	どうしたの、イリア？	NA_11_03_009
11		イリア	……あたし、なにか思い出しそう…。 思い出しちゃいけない、なにかを…。	NA_11_03_010
12		ルカ	…………。イリア、大丈夫？	NA_11_03_011

	ルカ、イリアを気にかけて記憶の場に踏み込む。前世シーンへ			
13	イナンナ	アスラ、創世力を封印して！ あれは危険だわ。お願い…。	NA_11_03_012	
14	アスラ	どうした、イナンナ。顔色が優れぬな。	NA_11_03_013	
15	イナンナ	お願い、アスラ。でないと私…。私ッ！！	NA_11_03_014	
	アスラに抱きつくイナンナ（大きさ違いすぎてムリ？）			
16	イナンナ	…私は今のままで幸せ。 今まで通り、あなたといたいのよ。 いつまでも、いつまでも。だから…。	NA_11_03_015	
	イナンナの髪をなでるアスラ（大きさ違いすぎてムリ？）			
17	イナンナ	一緒にあの力を封印しましょう。 センサスの者にも、ラティオの者にも 誰の手にも渡らぬように…。	NA_11_03_016	
	暗転して、現世シーンへ。記憶の場、消える			
18	エルマーナ	なんや、今のふたり。アツアツやったなぁ。	NA_11_03_017	
19	スパーダ	………。なんだよ、これだけか？つまんねえな。	NA_11_03_018	
20	リカルド	まったくだ。つまらん…。	NA_11_03_019	
21	アンジュ	そうね。ここの記憶の場に残っていたのは 大した情報ではなかったのかも。	NA_11_03_020	
22	スパーダ	アスラもよ。もっとガーッといけよなぁ。 一気に押し倒すとかよぉ。	NA_11_03_021	
23	リカルド	ああ、まったくだ。つまらん…。	NA_11_03_022	
	アンジュ　困ったエモーション。汗をかくとか			
24	スパーダ	なあ、ルカ、イリア。なにか思い出したことはあるか？	NA_11_03_023	

25		ルカ	いや…イリアと…。ううんイナンナと ふたりでなにかを話していた。 それだけ…かな。	NA_11_03_024	
26		イリア	でも、あれは思い出しちゃいけないような…。 イヤ…なんだか頭が痛い…。	NA_11_03_025	
27		ルカ	イリア、大丈夫…？	NA_11_03_026	
28		リカルド	結局、たいした収穫は得られず…か。 ところで、あの絵はなんだ？	NA_11_03_027	
29		アンジュ	刻まれてる文字には、ええと…。	NA_11_03_028	
	アンジュのナレーションに合わせ、２枚めの壁画、再び表示				
30		アンジュ	「魔王、創世力を高く掲げ、その力、 長き眠りから呼び起こす」	NA_11_03_029	
31		リカルド	魔王？	NA_11_03_030	
32		スパーダ	つまり魔王が創世力を使ったってことか？	NA_11_03_031	
33		アンジュ	その様子を描いたもののようね。	NA_11_03_032	
34		ルカ	チトセさんが言っていた。 マティウスは僕のよく知る人物だって。 それが魔王…？	NA_11_03_033	
	ルカの頭の上に電球とか、なにか思いついた演出				
35		ルカ	…マティウスが創世力を欲しがっているのは 天上界に続いて地上も滅ぼすためだよ、きっと！	NA_11_03_034	
36		イリア	マティウス…？あいつがッ！？………アイタタタ。	NA_11_03_035	
37		コンウェイ	ここは海の底だから、気圧が高いせいかな。 頭が痛いなら、少し横にでもなったほうが いいんじゃない？	NA_11_03_036	

38		イリア	う…ん。…………………あれ？あ…もう平気だ。 …なんなのかしらね、イライラするわぁ。	NA_11_03_037
39		ルカ	……………天上界が滅んだせいで 僕たち転生者はこんなめに…。 マティウスのせいで…マティウスめッ！	NA_11_03_038
40		リカルド	…これ以上ここにいても意味はあるまい。 目的は果たした。戻るとしよう。	NA_11_03_039
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main1104.txt			
	引き返してきたときに、入口近くで発動			
1		ルカ	あ…………。チトセ…さん。	NA_11_04_000
	画面スクロールすると、チトセが立っている			
2		イリア	こ～の性悪女、ノコノコ現れやがったな！	NA_11_04_001
3		アンジュ	イリア、その口調。あなた女の子でしょ。	NA_11_04_002
4		イリア	現れやがりなさいましたわね！なんの用よッ！	NA_11_04_003
	チトセ、相変わらず、イリアは無視して			
5		チトセ	アスラさま。 マティウスさまは、あなたを必要とされています。	NA_11_04_004
6		チトセ	お願いです。私とおいでください。 共に幸せになりましょう。	NA_11_04_005
	ルカ、一歩前に進んで、首を振る			
7		ルカ	……ううん。ダメだよ。悪いけど君とは行けない。 …僕は決めたんだ。	NA_11_04_006
8		ルカ	僕は、僕を必要としてくれるイリアを守るって。 イリアとずっと一緒にいるって。	NA_11_04_007

9		チトセ	………………ッ！！どうして…。 どうしてわかってくれないの…。	NA_11_04_008	
10		チトセ	浮かばれない想いを心の底に沈め、 耐えて待つなんて、私はもうイヤ。	NA_11_04_009	
11		チトセ	生まれ変わった私は違う。アスラさまは…。 アスラさまは誰にも渡さない…。	NA_11_04_010	
	チトセ、武器を構える				
12		ルカ	待って、チトセさん！なにをする気！？	NA_11_04_011	
13		チトセ	…仕方がないわ。アスラさま…あなたが悪いのよ。 あなたがわからず屋だから悪いの。	NA_11_04_012	
14		チトセ	…だったら私は、その女を殺してでも あなたを連れていくッ！！	NA_11_04_013	
	襲いかかってくるチトセ。チトセとの戦闘突入				
	T01_main1105.txt				
	戦闘終了後、チトセ、うずくまっている				
1		ルカ	ねえ、チトセさん。	NA_11_05_000	
2		ルカ	チトセさんの故郷が海に沈むのも 今の戦争も、天上界が滅ばなければ 起こらなかったかもしれない。	NA_11_05_001	
3		ルカ	それはみんな、マティウスが…。 魔王が創世力を使ったせいなんでしょ？	NA_11_05_002	
4		イリア	そして現世では、この地上も滅ぼそうとしてる。 そのためにマティウスは創世力が欲しいんでしょ！	NA_11_05_003	
5		ルカ	ねえ、チトセさん。本当のこと教えてよ。	NA_11_05_004	
	チトセ立ち上がり、大きく腕を広げ、せいいっぱいマティウスを擁護する				

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID
6	チトセ	違う！　違う！　違う！ マティウスさまは、そんなことはなさらない！	NA_11_05_005
7	イリア	だって天上界を滅ぼしたのは 前世のマティウスなんでしょう！？ 本当のこと言いなさいよ！	NA_11_05_006
8	チトセ	なにを白々しい…。 なら、本当のことを教えてあげるわ…。	NA_11_05_007
9	チトセ	天上界を…世界を滅ぼしたのは、イナンナ！ おまえだろう！	NA_11_05_008
10	ルカ	…………ッ！！	NA_11_05_009
	スパーダ・リカルド・アンジュ・エルマーナにも驚くエモーション		
11	イリア	…そんな、なに言ってるのよ…あんた…。	NA_11_05_010
12	スパーダ	んなわけねーだろ！苦し紛れにバカ言うな！	NA_11_05_011
13	チトセ	フ…フフ…。フフフフフ…。	NA_11_05_012
	一同警戒して武器を構える		
14	チトセ	イナンナは裏切るわ。アスラさま。 イナンナはあなたを必ず裏切るわ。	NA_11_05_013
15	チトセ	かつて、この女があなたを裏切ったように。 そのこと忘れないで。フフフフフ…。	NA_11_05_014
16	イリア	……それは一体、一体どういう…意味よッ！	NA_11_05_015
17	チトセ	フフ…フフフフ…。自分の胸に聞くといいわ。	NA_11_05_016
	チトセ、すばやく飛び上がり退場		
	ルカ	…………	
	イリア	…………	
	二人、顔を一回見合わせる		

No.	ト書き	話者	セリフ	ID
18		スパーダ	な…なあ、気にするなよ。 絶対あの女、苦し紛れに言っただけさ。 おまえらの仲をやっかんでよ、な！	NA_11_05_017
19		リカルド	ふん。ウソの情報を流し、信頼関係を崩す。 情報戦としてはありがちなパターンだな。	NA_11_05_018
20		スパーダ	そうそう。ウソっぱちだって！な、気にするな。 さあ、さっさと町に戻ろうぜ、な。	NA_11_05_019
	スパーダとリカルド、歩いて画面外へ消える。少し遅れてルカたちも。 ひとり残るコンウェイ。開いた左手の掌を見つめて、嬉しそうに。			
21		コンウェイ	あれが「不遇の花姫」。 ようやく役者が揃ったね。ふふふ…。 いよいよボクの苦労も報われる。	NA_11_05_020
	コンウェイもみんなに続いて、プレイヤーフリーへ			
	TOI_main1106.txt			
	王墓から出ると			
		ルカ	…………	
1		イリア	ルカ。あんたまさか、チトセを探してるの？	NA_11_06_000
2		ルカ	い…いやっ…違うよ！	NA_11_06_001
		イリア	…………	
3		ルカ	あ…あのさ、なんだったんだろうね。ここの記憶の場。	NA_11_06_002
4		ルカ	アスラとイナンナ。創世力について モメてたみたいだけど…。	NA_11_06_003
5		イリア	…………ごめん、ルカ。しばらく話し掛けないで。	NA_11_06_004
6		イリア	すぐに気分切り替えられると思うから。 ちょっとだけ、時間をちょうだい…。	NA_11_06_005

No.	指示	キャラクター	セリフ	ボイスID
	少し間			
7		スパーダ	…えーっとぉ！ これでアシハラに来た目的は果たしたわけだけどよ…。	NA_11_06_006
8		エルマーナ	ほな、なんか食べに行こうやぁ。	NA_11_06_007
9		エルマーナ	…っちゅうか、どっか連れてってぇやぁ。 なあなあなあ！	NA_11_06_008
10		リカルド	残念だが、のんびりしている時間はない。	NA_11_06_009
11		エルマーナ	ええ～、なんでぇなぁ。	NA_11_06_010
12		リカルド	船の出港時間が近いからだ。ほら、急ぐぞ。	NA_11_06_011
13		コーダ	む～、メシなしか、しかし！ コーダも残念なんだな、しかし！	NA_11_06_012
14		リカルド	メシなら船でも食える。	NA_11_06_013
15		スパーダ	…んで、次の目的地は？	NA_11_06_014
16		リカルド	南のガルポスは遠い。 そして北のテノスはこちら方面からの 入港は難しい情勢らしい。	NA_11_06_015
17		アンジュ	そうなるとガラム…ですね。	NA_11_06_016
	ＳＥ：汽笛			
18		リカルド	ああ。出港準備完了の汽笛だな。 急がんとしばらくこの国で足止めを食うことになるぞ。	NA_11_06_017
19		スパーダ	なんだよッ！マジで時間ねーじゃん！ほら、行こうぜ！	NA_11_06_018
20		リカルド	ここからガラムへの乗船券は問題なく手に入るはずだ。 港の船員に話しかけるといい。	NA_11_06_019
	プレイヤーフリーに			

TOI_main1108.txt

No.		話者	セリフ	ボイス
	船上、甲板で海を見つめてたたずむイリア。ひとりごと			
1		イリア	あたし、ホントは前世の記憶から 逃げ出したいと思ってるのかな…。	NA_11_08_000
2		イリア	みんなに頼って旅を続けてるクセになんだか恐い…。 思い出すことが…。	NA_11_08_001
3		イリア	あたしの前世、イナンナ。男に愛される術を知り尽くし、 そんな自分に喜びを感じて酔ってる女。	NA_11_08_002
4		イリア	あたし、イナンナなんて嫌い。 あたしがあんな女だったなんて…。 イナンナのことなんて、思い出したくない。	NA_11_08_003
5		イリア	イナンナはアスラになにをしたの？ イナンナがアスラを裏切ったって…どういうこと？	NA_11_08_004
6		イリア	天上界が滅んだのは、イナンナのせい？ イナンナは、一体なにをしたの？	NA_11_08_005
7		イリア	思い出したくない。 これ以上は怖い…。知りたくない…。	NA_11_08_006
	画面外からルカとエルマーナ登場			
8		ルカ	でもさぁ、イナンナって、すごくきれいな人だよね。	NA_11_08_007
9		エルマーナ	そらぁ、天上界みんなの憧れやったし あんなベッピンさん、 そうそう巡り会われへんわぁ。	NA_11_08_008
10		イリア	そう、イナンナは嫌い。 でもあたし、ちょっと憧れてもいる。イナンナに…。	NA_11_08_009

11		イリア	美貌と気品と身のこなし。 今のあたしがどんなに頑張っても 手に入れられないものを持ってる。	NA_11_08_010	
12		イリア	前世の記憶を思い出したら、もっともっと思い出したら あたしもあんな風に変われるのかなぁ…。	NA_11_08_011	
13		ルカ	イリア…。ボーっとして、どうしたの？	NA_11_08_012	
14		イリア	な…なんでもございませんことよ？ お気になさらないでくださいませ。 オホホホホ…。	NA_11_08_013	
	イリア、画面外へ消える				
15		エルマーナ	なんや？　ヘンな姉ちゃん。	NA_11_08_014	
16		ルカ	あ…ほら、エル。港が見えてきたよ。	NA_11_08_015	
	暗転して、入港シーンを入れて、次のイベントへ				
	TOI_main1201.txt				
	ガラムの港町の港に立つ一行				
1		ルカ	そろそろ船にも慣れてきたかな。 今回は船酔いもしなかったし。	NA_12_01_000	
2		エルマーナ	ほんで、ここがガラムなん？	NA_12_01_001	
3		リカルド	いや、ここはガラム港。ガラムはここからまだ、 カリュプス鉱山を越えた先だ。	NA_12_01_002	
4		エルマーナ	ええ～。まだ山道越えなあかんのかいな。	NA_12_01_003	
5		リカルド	ただの山道ではない。 鉱山の坑道を利用したトンネルだ。	NA_12_01_004	
6		エルマーナ	トンネル？トンネルって、なんやのん？	NA_12_01_005	
7		スパーダ	地下の通路。まあ下水道みたいなもんだよ。	NA_12_01_006	

No.		話者	台詞	ID	
8		エルマーナ	ふ～ん。ほな、はよ行こか。	NA_12_01_007	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main1202.txt				
	港町から出て、ワールドマップにて				
1		リカルド	カリュプス鉱山はここから北東へ少し行った先。 そう遠くはないはずだ。	NA_12_02_000	
2		ルカ	じゃあ、行こうか。	NA_12_02_001	
	TOI_main1203.txt				
	鉱山へのイン処理				
1		エルマーナ	は～ん。これがトンネルか。 うん、確かにジメジメしとるとことか、 ウチのねぐらによう似とるわ。	NA_12_03_000	
2		リカルド	坑道では、地下水が染み出してくるのが常だからな。	NA_12_03_001	
3		リカルド	先を行くときは気をつけてくれ。 ここは落盤が多いせいか、 よく行方不明者が出るそうだ。	NA_12_03_002	
4		アンジュ	そういえば、聞き分けのない子どもによく言うわね。 カリュプス鉱山の亡霊の話。 亡霊が悪い子を連れて行くって。	NA_12_03_003	
5		アンジュ	エル～、言うこと聞かない子は連れてっちゃうぞぉ～。	NA_12_03_004	
6		エルマーナ	へへ、そんなんちっとも恐ないわ。	NA_12_03_005	
7		リカルド	ふん。子どもを躾るためのよくある方便だ。	NA_12_03_006	
8		アンジュ	………………みんな、ほら後ろッ！	NA_12_03_007	
	みんな平然としているが、リカルドひとり驚く。みんな、リカルドを見つめる				
9		リカルド	…………ら…落盤の予兆かと思っただけだ。 ほら、先を急ぐぞ！	NA_12_03_008	

	リカルド、先に行き、みんなついていく。ひとり残るコンウェイ				
10		コンウェイ	…………？ここは、ほんのわずかだけど…。 いや、気のせいか…。	NA_12_03_009	
	コンウェイもみなに続いて画面外へ				
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main1204.txt				
	ガラム鉱山から出ると				
1		エルマーナ	あ～、息がつまりそうやったわ。 空が見えるんは、ホンマありがたいなぁ。	NA_12_04_000	
2		スパーダ	下水道暮らしが、このくらいでなに言ってんだよ。	NA_12_04_001	
3		エルマーナ	下水道なんて、住みとうて 住んどったんちゃうっちゅうねん。 ウチかて、空が見える暮らしの方がええ。	NA_12_04_002	
4		エルマーナ	…ちゅうか、あそこは元々、 兄ちゃんが作ったねぐらやんか。 人のこと下水道暮らしとか、言わんといて。	NA_12_04_003	
5		リカルド	ここから北東に行けば、すぐガラムに着くはずだ。	NA_12_04_004	
6		ルカ	じゃあ、あと少し。頑張ろう。	NA_12_04_005	
	TOI_main1205.txt				
	ガラムへのイン処理				
1		エルマーナ	あのデッカイ山、なんや？煙、吹いてんで。	NA_12_05_000	
2		イリア	なに、エル。あんた、火山も知らないの？	NA_12_05_001	
3		エルマーナ	火山やったら、知ってるで。 地下のマグマが噴き出して出来た山やろ？	NA_12_05_002	
4		イリア	なんだちゃんと知ってんじゃないのよ。	NA_12_05_003	

5		エルマーナ	来る途中の船ん中でルカ兄ちゃんに聞いてん。 でも、見るんは初めてやねんもん。 あれが火山か。なんやすごいなぁ。	NA_12_05_004	
6		リカルド	あのケルム火山は、古の時代から 頻繁に火山活動を繰り返していたらしい。	NA_12_05_005	
7		リカルド	この近辺は、鉱物資源も豊富で、鉱物が 産出されるところには鍛冶師も集まる。 そんなわけで、ここは昔から職人の町だ。	NA_12_05_006	
8		リカルド	そして、優秀な武具は多くの武芸者も招く。 このあたりは、修行地としても有名だ。	NA_12_05_007	
9		スパーダ	へえ、武芸者の修行地ねえ。 そりゃ、ちょっと楽しみだな。	NA_12_05_008	
	アンジュの次のセリフ「鍛冶神信仰」の読み「かじしんしんこう」				
10		アンジュ	そのおかげで、火山が神格化されて 鍛冶神信仰が盛んで、特に鍛冶の神バルカンが その対象になってるわ。	NA_12_05_009	
11		スパーダ	鍛冶の神…。バルカン…。	NA_12_05_010	
12		アンジュ	だから、記憶の場があるとすれば、 あの火山…。ケルム火山の中ね。	NA_12_05_011	
13		エルマーナ	とにかく、町行こぉやぁ。 ここってなにが美味しいのん?	NA_12_05_012	
14		コーダ	美味しいものは、なんなのか! エルの言葉は、いつも人生の核心を突くな、しかし!	NA_12_05_013	
15		スパーダ	なにが、人生の核心だよ。 おまえ、人じやねえだろうが…。	NA_12_05_014	

16		ルカ	エルが暴れださないうちに、少し町を歩こうか。	NA_12_05_015	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main1206.txt				
	街の真ん中あたりで				
1		ルカ	ねえ、なんだか町が騒がしくない？どうしたんだろ？	NA_12_06_000	
2		スパーダ	確かに。みんな殺気立ってんな。 …とはいえ、殺気の相手は オレたちじゃあなさそうだけど…。	NA_12_06_001	
3		イリア	だったら別にいいじゃない。 さっさと火山の入り口を探しましょうよ。	NA_12_06_002	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main1207.txt				
	火山へ向かう入り口　踏み入ろうとすると番に呼び止められる				
1		門番	ああ、こらっ！中に入ってはいかんいかん。	NA_12_07_000	
2		スパーダ	なんだよ。通してくれよ、オッサン。	NA_12_07_001	
3		門番	おまえら、この町の者ではないな。 この先は観光地じゃないぞ。 ほら、帰った帰った。	NA_12_07_002	
4		門番	それに、今この上にはな、あの殺人鬼ハスタが 居座ってるんだ。	NA_12_07_003	
	エルマーナとコンウェイ以外、驚くリアクション				
5		スパーダ	ハスタぁ！？	NA_12_07_004	
6		門番	だから、町へ戻るんだ、いいな？	NA_12_07_005	
7		リカルド	ハスタ…。久しぶりに聞く名だな。	NA_12_07_006	
8		イリア	あのデタラメ野郎、 なんでこんなところに居やがるのよ…。	NA_12_07_007	

9		アンジュ	イリアったら、また口調が…。	NA_12_07_008	
10		イリア	どうしてこんなところにおられませられるのかしら…。	NA_12_07_009	
11		アンジュ	どうしようかしらね。仕方ないから、 とりあえず町に戻って考えましょうか。	NA_12_07_010	
12		エルマーナ	なんや、よおわからんけど。 ほな、町のみんなからどないしたらええか、 聞いて回ったらええんちゃう？	NA_12_07_011	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main1209.txt				
	ＮＰＣ５人全員の情報を全て聞いてまわると暗転でもして				
1		リカルド	ハスタか…。どうやらヤツめ、 もう一度、死に目に遭わせる必要があるようだな。	NA_12_09_000	
2		スパーダ	また、アイツかぁ…。でもヘンだよな。オレ、あいつとは 初めて会った気、全然しねーんだよな。	NA_12_09_001	
3		ルカ	そういえば、スパーダ。 前にもそんなこと言ってたよね。	NA_12_09_002	
4		エルマーナ	なあなあ、そのハスタっちゅうんはどんなヤツなん？	NA_12_09_003	
5		イリア	ううっ、アイツのネチッとした しゃべり方、思い出しただけで鳥肌が立つ！　うひぃ！	NA_12_09_004	
6		エルマーナ	ふ～ん。そら、よっぽどキモいヤツなんやなぁ。 ほんで、どないするん？	NA_12_09_005	
7		アンジュ	ねえ、こういうのはどうかしら？ ハスタを火山から追い出すから、 中に入る許可をもらうの。	NA_12_09_006	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
8		リカルド	ほう？確かにアイツと対等に戦えるのは 俺たちぐらいしかいないだろうな。	NA_12_09_007	
9		スパーダ	望むところだ。腕が鳴るぜ！	NA_12_09_008	
10		イリア	まあ、中に入ってしまえばこっちのものよね。 最悪、アイツを放置しても…。	NA_12_09_009	
11		エルマーナ	うっわ、イリア姉ちゃん。それ、えげつなぁ～。 …でもま、ええんちゃう？	NA_12_09_010	
12		アンジュ	イリア、エル。そういう人の期待を 裏切るような発想は慎みなさいね？	NA_12_09_011	
13		イリア	わかった！ わかった！わかりましたーっと！	NA_12_09_012	
14		アンジュ	…と、言いたいところだけど、案としてはアリね。	NA_12_09_013	
	アンジュ以外、ガクンとなる				
15		スパーダ	アリなのかよ…。	NA_12_09_014	
16		アンジュ	優先事項を設けるだけよ。 私たちの目的は、あくまで記憶の場。 ハスタの捕縛はそのついで。	NA_12_09_015	
17		アンジュ	誰も勝てない相手なんだから、 私たちが討ちもらしても誰も責めないと思うし…。	NA_12_09_016	
18		エルマーナ	おわぁ、アンジュ姉ちゃんも 意外と言うときは言うねんなぁ。	NA_12_09_017	
19		リカルド	さすが、海千山千の教団関係者だけのことはある。	NA_12_09_018	
20		アンジュ	正直なだけじゃ、生きていけませんから。 みんなも、それでいい？	NA_12_09_019	
21		イリア	あたしは全然オッケー！できることならあんなヤツとは 会いたくないもん！ 絶対！	NA_12_09_020	

22		スパーダ	オレは、ヤツと戦いたい…。 なんだかあいつは、この手で倒さなきゃならねえ…。 そう感じるんだ。	NA_12_09_021
23		リカルド	ヤツについては、俺にも多少の責任がある。 できれば倒したい。 だがそれは、あくまで「ついで」だ。	NA_12_09_022
24		スパーダ	ああ…オレたちの目的は、記憶の場。わかってるさ。	NA_12_09_023
25		ルカ	じゃあ、火山の入り口の人に話してみようよ。	NA_12_09_024
プレイヤーフリーに				
TOI_main1210.txt				
ケルム火山入り口前のラインを踏むと				
1		門番	はあ？おまえたちがあのハスタを取り押さえるって？	NA_12_10_000
一同頷く				
2		門番	ただの旅行者だろ？ おまえたちにかなう相手じゃないと思うがな。	NA_12_10_001
3		門番	ハスタがなんのために 聖地に居座っているのかわからんが、 出てくるのを待つのが得策だ。	NA_12_10_002
4		イリア	大丈夫だって！	NA_12_10_003
5		エルマーナ	ホンマやで。こう見えて強いねんで、ウチら。	NA_12_10_004
6		門番	しかしアイツは本当に危険な男だぞ。 なにを考えておるのか さっぱりわからんし、話も通じないし…。	NA_12_10_005
イリア、うんうんと頷く　もしくはエモーション				

7		ルカ	僕たち、ハスタには 以前会ったことがあるので知ってます。	NA_12_10_006
8		ルカ	それに、こちらの方は ハスタと同じ部隊にいた傭兵なんです。	NA_12_10_007
9		門番	だったら、知ってるだろう？アイツは一度戦い始めたら 相手が死ぬまで戦いを止めない。	NA_12_10_008
10		門番	負けを認めて命乞いする相手を、 平気で殺すようなヤツだぞ。	NA_12_10_009
11		リカルド	俺たちはヤツと戦ったが、この通り今も生きている。 そして今回こそ、ヤツの息の根を止めてやる。	NA_12_10_010
12		門番	………そこまで言うなら任せてみるか…。	NA_12_10_011
	門番、場所を開ける			
13		門番	くれぐれも気をつけてくれよ。悪いがヤツに殺されても 遺体を探しには行ってやれんからな。	NA_12_10_012
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main1301.txt			
	ケルム火山に入ると			
1		イリア	は～。さすが火山だけあって すごいわね、この熱…。ゲホゲホ！ えふッ！！　硫黄クサッ！	NA_13_01_000
2		エルマーナ	なんや、この卵の腐ったニオイは。 こんなん、こっそりアレこいても バレへんのとちゃう？	NA_13_01_001
3		アンジュ	…エル、なにをこくつもりか知らないけど 絶対、止めてよね。	NA_13_01_002

No.	備考	キャラクター	セリフ	ID	
4		アンジュ	バレるとかバレないとかの問題じゃないから。	NA_13_01_003	
5		ルカ	ふぅ～、ホント暑いね。マグマの熱がスゴイや。	NA_13_01_004	
6		リカルド	いかにも、鍛冶職人があがめる聖地だな。 まるで鍛冶場そのものだ。	NA_13_01_005	
7		スパーダ	鍛冶職人たちのあがめる神…。鍛冶の神バルカン…。	NA_13_01_006	
8		エルマーナ	スパーダ兄ちゃん、どないしたん？	NA_13_01_007	
9		スパーダ	ん…。ああ、いや、なんでもねーよ。さあ、行こうぜ。	NA_13_01_008	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main1302.txt				
	火山の中間地点手前あたりの適当なラインで				
1		イリア	ああ！　ホント、クソあっついわね！ もうたまらん！　おたんこルカ！ ちょっと扇いでよ、ホラ！	NA_13_02_000	
2		ルカ	扇いでも熱気がかき回されるだけだと思うけど…。	NA_13_02_001	
3	「A−TSU−I」の発音は「あーつーい！」	アンジュ	ふぅ…ふぅ…。あ～ッ！！　あああ～ッ！！ 暑い熱いアツイあつい篤い厚いぃ～ A－TSU－I！	NA_13_02_002	
4		エルマーナ	あ…アンジュ姉ちゃんが壊れてもた…。	NA_13_02_003	
5		アンジュ	ちょっと、リカルドさん！　ちゃんと私を この暑さから護衛してください！ 私はあなたの依頼人ですよ！	NA_13_02_004	
6		リカルド	悪いが、いくら俺でも依頼人の 体温調節までは面倒見られん。	NA_13_02_005	
7		エルマーナ	アンジュ姉ちゃん、これを機会にちょっとは ダイエットした方がええんちゃう？	NA_13_02_006	

No.		キャラクター	セリフ	ファイル	
8		イリア	……あ、エルのバカ。 なんでそんな地雷を踏むのよぉ…。	NA_13_02_007	
9		アンジュ	…………エル…、ちょっとそこに座わりなさい…。	NA_13_02_008	
10		コンウェイ	うわ…アンジュさんの目がまるで真冬の海のよう。 ボク、急に寒気がしてきた…。	NA_13_02_009	
11		アンジュ	あなた「人の道」というものが わかっていないようね、エル。 じっくり説明してあげる…。さあ座りなさい…。	NA_13_02_010	
	エルに説教をするアンジュ、周りも困っている演出。 ひとり、輪から外れているスパーダ。スパーダを残し、背景暗く表示				
12		スパーダ	そうだ…。このマグマの中でオレは生まれ、 あいつの手で鍛えられたんだ…。	NA_13_02_011	
	暗転。前世シーン。剣を鍛える音・カンッ、カンッ、カンッ！ バルカンの鍛冶場				
13		バルカン	さあ、デュランダルよ。この名をその刀身に刻み込め。 おまえに魂の息吹を吹き込もう。	NA_13_02_012	
14		デュランダル	…こ…こ…は…どこだ…。おまえは、誰だ…。	NA_13_02_013	
15		バルカン	ここは、私の仕事場だ。 私は鍛冶の神バルカンと呼ばれておる。 いわば、おまえの産みの親だな。	NA_13_02_014	
16		デュランダル	我は…なんのために生まれた？	NA_13_02_015	
	バルカンの次のセリフ「主」の読みは「あるじ」				
17		バルカン	多くの者を活かすため。だが、それも主、次第か。	NA_13_02_016	
18		デュランダル	我は剣。武具に過ぎぬ我の生が、 多くの者を活かすためにあると？	NA_13_02_017	

19		バルカン	そうとも。そう願って私はおまえを鍛え上げた。 ひとつ昔話をしようか…我が息子よ。	NA_13_02_018	
20		バルカン	かつて、私は一本の槍を創った。 この世で最高の槍となるように…。 「世のすべてを貫く」ように願いながらな。	NA_13_02_019	
21		バルカン	だが、それは大いなる過ちだった。	NA_13_02_020	
22		デュランダル	優れた武具たらんと願うことがなぜ、過ちなのか？	NA_13_02_021	
23		バルカン	私は、強さの本質を見誤っておった。 強さとは、戦地において 敵を屠る能力の是非を問うのではない。	NA_13_02_022	
24		バルカン	強さとは、制すること。 人を制し、場を制し、時を制する。 この影響力を「強さ」と呼ぶのだ。	NA_13_02_023	
25		デュランダル	………わからぬ。楯を貫き、鎧を砕き、敵を滅ぼす。 これが武具の本分ではあるまいか？	NA_13_02_024	
26		バルカン	武具の本分としては正しい。 だが、それは所詮、武具の優劣に過ぎん。 使い手には関係のないこと。	NA_13_02_025	
27		バルカン	強すぎる力を持てば、ときに人は狂う。 戦いのために持った武器が、 武器のために戦うハメになる。	NA_13_02_026	
28		デュランダル	…………ふむ。	NA_13_02_027	
29		バルカン	誤った「強さ」を求めた槍は、狂気に目覚めた。	NA_13_02_028	

No.	指示	話者	セリフ	ボイスID	
30		バルカン	その力は使い手を血に狂わせ、 敵味方の区別なく命を奪うようになった。	NA_13_02_029	
31		バルカン	あの槍は私の過ちの産物。 「強さ」を履き違えた愚かな鍛冶師の、愚かな作品。	NA_13_02_030	
32		デュランダル	その槍の名は？	NA_13_02_031	
33		バルカン	魔槍ゲイボルグ。	NA_13_02_032	
	前後のセリフ「魔槍」の読み「まそう」 暗転して、現世シーンへ				
34		スパーダ	魔槍ゲイボルグ…。	NA_13_02_033	
35		ルカ	どうかしたの？　スパーダ	NA_13_02_034	
36		スパーダ	ああ、ちょっとな。いろいろ思い返してただけさ。 ほら、アンジュ。もういいだろ。	NA_13_02_035	
	アンジュ、エルマーナへの説教をやめる				
37		アンジュ	…そうね。今回はこのくらいにしておきましょうか。	NA_13_02_036	
38		エルマーナ	うひゃあ、エラい目に会うたで。 ホンマ、口は災いの元や…。	NA_13_02_037	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main1303.txt				
	火山の中間地点奥あたりの適当なラインで				
1		ルカ	ねえ、ハスタはどうして、 この山に居座ってるんだろうね？	NA_13_03_000	
2		スパーダ	さあな、本人に聞いてみろよ。	NA_13_03_001	
3		ルカ	あの人と話をするのは遠慮したいなぁ…。	NA_13_03_002	

4		ルカ	…そういえば、スパーダ。 ハスタと初めて会った気がしないって言ってたけど、 なにか思い出せた？	NA_13_03_003	
	2、3歩、歩みを進め、マグマを見つめるスパーダ				
5		ルカ	あれ、スパーダ、どうしたの？	NA_13_03_004	
	ゆっくり暗転して、前世シーンへ バルカンの鍛冶場へ				
6		バルカン	デュランダル、別れだ。 今日おまえは私の手を離れ、ラティオへ運ばれる。	NA_13_03_005	
7		デュランダル	我の出番が近いということか。	NA_13_03_006	
8		バルカン	フン…そうなのだろうよ。	NA_13_03_007	
9		デュランダル	機嫌が優れぬようだな。己の鍛えた剣が戦場で活躍する。 これは鍛冶師の誉れであろうに。	NA_13_03_008	
10		バルカン	いささか戦を厭うておる。 戦を飯の種にする己にうんざりしておるのだ。	NA_13_03_009	
11		デュランダル	教えてもらいたい。ラティオとセンサス、 なぜ、ふたつの間で戦が始まったのか？	NA_13_03_010	
12		バルカン	ラティオの連中は選民思想が強く、狭量。 己を過信し、自らに反するものをすべて 地上送りにしおった。	NA_13_03_011	
13		バルカン	挙句にその地上人の魂まで刈り取って、 自らの繁栄の礎にしておる。	NA_13_03_012	
14		デュランダル	では、センサス人は、鷹揚で度量が広いということか？	NA_13_03_013	

No.		キャラクター	セリフ	ファイル	
15		バルカン	ただ無神経で協調性がなく野蛮なだけだ。 センサスの連中は無用の混乱を 天上界にもたらそうとしておる。	NA_13_03_014	
16		デュランダル	ならば、ラティオとセンサス、…どちらが正しいのか？	NA_13_03_015	
17		バルカン	武具たるおまえが考えることではない。 心配するな。おまえほどの名剣、 必ず相応しい使い手に辿り着く。	NA_13_03_016	
18		デュランダル	そのときを心待ちにするとしよう。	NA_13_03_017	
19		バルカン	では、別れだ。長きに渡るラティオとセンサスの戦い、 終結へと導いてくれ。	NA_13_03_018	
	暗転して、現世シーンへ				
20		スパーダ	……どういうことだ？ センサスの…アスラの手にあったオレが ラティオに運ばれていた…？	NA_13_03_019	
21		スパーダ	ああ…そうか…。オレもイナンナとともにラティオから センサスに…。アスラの元へ…。	NA_13_03_020	
22		スパーダ	イナンナが亡命したとき、オレは彼女に抱かれて ともにセンサスへ…。	NA_13_03_021	
23		ルカ	ねえ、スパーダってば！ どうしたの？　なんだかちょくちょく、 ボーッっとしてるよね。	NA_13_03_022	
24		スパーダ	ああ…。いや、ちょっとな。	NA_13_03_023	
25		ルカ	ひょっとして、記憶を取り戻してるの？ もしかして、嫌な記憶？	NA_13_03_024	

26		スパーダ	そういうわけじゃねーけどな…。 まあ、気にすんなって。	NA_13_03_025	
27		スパーダ	おまえこそ、人のこと気にしてられる 状態じゃねえだろ。足元フラフラだぜ。	NA_13_03_026	
28		ルカ	う…うん。さすがにこの暑さじゃね。 でも頑張らないと。	NA_13_03_027	
29		スパーダ	ああ、ヘコたれたらケツ蹴り上げてやっからな。	NA_13_03_028	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main1304.txt				
	ケルム火山、最奥。 記憶の場の手前のラインを踏むと				
1		スパーダ	あ！ あれは！あの野郎！	NA_13_04_000	
	画面スクロールすると、ハスタが記憶の場のそばに立っている				
2		ハスタ	皆さん、右手に見えるのが通称「記憶の場」。	NA_13_04_001	
3		ハスタ	一方、左手をご覧くださいませ。 左手で一番長いのは中指でございま～す。	NA_13_04_002	
4		リカルド	貴様、なんの冗談だ。 死に損なって、おかしくなったのか？	NA_13_04_003	
5		ハスタ	いやいや。幸い、この通り全力で普通でゴザイますとも、 リカルド先生！	NA_13_04_004	
6		ハスタ	さてさて、後ろの方々は先生のご家族？ 確かに目元がソックリですピヨロよ？	NA_13_04_005	
7		イリア	うっわ…やっぱ、全然話が通じないわ。 どこをどう見れば、あたしたちが家族なのよ！	NA_13_04_006	

8		ハスタ	…とまあ、小粋なジョークタイムは ここまでにしてだァ。	NA_13_04_007	
9		ハスタ	おまえらの鼻に浮いた油を見ると、 オイラ、一次欲求を満たしたくなったポン。 さあ楽しもうぜ？　レッツエンジョイ！	NA_13_04_008	
10		アンジュ	あなた、こんなところに居座って、目的はなんですの？	NA_13_04_009	
11		ハスタ	ダメダメぇ、娘さん。 そこは「一次欲求ってなんですの？」 …って聞いてくれないと話が進まんぜ？	NA_13_04_010	
12		ハスタ	正解は食欲と海水浴と殺人欲。 そういうわけで、オイラ全部満たしていいデスか？ イイデスね？	NA_13_04_011	
13		リカルド	ふ…俺としたことが…。つい暑さで こいつの脳天に弾丸をブチ込むのを忘れていた。	NA_13_04_012	
14		リカルド	さあ、そのよく動く口、 永遠に動かんようにしてくれる。	NA_13_04_013	
	リカルド、銃を構える				
15		ハスタ	いやん！	NA_13_04_014	
	記憶の場に入るハスタ				
16		エルマーナ	あ～あいつ…。記憶の場に入りよったでぇ？	NA_13_04_015	
17		ハスタ	きゅぴーん！	NA_13_04_016	
	暗転して、前世シーン。戦場。ゲイボルグを持っているラティオ兵。				
18		ゲイボルグ	ヒイヒヒヒヒ！強い、強い、強いなァ。 いいぜ、強いヤツは大好物だ。	NA_13_04_017	

19		ゲイボルグ	おまえの血、血を吸い尽くしてやる！ ヒャーッヒャッヒャッヒャ！	NA_13_04_018
アスラの次のセリフ「主」の読み「あるじ」				
20		アスラ	狂った槍に魂を喰われ、 もはやどちらが主かわからんな。	NA_13_04_019
21		アスラ	貴様のような外道の相手は、 いささか腹にもたれる。とっとと死ね。 デュランダル、とどめだ！！	NA_13_04_020
22		デュランダル	ゲイボルグ。貴様の魂を切り裂き、 転生の輪廻から外してくれる。	NA_13_04_021
23		ゲイボルグ	ヌかせぇ！てめーらこそ、真っぷたつだ！	NA_13_04_022
暗転して、現世シーンへ				
24		スパーダ	おまえは、魔槍ゲイボルグ…。	NA_13_04_023
25		イリア	こいつも転生者だったなんて…。	NA_13_04_024
26		ハスタ	えーっと、オイラの前世の名をご存じの そちらは一体、どちらさま？ ひょっとしてデュラ…なんとかさん？	NA_13_04_025
27		ハスタ	君もバルカンの地に心惹かれて来たのかな？　ん～？ さすが、ご同輩、ご同族、ご同根！	NA_13_04_026
28		スパーダ	黙れ！　耳が腐るぜ！オレを同族なんて呼ぶなッ！	NA_13_04_027
29		ハスタ	心から再会を喜ぶこのオレさま。 しかし心はすぐに悲しみで満たされるのでした。	NA_13_04_028
30		ハスタ	なぜなら、前世で敵同士なら当然、現世でも敵同士。 我々は殺しあう宿命なのですッ！	NA_13_04_029

31		スパーダ	宿命…。そうだな、バルカンの後始末は 息子のオレの宿命ってヤツだ。	NA_13_04_030	
32		ハスタ	そういや、なんだっけ？おまえの名前、デ…デ…デ… え～っと「できそこない」？	NA_13_04_031	
33		ハスタ	武器のクセに命のやりとりを楽しめない…ってのは 立派な病気だぜぇ。このできそこない。	NA_13_04_032	
34		スパーダ	魔槍ゲイボルグ…。 オレがバルカンの名にかけて貴様をへし折ってやる！	NA_13_04_033	
35		ハスタ	リカルド先生のおかげで、オレは本当の自分に 目覚めたんだよ。	NA_13_04_034	
36		ハスタ	皮がペロリとむけて、大人になったってところさ。	NA_13_04_035	
37		ハスタ	おかげ様でブタバルド氏に スカウトされて、毎日流血三昧。	NA_13_04_036	
38		イリア	ブタバルドって…ひょっとして、オズバルドのこと？	NA_13_04_037	
39		ハスタ	ブタバルド！ウシバルド？ いや、なにバルドだったかな…？ まあ、そんなことはどうでもいいや。	NA_13_04_038	
40		ハスタ	とーにかくだ。ほら、大地の声に耳をすませてごらん。 聞こえて来ないかい？	NA_13_04_039	
41		ハスタ	地の底から大合唱が聞こえるよ。 「ミ、ナ、ゴ、ロ、シ」ってな！	NA_13_04_040	
42		エルマーナ	なんか、こいつの相手めっちゃシンドイ。	NA_13_04_041	
43		スパーダ	さあ来いよ！殺人鬼！オレたちを産み出したバルカンに この戦いを捧げようぜ。	NA_13_04_042	

No.		話者	セリフ	ID
44		ハスタ	ああ、捧げようとも。 おまえたちの死に様をたっぷりとな。 そ～ら、行くんだぷー。	NA_13_04_043
ハスタとの戦闘へ				
TOI_main1305.txt				
戦闘終了後				
1		ハスタ	う～ん…。ああ、お花畑が見える…。 な～んちゃってェ！	NA_13_05_000
倒れたカッコウから起き上がるハスタ				
2		スパーダ	さあ、こいつとの縁も今日で終わりだ。 リカルド、一番こいつと付き合いの長い あんたにとどめを頼むぜ。	NA_13_05_001
3		リカルド	仰せつかった。動くなよ、ハスタ。	NA_13_05_002
リカルド、ライフル構える				
4		ハスタ	いいかい？　よ～く聞くんだよ、良い子のみんな。 こういうのはどうだろう？	NA_13_05_003
5		ハスタ	オレさまの命を助けて仲間に加える…という案は？ 今時感タップリな展開じゃないかい！？	NA_13_05_004
6		ハスタ	強敵と書いてトモと読む。永遠の宿敵が新たな仲間に！ まさしく友情！　努力！　勝利！	NA_13_05_005
7		イリア	あーあーあー。聞こえない。きーこーえーなーい！ ほらリカルド、さっさとヤっちゃえ。	NA_13_05_006
8		エルマーナ	こいつの声聞いとったら、頭ん中わいてきそうやわ。 はよ駆除してえな。リカルドのおっちゃん。	NA_13_05_007

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ID	
9		アンジュ	ハスタさん。あなたは罪を犯しすぎた。 私もイリアとエルの意見に一票入れさせてもらいます。	NA_13_05_008	
10		ルカ	君の案、女性陣からは否決されてるよ？	NA_13_05_009	
11		ハスタ	おいおい、オレの脳内会議では 満場一致の過半数で即時可決なんだぜ？	NA_13_05_010	
12		ハスタ	矛盾矛盾！　大いなる矛盾だ！オレを許すとアレよー？ 甘い汁吸い放題ダヨー、シャチョさん？	NA_13_05_011	
13		コーダ	おお、汁が甘いのか。 コーダは甘いの好きだぞ、しかし。	NA_13_05_012	
14		ハスタ	だろぉ？　君の飼い主たちは 甘い汁のおいしさを知らないんだ。 君から説得してもらえないかい？	NA_13_05_013	
15		イリア	ネズミ相手になに吹き込んでんのよ！もう待てない！ 引き金なら、あたしが引くッ！	NA_13_05_014	
	イリア、銃を構える				
16		ハスタ	ちょっと待ったぁ！　じゃあじゃあ、 案その３だ。…その２はどうしたっけ？ いや、そんなのどうでもいいや。	NA_13_05_015	
17		ハスタ	ほ～ら、まずはこれでいいだろ？	NA_13_05_016	
	ハスタ、画面外に槍を放り投げる。				
18		ハスタ	その上でアタクシの持つ極秘情報を聞けば、 みんなの意見もコロリと変わる。 まるで山の天気のように！	NA_13_05_017	
19		スパーダ	イリア、リカルド。弾はちゃんと入ってるか？	NA_13_05_018	
20		リカルド	万全だ。	NA_13_05_019	

21		イリア	もちろんよ！	NA_13_05_020
	リカルド、イリア発砲。すばやく避けるハスタ			
22		ハスタ	うわ！　無抵抗の人間を撃つなよ！待った、待った！！ 極秘情報、教えるからさぁ！　ねねね？	NA_13_05_021
23		ハスタ	えーっと、坊や？ちょっくら耳貸して、 あとでちゃんと返すから。	NA_13_05_022
24		ルカ	え？　僕？	NA_13_05_023
25		スパーダ	バカ！　こんなヤツの話 いちいち聞かなくていいんだよ！	NA_13_05_024
26		ハスタ	ほら、坊や。よ～く聞いてくれ！	NA_13_05_025
27		ハスタ	…肉に刃が食い込む音をさ。	NA_13_05_026
	画面外から飛んできた槍がルカに腹部に突き刺さる。 槍、そのまま宙を飛び、ハスタの手元へ。そのまま人間離れした動きで、ハスタ画面外へ 一同、驚くリアクション。ルカに駆け寄る			
28		リカルド	しまった！！	NA_13_05_027
29		スパーダ	あの野郎ッ！！	NA_13_05_028
30		アンジュ	ルカくん、しっかり！！	NA_13_05_029
31		ハスタ	オレの登場はしばらくないぜ。 お楽しみのハンバーグは取って置く。 そういう子なんだよ、オレは。	NA_13_05_030
32		ハスタ	オレのこと忘れるなよ、エブリバディ？ 次こそ面白可笑しく血祭りにあげて 差し上げるデスよー。	NA_13_05_031
33		エルマーナ	ルカ兄ちゃん！大丈夫か！？	NA_13_05_032
34		アンジュ	出血がひどいわ！	NA_13_05_033

35	イリア	早く応急処置を！町に運びましょう！	NA_13_05_034
	スパーダ、後ろに数歩、よろめく		
36	スパーダ	オレの…オレのせいだ…。 さっさととどめを刺しておけば、ルカは…。	NA_13_05_035
37	リカルド	スパーダ！後悔など後でいくらでもできる！ 担架を組む！　手伝え！	NA_13_05_036
38	リカルド	イリアは大きな布を用意！アンジュは応急処置！	NA_13_05_037
39	リカルド	スパーダとコンウェイは担架を組むための木を探せ！	NA_13_05_038
	慌しく動く様子。徐々に暗転していく。次のイベントにオートでつながる		
	TOI_main1401.txt		
	フェードインして門番の前。火山から飛び出してくるイリア		
1	門番	ハスタのやつが慌てて駆け出して行ったよ。 喜色満面って感じで気持ち悪か…	NA_14_01_000
2	イリア	そんな話、どうでもいいわよ！医者は！？ 医者はどこ！？	NA_14_01_001
3	門番	医者って…ケガ人か！？や…宿屋に運び込め！ すぐ手配する！	NA_14_01_002
	次のイベントにオートでつながる		
	TOI_main1402.txt		
	ベッドで寝ているルカ。そばにいるスパーダ。 スパーダ、ベッドのルカに跪いて倒れ込んでいる。他にはエルマーナ、リカルド、アンジュ、イリアがいる		
1	スパーダ	クソッ…。　クソ、クソ、クソ～…！	NA_14_02_000
2	エルマーナ	なに連呼しとるんや、出そうなんかいな。 うん…モガモガッ！	NA_14_02_001
	エルマーナ、リカルドに口を塞がれて、退場		
3	アンジュ	口が悪いみたいね、スパーダくん。	NA_14_02_002

4		スパーダ	うっせェな！　ほっといてくれよッ！ ………っと、すまねェ。	NA_14_02_003
5		イリア	スパーダ、ちょっとは落ち着きなさいよ。 ルカが死ぬわけないじゃん。	NA_14_02_004
6		スパーダ	今度こそ…今度こそ！ オレは、絶対ルカを守るんだ…。 ったりめーだろ！　死なせるもんかよ！	NA_14_02_005
7		アンジュ	今度こそ？	NA_14_02_006
8		イリア	今度こそって、それどういう意味？	NA_14_02_007
9		スパーダ	………あれ？ オレ、なんでそんなこと言っちまったんだ？	NA_14_02_008
10		アンジュ	混乱してるようね、大丈夫？	NA_14_02_009
11		スパーダ	…ちょっと水でも飲んで頭冷やして来るよ。	NA_14_02_010
	スパーダ退場。コーダとコンウェイ登場			
12		コーダ	ルカ、大丈夫かー、しかし？	NA_14_02_011
13		アンジュ	私、ルカくんのガーゼの替え、用意してくるね。	NA_14_02_012
	アンジュ退場。リカルド登場			
14		コーダ	なあ、ルカ…お別れなんて少し寂しいんだな、しかし。	NA_14_02_013
15		イリア	縁起でもないこと言うの止めなさいよ！	NA_14_02_014
16		リカルド	いや…最悪の事態は想定しておくべきだろう。	NA_14_02_015
17		イリア	最悪って、まさか…。ルカが…？	NA_14_02_016
18		リカルド	遺体をどうするのか、両親の元に送り届けるのか。 それとも、遺髪や遺品のみ送るのか。	NA_14_02_017
19		イリア	そ…そんなこと、今、考える必要ないじゃん！ リカルドのバカ！	NA_14_02_018

No.	話者	セリフ	ボイスID
イリア、駆け出していく。エルマーナ登場			
20	エルマーナ	イリア姉ちゃん、泣いとったで？リカルドのおっちゃん、いらんこと言うたんちゃう？	NA_14_02_019
21	コーダ	ルカが死んだときのこと話してたんだなー、しかし。	NA_14_02_020
22	エルマーナ	そんなん、考えんでええって。そない簡単に死なへんもん。ウチの子は。	NA_14_02_021
23	コンウェイ	そうだね。大丈夫さ、ルカくんなら。	NA_14_02_022
24	リカルド	…だといいがな。	NA_14_02_023
25	コンウェイ	いつにもまして顔色が悪いけど、あなたにも不安になることがあるんだ。そんなに彼のことが心配？	NA_14_02_024
26	リカルド	心配していないといえば、ウソになる。なにせ雇い主の友人だ。	NA_14_02_025
27	コンウェイ	そう「雇い主の」友人ね。	NA_14_02_026
28	リカルド	ああ、そうだ。ただ、それだけだ。	NA_14_02_027
リカルド退場。スパーダ再登場。ルカのそばに。コンウェイ、エルマーナとコーダをちょんちょんとつつく、退場するコンウェイたち。スパーダのみ残る			
29	スパーダ	…ルカ。オレはおまえを死なせねェ…。絶対だ！	NA_14_02_028
次のイベントにオートでつながる			
T01_main1403.txt			
気を失ったルカ、前世記憶へ。もしデモを作るなら、洞窟の奥にいるケルベロスに相対するアスラ。			
1	アスラ	創世力の守り手、ケルベロスよ。我が名はアスラ！創世力を貰い受けに来た！	NA_14_03_000
2	ケルベロス	わんわん！待ってたわん。そろそろ来る、思ったわん。	NA_14_03_001

3		アスラ	天上界の統一、それがおまえの課した試練だったな。 では、頂いていこうか。	NA_14_03_002	
4		ケルベロス	うう～わんわん…。渡す、少し惜しい…わん。	NA_14_03_003	
5		アスラ	なんだと？俺には、まだ相応しくない。 ケルベロスよ、そう言いたいのか！？	NA_14_03_004	
6		ケルベロス	違うわん。創世力は噛み心地いいわん。 じゃれる、楽しいわん。心残りだわん。	NA_14_03_005	
7		アスラ	そんなこと知ったことか！ 早く創世力を渡してもらおう。	NA_14_03_006	
8		ケルベロス	待つわん。言っておくことあるわんよ。 創世力の使い方、知ってるわん？	NA_14_03_007	
9		アスラ	使い方…だと？	NA_14_03_008	
10		ケルベロス	そうわん。始祖の巨人の意志が 創世力に込められているわん。	NA_14_03_009	
11		ケルベロス	「献身と信頼、その証を立てよ。 さすれば我は振るわれん」 …という言葉、伝わってるわん。	NA_14_03_010	
12		ケルベロス	この始祖の巨人の意志には、従わないといけないわん。 それが使い方わん。	NA_14_03_011	
13		アスラ	「献身と信頼、その証を立てよ。 さすれば我は振るわれん」 …どういう意味だ、ケルベロスよ。	NA_14_03_012	
14		ケルベロス	そんなの知らないわん。自分で考える、いいわん。	NA_14_03_013	
15		アスラ	……まあ、いい。とりあえず頂いていく約束だ。	NA_14_03_014	

16		ケルベロス	わんわん。う～…。口が寂しいわん。	NA_14_03_015
17		アスラ	とうとう、手に入れたぞ。創世力…。 これで新たな世界が創られる！	NA_14_03_016
画面変わって、ルカとアスラが黒背景に背中合わせで立っている				
18		ルカ	本当に新しい世界を創るの…？でも、じゃあどうして、 天上界は滅んだの…。ねえアスラ？	NA_14_03_017
19		アスラ	何者をも犠牲としない…地上人の魂すら 犠牲としない、正しき姿の世界…。 この力で、新たな世界を創ることができる。	NA_14_03_018
20		ルカ	世界を滅ぼすんじゃなくて？	NA_14_03_019
21		アスラ	俺は、この手で世界を創る…。 新たなる素晴らしき世界を…。	NA_14_03_020
22		ルカ	でも天上界は滅ぶんだよ。ねえ、アスラ…。	NA_14_03_021
23		アスラ	始祖の巨人が望んだ世界。 俺が、始祖の巨人の悲願を…。	NA_14_03_022
24		スパーダ	…………ｶ…………きろ、……ルカ！ ルカ……。……ませ！	NA_14_03_023
前のスパーダのセリフ。「ルカ、起きろ！ ルカ！ ルカ、目を覚ませ！」				
25		ルカ	誰かが、僕を呼んでる…。	NA_14_03_024
26		スパーダ	……ルカ………。ルカッ！目を覚ましてくれよ！	NA_14_03_025
現世シーンへ。ベッドに横たわるルカ、目を覚ます。ベッド脇にスパーダ、アンジュ				
27		ルカ	………あれ？	NA_14_03_026
28		スパーダ	ルカッ！！ 気がついたか！目が覚めたかァ～～～～。 良かった～～～～～～！	NA_14_03_027
感極まったスパーダ、勢い良くルカに抱きつく				

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ファイル名	
29		ルカ	あいたたたた！！　痛いよ！痛いよ！　スパーダ！ なに？　なに？　どうしたの？	NA_14_03_028	
30		アンジュ	ほら、スパーダくん！ケガ人には、もっと優しく…ね？	NA_14_03_029	
	スパーダ、離れる				
31		アンジュ	ルカくん、ずっとうなされてたのよ。	NA_14_03_030	
32		スパーダ	ああ。だからつい大声で呼びかけちまった。 うるさかったか？	NA_14_03_031	
33		ルカ	…ううん。目が覚めたのはスパーダの声のおかげだよ。 僕、どのくらい眠ってたの？	NA_14_03_032	
34		アンジュ	丸三日ね。ホント、死んじゃうかと思った。 良かった…。	NA_14_03_033	
35		スパーダ	ああ～、マジ良かった～っ！！ 目を覚ましてくれて、ありがとな！ ルカ！	NA_14_03_034	
	スパーダ、またハグをする				
36		スパーダ	ううう…おまえが死んだらどうしようかと…。オレ…。	NA_14_03_035	
37		ルカ	痛いよ！　痛いってば！スパーダ！	NA_14_03_036	
38		アンジュ	こぉらっ！　スパーダくんったら！もう！	NA_14_03_037	
39		ルカ	あはは。いいよ、このままで。ちょっと痛いけど…。	NA_14_03_038	
40		スパーダ	ああ！　すまねェ…。つい嬉しくってよ。	NA_14_03_039	
	スパーダ、離れる				
41		ルカ	心配かけて、ごめん…。 君には前世から迷惑の掛け通しだね。	NA_14_03_040	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
42		スパーダ	気にするな。心配くらいさせろ。 オレたちは、ただの仲間じゃねーだろが。 オレはおまえが…おまえが…。	NA_14_03_041	
43		スパーダ	ただ目を開けてくれただけで、オレ、もう…。 ああ～やっぱ嬉しいわぁ。 もっかい、ハグしていいだろ？	NA_14_03_042	
44		アンジュ	ダメよ、スパーダくん。いいかげんになさい。	NA_14_03_043	
45		スパーダ	んじゃ、替わりにアンジュにハグしていい？	NA_14_03_044	
46		アンジュ	ダメよッ！！…っていうか、替わりにってなに！？ 失礼ね。	NA_14_03_045	
	スパーダ、困ったエモーション。外からイリア、コーダ、エルマーナが入ってくる				
47		コーダ	おー。ルカ、起きたんだな、しかし！	NA_14_03_046	
48		イリア	こ～の、おたんこルカ！！心配ばっかかけさせて！	NA_14_03_047	
49		エルマーナ	ルカ兄ちゃ～ん！目ぇ覚めたんか。良かったなぁ。	NA_14_03_048	
50		ルカ	おはよう、みんな。	NA_14_03_049	
51		イリア	な～にが「おはよう、みんな」よ！ もう、とっくに夕方だっての！ ホンットにノロマなおたんこね。	NA_14_03_050	
52		イリア	あんたのマヌケ面みたら眠くなってきた！ あたし、ちょっと休むから！	NA_14_03_051	
	イリア部屋を出て行く				
53		ルカ	え～と……。また怒らせちゃった……？	NA_14_03_052	
54		エルマーナ	あんなあ、これナイイショやで。 イリア姉ちゃん、泣いとってん。 ずーっと。	NA_14_03_053	

No.		キャラ	セリフ	ボイス
55		エルマーナ	兄ちゃんが寝てるときも、 目ぇ覚まして声聞こえてきたときも。 せやから、堪忍したってな？	NA_14_03_054
56		ルカ	……………うん。わかったよ。	NA_14_03_055
57		エルマーナ	でもな、ウチは泣かへんかったで？ ウチまで泣いたら、みんな困りよるからな。 …エライ？	NA_14_03_056
58		ルカ	うん。偉いエライ…。	NA_14_03_057
	ルカ、エルマーナの頭をナデナデする動き			
59		エルマーナ	エヘヘ、兄ちゃん。目ぇ覚めてくれて、おーきにやで。	NA_14_03_058
	可能ならエル、ルカにハグ。リカルドが入ってくる。後ろからコンウェイがついてくる			
60		リカルド	…ほう。目が覚めたのか。 ちょうど、ガルポス行きの乗船券が 手配できたところだ。	NA_14_03_059
61		リカルド	ただ、出港は明日以降になるそうだがな。	NA_14_03_060
62		コンウェイ	じゃあ、明日まであと1日ここで静養しようよ。	NA_14_03_061
63		コンウェイ	ここの温泉はキズにいいそうだから、 今のルカくんには、ちょうどいいじゃない。	NA_14_03_062
64		スパーダ	お！　それナイス！温泉、入れるか、ルカ？	NA_14_03_063
65		ルカ	うん。それくらいなら、たぶん大丈夫。	NA_14_03_064
66		スパーダ	んじゃ、オレ、ちょっと用意してくるわ。 ルカ、おまえも用意できたら、来いよな。	NA_14_03_065
	スパーダ、退出。 スパーダにならうように、他の連中も退出。ルカ、ひとりになって、プレイヤーフリー。			

	宿屋の入り口付近にいるスパーダに話しかけると				
1		スパーダ	お、もういいのか？んじゃ、ひとっ風呂浴びてくっか！	NA_14_04_000	
	温泉シーンへ。屋外の木製のついたてを背に、湯船に並んでつかっているルカとスパーダ				
2		スパーダ	…にしても、スゲーな。 刺された腹が３日でふさがるって。 おまえ、不死身かよ。	NA_14_04_001	
3		ルカ	前はそんなことなかったんだけど…。 みんなと旅するようになってから、 ケガの治りがすごく早いんだ。	NA_14_04_002	
4		ルカ	それに、みんなが急いで 手当てしてくれたおかげもあると思う。 まだちょっと痛いけどね。	NA_14_04_003	
5		スパーダ	ああ、ケガの治りはオレも同じだな。 記憶を取り戻してることに関係あんのかな、やっぱ。	NA_14_04_004	
6		ルカ	…記憶といえばさ、目が覚める前に 僕、前世の夢を見てたんだ。 アスラが創世力を手にいれた夢。	NA_14_04_005	
7		ルカ	創世力には、始祖の巨人の意志が 込められていて、使い方があるんだって。	NA_14_04_006	
8		スパーダ	使い方？	NA_14_04_007	
9		ルカ	詳しくは、わからない。でも、アスラは天上界を 滅ぼすつもりじゃなかったみたい。	NA_14_04_008	
10		スパーダ	そりゃそうだろ。 滅ぼすつもりで統一するなんて意味ねーもん。	NA_14_04_009	

11		ルカ	アスラが創世力を手に入れてから、 一体なにがあったんだろう。 マティウスが…魔王が関係あるのかな…。	NA_14_04_010	
12		スパーダ	その話、今はやめとこうぜ。また、あとで考えよう。 今はゆっくり休むのが先だ…。	NA_14_04_011	
13		ルカ	うん…。	NA_14_04_012	
	コンウェイとリカルドがルカとスパーダを挟むように、左右から湯船に入ってくる コーダが４人の前を泳いで横切る				
14		コーダ	広い風呂は楽しいんだな、しかし！	NA_14_04_013	
	しばらく、そのまま４人で湯船につかってる				
15		スパーダ	…なんかしゃべれよ、ルカ。	NA_14_04_014	
16		ルカ	なんかって、なに？	NA_14_04_015	
17		スパーダ	そうだな…。この旅終わったらどうすんのか…、とか。	NA_14_04_016	
18		ルカ	そんなのわかんないよ。学校に戻って卒業して、 父さんの仕事を手伝うんじゃないかな。	NA_14_04_017	
19		ルカ	そういうスパーダはどうするのさ。	NA_14_04_018	
20		スパーダ	そうだなぁ。久しぶりにオヤジにでも 会いに行ってみるかな。 リカルドのおっさんは？	NA_14_04_019	
21		リカルド	契約が終わってアンジュから まとまった金が手に入ったら…か…。 狩りでもして暮らすのかもな。	NA_14_04_020	
22		スパーダ	なんだ。傭兵やめるのかよ。	NA_14_04_021	
23		リカルド	傭兵をやっているのは、他に生きる術を知らんからさ。 好き好んで戦場にいるわけじゃない。	NA_14_04_022	

24		ルカ	コンウェイさんは？	NA_14_04_023	
25		コンウェイ	ボクは国に帰ってやることがある。 でも、今は学生の身だからせいぜい見聞を広めるよ。	NA_14_04_024	
26		ルカ	やること…？	NA_14_04_025	
27		コンウェイ	うん…。まあ、その前に生きて国に帰ることができ…	NA_14_04_026	
	ざぶーんと水に飛び込む音が聞こえる。 以下、女性陣のセリフは、すべてオフ。画面に映っているのは男性陣のみ ときどきコーダが泳いで男性陣の前を横切る				
28		アンジュ	こら、エル！飛び込んじゃダメって、 何度も言ってるでしょう。	NA_14_04_027	
29		エルマーナ	んなアホな。この状況で飛び込まんほうがおかしいで。	NA_14_04_028	
30		エルマーナ	それに、それ言うんやったら、 ウチかて、アンジュ姉ちゃんには 隠しても意味ないて、何べんも言うてるやろ。	NA_14_04_029	
31		エルマーナ	隠しとっても横からはみ出しとるんやから。えい！	NA_14_04_030	
32		アンジュ	あ…、ちょっと、エルったら！もう、どこ触るのよ！	NA_14_04_031	
33		エルマーナ	逆にイリア姉ちゃんは隠れすぎてて触りとうても 触れんけどな。アハハハハ！	NA_14_04_032	
34		イリア	ふん。な～によ、エル。 あんたなんて隠すところもないじゃない。	NA_14_04_033	
35		エルマーナ	ウチはええねん。将来性はあるさかい。 その点、イリア姉ちゃんは将来性も絶望やな。	NA_14_04_034	
36		イリア	……ッ！！この口か！　そういうことを言うのは この口か！	NA_14_04_035	

37		エルマーナ	いてててて！ …なんや 気にしとるんやったら、アンジュ姉ちゃんの 腹の肉、わけてもろたらええのに。	NA_14_04_036
38		アンジュ	……ッ！！この口ね！ そういうことを言うのは この口ね！	NA_14_04_037
39		エルマーナ	いてててて！	NA_14_04_038
40		スパーダ	……………………なあ、 なんでみんなで聞き耳立ててんだよ…。	NA_14_04_039
41		リカルド	…………いや、まあ、なんだ。	NA_14_04_040
42		ルカ	…………うん、まあ、なんとなく。 でも、やっぱりいけないよね？	NA_14_04_041
43		コンウェイ	…いいんじゃないかな。 昨日、エルマーナにそれとなく聞いたら 「男性陣へのサービス」なんだってさ。	NA_14_04_042
44		スパーダ	ああ…。だからあいつ、毎晩 わざわざ大声出してんのか。	NA_14_04_043
	ルカ、急に立ち上がるが、大事なところは泳いできたコーダの頭で隠れて見えない。 コーダが泳ぎ去ったあとも湯気で隠れて見えない			
45		ルカ	じゃ…じゃあ！ イリアたちは聞こえてること知らないの！？	NA_14_04_044
46		スパーダ	バッカ！ おまえ…そんな大声…。	NA_14_04_045
47		アンジュ	ちょっと、ルカくん！？いるの！？	NA_14_04_046
48		イリア	ええッ！！なにやってんのよ、おたんこルカ！ 男湯って離れてるんじゃないの！？	NA_14_04_047

No.	指示	キャラクター	セリフ	ファイル
49		エルマーナ	入り口は離れとるけど、湯船はすぐ隣やで。 しかも、中でつながってんねん。 ウチ、潜って探検してきた。	NA_14_04_048
50		イリア	ちょっと、ルカ！早く出て行きなさいよ！ 出て行かないとこうよ！	NA_14_04_049
	銃声ふたつ。ついたてに、ふたつ穴が開く			
51		スパーダ	ちょ…。なんで風呂に銃持ち込んでんだ！ イリア、おまえオレたちを殺す気か！	NA_14_04_050
52		イリア	お望みとあればね！…って、スパーダもいたの！？ あんたたち早く出てけって言ってるでしょ！	NA_14_04_051
53		イリア	さっさと出て、さっさと寝なさい！ それとも、永遠に眠らせてあげようか！？	NA_14_04_052
	続けて、銃声が何発も聞こえる			
54		スパーダ	うわあああああ！！	NA_14_04_053
	慌てて、湯船から飛び出る男性陣。フェードアウト。次のイベントにオートでつながる			
	TOI_main1405.txt			
	背景黒にセリフのみ			
1		アスラ	センサスの勝利は見えたな…。ラティオの残党軍も いずれ完全に駆逐する。	NA_14_05_000
	フェードインして、背景天空城。デュランダルを手にしているアスラ デュランダルのセリフ、「我が」の読み「われが」と「わが」が混在しているので気をつけてください。 主格なら「われが」、所有格なら「わが」			
2		デュランダル	そうだな。じきにこの戦も終わり我も役目を終える。	NA_14_05_001
3		アスラ	ははは。引退するとでも言うのか。 おまえは俺とともにある。 これまでも、そしてこれからも。	NA_14_05_002

No.		話者	セリフ	ファイル名	
4		デュランダル	我の目的は、この戦を終わらせること。 我を生んだバルカンの願いを 叶えられれば、それで良いのだ。	NA_14_05_003	
5		デュランダル	アスラよ、我(ワ)が主よ。この戦が終わったかつきには、 我を破壊してくれ。	NA_14_05_004	
6		アスラ	なにを言う、我(ワ)が友よ。これから創られる新しき世界を 見てみたくはないのか？	NA_14_05_005	
7		デュランダル	我は、おまえを…。そして多くの者を守った。 実に誇りに思う。 だから、このまま去りたいのだ。	NA_14_05_006	
8		アスラ	ハハハハハ！　バカなことを！ おまえはもはや俺の肉体の一部。 イナンナと同じくな…。	NA_14_05_007	
9		アスラ	俺は、おまえもイナンナも、決して手放したりはしない！ 決してな。ハハハハハ！	NA_14_05_008	
	アスラと背景、姿を消し、画面にはデュランダルのみ				
10		デュランダル	我(ワ)が主ながら、無邪気なものだ。 …今の我(ワレ)の持ちたる、この感情。 これが「憐れみ」か…。	NA_14_05_009	
11		デュランダル	今ほど我が身を呪うことはないな。 我が意思を持たぬ、ただの剣であれば どれほど良かったことか。	NA_14_05_010	

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ボイス	
12		デュランダル	我（ワレ）が、我（ワ）が友の陣営のただのいち兵士に生まれればどれほど良かったことか…。	NA_14_05_011	
13		デュランダル	いや、もはやなにも思うまい。これもまた運命。	NA_14_05_012	
14		デュランダル	このとき、この場所へ生まれ出た、我の運命なのだ。	NA_14_05_013	
	次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main1406.txt				
	ベッドの上で目覚めるスパーダ。隣のベッドにはルカ				
1		スパーダ	なんだ、今の夢…。アスラにオレが笑われてたような。ああ…クソッ。うまく思い出せねェ。	NA_14_06_000	
2		スパーダ	でも、あの言葉が嬉しかったことだけは覚えてるな。「決して手放したりはしない」か…。	NA_14_06_001	
	スパーダ、ルカを見て				
3		スパーダ	ルカ…。オレもおまえを…、できることなら、この旅が終わってもずっと…。	NA_14_06_002	
	ルカも目覚める				
4		ルカ	おはよう、スパーダ。どうしたの？	NA_14_06_003	
5		スパーダ	もう体は平気か？	NA_14_06_004	
6		ルカ	うん、もうバッチリ！	NA_14_06_005	
	ベッドから飛び起きるルカ				
7		スパーダ	そうか。んじゃ、下に行こうぜ。もうみんな待ってるかも。	NA_14_06_006	
	フェードイン、アウトで宿屋主人の前へ。既にみんなが集まっている。そこへ現れるルカとスパーダ				
8		リカルド	主人の話だけでは要を得んな…。	NA_14_06_007	
9		ルカ	どうしたの、みんな。なにかあった？	NA_14_06_008	

10		アンジュ	それが、鉱山で落盤事故があって ガラム港に戻れないそうなの	NA_14_06_009	
11		スパーダ	なに！？じゃあ、ガルポス行きの船はどうすんだよ。 鉱山が復旧するまで足止めか？	NA_14_06_010	
12		イリア	ん～。それが…。	NA_14_06_011	
13		宿屋主人	いえね、お客さん。 それがどうやらよくある落盤事故じゃないみたいなんですぜ。	NA_14_06_012	
14		宿屋主人	ウワサじゃ、見たことねえ生き物が現れたとか…。 落盤よりも、そっちが危ねえって話で…。	NA_14_06_013	
15		エルマーナ	…っちゅうわけで、ウチらもよう話がわからんねん。	NA_14_06_014	
16		ルカ	じゃあ、とりあえず鉱山の入り口まで行ってみようよ。 ここにいてもしょうがないんでしょ？	NA_14_06_015	
17		リカルド	そうだな。次の船を逃したらガルポス行きも いつになるかわからんしな。	NA_14_06_016	
18		スパーダ	落盤よりも、見たことない生き物ってのが 危ないんならよ、オレたちなら問題ねェだろ。 とにかく一度、鉱山へ行ってみようぜ。	NA_14_06_017	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main1407.txt				
	ガラム鉱山へのイン処理 坑道なのに霧が濃く、ただならぬ雰囲気。				
1		コンウェイ	これは…ッ！	NA_14_07_000	
	コンウェイ、他のメンバーたちより進み出て、キョロキョロする				
2		エルマーナ	なんや、ここ…。	NA_14_07_001	
3		イリア	なんだか、来たときと雰囲気、違わなくない？	NA_14_07_002	

No.	備考	キャラクター	セリフ	ID	
4		スパーダ	ああ…。コンウェイと出会った森に なんとなく似てるよな？	NA_14_07_003	
5		コーダ	…ヘソが、またピリピリするんだな、しかし！ これは、またピンチなんだな、しかし！	NA_14_07_004	
6		コンウェイ	…その通り。なんらかの理由で異界への入り口が 開いてしまったようだね。	NA_14_07_005	
7		アンジュ	異界への入り口…？	NA_14_07_006	
8		コンウェイ	この世界とは違う、別の世界への入り口さ。 まだ開ききってはいないようだけど。	NA_14_07_007	
9		コンウェイ	ここもまた時空のゆがみに近い場所…。	NA_14_07_008	
10		リカルド	なぜそんなことを知っている？	NA_14_07_009	
11	嫌味ではなく、いたずらっぽく、からかっている(次のセリフも)。	コンウェイ	ボクからすれば、逆なんだけどな。 ボクにとっては常識だから。	NA_14_07_010	
12		コンウェイ	じゃあ、逆に聞くけどなぜ、こんなことも知らないの？	NA_14_07_011	
		リカルド	……………		
13		コンウェイ	答えられないでしょう？ 知らないことになんて、理由はないから。	NA_14_07_012	
14		コンウェイ	ボクだって同じさ。理由なんてない。 ボクにとって、当然のことを 当然のこととして、知っているだけだから。	NA_14_07_013	
15		コンウェイ	…で、どうする？行く？ 帰る？	NA_14_07_014	
16		ルカ	…コンウェイさん。今回も手を貸してもらえるの？	NA_14_07_015	
17		コンウェイ	もちろん。キミたちと出会ったときの約束だからね。	NA_14_07_016	

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID
18	ルカ	………じゃあ、行こう。 少なくとも行けるところまでは行ってみようよ。	NA_14_07_017
19	スパーダ	だな…。ずっと足止めなんて、ごめんだしな。	NA_14_07_018
20	コンウェイ	落盤のせいで、来たときと道順が違ってるようだから、 気をつけて…。	NA_14_07_019
	プレイヤーフリー		
	TOI_main1408.txt		
	崩落地点。行き止まり		
1	スパーダ	行き止まりみてーだな。	NA_14_08_000
2	ルカ	他より落盤の規模が、ずっと大きいみたいだね。	NA_14_08_001
3	イリア	…で、ここからどうするの？	NA_14_08_002
	コンウェイ、一歩進み出る		
4	コンウェイ	しぃッ！　静かに…。なにか聞こえない？	NA_14_08_003
5	エルマーナ	またまたぁ。ウチらを驚かそ思うて。 その手は前にアンジュ姉ちゃんがここで使うて…。	NA_14_08_004
6	コンウェイ	ほら…。	NA_14_08_005
	画面が小刻みに揺れはじめる		
7	コーダ	…ヘソが、またピリピリだぞ、しかし。 これは、もしかしてもしかするぞ、しかし！	NA_14_08_006
8	アンジュ	確かに聞こえる。地響き…？	NA_14_08_007
	揺れが大きくなる		
9	リカルド	落盤か！？隠れられる場所を探せ！	NA_14_08_008
	どかーん！と崩落部分が爆発		
10	イリア	なに！？　なんなの！？	NA_14_08_009
	崩落部分の穴から、モンスター登場		
11	スパーダ	なんだ、あれ！？	NA_14_08_010

No.	話者	セリフ	ID
		モンスターの影から、女性（キュキュ）がひとり飛び出してきて、すばやく着地 モンスターに対し、武器を構える	
		以下、キュキュとコンウェイの母国語(トライバース語)は、セリフのあとに意味を記載します。 「／」は対応がわかりやすいように、改行位置を示しています。	
12	キュキュ	ア　クラマ　テ　ドンニ セ　ドコ　タン　ノカ！ アダ　ヌレアケ　チキ　アウキュキュ！	NA_14_08_011
		★前のセリフの意味 こんなところで…　／　死んでたまるか！　／　キュキュは　生きて帰るんだ！	
13	コンウェイ	あの言葉…まさか！	NA_14_08_012
14	コンウェイ	エア　モ　イオ！ ウ　リイノコ　ケザン！ アチ　カラコ　コデ！？	NA_14_08_013
		★前のセリフの意味 おい、おまえ！　／　何故ここにいる！　／　どこから来た！？	
		キュキュ、コンウェイを振り返る。悲しそうなキュキュ	
15	キュキュ	アボトコ　ノス… アウ　キュキュア　ジャ アコナッタカ　ネク　チロ　ダタ…	NA_14_08_014
16	キュキュ	ニ　ヌス　ネソニ… アウ　キュキュ イノナ　テカ　コウイトニ！	NA_14_08_015
		★前のセリフの意味 その言葉…　／　じゃあキュキュは　／　たどりつけなかったのか… 無垢なる絆に…　／　キュキュは　／　命を賭けたのに！	

No.	キャラクター	セリフ・ト書き	ID
17	コンウェイ	ア　チウチロダ　タウィ　ミカイ ウモゾ　ノニ　ミカヲココ アヅスネ　ソニ	NA_14_08_016
		★前のセリフの意味 いや、キミは辿りついた。　／　ここはキミの望む　／　無垢なる絆の世界だ。	
		キュキュ、心底嬉しそうに	
18	キュキュ	ウオト　ノホ　タ コヤア　ア… アヤック！！	NA_14_08_017
		★前のセリフの意味 本当！？　／　ああ！　良かっ…　キャッ！！	
		モンスターの攻撃が、キュキュを襲い、キュキュ跳ね飛ばされる	
19	エルマーナ	大丈夫かいな！　姉ちゃん！	NA_14_08_018
		コンウェイ、素早く本を開き	
20	コンウェイ	ク…行けぇ！	NA_14_08_019
		本から現れた電撃が、モンスターを襲う。 ひるむモンスター。マヒして仁王立ち。コンウェイ、キュキュに駆け寄っている。 コンウェイ、倒れたキュキュを抱き上げる。	
21	コンウェイ	起きろ！アコニアチ　ニセド　ロコ　タノコ！？	NA_14_08_020
		★前のセリフの意味 起きろ！　／　こんなところで死にたいのか！？	
22	キュキュ	ア　ダヤイ　ウ イアチア　イナン　イム イアヌカチ　ニセド　ロコ　タノコ…	NA_14_08_021
		★前のセリフの意味 う…、イヤだ…　／　みんなに会いたい…　こんなところで死にたくない…。	

23	コンウェイ	エアカ　タチ　ノイッシア　ラン！ オズレアケ　チキ！	NA_14_08_022	
★前のセリフの意味 なら一緒に戦え！　／　生きて帰るぞ！				
24	キュキュ	ウレアケ…　チキ…	NA_14_08_023	
★前のセリフの意味 生きて…、帰る…。				
モンスターの電撃が解け、マヒ解除。雄叫びを上げるモンスター。飛び起きるキュキュ				
25	キュキュ	アウ　キュキュ！ウレアケ！　チキ！！	NA_14_08_024	
★前のセリフの意味 キュキュは！　／　生きて！　帰る！！				
キュキュ、ルカたちを見ながら、モンスターに武器を突きつける				
26	キュキュ	キュキュ…戦う。いっしょに、お願い！	NA_14_08_025	
迫りくるモンスター				
27	リカルド	どうやら、選択の余地はなさそうだな。	NA_14_08_026	
モンスターが襲いかかってきて、戦闘へ				
TOI_main1409.txt				
戦闘勝利後				
1	リカルド	事情を説明してもらおうか、コンウェイ彼女は何者だ？ …と、うわ！	NA_14_09_000	
キュキュが、いきなりリカルドに抱きつく				
2	キュキュ	オニイセル　アウ　キュキュ！ アウィアニラ　トメチオウィエ　ロアルキ！ オタキタ　アタクタ　チヌ　オトノホ！	NA_14_09_001	
★前のセリフの意味 キュキュは嬉しいの！　／　いくらお礼を言っても足りないわ！ 本当に助かった！　ありがと！				

No.	話者	セリフ	ID
3	コンウェイ	彼女の名は、キュキュ。 どうやら、ボクと同郷みたいだね。	NA_14_09_002
4	リカルド	すまんが、彼女に離れるように言ってくれないか？	NA_14_09_003
5	コンウェイ	それ、彼女なりの感謝の証みたいなんだけど ホントにいいの？	NA_14_09_004
6	リカルド	構わん。早く伝えてくれ！ そもそも、なぜ俺に抱きつく？	NA_14_09_005
7	コンウェイ	さあ？　あなたがボスだと思ってるんじゃないかな。	NA_14_09_006
8	リカルド	いいから、早くしろ。	NA_14_09_007
9	コンウェイ	キュキュ。アコヌレカク　チカヂナン　ノウェラカ アヅオサ　デ　タギン	NA_14_09_008
		★前のセリフの意味 キュキュ。彼は女に抱きつかれるのが　／　苦手だそうだ▽	
		キュキュ、ぎょっとして、リカルドからすばやく離れる	
10	キュキュ	エ…エタギナ　ガンノ！？ エチサキソ　モチホノ　カアジャ…	NA_14_09_009
		★前のセリフの意味 え…女が苦手！？　／　じゃあ、この人もしかして…。	
11	コンウェイ	アア…ウオラデナ　ヌオス　ヌバタ	NA_14_09_010
		★前のセリフの意味 ああ…たぶん、そうなんだろう。	
		キュキュ、リカルドをじっと見つめて、首を振る	
12	キュキュ	ア　ホニア　ナロイネカ　キマゴチホ アドナニジャ　ノオメディア　ケソノダ…	NA_14_09_011
		★前のセリフの意味 人が見かけによらないのは　／　どの世界でも同じなんだ…。	

No.		キャラクター	セリフ	ID
13		リカルド	おい、コンウェイ。彼女になにを言った？ 明らかに今、俺を見る目が変わったぞ。	NA_14_09_012
14		コンウェイ	あなたがボスじゃないって言っただけ。 そしたら、人は見かけによらないってさ。	NA_14_09_013
	キュキュ、リカルドから視線を外し、辺りを見回す			
15		キュキュ	アア…アダンナチカ　アウ　キュキュ… アッタヤ！　イニアケ　ソノク！	NA_14_09_014
	★前のセリフの意味 ああ…キュキュは来たんだ…　／　この世界に！　やった！			
	キュキュ、嬉しそうにくるくる回り出す			
16		イリア	なに、この人？リカルドに抱きついたかと思えば 急に踊り出して…。	NA_14_09_015
17		コンウェイ	彼女の民族は、感情表現が豊かなんだよ。	NA_14_09_016
18		アンジュ	彼女の民族？コンウェイさんと同郷ではないのですか？	NA_14_09_017
19		コンウェイ	言葉は通じるけど生まれた国が違うんだ。 まあ、詳しいことは、おいおい説明するよ。 そんなことより…。	NA_14_09_018
20		コンウェイ	ほら、門番を倒したから、ゲートが開くよ。	NA_14_09_019
	すばやくホワイトアウト。枚絵表示。争いあう人間と獣人の映像。フェードインアウト			
21		リカルド	今のは…なんだ…？	NA_14_09_020
22		コンウェイ	ああ…そうか。初めて見る人もいるんだったね。 今のはゲートが開いたのさ。	NA_14_09_021
23		コンウェイ	今のでまたひとつ、キミたちの世界のどこかへ 近道が開いたはずだよ。	NA_14_09_022

24		キュキュ	オツセプネ　タウォナミ アドナチキ　ヌオトノホ　アウ　キュキュ… エイア　ケソヌテブ！	NA_14_09_023
	★前のセリフの意味 今のは荒れ狂う嵐！　／　キュキュは本当に来たんだ…　／　別の世界へ！▽			
	キュキュ、やっぱりくるくる回りだす			
25		ルカ	ねえ、この人、さっきちょっとだけ、 僕たちと同じ言葉を話してたけど…。	NA_14_09_024
26		コンウェイ	ああ、そうだね。ちょっと聞いてみるよ。	NA_14_09_025
	コンウェイ、キュキュに			
27		コンウェイ	アウオトク　イオタチケ　ホコ　コミミク オワボトコ　ヌスンネ　ソニ オラドン　アドン　ナナム？	NA_14_09_026
	★前のセリフの意味 キミもここへ来たということは　／　無垢なる絆の言葉を　／　学んだんだろ？			
	キュキュ、踊りを止め、コンウェイを見つめる			
28		コンウェイ	オツレラ　ワガツイ　ナレラク アドン　ナラモ　カウコボ だから、ここの言葉を使ってくれないか？	NA_14_09_027
	★前のセリフの意味 彼らに　疑われると　／　ボクは困るんだ。　／　だから、ここの言葉を使ってくれないか？			
29		キュキュ	はい、わかた。でも、あまり上手ない。いいか？	NA_14_09_028
30		コンウェイ	それで十分だよ。さあ、みんなに挨拶して。	NA_14_09_029
31		キュキュ	名前はキュキュ。みんなといっしょ、行きたい。 キュキュは強い、役に立つ。	NA_14_09_030
32		スパーダ	なにぃ？　こいつ、ついてくるつもりかよ！	NA_14_09_031

33	コンウェイ	みたいだね。	NA_14_09_032
34	スパーダ	みたいだねって、こんな得体の知れないのを…。	NA_14_09_033
35	ルカ	でも、この人、言葉もあんまりできないみたいだし…。	NA_14_09_034
36	イリア	置き去りにするのはちょっと…。	NA_14_09_035
37	キュキュ	キュキュはひとり。言葉、上手ない。置いて行くのか？	NA_14_09_036
	キュキュ、がっくりひざをついてうなだれる。一同、スパーダを見る		
38	スパーダ	ああ！　わかった、わかった！ みんながいいならオレもいいよ！	NA_14_09_037
39	エルマーナ	良かったなあ、姉ちゃん。一緒に来てええって！ 旅の仲間は多いほうが楽しいもんなぁ。	NA_14_09_038
40	キュキュ	キュキュも、行っていい？　ホント？　うれしい！	NA_14_09_039
	キュキュ、くるくる回りだす		
41	ルカ	あはは、喜んでるみたいだ。良かったね。	NA_14_09_040
42	エルマーナ	ほな、行こうや。	NA_14_09_041
	プレイヤーフリー		
	TOI_main1410.txt		
	ワールドマップへ出ると、キュキュ、みんなから歩み出て		
1	キュキュ	ウスネ　ソニア　ゴ　コク！	NA_14_10_000
	★前のセリフの意味 ここが無垢なる絆！		
	両手を広げて、深呼吸するキュキュ		
2	キュキュ	アア　オソ　ニアケ　ソノク アア…　イオイネ　ザク…	NA_14_10_001
	★前のセリフの意味 この世界の空　／　風、匂い…、ああ…。		
	くるくる回るキュキュ		

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ID
3		コンウェイ	キュキュ、彼らの前では…。	NA_14_10_002
	キュキュ、コンウェイに振り返り			
4		キュキュ	ウア…、ごめん	NA_14_10_003
	★前のセリフの意味 あう…、ごめん			
	キュキュ、ルカたちに			
5		キュキュ	キュキュはうれしい！ みんな、おかげ。ありがと、ありがと。	NA_14_10_004
6		キュキュ	キュキュはこの国、たくさん見たい。 キュキュ、みんな、気に入た。 ずとずと、いっしょ行く。	NA_14_10_005
	ルカたち、スパーダを見つめる			
7		スパーダ	なんでオレを見るんだよ！ …わかってるよ、置いてけなんて言わねーよ。	NA_14_10_006
8		アンジュ	良かったですね、キュキュさん。 スパーダくんも一緒に来ていいって言ってますよ。	NA_14_10_007
9		スパーダ	ちょっと得体が知れねーって言っただけじゃねえかよ。	NA_14_10_008
10		エルマーナ	まあまあ、スパーダ兄ちゃんもそんなクサらんと…。	NA_14_10_009
11		リカルド	ふぅ…。それにしても、ここでは 一度にいろんなことが起こりすぎたせいか めまいがしそうだな。	NA_14_10_010
12		リカルド	コンウェイ、ガルポス行きの 船の上ででもまとめて説明してくれ。 特に彼女のことについてな。	NA_14_10_011
13		コンウェイ	了解。	NA_14_10_012

14	ルカ	さあ、船に乗り遅れないように みんなガラム港へ急ごう。	NA_14_10_013
プレイヤーフリーへ			
TOI_main1411.txt			
港町に入ると、キュキュ、もの珍しそうにあたりをキョロキョロする			
1	イリア	結局、ガラムでも創世力についての 決定的な手掛かりはなかったわね。	NA_14_11_000
2	スパーダ	それどころか、ルカは大ケガするし ハスタの野郎には逃げられるし、 ヘンなのは入ってくるし…。	NA_14_11_001
キュキュ、振り返り			
3	キュキュ	なにか、言ったか？	NA_14_11_002
4	スパーダ	なんでもねえよ！	NA_14_11_003
5	アンジュ	まあ、次のガルポスに期待しましょ。	NA_14_11_004
6	エルマーナ	ほなら、ガルポス行きの船、 乗り遅れんようにせんとなぁ。	NA_14_11_005
7	キュキュ	「船」！？キュキュ、この国の船、楽しみ！ 早く行こう！	NA_14_11_006
8	ルカ	じゃあ、港に行ってみようか。	NA_14_11_007
プレイヤーフリー			
TOI_main1413.txt			
船上の甲板。ひとり、海を嬉しそうに見ているキュキュ。			
1	キュキュ	ルカ…、イリア、エル、アンジュ、 リカルド、あと、えと…。 ヘンな帽子の…。	NA_14_13_000
そこへ現れるコンウェイ			

No.	備考	役	セリフ	ID
2		コンウェイ	みんなの名前はもう覚えた？	NA_14_13_001
3		キュキュ	あ～、みんな姿と名前違う。名前に意味ない。 意味ない言葉、覚えるの難しい。	NA_14_13_002
4		コンウェイ	ああ…キミたちの民族は容姿で名前を決めるんだったね。 まあ、おいおい慣れるさ。	NA_14_13_003
5		キュキュ	…………キュキュに用事か？	NA_14_13_004
6		コンウェイ	ひとつ確認しておきたくてね。	NA_14_13_005
	コンウェイ、キュキュを見つめる			
7		コンウェイ	…キミの生まれは国境のどっちだ？	NA_14_13_006
8		キュキュ	コッキョウ？	NA_14_13_007
9		コンウェイ	国を分ける境目のこと。	NA_14_13_008
10		キュキュ	ああ…。　……………	NA_14_13_009
11		キュキュ	アワッタカ　ヌカティキカ　ウノ　ムチソノス アウェット　ティヌ　コンウェイ オユ　オハン　ネンナザ	NA_14_13_010
	★前のセリフの意味 その質問は聞きたくなかったわ。　／　コンウェイにとっては　／　残念な方よ。			
12		コンウェイ	じゃあ、キミの目的は…。	NA_14_13_011
13		キュキュ	この国、見て回ること。 それが、キュキュの国の役に立つ。	NA_14_13_012
14		キュキュ	コンウェイは？	NA_14_13_013
	コンウェイ、キュキュに両の手のひらを広げて見せて			
15		コンウェイ	お察しのとおり、救われない魂の 最期の言葉を聞くためさ。	NA_14_13_014
		キュキュ	…………	

	キュキュ、うなずく。			
16		キュキュ	ふたりだけで話す、良くない。みんなとこ、行く。	NA_14_13_015
	キュキュ、画面外へ 入れ代わりにリカルド登場			
17		リカルド	約束だったな。話を聞かせてもらおう。 …彼女は何者だ？	NA_14_13_016
18		リカルド	あの足さばき、まだ未熟だが 特別な戦闘訓練を受けているぞ。	NA_14_13_017
19		コンウェイ	やれやれ…。あなたの目はごまかせないな。 そう、彼女はあなたと同じ軍人さ。	NA_14_13_018
20		コンウェイ	まあ、軍人といえば、スパーダくんも同じだけどね。	NA_14_13_019
21		コンウェイ	でも彼女は、もっとあなたに近い。 近代的戦闘訓練を受けている。	NA_14_13_020
22		リカルド	それが俺の雇い主にとって不利益になる可能性は？	NA_14_13_021
23		コンウェイ	ない。それは断言するよ。ボクも彼女もあなたたちの…。 ルカくんの旅のジャマはしない。	NA_14_13_022
24		コンウェイ	それどころか、協力を惜しまない。 ボクも彼女もできれば、 ルカくんの旅を見届けることを望んでいる。	NA_14_13_023
	フェードインアウトで、次のイベントへ			
	TOI_main1414.txt			
	甲板で談笑しているルカたち。			
1		スパーダ	アシハラでも、ガラムでも、結局、創世力については ハッキリしたことわかんなかったよな。	NA_14_14_000

No.	ト書き	役	セリフ	ID	
2		アンジュ	他に今の私たちにできることはないし、 ガルポスに期待するしかないわね。	NA_14_14_001	
3		イリア	肝心なことはわかんないのに ロクな目に会わないんだから。 あのヘンな男といい、あのイヤな女といい…。	NA_14_14_002	
4		イリア	あ～あいつらのこと考えたせいか、 また頭痛くなってきちゃった。	NA_14_14_003	
5		コーダ	それは、イリア、うまいもの食わないからだぞ、しかし！ 次こそ、うまいもの食わせろ、しかし！	NA_14_14_004	
	ルカ、なにかに気づいたように、水平線を見つめる				
6		ルカ	………あれ、なんだろう…？ほら。	NA_14_14_005	
	エルマーナもルカが見つめる先を見る				
7		エルマーナ	んん？なんや、船が近づいて来よるなぁ。	NA_14_14_006	
	徐々に、近づいてくる戦艦。煙を吐く（大砲を発砲） 少し時間を空けて、ＳＥ：ドンドン！　キーン！　砲撃音。ルカたちの船のそばに、大きな水柱が２本立つ				
8		スパーダ	うわ！なんだ、なんだ！？	NA_14_14_007	
	次のチトセのセリフ「１２００９３」の読み「ひとふたまるまるきゅーさん」				
9		チトセ	登録番号１２００９３。ガラム国籍船１２００９３。 ただちに停船しなさい！	NA_14_14_008	
	キュキュ、リカルド、コンウェイが画面内に駆け込んでくる				
10		リカルド	なぜ、砲撃を受けている！？一体、なにがあった！？	NA_14_14_009	
11		チトセ	ガラム国籍船１２００９３！ただちに停船しなさい！	NA_14_14_010	
12		イリア	この声！　あの女よ！	NA_14_14_011	
	ルカたちの船のそばに、大きな水柱がさらに２本立つ				

No.	ト書き	役名	台詞	ID
13		チトセ	１２００９３！ただちに停船し、投降しなさい！ 抵抗する場合は撃沈する！	NA_14_14_012
	ゆっくり停船するルカたちの船。戦艦、ルカたちの船のそばで停船。 暗転してカットを変えると戦艦のそばから小型の船がルカたちの船へ近づいてくる。 さらに暗転するとルカたちの船のそばに停船している小型の船。 小型船から乗り込んでくる僧兵たち。僧兵に囲まれるルカたち。 僧兵たちの間からチトセが現れる			
14		ルカ	チトセさん…。	NA_14_14_013
15		チトセ	アスラさま。マティウスさまの元へ同行してもらうわ。	NA_14_14_014
16		チトセ	本当はこんな手段取りたくなかったんだけど…。 言うことを聞いてくれないあなたが悪いのよ。	NA_14_14_015
17		チトセ	今の私なら、こんな船簡単に沈められる。 ねえ、無関係の人たちを巻き込みたくないでしょう？	NA_14_14_016
18		スパーダ	てめえ！卑怯だぞ！	NA_14_14_017
19		チトセ	言ったでしょう。 本当はこんな手段取りたくなかったって。 私だって、こんなことしたくないわ。	NA_14_14_018
20		チトセ	でも、仕方ないじゃない。アスラさまが、 言うことを聞いてくれないんだから。	NA_14_14_019
21		ルカ	わかったよ…。 だから、この船の人たちには手を出さないで。	NA_14_14_020
22		スパーダ	おい…ルカ…。	NA_14_14_021
23	嬉しそうに	チトセ	ああ…やっと、わかってくれたのね。 アスラさま…。さあ、行きましょう！	NA_14_14_022
	小型船の方へと歩みよるルカ。チトセ、スパーダたちのほうへ			

24	冷たく	チトセ	ほら、あなたたちも一緒に来るのよ。 あなたたちにも、転生者として使い道があるんだから。	NA_14_14_023
	暗転し、ルカたちの乗った船から戦艦へ小型船が戻る。 小型船、戦艦に近づくとゆっくりフェードアウト。次のイベントへオートでつながる			
	TOI_main1415.txt			
	牢屋の中の男性陣。スパーダは壁ぎわに立ち、他は座っている			
1		スパーダ	くっそぉ…。あ～ホント、ムカツクぜ！	NA_14_15_000
	スパーダ、壁を殴る			
2		ルカ	ごめん。スパーダ…。	NA_14_15_001
3		スパーダ	なんで、おまえが謝るんだよ。 オレが腹立ててるのはあの女！ 関係ねえ人を人質になんか取りやがって…。	NA_14_15_002
4		スパーダ	そういう汚ねェやり方、オレは大ッ嫌いなんだよ！	NA_14_15_003
5		リカルド	戦に汚いもクソもない。圧倒的に戦力が違うのだ。 この場合、仕方あるまい。	NA_14_15_004
6		コンウェイ	まあ、スキを見て逃げ出せるように 今はムダに体力を使うのだけは避けようよ。	NA_14_15_005
7		コーダ	それにしても、コーダ。腹減ったんだな、しかし…。 いつまでメシぬきか、しかし…。	NA_14_15_006
	いったんプレイヤーフリーへ			
	TOI_main1416.txt			
	牢屋の出入り口近くのラインを踏むと キュキュがひとり、鉄格子の向こう側を平然と歩いてくる			
1		ルカ	あ…あれ、キュキュさん？どうして…？ 一緒に捕まったんじゃや…。	NA_14_16_000

	ルカの前で立ち止まるキュキュ。 キュキュの後ろを遅れて、キョロキョロしながら女性陣がついてくる。基本、みんなヒソヒソ声		
2	エルマーナ	あんなぁ、キュキュ姉ちゃん、すごいんやで！ 針金1本でちょいちょいっと…。	NA_14_16_001
3	アンジュ	そうそう。見るも鮮やかに牢屋のカギ、 開けてくださったんです。	NA_14_16_002
4	ルカ	へぇ～！	NA_14_16_003
	鉄格子のそばへ駆け寄ってくるスパーダ		
5	スパーダ	おいおい、やるじゃん、おまえ！ さっさとこっちも開けてくれよ！	NA_14_16_004
6	キュキュ	…うん？開けて欲しいか。ヘンな帽子も？ ふ～ん、そうか。開けて欲しいか…。	NA_14_16_005
7	スパーダ	欲しいに決まってんだろ。さっさと開けろよ！	NA_14_16_006
8	キュキュ	それは命令。お願いと違う。	NA_14_16_007
9	キュキュ	キュキュは、助ける。だたら、ヘンな帽子は キュキュにお願いじゃないか？	NA_14_16_008
	キュキュ、ポンポンと鉄格子ごしにスパーダの頭を叩くとか		
10	スパーダ	おい、コンウェイ。こいつなに言ってんだ？	NA_14_16_009
11	コンウェイ	キミがカリュプス鉱山で 彼女のこと得体が知れないとか言ったのを 根に持ってるんだよ。	NA_14_16_010
12	コンウェイ	彼女の民族は誇りが高いからね。 彼女たちにとって、他人に 「お願い」するのは余程のことなんだ。	NA_14_16_011

13		コンウェイ	キミ、その彼女の誇りを賭けたお願いを断ったと思われてるんだよ。	NA_14_16_012
14		スパーダ	ちょ…なんだよ。そういうのは先に言えよ！	NA_14_16_013
15		スパーダ	じゃあなにか、こいつオレたちをここから出さないつもりか？	NA_14_16_014
16		コンウェイ	オレ「たち」じゃないね。キミだけだよ。彼女を怒らせたのは。一緒にしないで。	NA_14_16_015
17		スパーダ	……おい、じゃあどうすりゃいいんだよ！？	NA_14_16_016
18		コンウェイ	簡単さ。キミも彼女にお願いすればいい。	NA_14_16_017
	全員から、じっと見つめられるスパーダ			
19		スパーダ	わかったよ！　お願いします！助けてください！	NA_14_16_018
20		キュキュ	はい、わかた。	NA_14_16_019
	キュキュ、牢屋のカギをカチャカチャやり、扉を開ける			
21		ルカ	あ～助かった！ありがとう、キュキュさん！	NA_14_16_020
	ぞろぞろと出てくる男性陣。キュキュ、スパーダに歩み寄り、抱きしめる			
22		スパーダ	うわ！ちょ…なんだなんだ！？	NA_14_16_021
23		キュキュ	ヘンな帽子もキュキュの友達。	NA_14_16_022
24		コンウェイ	もう許してくれたんだってさ。	NA_14_16_023
25		スパーダ	あ…そう。し…知らなかったとはいえ悪かったな、怒らせちまってよ…。	NA_14_16_024
26		僧兵1	おい！貴様ら、なにをしている！	NA_14_16_025
	画面スクロールすると僧兵たちが立っている。ルカたちに駆け寄ってくる僧兵たち			
27		僧兵2	貴様ら、逃がさんぞ！	NA_14_16_026
	僧兵との戦闘突入へ			

	TOI_main1417.txt			
	僧兵との戦闘終了後。			
1		スパーダ	…で、どうする？　これから。	NA_14_17_000
2		イリア	グズグズしてたら、マティウスのところへ 連れて行かれちゃうわよ。	NA_14_17_001
3		アンジュ	この船に乗るときに使った小型船を…。	NA_14_17_002
4		リカルド	そうだな。あの船を奪って逃げるしかないだろうな。	NA_14_17_003
5		コンウェイ	確か、あの船は船底に格納されたはずだから…。	NA_14_17_004
6		ルカ	向かうのは、船底だね。よし、早く行こう！	NA_14_17_005
	プレイヤーフリーへ			
	TOI_main1418.txt			
	船底。小型船のそばへ来ると			
1		スパーダ	よし！　これだな！おい、誰か船の操縦できるか？	NA_14_18_000
2		リカルド	この程度の船なら、俺に任せてくれ。	NA_14_18_001
3		キュキュ	この船、キュキュたちのモノになるか！？それはいい！	NA_14_18_002
	キュキュが、くるくる回ろうとすると			
4		チトセ	そうはさせないわ！	NA_14_18_003
	画面外からチトセ登場。僧兵連れてる？			
5		チトセ	アスラさま。どうしてわかってくれないの…？	NA_14_18_004
6		チトセ	そうよ…そうだわ！アスラさまはそんな連中と 一緒にいるから、ダメなのよ。	NA_14_18_005
7		チトセ	ねえ、アスラさま。私と一緒に来て。 さもないと、そいつら全員、 この船もろとも沈めるわよ。	NA_14_18_006
		ルカ	…………。	

No.	演出	役名	セリフ	ID
8		スパーダ	冗談じゃねえぞ！そんな手に乗るかよ！ ルカ、オレたちのことなんて気にすんな！	NA_14_18_007
9		エルマーナ	そうや、そうや！こんなヤツの言うこと 聞かんでええで、ルカ兄ちゃん！	NA_14_18_008
10	2行目まで、冷たく、怒りを込めて。3行目はやさしく、おねだりするように	チトセ	外野は黙ってなさいよ…。 私は、アスラさまに聞いてるの。 アスラさま、私と一緒に来て…ね？	NA_14_18_009
11		ルカ	僕は、行かない…。	NA_14_18_010
12	少し怒り	チトセ	アスラさま。私は本気なのよ…。	NA_14_18_011
	チトセ、右手を上げると、ドンドンと爆破音。戦艦から火の手が上がる。驚く僧兵たち。 次からのルカ、チトセに対し、静かに怒っている			
13		僧兵3	チトセさま！なにをされます！	NA_14_18_012
14	本当にどうでもいい、というように。冷たく、見下した感じ。	チトセ	アスラさまが手に入るのなら こんな船やあなたたちの命なんて、 どうでもいいでしょ…。	NA_14_18_013
15		僧兵3	そ…そんな…。	NA_14_18_014
16	もう一度、やさしく	チトセ	さあ、アスラさま？	NA_14_18_015
17		ルカ	行かないって言ってるでしょう。 どうしてもと言うなら、チトセさん。 僕はあなたを倒す！	NA_14_18_016
18		イリア	おたんこルカのクセによく言ったわ！聞いたでしょう？ ルカは行かないって！	NA_14_18_017
19	こみ上げてくる怒り	チトセ	……そう。やっぱり、そいつらのせいなのね。 アスラさま。	NA_14_18_018

20		チトセ	いいわ、じゃあ未練が残らないように、 そいつら、皆殺しにしてあげる！	NA_14_18_019
	襲いかかってくるチトセ。チトセとの戦闘突入。			
	TOI_main1419.txt			
	チトセとの戦闘勝利後			
1		スパーダ	おい！　もう、こりただろ！	NA_14_19_000
2		スパーダ	だいたい世界を滅ぼそうなんて、 ロクでもないマティウスなんかのところへ ルカが行くわけねェだろ！	NA_14_19_001
3		イリア	そうよ。スパーダの言う通り！ あんたたちなんかに創世力は…、 世界は滅ぼさせはしないんだから！	NA_14_19_002
4		チトセ	………世界を滅ぼさせはしないですって？ なにを言ってるの？	NA_14_19_003
5		チトセ	フフフ…こんなにタチの悪い冗談を聞いたのは 生まれて初めてよ…。	NA_14_19_004
6		チトセ	言ったでしょう。まだ思い出せてないの？ 天上界を滅ぼしたのは、 あなた…イナンナのクセに！	NA_14_19_005
7		チトセ	アスラさま。このまま進めば、 きっとイナンナはこの地上も滅ぼすわ。 私たちを裏切った、あのときと同じように。	NA_14_19_006
8		チトセ	私は知ってるの。イナンナはそういう女よ。	NA_14_19_007
9		スパーダ	だから、てめェ！ 苦し紛れにそんな大ボラ吹いてんじゃねェよ！	NA_14_19_008

10		チトセ	アスラさまが手に入るまで、私は諦めない！絶対に！	NA_14_19_009	
大きく揺れる船体。火の手がバンバン上がる。					
11		チトセ	その船はあげるわ。アスラさま、また会いましょう…。	NA_14_19_010	
チトセ、姿を消す。一同、小型船に乗り込むと暗転。沈みゆく戦艦から、離脱する小型船 次のイベントへオートでつながる。					
TOI_main1420.txt					
沈み行く戦艦を見て					
1		キュキュ	あう～。もたいない！大きな船…。	NA_14_20_000	
2		リカルド	命あっての物種だ。この船でガマンしろ。	NA_14_20_001	
3		スパーダ	おい、リカルド。今、どのあたりだ？ ガルポスの方角は…。	NA_14_20_002	
4		リカルド	ガルポスは、このまままっすぐ東だ。	NA_14_20_003	
手に入れた船でガルポスへ。					
TOI_main1501.txt					
ガルポスに到着。救助船での入港演出のあと、船のそば、港にて					
1		ルカ	ここがガルポスかぁ。 空気の匂いが今までの町と全然違うね。	NA_15_01_000	
2		イリア	うへぇ～、蒸し暑い…。	NA_15_01_001	
3		リカルド	このガルポスは、十年ほど前の戦争で敗北し、 それ以来、王都の管理下…いわゆる植民地になっている。	NA_15_01_002	
4		スパーダ	レグヌムの植民地…か。でもよ、言葉の物々しさとは 雰囲気がずいぶん違うよな。	NA_15_01_003	
5		リカルド	王都の管理政策が上手く行っている証だな。	NA_15_01_004	
6		リカルド	それに植民地を締めつけず、 それなりの豊かさをアピールすれば、 他国も降伏しやすくなるというものだ。	NA_15_01_005	

No.		話者	台詞	ID	
7		リカルド	別にガルポスのことだけを考えた政策ではないだろう。	NA_15_01_006	
8		アンジュ	でも、みんな陽気で朗らか…。 戦場が遠いから、心に余裕があるみたい。	NA_15_01_007	
9		リカルド	陽気といえば聞こえはいいが、 戦時下のこのご時世にこの緊張感のなさ…。 俺には馴染まんようだ。	NA_15_01_008	
10		ルカ	リカルドは、根っからの傭兵だね。 やっぱり戦場が恋しいの？	NA_15_01_009	
11		リカルド	人をトリガー・ハッピーのように言うんじゃない。 だが、まあ傭兵は天職なんだろうな。	NA_15_01_010	
12		ルカ	思いきり羽を伸ばしたくなることはないの？	NA_15_01_011	
13		リカルド	そう思うこともあるが、今はそのときではないだろう。 さあ、町へ向かおう。	NA_15_01_012	
	プレイヤーフリーに				
	T01_main1502.txt				
	港から町へ少し入ったところ、そばには山積みにされた果物				
1		コーダ	ん～！甘い匂いなんだな、しかし！ うまそうなんだな、しかし！	NA_15_02_000	
2		コンウェイ	戦場が遠いと作物も豊かだね。	NA_15_02_001	
3		リカルド	それに、ここにはプランテーションの 果樹園もあるからな。	NA_15_02_002	
4		エルマーナ	ウチ、もうガマンできへん！！ トロピカルなフルーツ、めっちゃ買うたるねん！	NA_15_02_003	
5		コーダ	コーダも腹いっぱい食べるぞ、しかし！	NA_15_02_004	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
	エルマーナ、コーダ、画面外へ走り出す キュキュ、驚いたようなエモーションのあと、エルマーナとコーダを追いかける				
6		アンジュ	もう、仕方ないなぁ。でもせっかくだから、私たちも 新鮮なフルーツをいただきましょう。	NA_15_02_005	
7		イリア	アンジュもなんだかんだで 食欲旺盛だよね…。だから太…	NA_15_02_006	
8		アンジュ	あら、イリア。なにか言った？	NA_15_02_007	
9		イリア	い…いえ！　なな…なんでもッ！	NA_15_02_008	
10		リカルド	俺もこの暑さで喉が渇いた。 汁気の多い果物は、またとない滋養になるだろう。	NA_15_02_009	
11		ルカ	じゃあ、僕たちもちょっと買いに行ってみようよ。	NA_15_02_010	
	画面スクロールすると、その先で、エルマーナたち、商店主に追い返されているような様子				
12		エルマーナ	なー、おっちゃん。果物1個くらいわけてーなぁ！	NA_15_02_011	
13		キュキュ	わけてーなぁ！	NA_15_02_012	
	エルマーナたち以外も、画面外から入ってくる				
14		おじさん	ダメダメ！　これは売り物じゃないんだ。 グミに加工して戦場に 出荷するためのものなんだからさ。	NA_15_02_013	
15		コーダ	ケチだな、しかし！	NA_15_02_014	
16		おじさん	ケチで結構！今シーズンは特に被害が大きくて、 収穫ノルマに届かないんだから。	NA_15_02_015	
17		エルマーナ	なんや被害って、台風でも来たん？	NA_15_02_016	
18		おじさん	台風じゃないよ。北のジャングルからガキと二匹のイヌが 現れて、果樹園を荒らすのさ。	NA_15_02_017	

19		おじさん	いわば獣害ってヤツだな。 ジャングルの動物たちまで連れ立って、 果物を食い荒らすんだぜ。	NA_15_02_018	
20		おじさん	収穫間近の熟れて美味そうなのばかり狙われるし、 ワナにだって引っかからない。	NA_15_02_019	
21		おじさん	あのガキどもがジャングルから現れると、 収穫が半分に下がっちまうくらいなんだ。	NA_15_02_020	
22		エルマーナ	…そら、ヒドイなぁ。	NA_15_02_021	
23		おじさん	イヌがこれまた凶暴で手に負えないし…。 そんなわけで果物はひとつでも貴重でね。 わけてあげられないんだよ。	NA_15_02_022	
24		おじさん	さあ、わかったら仕事のジャマだ。 あっちへ行ってくれ。	NA_15_02_023	
25		エルマーナ	ガキとイヌさえおらんかったら、 ウチもこれ食べられたんかぁ…。	NA_15_02_024	
26		キュキュ	食べられたんかぁ…。	NA_15_02_025	
27		コーダ	うー。食い物の恨みは恐ろしいぞ、しかし！	NA_15_02_026	
28		アンジュ	仕方ないわよ、エル。 さあ、記憶の場の手がかりを探しましょ。	NA_15_02_027	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main1503.txt				
	果樹園へのイン処理。				
1		エルマーナ	はぁん、ここが果樹園か…。はな、ここに果物荒らす ガキとイヌが出よるんやな。	NA_15_03_000	
2		エルマーナ	見つけたら、ちょっととっちめたらんとあかんなぁ。	NA_15_03_001	

3	イリア	…にしても蒸すわねぇ、この町は。	NA_15_03_002
4	エルマーナ	クンクン…。匂うで…。	NA_15_03_003
5	イリア	な…なによ　エルったら！ 確かに今日はお風呂に入ってないけど、 あたしはまだそんなに…。	NA_15_03_004
6	エルマーナ	ちゃうちゃう。匂うんや、イヌの匂いが…。 クンクン、クンクン…。	NA_15_03_005
7	スパーダ	エル、おまえのほうがよっぽどイヌみたいだぜ。	NA_15_03_006
8	エルマーナ	これは、どこぞで嗅いだことのある匂いやで…。	NA_15_03_007
	プレイヤーフリー		
	TOI_main1504.txt		
	果樹園の出口近くの適当なラインを踏むと		
1	シアン	え～い、このぉ！クソクソクソッ！ こんなのこうしてやる！	NA_15_04_000
	エルマーナ、シアンたちのいる方向を見つめて		
2	エルマーナ	あ…あいつら…	NA_15_04_001
	画面、シアンたちのほうへスクロール。シアン、なにかに気づいたエモーション		
3	シアン	やばい！　見つかった！ケル！　ベロ！逃げるぞ！	NA_15_04_002
	すばやく飛び去る、シアンたち。 ルカたちには、気づいていない（くらい、素早く逃げ去る）。画面外からエルマーナたち、駆け寄ってくる		
4	エルマーナ	やっぱり、あいつらやったんか。 どっかで嗅いだ匂いやと思うてん。	NA_15_04_003
5	エルマーナ	さっきおっちゃんが、あいつら 北のジャングルから来るて言うとったもんなぁ。	NA_15_04_004
6	エルマーナ	ホンマ、人様に迷惑かけよってからに。 ちょっと、とっちめたらんとあかんなぁ。	NA_15_04_005

7		コーダ	そうだ！　そうだ！コーダの食い物の恨みは 本当に恐ろしいぞ、しかし！	NA_15_04_006	
8		エルマーナ	あいつらとっちめるために、ジャングル行こうや。	NA_15_04_007	
9		エルマーナ	うまいこといったら果物わけてもらえるかもしれんで。	NA_15_04_008	
10		ルカ	えと…。記憶の場は…。	NA_15_04_009	
11		エルマーナ	ウチ、おなかすいて気ぃ立っとんねんけどな。 ルカ兄ちゃん、なに？	NA_15_04_010	
12		ルカ	え…いや、なんでもないよ。北のジャングルだね。 さあ、行こうか…あはははは。	NA_15_04_011	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main1505.txt				
	果樹園からワールドへ出たときのアウト処理				
1		イリア	ジャングルに果樹園荒らしを 退治しに行くのはいいんだけどさ。	NA_15_05_000	
2		イリア	この町には記憶の場に関係ありそうなものは ホントにないっぽいね。	NA_15_05_001	
3		アンジュ	図書室の文献には、この島にも天上界との接点があったと 書かれてたんだけど…。	NA_15_05_002	
4		リカルド	人々の記憶から忘れられているだけかもしれん。	NA_15_05_003	
5		スパーダ	あのイヌどもとっつかまえて、 シメ上げればなんかわかるかもな。	NA_15_05_004	
6		エルマーナ	そうそう、あいつらとっつかまえてシメ上げたら、 果物も食べられるかもしれんし！	NA_15_05_005	
7		エルマーナ	はよ、北のジャングル行こうや！	NA_15_05_006	
	プレイヤーフリーに				

TOI_main1601.txt				
ガルポスジャングルへのイン処理				
1		エルマーナ	ここのどっかに、あいつらおるんやなぁ。 絶対探し出したんねん！	NA_16_01_000
2		アンジュ	あら？　これは…。	NA_16_01_001
アンジュ、入口近くの遺跡の残骸に歩み寄る				
3		アンジュ	やっぱり、ガルポスにも天上界との接点はあったようね。 図書室の文献は正しかったみたい。	NA_16_01_002
4		スパーダ	…ってことは、それ、 アシハラや、ガラムにあったのと同じ遺跡なのか？	NA_16_01_003
5		アンジュ	ええ。長年、風雨にさらされたせいで うまく読み取れないけど、刻まれているのは 間違いなく天上界の文字。	NA_16_01_004
6		リカルド	この放置された様子と、 住人の記憶から忘れられていたことを考えると…。	NA_16_01_005
7		リカルド	記憶の場が手つかずのまま 残されている可能性は高いな。	NA_16_01_006
8		アンジュ	そういうことですね。	NA_16_01_007
9		スパーダ	んじゃ、ここでの目的はふたつ。 イヌ退治と記憶の場ってことで。	NA_16_01_008
10		ルカ	行ってみようか、みんな。	NA_16_01_009
プレイヤーフリーへ				
TOI_main1602.txt				
ジャングルの適当な場所に配置されたポゥじいさんの前のラインを踏むと				
1		ポゥじいさん	ほほう、ユーたち！ワシのフリーダムに溢れたソングを リスニングに来たんじゃな！	NA_16_02_000

2		ルカ	はい？　ええっと…。 フリーダム？　ソング？　リスニング？ あの一体、どういう意味が…。	NA_16_02_001
3		ポゥじいさん	皆まで言うな！わかっておる！　わかっておる！	NA_16_02_002
4		ポゥじいさん	ユーたちのようなヤングな若者は、 誰しもが皆人生に思い悩むもの！ さあ、ワシの魂のソングを聴くがいい！	NA_16_02_003
5		ポゥじいさん	♪♪　人は皆　フリーダムな生き物～ 衣を脱ぎ捨て　さあ帰ろう～　♪♪	NA_16_02_004
6		ポゥじいさん	♪♪　森の中　生まれたままの姿へ～ 全裸　全裸　全裸のブルース～　♪♪	NA_16_02_005
7		ポゥじいさん	さあ、ヤングなユーたちよ！ レッツ、トゥギャザー全裸ライフ！	NA_16_02_006
8		アンジュ	イヤよ！	NA_16_02_007
	アンジュ以外　困惑のエモーション			
9		アンジュ	ねえ、イリア…。このおじいさんに聞いてくれない？	NA_16_02_008
10		アンジュ	この辺りに天上界信仰の跡や 聖地と呼ばれているような場所は ありませんか？　って…。	NA_16_02_009
11		イリア	なんであたしが！？	NA_16_02_010
12		アンジュ	あなた、こういうタイプ得意そうだもの。	NA_16_02_011
13		イリア	いつからあたしがそんなキャラになったのよ。お断り！	NA_16_02_012
14		ポゥじいさん	ほうほう、信仰の跡ならば ピープルの往来が絶えて久しい。 このずっとずっと奥だな。	NA_16_02_013

15		スパーダ	ジャングルの奥にそれっぽいのがあるのか、じいさん？	NA_16_02_014	
16		ポゥじいさん	イエス。バット、この先は無法地帯。 ピープルたちの踏み入らぬ無法地帯。 古のまますべて手付かずに残っておる。	NA_16_02_015	
17		ポゥじいさん	♪　昔に帰れ　人ならぬ太古へと帰れ～　♪ ♪　名前も　身分も　すべて捨て去り～　♪ ♪　マネーも　タイムも　ナッシング～　♪	NA_16_02_016	
18		ポゥじいさん	…ああ、いや、やっぱお金は大事だな。 余裕があったら少し貸してくれんか？	NA_16_02_017	
19		スパーダ	結局金かよ！しかも絶対返す気ないだろ、あんた。	NA_16_02_018	
20		コンウェイ	つまり、この老人の言わんとするのは 天上界の遺跡がこの奥にあるけど、 道中には危険が伴う…ってところか。	NA_16_02_019	
21		ルカ	…だね。とにかく行ってみようよ。	NA_16_02_020	
22		ポゥじいさん	止めとけ、止めとけ。ジャングルの奥は人の手の届かぬ 獣のワールド、無法のワールド。	NA_16_02_021	
23		ポゥじいさん	ワシやあの子どものように フリーダムでピュアなハートを持たねば、 たちまち自然が牙を剥く。	NA_16_02_022	
24		エルマーナ	あの子どもって…。ひょっとして、イヌ連れた？	NA_16_02_023	
25		ポゥじいさん	ほうほう、あの子をご存じか。 シアンという名の不憫な子。 ならばあの子の物語、しばし語ってしんぜよう。	NA_16_02_024	

26		ポゥじいさん	あの子は不憫な子でな。 母親の胎内から二匹のイヌとともに 生まれて出たのさ。	NA_16_02_025	
27		スパーダ	いい！？　イヌと一緒に生まれた？ 転生者とはいえ、生まれた瞬間から インパクトあるなぁ…。	NA_16_02_026	
28		ポゥじいさん	もちろん、鬼子扱いされてな。 人里離れた僧院に預けられた。 だが、そこで悲劇が起こってなぁ。	NA_16_02_027	
29		ポゥじいさん	ある日、イヌを危険と感じた僧が 処分しようとしたところ、 逆に無残に噛み殺されてしまったのだ。	NA_16_02_028	
30		ポゥじいさん	そのままシアンは僧院を飛び出し、以来、天涯孤独の身。 あてどなく放浪することになる。	NA_16_02_029	
31		アンジュ	あんな小さな子に、それは気の毒ね…。	NA_16_02_030	
32		ポゥじいさん	親の愛も友の愛も知らずして育ったシアンは、 ピースフルなハートが パーフェクトにナッシングなのだ。	NA_16_02_031	
33		ポゥじいさん	不憫だ、不憫だ、不憫だろ？だからワシはシアンのために 歌を作ったのだよ、え～♪	NA_16_02_032	
34		イリア	歌わなくていいわよ、もう。	NA_16_02_033	
35		アンジュ	あの子も転生者として生まれてしまったがゆえの不幸。 天上界の崩壊が招いた悲劇ね…。	NA_16_02_034	

36		エルマーナ	ほんでじいちゃん。シアンは なんで果樹園を襲うんやろか？	NA_16_02_035	
37		コーダ	そーだ！　そーだ！果物もらえなかったのは そのせいだぞ、しかし！	NA_16_02_036	
38		ポゥじいさん	よくぞ聞いてくれた！あのシアン、そしてこのワシ！ 自然を愛し、志を等しくする者なり！	NA_16_02_037	
39		ポゥじいさん	王都のプランテーション経営は、 このジャングルを切り開いて行われとるのだ。	NA_16_02_038	
40		ポゥじいさん	プランテーションのために、人々は この恩恵多きジャングルの木々を伐採し、 動物たちのホームを奪っておる。	NA_16_02_039	
41		エルマーナ	つまり、あいつが果樹園荒らすんは 動物らの家を守るためなんか…。	NA_16_02_040	
42		エルマーナ	ほんなら、本気で悪いヤツっちゅうわけでも ないんかも。	NA_16_02_041	
43		リカルド	だからといって、人に迷惑掛けていいという 法はないだろう。 ガキには人の道理を教えねばな。	NA_16_02_042	
44		ポゥじいさん	法！？　法じゃと！？　はッ！ 人が人を裁くなど、許されるもんか！	NA_16_02_043	
45		ポゥじいさん	このエデュグワー＝ラム＝ポゥ！ 人の世の仕組みなどに屈するもんか！	NA_16_02_044	
46		スパーダ	あんた、さっき名前を捨て去るとか歌ってなかったか？ ちゃんとフルネームあるんじゃねーか。	NA_16_02_045	

No.		Speaker	Line	ID
47		ポゥじいさん	まあ良い。行くなら行け！ 獣のワールド、自然の厳しさを肌で感じろ！	NA_16_02_046
48		スパーダ	行けと言ったり、止めとけと言ったり、 いい加減なじいさんだな…。	NA_16_02_047
49		ルカ	でもまあ、おじいさんのおかげで 遺跡の場所も、あの子のことも わかったんだし、いいじゃない。	NA_16_02_048
50		ルカ	気をつけながら進もうよ。ありがとう、おじいさん。	NA_16_02_049
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main1603.txt			
	密林をさらに進むと、祭壇があり、そばに記憶の場がある			
1		イリア	ねえ、あれ…。記憶の場じゃない？	NA_16_03_000
2		ルカ	人々に忘れられてしまったけど、 天上界との接点はここにもあったんだね。	NA_16_03_001
3		アンジュ	教団の力もこの地方にはあまり及ばなかったようね。	NA_16_03_002
4		アンジュ	自然の恵みが豊かなおかげで、 天上界の恩恵はそれほど重要ではなかったみたい。	NA_16_03_003
5		アンジュ	だから豊かな自然そのものを 神格化する信仰スタイルになったのね。	NA_16_03_004
6		エルマーナ	そういう講釈には、ウチ興味ないわぁ。	NA_16_03_005
7		アンジュ	あら、でもここはエルに縁が深いのよ？	NA_16_03_006
8		エルマーナ	ん～？そら、どういう意味やろ？	NA_16_03_007
9		アンジュ	ここは龍神信仰の中心地だったようね。 自然を神格化した象徴が龍の形を取ったのね。	NA_16_03_008

No.		話者	セリフ	ID	
10		アンジュ	つまり、ここはエルの前世、 ヴリトラさんを奉ってるの。	NA_16_03_009	
11		エルマーナ	へぇ…そーなんや。ほな、果物のひとつも お供えしてくれたらええのになぁ。	NA_16_03_010	
12		コーダ	エル、いいこと言う！果物くらいお供えしろ、しかし！	NA_16_03_011	
	いったんプレイヤーフリー				
	TOI_main1604.txt				
	記憶の場に触れたら発生。フラッシュ、暗転。前世シーンへ。				
1		アスラ	創世力の使い方。ケルベロスの言葉。 始祖の巨人の意志。	NA_16_04_000	
2		アスラ	「献身と信頼、その証を立てよ。 さすれば、我は振るわれん」か…。	NA_16_04_001	
3		オリフィエル	お悩みのようでございますな、アスラ殿。	NA_16_04_002	
4		アスラ	ああ…。始祖の巨人の意志、献身と信頼とはなんなのか。 その証を立てる術とは…。	NA_16_04_003	
5		アスラ	元来、俺は野蛮なせいか ただイケニエを捧げろとしか読み取れん。	NA_16_04_004	
6		オリフィエル	ふむ…。本当に、そうですかな？	NA_16_04_005	
7		アスラ	オリフィエル殿、なにか考えがおありか？	NA_16_04_006	
8		オリフィエル	ええ。あなたからそのお話を聞いて以来、 ずっと考えていたのです。 始祖の巨人の意志、その真意を。	NA_16_04_007	
9		オリフィエル	「献身と信頼」その双方を満たす者、 つまり、己の半身となり得るほどの 近しい者とともに力を行使する。	NA_16_04_008	

10	オリフィエル	そういう意味なのではないかと…。	NA_16_04_009
11	アスラ	そうか、己の半身となり得るほどの者か…。 ハハハ、それはいい！　素晴らしい！ 今の俺ならば可能だ！	NA_16_04_010
12	アスラ	恩に着るぞ、オリフィエル殿！ハハハハハ！	NA_16_04_011
	アスラ高笑いしながら、現世シーンへ		
13	ルカ	今のは…。	NA_16_04_012
14	イリア	創世力の使い方について話してたみたいね。でも…。	NA_16_04_013
15	シアン	なにか思い出したみたいだね。	NA_16_04_014
	シアン登場。ケル、ベロもおともに。一同、気が付いたエモーション。シアンの方向を見る		
16	エルマーナ	あ、自分、犬男って名前ちゃうかってんなぁ。 え～っと、なんやったかいな…。	NA_16_04_015
17	シアン	ちゃんとシアンだって名乗っただろ！ おかしなアダ名つけるな！	NA_16_04_016
18	アンジュ	そう、シアンくんよ。 ほら、シアンくん、おいで。抱っこしてあげるから。	NA_16_04_017
19	シアン	はぁ？　なにを言ってるんだ、おまえ。	NA_16_04_018
20	シアン	ボクはただ、創世力の場所が知りたいだけだ！ さあ、マティウスさまに協力しろ！	NA_16_04_019
21	ルカ	君がどういうつもりか知らないけど、 マティウスなんかのところにいちゃダメだ。	NA_16_04_020
22	スパーダ	そうそう。 おまえ、いいように利用されてんだよ、絶対。	NA_16_04_021

No.		キャラクター	セリフ	ID	
23		シアン	そんな言葉で惑わそうったってムダだ！ 教団は転生者を大事にするんだ。 捕縛適応法からも守ってくれる！	NA_16_04_022	
24		シアン	生まれながらに不幸な転生者。 人間の都合で不幸になる動物たち。 みんなを救う新しい世界が必要なんだ！	NA_16_04_023	
25		シアン	それこそが、マティウスさまの言う理想郷だ！	NA_16_04_024	
26		ルカ	教団は転生者を集めてる。 でも、それは適応法と同じなんだよ。	NA_16_04_025	
27		ルカ	教団に集められた転生者たちも、 同じように研究所や軍隊に送られているんだ。	NA_16_04_026	
28		イリア	軍の研究所にマティウスがいて、 あたしたち、ハッキリ聞いたのよ。	NA_16_04_027	
29		イリア	マティウスは、転生者を集めるための 教団の広告塔だってね。	NA_16_04_028	
30		シアン	そんなわけないだろッ！ボクはだまされないぞ！ バカにすんな！	NA_16_04_029	
31		リカルド	物を知らん者はバカにされても仕方あるまい。 とっとと帰って、その理想郷とやらの 夢でも見るがいい。	NA_16_04_030	
32		シアン	バカだと！？またボクをバカにしたなッ！	NA_16_04_031	
33		エルマーナ	なあ、もうバカでええやん？ マティウスなんか放っといて、 ウチらと来ぃやぁ。	NA_16_04_032	

34	シアン	な…なんだと？	NA_16_04_033	
35	エルマーナ	自分、友達おらへんからいうて マティウスなんかを頼りにしたらあかんで。	NA_16_04_034	
36	エルマーナ	せやから…ウチらと友達になろ、な？ みんな、ええ人やで？	NA_16_04_035	
37	シアン	え？　あ…その…あの……。……………いや！	NA_16_04_036	
シアン、強く左右に頭を振る				
38	シアン	ダマされるもんか…。おまえたちなんかに 絶対ダマされないからなッ！ 行け！　ケル！　ベロ！	NA_16_04_037	
シアンたちとの戦闘突入へ				
TOI_main1605.txt				
シアンとの戦闘勝利後、うずくまっているシアン。戦闘前の立ち位置。顔上げてセリフをいうシアン				
1	シアン	なんでジャマをするんだよぅ…。ボクには…。 ボクには理想郷が必要なのにッ！	NA_16_05_000	
2	シアン	この世界には、転生者が 生きていける場所なんてないのにッ！	NA_16_05_001	
3	エルマーナ	そんなことあらへんて…。こっちおいでぇや。	NA_16_05_002	
4	エルマーナ	アンジュ姉ちゃんに抱っこしてもらい？ ほら見てみ、おっぱい大きいで？	NA_16_05_003	
アンジュ、困るエモーション				
5	アンジュ	む…胸の話はともかく、私たちと仲良くしましょ、ね？	NA_16_05_004	
6	リカルド	バカなガキには保護者が必要だ。来い。	NA_16_05_005	
7	シアン	言ったはずだ…。 おまえたちなんかには、ダマされないってね！	NA_16_05_006	

No.		話者	セリフ	ファイル
8		シアン	おまえたちになにがわかるんだよ！ 生まれたときからみんなに嫌われ、 姿だって人とは違う！	NA_16_05_007
9		シアン	こんなボクをわかってくれるのは、 マティウスさまだけなんだ！	NA_16_05_008
シアン、画面外へ去る。				
10		エルマーナ	あいつのあの目…。 拾うたばっかりの頃の小さいアスラにそっくりや…。	NA_16_05_009
11		エルマーナ	…絶対、ウチの子にしたる。 イヤや言うても、ムリヤリウチの子にしたるからな。	NA_16_05_010
プレイヤーフリーへ				
TOI_main1701.txt				
ガルポスジャングルの出口近くでライン起動 エルマーナのセリフ「犬生」の読みは「けんせい」				
1		エルマーナ	はぁ～あ～…。	NA_17_01_000
2		スパーダ	どうしたんだ、エル？そんな大きな溜息ついてよ。	NA_17_01_001
3		エルマーナ	あんなぁ。シアンって、前世でも 孤独なヤツやったやろ？	NA_17_01_002
4		ルカ	えと…。そうだったかな？	NA_17_01_003
5		エルマーナ	誰も近づけんようにして、 ず～っとひとりで創世力守っとったんや。 そら、寂しい人生やで。	NA_17_01_004
6		エルマーナ	あ…前世はイヌやから犬生か…。	NA_17_01_005
7		イリア	そこにつけ込んで、マティウスのヤツはあの子を いいように使ってるんでしょうね。	NA_17_01_006

8		ルカ	そうだね。寂しさのあまり、 マティウスを頼っているんだろうけど…。	NA_17_01_007	
9		スパーダ	でもよ、オレたちからすりゃ、マティウスのどこに 頼れる要素があるんだって話だよな。	NA_17_01_008	
10		アンジュ	それは動物も守るとあの子に言ったからでしょうね。 宗教家がよく使う信者獲得の手よ。	NA_17_01_009	
11		イリア	そういうものなの？	NA_17_01_010	
12		アンジュ	相手がなにを求めているのかキッチリと把握して…。	NA_17_01_011	
13		アンジュ	「信じていれば手に入る」と言えば、 ワラにもすがりたい人の心には よく染みるものよ。	NA_17_01_012	
14		スパーダ	なるほどな。弱ってるヤツに うまくつけ込むってことか…。	NA_17_01_013	
15		アンジュ	信仰は強要できないから、 自発的に信じるようにうながすの。 布教活動もこう見えて大変なのよ。	NA_17_01_014	
16		ルカ	そんなにしてまで、信者を増やしたいの？	NA_17_01_015	
17		アンジュ	それは単純だけど複雑な質問ね。 見方によって、答えは幾通りも用意できるけど…。	NA_17_01_016	
18		ルカ	簡単に言うと？	NA_17_01_017	
19		アンジュ	数は力だからよ。	NA_17_01_018	
20		リカルド	戦争と同じだな。数が多ければ、 金も優秀な人材も手に入りやすくなる。	NA_17_01_019	

No.		話者	セリフ	ボイス	
21		アンジュ	あとは、信者の立場からすれば、 同じ価値観の仲間が多いと みんな安心できるでしょ？	NA_17_01_020	
22		スパーダ	なんか、そういう風に聞くと 人の心を悪どく利用してるように 聞こえるよな…。	NA_17_01_021	
23		アンジュ	あら、でも布教によって一定の教育レベルも守られるし、 仲間が増えれば、助け合うこともできる。	NA_17_01_022	
24		アンジュ	いいところだってあるのよ。要は、使い方次第ね。	NA_17_01_023	
25		リカルド	さて、次はテノスか…。 早くガルポスの町へ戻るとしよう。	NA_17_01_024	
ワールドマップ側の出口へ、皆が歩き出すと暗転して、次のイベントへ					
T01_main1702.txt					
フェードインして、枢密院。黒背景に文字表示 「…一方、その頃　―　王都レグヌム　―　枢密院」					
1		枢密院１	皆、揃ったようだな。 では、ガードルの報告から聞こう。	NA_17_02_000	
2		ガードル	連中は、創世力に関する情報を 着実に集めているようだ。	NA_17_02_001	
3		ガードル	だが、泳がせるのもここまで。近々ヤツらを連行する。 そのための毒も送り込んである。	NA_17_02_002	
4		枢密院２	ほう…手回しの良いことじゃ。 その毒とやら、随分腕が良いようじゃな。	NA_17_02_003	
5		枢密院３	ヤツらを拷問にかけて、情報を聞き出すつもりか？	NA_17_02_004	

6		ガードル	そのような手間をかける必要などない。我らの技術力なら 記憶のみを抽出することが可能だ。	NA_17_02_005
7		ガードル	拷問は、やる方にも大きな労力が必要なのでな。	NA_17_02_006
8		ガードル	…以上だ。では、失礼する。	NA_17_02_007
	ガードル退場。残るは、枢密院たちとオズバルド			
9		枢密院4	相変わらず傲慢な物言いよのう…。 まあよい。役には立っておるからな。 では、次。オズバルド。	NA_17_02_008
10		オズバルド	はッ！　先日、古文書を転生者に 解読させた結果ですが…。	NA_17_02_009
11		オズバルド	聖典にある伝説の多くが、 事実に根ざしていることが確認できました。	NA_17_02_010
12		枢密院1	ほほう？　つまり…。	NA_17_02_011
13		オズバルド	我々、地上人も元々は天上人。 力を奪われ、天上界から追放された神。 …という一節は事実であったということです。	NA_17_02_012
14		枢密院2	ほほう！　ならば力さえ取り戻せば、 我らも再び神となれる！	NA_17_02_013
15		枢密院3	左様…。そして、力を取り戻した 神によって地上人を支配する。 かつての天上界が再現される！	NA_17_02_014
16		枢密院3	神の国家…我らの楽園が現れるのだ！	NA_17_02_015
17		枢密院4	そして創世力。伝え聞く話が本当ならば、 誰にも渡すわけにはいかん。	NA_17_02_016

18		枢密院4	世界の創世が容易に行われるなど、 我ら新国家の脅威となる。	NA_17_02_017	
19		枢密院2	早急に我らが入手せねばな…。 それにしてもガードルのヤツ、 いずれ邪魔になりそうですな。	NA_17_02_018	
20		枢密院1	なに、そのためのオズバルドよ、のぅ？	NA_17_02_019	
21		オズバルド	はッ、心得ております。 すでに準備も整っておりますがゆえ…。	NA_17_02_020	
22		枢密院1	いいだろう。記憶の抽出とやらが済めば、 ガードルも用済みとしよう。	NA_17_02_021	
23		オズバルド	ふふふ…腕が鳴りますな。	NA_17_02_022	
24		枢密院3	やれやれ、オズバルド。この手の荒事でしか 役に立たんという自覚がないのぅ。	NA_17_02_023	
25		枢密院4	こやつもまだまだ若造だ。それは言うまいよ。	NA_17_02_024	
26		枢密院2	そうよなぁ。あと百年もすれば この若造も一人前になってくれよう。	NA_17_02_025	
	一同、クククと笑う				
27		オズバルド	報告は以上です。	NA_17_02_026	
28		枢密院1	うむ。では、これまでとする。楽園を求めて！	NA_17_02_027	
29		オズバルド	楽園を求めて！	NA_17_02_028a	
30		枢密院1	楽園を求めて！	NA_17_02_028b	
31		枢密院2	楽園を求めて！	NA_17_02_028c	
32		枢密院3	楽園を求めて！	NA_17_02_028d	
	暗転。ルカたちに戻って、ガルポスジャングルからワールドマップへ。出たところでプレイヤーフリー。				
	TOI_main1801.txt				

ワールドマップから、ガルポス外観へのイン処理			
1	スパーダ	…で、次のテノスへはどうやって行くんだ？船で直接？	NA_18_01_000
2	リカルド	いや、今の戦況から考えると 直接、船ではなく、マムートに上陸して陸路だな。	NA_18_01_001
3	リカルド	テノス周辺は海上封鎖されている可能性がある。 余計なトラブルに巻き込まれたくはなかろう。	NA_18_01_002
4	ルカ	船が手に入ったから、 出港の時刻を気にする必要ないよね。 少し町を回ってから行こうよ。	NA_18_01_003
5	エルマーナ	ルカ兄ちゃん、話わかるや～ん。それ、さんせー！ ほな、行こか。	NA_18_01_004
一同、画面外へ向かおうとするが、リカルドが、途中立ち止まる			
リカルドに気がつき、立ち止まるアンジュ			
6	アンジュ	リカルドさん、どうかしました？	NA_18_01_005
7	リカルド	…いや、なんでもない、気にするな。さあ、行こう。	NA_18_01_006
アンジュ、リカルド、画面外へ。プレイヤーフリーへ			
TOI_main1802.txt			
港に入るとラインで起動			
1	ルカ	途中で上陸するマムートって、どう行くんだっけ？	NA_18_02_000
2	リカルド	…いや、そんなことを気にする必要はないようだぞ。	NA_18_02_001
3	アンジュ	え…？	NA_18_02_002
兵士が現れて包囲する。リカルド以外全員に驚きエモーション			
4	コーダ	ギャー！　誰なんだ、しかし！ なにをするんだ、しかし！？	NA_18_02_003
5	僧兵３	動くな。全員連行する！	NA_18_02_004
6	スパーダ	オレたちの居場所、バレちまってたのか！クソッ！	NA_18_02_005

No.		キャラクター	セリフ	ID	
	リカルドとコンウェイ以外、身構える。キュキュ、そばにいた兵士を攻撃、のしてしまう				
7		コンウェイ	止めるんだ！　キュキュ！	NA_18_02_006	
8		スパーダ	なんで止めんだよ、コンウェイ！突破するぜ、みんな！	NA_18_02_007	
9		リカルド	コンウェイの言う通りだ。みんな動かない方がいい。	NA_18_02_008	
	リカルド、ルカたちに向け、銃を構えている。リカルドとコンウェイ以外全員に、再び驚くエモーション				
10		スパーダ	なにぃ？　リカルド、てめェ…。	NA_18_02_009	
11		アンジュ	リカルドさん…。あなたは契約を遵守される方だと 信じていましたけど…。	NA_18_02_010	
12		イリア	寝返ったのね！このサギ師！　裏切り者！	NA_18_02_011	
13		エルマーナ	ええ～、うそ～ん…。 リカルドのおっちゃん、最低やぁ。	NA_18_02_012	
14		リカルド	みんなすまんな。契約より重い物もあるってことだ。 これも世の常。諦めろ。	NA_18_02_013	
15		ルカ	理由くらい…聞かせてよ。	NA_18_02_014	
16		リカルド	ガードルという男は、俺の兄だった。前世の話だがな。	NA_18_02_015	
17		ルカ	ヒュプノスの兄…タナトス…？	NA_18_02_016	
18		アンジュ	死神…タナトス？あのラティオを追放された…。	NA_18_02_017	
19		アンジュ	込み入った事情がおありなのですね。 なら、私はまだあなたを信じます。	NA_18_02_018	
		リカルド	………		
	マティウス登場				
20		マティウス	これはこれは、転生者ども。中には久しい顔もいるな。	NA_18_02_019	
21		イリア	マティウス、あんたが糸を引いてるのね！ リカルドになにをしたの！？	NA_18_02_020	

22		マティウス	糸を引くだと？　おまえたち、 自分の立場がわかっていないようだな。	NA_18_02_021
23		マティウス	適応法による逮捕拘禁中に逃亡した上に、 我が教団の愛する兄弟たちも傷つけ、 転生者の風評を著しく低下させた。	NA_18_02_022
24		マティウス	これは重罪だぞ。 よって、ここで教団に与えられた権限により、 宗教裁判を行わせてもらう。	NA_18_02_023
25		アンジュ	宗教裁判ですって！？　そんな前時代的なもの なんの拘束力もないでしょう？	NA_18_02_024
26		マティウス	娘。おまえならこの名を知っていよう。 我ら教団には「枢密院」のお墨付きがあるのだぞ？	NA_18_02_025
27		アンジュ	枢密院…。教団の後ろに枢密院がいるというウワサは 本当だったのですね…。	NA_18_02_026
28		マティウス	では、判決だ。貴様らはグリゴリの里にて 生涯、幽閉させてもらう。	NA_18_02_027
29		マティウス	命を奪わないのは、同じ転生者としての せめてもの情けだ。	NA_18_02_028
30		ルカ	同じ転生者…。やっぱり、君は魔王なの？ 創世力を手に入れて、なにをしようとしているの！？	NA_18_02_029
31		マティウス	フフフ…。また、いずれ教えてやろう。 さあ、こいつらを船に乗せろ！	NA_18_02_030
	一同、連れて行かれる。リカルドは平然と後ろからついて行く			
32		イリア	ちょっと！　触らないでよ！エッチーッ！	NA_18_02_031

No.		話者	セリフ	ID
33		エルマーナ	えーっと…。ちょっとー、さわらないでよー。 えっちー…とか言うとこ。	NA_18_02_032
34		スパーダ	うぉぉ！！　コンニャロ！ 離せ！　離しやがれってんだ！	NA_18_02_033
	リカルドが最後に乗り込む（リカルド、パーティから外れる） 船出港演出。ルカたちの船も曳航されている。オートで次のイベントへ			
	T01_main1901.txt			
	入港演出→グリゴリの島。港でグリゴリとリカルドに囲まれているルカたち			
1		ルカ	ここは？	NA_19_01_000
2		イリア	ずいぶん北の方まで連れて来られたみたいね。 なんだか、ちょっと寒いもん。	NA_19_01_001
3		コーダ	美味い物なさそうだな、しかし！	NA_19_01_002
4		リカルド	ここはグリゴリの隠れ里。 おまえたちは、ここで過ごすことになる。 自由にして構わんが、暴れたりはするなよ。	NA_19_01_003
5		リカルド	おまえたちの天術は、いつでも封じることが できるのだからな。	NA_19_01_004
6		スパーダ	はッ！　念の入ったこったな。あんたは大金せしめて、 ガルポス辺りで悠々と暮らすのか？	NA_19_01_005
7		アンジュ	スパーダくん。リカルドさんを責めないで。	NA_19_01_006
8		エルマーナ	せやけど、アンジュ姉ちゃん。 このおっちゃん、ウチらを売ってんで？	NA_19_01_007
9		リカルド	フン、なんとでも言うがいい。 この先に里がある。とりあえずそこに向かえ。	NA_19_01_008
10		スパーダ	ンだとぉ、この野郎！偉そうにッ！！	NA_19_01_009

	スパーダ、リカルドに距離をつめる。ルカ、割って入る。 リカルド、しばしスパーダを見つめて退場				
11		イリア	リカルドのアホー！！	NA_19_01_010	
12		スパーダ	逃げんな、コラァ！勝負しやがれ！　てめェ！！	NA_19_01_011	
13		ルカ	はぁ…。僕たち、どうなっちゃうのかなぁ。	NA_19_01_012	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main1903.txt				
	イベント１９０２の会話イベントをすべて終了させると				
1		コンウェイ	………この里では、転生者は完全に疫病神扱いだね。	NA_19_03_000	
2		キュキュ	キュキュたちも、ヤクビョウガミか？	NA_19_03_001	
3		ルカ	ふたりは関係ないのにね。巻き込んじゃって、ごめん。	NA_19_03_002	
4		コンウェイ	それは気にしないで。 ボクたちは、自分の意志でここにいるんだから。	NA_19_03_003	
5		イリア	あーもう！　カンジ悪い！ 絶対、こんな島、抜け出してやるんだからッ！	NA_19_03_004	
6		スパーダ	にしても、あの野郎…。 一体、いつから裏切るつもりだったんだ。	NA_19_03_005	
7		コンウェイ	最初からだよ。	NA_19_03_006	
8		スパーダ	なに！？じゃあ、おまえ、リカルドが 裏切ること、気づいてたのか！？	NA_19_03_007	
9		コンウェイ	うん。まあ、気づいてたっていうか 知ってたっていうか。	NA_19_03_008	
10		スパーダ	知ってただぁ！？	NA_19_03_009	
11		ルカ	よしなよ、スパーダ。 そんなことより、これからどうするか考えようよ。	NA_19_03_010	

暗転して、次のイベントへオートでつながる

TOI_main1904.txt

暗転→ガードル、リカルドの密談をしているシーンへ

1		ガードル	他の人間どもが、創世力に関心を持ち始めておる。 もはや、一刻の猶予もならん。	NA_19_04_000	
2		リカルド	どうするというのだ？ あの子たちの拘束になんの目的がある？	NA_19_04_001	
3		ガードル	知れたことよ。ヤツらの記憶をそっくりいただく。 そのための手術を施させてもらう。	NA_19_04_002	
4		リカルド	そんなことができるのか？いや…それより手術だと！？ あの子たちの命は保証する約束だぞ。	NA_19_04_003	
5		ガードル	案ずるな。体に影響は出ないはずだ。恐らく…な。	NA_19_04_004	
6		リカルド	このまま、あの子たちを泳がせ、 すべての記憶を取り戻させてから 情報を聞き出せばいい。	NA_19_04_005	
7		リカルド	手術など不要だ。	NA_19_04_006	
8		ガードル	一刻の猶予もないと言ったろう。 手っ取り早く手術させてもらう。	NA_19_04_007	
9		リカルド	しかしッ！！	NA_19_04_008	
10		ガードル	くどいぞ！　オレが保証したのは命だけだ。 他がどうなろうと知らん。	NA_19_04_009	
11		ガードル	それに、教団や軍に利用されるより、 ここで静かに余生を過ごす方が ヤツらにとっても幸せというものだ。	NA_19_04_010	
12		リカルド	納得…できん。	NA_19_04_011	

13		ガードル	おまえの納得など、必要ない。 もうひと働きしてもらうぞ。我が弟よ。	NA_19_04_012	
	うなだれるリカルド。暗転。ルカたちのフリー画面へ				
	TOI_main1905.txt				
	フリーで移動していると、適当な場所にリカルドがいる。リカルドへの話し掛けると				
1		イリア	あーら、リカルドさん。ご機嫌いかが？	NA_19_05_000	
2		スパーダ	てめェ…勝負しに来たのか？受けてやるぜ！ 素手か？　それとも得物アリか？	NA_19_05_001	
3		アンジュ	スパーダくん、乱暴はダメ。 幽閉だけじゃ済まなくなるでしょう。 なにか御用ですか、リカルドさん？	NA_19_05_002	
4		リカルド	…………おまえたちの様子が、気になってな。	NA_19_05_003	
5		エルマーナ	おっちゃん。 言いたないけど様子が気になるくらいやったら 端から裏切らんといて欲しいわ。	NA_19_05_004	
6		リカルド	ふ…。まったくだな。	NA_19_05_005	
7		ルカ	ねえ、リカルド。僕たちは、どれぐらいの間 ここにいないといけないの？	NA_19_05_006	
8		リカルド	一応、罪人という扱いだからな。 下手すれば一生だろう。	NA_19_05_007	
9		イリア	一生！？	NA_19_05_008	
10		スパーダ	ざけんじゃねェよ！！	NA_19_05_009	
11		リカルド	…………少し話をしよう。食事を用意してある。	NA_19_05_010	
12		エルマーナ	腹が減っては、戦もできん。 ほんなら、お呼ばれしとこか。	NA_19_05_011	

13		コーダ	食い物のあるところ、ミュース族あり！ 行かねばな、しかし！	NA_19_05_012	
	暗転して、席についてる一同　すでに食事を食べているシーン。リカルドはいない				
14		ルカ	これから、どうなるんだろう…。	NA_19_05_013	
15		イリア	フンだ！　決まってんでしょ？幽閉人生の幕開けよ！	NA_19_05_014	
16		ルカ	…僕、父さんの期待に応えられないままなのかなぁ。 家を継いで欲しがってたのに…。	NA_19_05_015	
17		スパーダ	おまえはいいじゃん。 オヤジさんに目を掛けられてただけでもよ。	NA_19_05_016	
18		アンジュ	スパーダくんのご実家は、騎士の名家なんでしょう？ 親御さんの期待は高くなかったの？	NA_19_05_017	
19		スパーダ	上に何人も兄貴がいるからよ。 継ぐべき地位も領地も財産もねェんだ。 ずーっと、放ったらかしだぜ。	NA_19_05_018	
20		ルカ	…じゃあ、ホントに将来、騎士になれないの？ スパーダ、あんなに強いのに。	NA_19_05_019	
21		スパーダ	まあ、騎士籍を手に入れるのは難しいだろうな。	NA_19_05_020	
22		スパーダ	でも、自分に誇りが持てるような 誰かを守る仕事には就きたかったかな。	NA_19_05_021	
23		ルカ	スパーダは、そういうの似合いそうだね。イリアは？	NA_19_05_022	
24		イリア	あたしの村は、貧しい開拓村だから学校もなくてね。	NA_19_05_023	
25		イリア	だからいずれ、村に学校を作りたいなぁって…。 そして、そこの校長になるのっ！	NA_19_05_024	
26		スパーダ	へっ、イリアが学校の校長だって？ガラじゃねーなぁ。	NA_19_05_025	

27		エルマーナ	それ、めっちゃ勉強できな、あかんのとちゃうん？ イリア姉ちゃんが勉強？　マジで？	NA_19_05_026	
28		イリア	うっさいっての。これから頑張りゃいいんでしょ！ これから！	NA_19_05_027	
29		イリア	そうねぇ。でもルカなら、そこの教師に 雇ってあげてもいいかもね。	NA_19_05_028	
30		ルカ	いいね、それ。でも僕、ホントは お医者さんになりたいんだ。	NA_19_05_029	
31		エルマーナ	わぁ、それええんちゃう？ルカ兄ちゃんやったら 優しい、ええお医者になれるわぁ。	NA_19_05_030	
32		ルカ	家業を継いで、父さんと働くのも イヤじゃないんだけどね。アンジュは？	NA_19_05_031	
33		アンジュ	私は…そうね。田舎でノンビリと教会住まいしたいな。	NA_19_05_032	
34		アンジュ	食べ物の美味しい土地で 信者からのご喜捨で質素に暮らしていくの。 でもお祭りのときだけは華やかに。	NA_19_05_033	
35		アンジュ	あ…あと温泉とか名産のワインがあったりすると もうそれだけで最高ね。	NA_19_05_034	
36		スパーダ	アンジュって、現実主義だなぁ…。 望めば叶いそうじゃねえ？	NA_19_05_035	
37		エルマーナ	みんな夢があってええなぁ～。 ウチ、将来のことなんて、なんも思いつかへんわ。	NA_19_05_036	
38		イリア	別にいいのよ。エルは、まだまだ子どもじゃないの。 これから見つければいいんだって。	NA_19_05_037	

No.	ト書き	役名	セリフ	ID	
39		エルマーナ	ちゃうねん、ちゃうねん！今なんか言うて、 みんなにウチの夢、聞いて欲しいねん！	NA_19_05_038	
40		イリア	じゃ、あたしの学校の生徒になりなさいな。	NA_19_05_039	
41		アンジュ	あら、エルは私の教会で 見習い修道女になればいいと思うわ。 一緒に楽しくノンビリ過ごしましょうよ。	NA_19_05_040	
42		エルマーナ	ん～、どっちもええなぁ…。 重要なんは、イリア姉ちゃんの学校で 給食は出るんかっちゅうことやけどな。	NA_19_05_041	
43		エルマーナ	なああ、キュキュ姉ちゃんとコンウェイのおっちゃんは？ どうすんの？	NA_19_05_042	
44		コンウェイ	あのさ、ひとつ言っておくけど、 ボクはまだ、おっちゃんなんて呼ばれるような年齢じゃ…。	NA_19_05_043	
	コーダ倒れる				
45		コーダ	んむ～？　コーダ、眠いぞ、しかし…。ＺＺＺ…。	NA_19_05_044	
46		エルマーナ	なんや、コーダ。食べ過ぎたんと違う…か…アレ？ ウチも…。眠…。	NA_19_05_045	
	エル、コーダのところに行こうとして、その場にヘタリこむ。スパーダ、驚きのエモーション				
47		スパーダ	ク…クソッ！食事に…薬…を…。	NA_19_05_046	
	スパーダ、勢い良く席を立つが、すぐその場で突っ伏す。他、座ったまま突っ伏す。 出入り口から現れるリカルド。しばし無言で、皆を見つめる。				
		リカルド	…………		
	画面ゆっくりとフェードオフ。ＳＥ：複数人の靴音。画面黒一面にセリフのみ。				
48		グリゴリ学者	ウヒョヒョヒョヒョヒョ。記憶のすべてを搾り出してやる…。 さあ、このまま手術室に運び込め！	NA_19_05_047	

No.		Speaker	Line	Voice	
49		グリゴリ兵B	はッ！	NA_19_05_048	
50		グリゴリ学者	よしよし。こいつらに例の装置を取りつければ…。	NA_19_05_049	
	SE：殴打音。画面、短フラッシュ				
51		グリゴリ兵B	ぐわッ！	NA_19_05_050	
52		グリゴリ学者	なんだなんだ？　ウヒョヒョ、どうしたのだ？ぐわわ！	NA_19_05_051	
	SE：殴打音。画面、短フラッシュ。次のイベントへオートでつながる				
	TOI_main1906.txt				
	黒背景にアスラとヴリトラ				
1		アスラ	近頃、ラティオの戦力が 威勢を取り戻しつつるようだ。	NA_19_06_000	
2		ヴリトラ	戦力増強を図らんがため、 地上人の魂を集めておるというぞ。 まったく、愚かなことよのう…。	NA_19_06_001	
3		アスラ	天上界を維持するために留まらず、 戦のために地上人の魂を狩るとは、 ラティオも墜ちたものだ。	NA_19_06_002	
4		ヴリトラ	地上人も、元は我らと同じ神。 魂の持つ力は計り知れぬ。	NA_19_06_003	
5		ヴリトラ	天術以上の力を生み出すかもしれんのう。 不覚を取るでないぞ、アスラ。	NA_19_06_004	
6		アスラ	わかっている、ばあや。…いや、ヴリトラ。	NA_19_06_005	
7		ヴリトラ	ほほほ…よいよい。今は誰もおらぬ。 ふたりきりのときくらいは、 昔のようにばあやと呼んでおくれ。	NA_19_06_006	

No.	備考	話者	台詞	ボイス	
8		アスラ	ばあや、ラティオの死神を討てば、 ヤツらの歯止めとなり得るか？	NA_19_06_007	
9		ヴリトラ	厄介なのは、死神の兄弟、タナトスとヒュプノスよのぅ。 だが、もはや捨て置くがよかろう。	NA_19_06_008	
10		アスラ	どういうことだ？	NA_19_06_009	
11		ヴリトラ	兄タナトスは、地上に魅入られた。 いずれ死神としての道も捨てるじゃろう。	NA_19_06_010	
12		ヴリトラ	そうなれば、弟ヒュプノスとて いずれ、今の地位を追われようて。 今はただ耐えるがよい、アスラよ。	NA_19_06_011	
13		アスラ	なるほど。敢えて手を打つ必要もなし…か。	NA_19_06_012	
14		アスラ	いいだろう、ばあや。その言葉、信ずるとしよう。	NA_19_06_013	
	暗転して、次のイベントへ				
	TOI_main2001.txt				
	黒背景に波の音。軍船の甲板の上で目が覚めるルカ				
1		ルカ	ここは…。また船に乗ってる…。	NA_20_01_000	
	甲板にリカルドが立っている（「誰が操船してるのか」は、うやむやに）				
2		ルカ	リカルド…？一体、どういうことなの？ さっぱりわけがわかんないよ。	NA_20_01_001	
	ルカの周りに、他の一同が倒れている。ルカ、驚きのエモーション				
3		ルカ	み…みんなは！？死んだりしてないよね！？	NA_20_01_002	
	みんな、次第に目を覚ます				
4		スパーダ	………ああ？？ な…んだよ、ルカ。大声出すなって…。	NA_20_01_003	

5		イリア	地面が揺れて…。うへぇえぇ～…ここ船の上じゃん！ ウップ…、気持ち悪ッ！	NA_20_01_004	
6		コーダ	メシか？　メシの時間だな、しかし？	NA_20_01_005	
7		キュキュ	ここどこ？　どうなた？みんな、だいじょぶか？	NA_20_01_006	
	全員起き上がり、リカルドを囲む				
8		アンジュ	リカルドさん、これは一体どういうことなんですか？	NA_20_01_007	
9		リカルド	…みんな、すまない。 おまえたちを利用させてもらった。	NA_20_01_008	
10		スパーダ	ああん？それじゃ説明になってねえよ、おっさん。	NA_20_01_009	
11		リカルド	あのガードルが、我が兄タナトスだという話はしたな？	NA_20_01_010	
12		リカルド	初めて会ったナーオス基地で ひと目見てわかったんだ。姿は違えども かつて兄と呼んだ男だと。	NA_20_01_011	
13		アンジュ	私があなたを雇った直後ですね？でもあのとき、あなたは 私たちと一緒に来てくれました。	NA_20_01_012	
14		リカルド	戦いの後、ヤツは俺の心に直接語りかけてきたのだ。 おまえがヒュプノスなら協力しろ…と。	NA_20_01_013	
15		イリア	じゃあ、そのときから裏切ることを決めてたっての？	NA_20_01_014	
16		リカルド	おまえたちを裏切るつもりはなかった。 俺はただ、ヤツの真意を知りたかったのだ。	NA_20_01_015	
17		リカルド	ヤツは本当に俺の兄だった男、タナトスなのか？	NA_20_01_016	
18		リカルド	かつて地上人のためにすべてを捨てた、 あの優しい兄なのか？ …それを確かめたかったのだ。	NA_20_01_017	
19		ルカ	僕たちを助けたってことは期待通りじゃなかったの？	NA_20_01_018	

20		リカルド	…ああ。あの優しかった兄、タナトスは もう、この世にはいない。	NA_20_01_019	
21		リカルド	行きすぎた地上への愛情と 転生者への疑心暗鬼に凝り固まり、 完全に血迷っている。	NA_20_01_020	
22		リカルド	転生者もまた地上の一部だろうに。 兄タナトスは…いや、あの男ガードルは 転生者をどうしても許せないらしい。	NA_20_01_021	
23		ルカ	ガードルって人は僕たちをどうするつもりだったの？	NA_20_01_022	
24		リカルド	手術を施して、おまえたちの頭から 記憶を取り出すつもりだったらしい。	NA_20_01_023	
25		イリア	はぁ？	NA_20_01_024	
26		リカルド	グリゴリには、そういう技術があるらしい。 もっとも手術の後、 正気を保てる保障はない様子だったがな。	NA_20_01_025	
27		アンジュ	ちょっと待ってください。 教団の背後には、枢密院がいて、 枢密院は国政の相談役でしょう。	NA_20_01_026	
28		アンジュ	…ということは、軍と教団と王都政府が 協力し合っているということですか？	NA_20_01_027	
29		リカルド	いや、あのガードルの口ぶりでは 一枚岩ではないようだな。	NA_20_01_028	
30		リカルド	ガードル自身、協力するフリをして 独自に創世力を手に入れるつもりだったらしい。	NA_20_01_029	

31		リカルド	だが枢密院が創世力奪取に向けて動き出したせいで、 手段を選んでいられなくなったのだろう。	NA_20_01_030	
32		アンジュ	とにかく、リカルドさんは…。 私たちを守ってくださったのですね？	NA_20_01_031	
33		リカルド	すまなかった。幾重にも詫びよう。	NA_20_01_032	
34		リカルド	そして、おまえたちの夢。 医者への道、学校建設、他人を守る誇りを持てる仕事…。	NA_20_01_033	
35		リカルド	俺におまえたちの夢をかなえる手伝いをさせてくれ。 おまえたちの未来を、俺に守らせてくれ。	NA_20_01_034	
36		リカルド	ガキは、夢を食って育つ生き物。 おまえたちは自分の夢をかなえるべきだ。 その手伝いをさせてくれ。	NA_20_01_035	
37		スパーダ	なんだよ…。あんた俺たちの話、聞いてたのかよ。	NA_20_01_036	
38		リカルド	ああ…。あのときにハッキリわかった。 俺がなにをするべきなのかを。	NA_20_01_037	
39		リカルド	おまえたちの未来を守るために、創世力は誰にも渡さん。 それが俺のやるべきことだ。	NA_20_01_038	
40		イリア	そこまで言われちゃ、許す他ないわね。	NA_20_01_039	
	イリアがみんなを見回すと、リカルド以外、うなずく				
41		アンジュ	では、契約続行ですね。	NA_20_01_040	
42		リカルド	ああ、よろしく頼む。	NA_20_01_041	
43		ルカ	え～と。じゃあ、記憶の場を探すために テノスに向かうんだっけ？	NA_20_01_042	
44		リカルド	そうだ。だが、テノス周辺は、 海上封鎖が今も続いているはずだ。	NA_20_01_043	

No.		Speaker	Text	ID	
45		リカルド	だから、いったんマムートへ上陸して テノスへは陸路で向かう。	NA_20_01_044	
46		リカルド	グリゴリの里の備品庫から、 使えそうなものを持ってきておいた。 今のうちに回収しておけ。	NA_20_01_045	
47		ルカ	うん、わかった。	NA_20_01_046	
甲板内でのプレイヤーフリーへ					
TOI_main2002.txt					
イリアに話しかけると					
1		ルカ	よかったね、イリア。 あんなところに幽閉されなくてさ。	NA_20_02_000	
2		イリア	まったくよ。あ～んななんの刺激もないところに 閉じ込められたら、退屈で死んじゃうわ。	NA_20_02_001	
3		ルカ	退屈だと…死んじゃうの？	NA_20_02_002	
4		イリア	当ったり前じゃない！人生楽しまなくっちゃ！ 楽しみのない人生なんて墓場と同じよ。	NA_20_02_003	
5		ルカ	えと…じゃあ、この旅もイリアは楽しいの？	NA_20_02_004	
6		イリア	もちろんよ！　教団に村を追い出されたときは 絶望で死んじゃいそうだった。	NA_20_02_005	
7		イリア	でも、絶対落ち込んだりしてちゃ いけないって思ってたの。 なにがあっても楽しまなくちゃって。	NA_20_02_006	
8		イリア	たとえ教団に追われる旅でも、行く先々で 美味しいもの食べて いろんな人に出会って楽しもうってね。	NA_20_02_007	

9		イリア	だからあたし、今だって、この旅楽しんでるわよ。	NA_20_02_008	
10		ルカ	イリアはホント、前向きだなぁ。 そういうところ見習わないと…。	NA_20_02_009	
	プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main2003.txt				
	スパーダに話しかけると				
1		ルカ	ねえ、スパーダ。リカルドのことまだ怒ってる？	NA_20_03_000	
2		スパーダ	ああ。…まあ、腹は立ってるかな。	NA_20_03_001	
3		ルカ	一緒に旅していける？ やっぱり一度裏切ったりされると許せないものなの？	NA_20_03_002	
4		スパーダ	おいおい、ちょっと待てよ。 ちげえよ、オレが怒ってるのはそんなんじゃねェよ。	NA_20_03_003	
5		ルカ	え…じゃあ…。	NA_20_03_004	
6		スパーダ	オレがおっさんに腹立ててんのはだ。 オレたちに兄貴のことなんも相談しねーで、 ひとりでうだうだやってたことだよ。	NA_20_03_005	
7		スパーダ	おっさんがなに考えてたのか知らねェけど、 オレたちは仲間だろ？ なのに、ひと言の相談もなかった。	NA_20_03_006	
8		スパーダ	それが腹立つ。それだけだよ。裏切りうんぬんの話なら、 オレはとっくの昔に許してるよ。	NA_20_03_007	
	プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main2004.txt				
	アンジュに話しかけると				
1		ルカ	僕、思うんだ。アンジュは立派だなって。	NA_20_04_000	
2		アンジュ	私が立派？　どうして？	NA_20_04_001	

3		ルカ	だって、アンジュだけは、ずっとリカルドを 信じるって言い続けてたじゃないか。	NA_20_04_002	
4		アンジュ	ああ、そのことね。それはルカくんが 思ってるようなこととは違うのよ。	NA_20_04_003	
5		ルカ	え…どういうこと？	NA_20_04_004	
6		アンジュ	私はね、ただズルいだけなの。リカルドさんのことを 心から信じてたわけじゃないのよ。	NA_20_04_005	
7		アンジュ	ああ言っておかなければ、 リカルドさんが戻ってきてくれたとき、 誰もあの人を擁護できないでしょ？	NA_20_04_006	
8		ルカ	そうかもしれないけど…。 じゃあ、信じてるフリをしてただけなの？ それは確かにちょっとズルいかも…。	NA_20_04_007	
9		アンジュ	でも、あの人はちゃんと戻ってきた。 私との契約を守ってくれた。 私が正しかったのは、ただの結果論だけどね。	NA_20_04_008	
10		アンジュ	正直に自分の考えや気持ちを口にすることだけが 常に正しいとは限らない。	NA_20_04_009	
11		アンジュ	ルカくん、覚えておいて。ときには 自分を偽ってでも、正しいと思う行動を 選択しなければならないこともあるのよ。	NA_20_04_010	
	プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる				
	T01_main2005.txt				
	リカルドに話しかけた				
1		ルカ	ねえ、リカルド。テノスのことなんだけど…。	NA_20_05_000	

2		リカルド	なにか聞きたいことでもあるのか？	NA_20_05_001	
3		ルカ	どうして海上封鎖なんてしてるの？	NA_20_05_002	
4		リカルド	恐らく、テノスとガラムとの間で 同盟が成立したからだな。	NA_20_05_003	
5		リカルド	ガラムとともにレグヌムの戦域を今より拡大させ、 レグヌムの戦力を分散させるつもりだろう。	NA_20_05_004	
6		ルカ	レグヌムは…負けそうなの？	NA_20_05_005	
7		リカルド	今すぐというわけではないが、楽観はできんだろう。 なにせ技術大国テノスが相手だからな。	NA_20_05_006	
8		ルカ	確か、テノスは石炭の産出で有名だよね。 だから、蒸気機関が発達してるのかな？	NA_20_05_007	
9		リカルド	ああ、機関車も元々テノスの技術だった。 それをレグヌムと共同で開発したことにして 鉄道を引っ張らせた。	NA_20_05_008	
10		リカルド	にもかかわらず、国境をまたぐテノスから 通行税をせしめようとしたことが 戦争の発端になった。…という話だな。	NA_20_05_009	
11		リカルド	ああ、いや…戦争の原因など、 今はどうでもいい話だったな。	NA_20_05_010	
12		ルカ	そ…そんなことないよ。興味深い話だったよ、うん。	NA_20_05_011	
13		リカルド	フ…気を使わせたか？裏切り者の俺の胸中を察して、 わざわざ話しかけてくれたのだろう？	NA_20_05_012	
14		ルカ	え？　いや、そんなつもりじゃ…。	NA_20_05_013	

15		リカルド	ありがとう、ルカ。 だが、おまえにだけはわかって欲しい。 兄タナトスは、本当に優しい男だったのだ。	NA_20_05_014
	ゆっくりと暗転。黒背景			
16		ヒュプノス	天を去るだと？　本気なのか、兄者…。	NA_20_05_015
17		タナトス	ああ…オレはもう奪うことに疲れた。 そしてなにより、愛する者がいる。	NA_20_05_016
18		ヒュプノス	愛する者だと…。地上人の女をかッ！？正気か、兄者！	NA_20_05_017
19		タナトス	オレはこれから地上で暮らし、地上を守る。 あの女のためだけに生きる。	NA_20_05_018
20		ヒュプノス	天上人としての誇りを、死神としての役目を、 すべて捨ててしまうというのか、兄者！	NA_20_05_019
21		タナトス	奪うよりも守って生きていたい。 おまえにも、わかるときが来る。必ず…。	NA_20_05_020
22		タナトス	オレはもう二度と天上界には戻れないだろう。 だが、弟よ…。	NA_20_05_021
23		ヒュプノス	もういい！　行け！私は…あなたを理解できん。 だが、止めはしない…さあ行け！	NA_20_05_022
	タナトス、黙ってうなずき、退場			
24		ヒュプノス	すべてを捨ててしまうだと？ クソ！　誇りと使命以外、我ら死神に 一体、なにがあるというんだ！？	NA_20_05_023
	暗転して、現世へ			
25		リカルド	神の座と天上界を捨てても、ひとりの女を選ぶ。 兄者はそういう、優しい男だったのだ…。	NA_20_05_024

プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる

TOI_main2006.txt

エルマーナに話しかけると

1		ルカ	エル、船酔いとか大丈夫？	NA_20_06_000	
2		エルマーナ	ルカ兄ちゃんは、ウチの心配より自分の心配しぃな。	NA_20_06_001	
3		ルカ	自分の心配？　どうして？	NA_20_06_002	
4		エルマーナ	ケルム火山で大ケガしてから、 なんか顔色悪い気がすんねん。 ちゃんと食べてる？　寝てる？	NA_20_06_003	
5		ルカ	僕なら大丈夫だよ。ホント、エルは心配症だなぁ。	NA_20_06_004	
6		エルマーナ	…そうやなぁ。 こういう性格って、ヴリトラ譲りなんやろか。	NA_20_06_005	
7		ルカ	ヴリトラは…。そうだね、すっごい心配性だったね。	NA_20_06_006	
8		エルマーナ	やっぱり、そのせいかなぁ。	NA_20_06_007	
9		エルマーナ	ウチ自身がみなしごやのに、 なんで他のみなしごの面倒みてんの…って、 ずっと思うててん。	NA_20_06_008	
10		エルマーナ	ホンマは、ウチも甘えたいのに。 ヴリトラの影響なんかなぁ、 人に甘えられるんも、好きやねんなぁ。	NA_20_06_009	
11		ルカ	今なら甘える相手、いっぱいいるよね。	NA_20_06_010	
12		エルマーナ	ああ～あかんあかん。 イリア姉ちゃんとルカ兄ちゃんは甘えられへんわ。	NA_20_06_011	

13		エルマーナ	イリア姉ちゃんは大雑把過ぎるし、 ルカ兄ちゃんは甘え方知らんから、 甘やかし方もイマイチやし。	NA_20_06_012	
14		ルカ	アンジュはわかるけど、スパーダやリカルドも 甘えやすいの？	NA_20_06_013	
15		エルマーナ	スパーダ兄ちゃんは、兄貴肌やもん。 女の子扱いはしてくれへんけどな。	NA_20_06_014	
16		エルマーナ	リカルドのおっちゃんは、大人やからかな。 なんか距離感が絶妙やねん。 つかず離れずってカンジで。	NA_20_06_015	
17		ルカ	じゃあ、コンウェイとキュキュさんは？	NA_20_06_016	
18		エルマーナ	あのふたりは、なんや ウチらと距離置いてる気ぃがすんなぁ。 そやから甘えられはせんで。	NA_20_06_017	
19		ルカ	そうか…。そういうのピンと来ないや。 僕やっぱり、人との付き合い方がヘタなのかなぁ…。	NA_20_06_018	
20		エルマーナ	そうやって、すぐヘコむところが 目ぇ離せんようになって、心配になんねんな。	NA_20_06_019	
	プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる				
	T01_main2007.txt				
1		コーダ	あ～。コーダはひと安心なんだな、しかし！	NA_20_07_000	
2		コーダ	あんなところに閉じ込められるなんて。 コーダはまっぴらなんだな、しかし！	NA_20_07_001	
3		ルカ	じゃあ、やっぱりコーダはリカルドのこと怒ってるの？	NA_20_07_002	
4		コーダ	怒ってないぞ、しかし。	NA_20_07_003	

5		ルカ	え…でも、幽閉されるのはイヤだったんじゃ…。	NA_20_07_004	
6		コーダ	あの島はキライだな、しかし。 でも、リカルドはメシ用意してくれたな、しかし。	NA_20_07_005	
7		コーダ	あんまりうまいメシじゃなかったけどな。 メシ用意してくれるヤツにどうして怒るんだ、しかし？	NA_20_07_006	
8		ルカ	ああ…食べ物がもらえれば、 なんだっていいだね、君は…。	NA_20_07_007	
9		コーダ	さあ、どんどん行くぞ、しかし！世界中の食べ物が コーダを待ってるんだな、しかし！	NA_20_07_008	
プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる					
TOI_main2008.txt					
1		ルカ	ねえ、コンウェイは どうしてグリゴリの里についてきてくれたの？	NA_20_08_000	
2		ルカ	天術を封じられたわけじゃないんだし、 コンウェイなら、いつだって 逃げだせたんじゃないの？	NA_20_08_001	
3		コンウェイ	ん～、ちょっと説明が難しいな。 人は失って初めて、なにが大切だったのか 気づく生き物だから…かな。	NA_20_08_002	
4		コンウェイ	それを、ボクは骨身に染みて知っている。 だから、一度関った以上、 途中で放り出すのはボクの性に合わないんだ。	NA_20_08_003	
5		コンウェイ	ボクは、キミたちの旅を見届けたい。 最後の最後までね。	NA_20_08_004	

6		コンウェイ	ボクは、自分が後悔しないために キミたちと一緒にいるんだ。それだけだよ。	NA_20_08_005	
7		ルカ	あの…ごめん。なにが言いたいのか、 よくわかんないよ。	NA_20_08_006	
8		コンウェイ	ボクは、まだまだキミたちと一緒に旅を続ける。 それだけわかっていてもらえれば、構わないさ。	NA_20_08_007	
	プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる				
	TOI_main2009.txt				
	キュキュに話しかけると				
1		ルカ	あの…えと…。キュキュさんは、どうして グリゴリの里で逃げなかったの？	NA_20_09_000	
2		ルカ	えっと、僕の言ってることわかります？	NA_20_09_001	
3		キュキュ	はい。だいじょぶ、わかる。ルカ、キュキュに聞きたい。 キュキュがルカと一緒の理由。	NA_20_09_002	
4		ルカ	うん、そうそう。	NA_20_09_003	
5		キュキュ	初めて会たとき、キュキュも 一緒行っていい、ルカ、言った。	NA_20_09_004	
6		キュキュ	だからキュキュ、一緒行く。それだけ。 いろんなとこ、見て回る。	NA_20_09_005	
7		キュキュ	キュキュは、いつも思う。みんな、ありがと。ん～…。	NA_20_09_006	
8		キュキュ	エヌコエ　テアツ　テタホト　コン　ヌヒジュ オ　ヌレティサ　イスンナ　キヌオトノハウ キュキュ　ウオタギラ	NA_20_09_007	

No.	備考	話者	セリフ	ID
9		キュキュ	アウォト　コナンニム ウォメタム　ティオ　メタ　アギナン オイア　ネルサ　ウィニア　テズ	NA_20_09_008
	★前のセリフの意味 自分の言葉で伝えておくね。／キュキュは本当に感謝してるの、　／　ありがとう。 みんなのことは　／　なにがあっても、いつまでも　／　絶対に忘れないよ。			
	キュキュ、ルカに歩み寄ろうとすると			
10		ルカ	ああ！　待って待って！ 今、抱きつこうとしたでしょう！？	NA_20_09_009
11		キュキュ	はい。	NA_20_09_010
12		ルカ	えっと…よくわかんないけど、 お礼を言ってくれてるのはわかったから。 抱きつくのは別にいいよ、ね？	NA_20_09_011
13		キュキュ	はい。わかた。	NA_20_09_012
14		ルカ	えっと…それじゃ…。	NA_20_09_013
	ルカ、後ろを振り向くと、キュキュ、ルカを背後から抱きしめる			
15		ルカ	うわぁ！　わかってないじゃないか！ もう、いいってば！	NA_20_09_014
16		キュキュ	ルカ、キュキュの気持ち、わかた？	NA_20_09_015
17		ルカ	わかた！　わかた！ルカ、キュキュの気持ち、わかたよ！ だから放して！	NA_20_09_016
	キュキュ、ルカから体を放す			
18		キュキュ	はい。わかたなら、いい。	NA_20_09_017
	プレイヤーフリー。もしくは次のイベントにオートでつながる			

	甲板ですべての仲間と話し終えたら発生 SE：ドスーン、船が揺れる。画面も揺れる				
1		ルカ	な…なに。どうしたの？まさか、また砲撃！？	NA_20_10_000	
2		スパーダ	でもよ。周りにはなにも見えねェぜ！？	NA_20_10_001	
3		コーダ	ギャー、沈む！ 沈む船からは逃げないとダメだな！　しかし！	NA_20_10_002	
4		リカルド	チッ…。もう追って来たのか。	NA_20_10_003	
	ガードル、飛んで登場				
5	勢いよく	ガードル	貴様ら、逃がさん！	NA_20_10_004	
6		リカルド	フン、あなたも創世力を狙う俗物と変わらんな。 かつての兄タナトスの面影は、もはやない。	NA_20_10_005	
7		ガードル	オレをそこらの有象無象と一緒にするな！ その創世力が原因で天上界は消えた。 地上で使えば地上も消えるかもしれん。	NA_20_10_006	
8		ガードル	ならば封じるのみだ！ それが地上のためだとなぜわからんのだ！	NA_20_10_007	
9		リカルド	「地上のため」という言葉は免罪符ではないぞ。	NA_20_10_008	
10		ルカ	待ってよ、タナトス！ 地上を守りたいのは、僕らも同じなんだ。	NA_20_10_009	
11		ルカ	僕らも教団や枢密院より先に、創世力を 手に入れないといけないと思ってる。 ねえ、協力できないかな？	NA_20_10_010	
12		ガードル	協力だと？　いいだろう！ ならば、貴様らの脳みそを引きずり出させてくれ！	NA_20_10_011	

No.	ト書き	話者	台詞	ID	
13		ガードル	記憶は必要だが転生者は要らぬ！ 忘れたか。貴様らが天上界を滅ぼした、 その罪の重さをッ！	NA_20_10_012	
14		リカルド	やはり、あなたはもう、あの心優しい兄…。 タナトスではないようだな…。	NA_20_10_013	
15		ガードル	ヒュプノス。貴様は地上の素晴らしさを認めなかった、 愚かな弟のままのようだな！	NA_20_10_014	
16		ガードル	転生者なぞ皆殺しにしてくれるわ！	NA_20_10_015	
17		リカルド	フン…。ならば、まず己を殺してはどうだ？ おまえも同じ転生者だろう！	NA_20_10_016	
18		ガードル	勘違いするな。オレは転生者ではない！ オレはタナトス本人！	NA_20_10_017	
19		ガードル	地上を愛し続けながら、悠久のときを生きてきたのだ。	NA_20_10_018	
20		アンジュ	そんな…。では、この方は神…。	NA_20_10_019	
21		イリア	ただ者じゃなさそうだったけど。 まさか、神さまだったなんて…。	NA_20_10_020	
22		ガードル	ハハハハハ！　手加減はいらんぞ。転生者どもめ！	NA_20_10_021	
	ガードルとの戦闘へ				
	TOI_main2011.txt				
	ガードルとの戦闘終了後。甲板に横たわるガードル				
1		リカルド	…勝負あったな、ガードル。	NA_20_11_000	
2	力強く	ガードル	いいだろう、さあ殺せ…！ 死んで地上人に生まれ変われるなら、 それもまた良し。	NA_20_11_001	
	ガードルに向け、銃を構えるリカルド				

3		リカルド	…………………俺もまだ甘い。	NA_20_11_002	
4		リカルド	今日ほどこの銃の引き金が重いと感じたことはない。	NA_20_11_003	
5		アンジュ	ねえ、リカルドさん。 ガードルさんの目的は私たちと同じ。	NA_20_11_004	
6		アンジュ	なら、きっと力を合わせることができるはずよ。 そうでしょ、ガードルさん？	NA_20_11_005	
7		ガードル	ふん、憐れみか？　小娘よ…。	NA_20_11_006	
	SE：ロボット飛来音				
8		スパーダ	ああん？なんだ、この音？	NA_20_11_007	
	いきなり、ロボットの遠距離攻撃（ミサイルとか）で、攻撃されるガードル				
9		ガードル	ぐわぁッ！！	NA_20_11_008	
	画面外からロボット登場				
10		キュキュ	空、飛んでる…。すごい！あれ、なにか！？	NA_20_11_009	
11		ルカ	あれはッ！？ナーオス基地にあった…。	NA_20_11_010	
12		ガードル	我が一族の者だな！　おのれぇ、なんのマネだ！？	NA_20_11_011	
13		グリゴリ兵B	クハハ！　ガードル！おまえはもう時代遅れなんだよ！	NA_20_11_012	
14		グリゴリ兵B	地上を守るだと？我らの力、金や権力のために使わなくて なんの意味があるのだ。	NA_20_11_013	
15		ガードル	おのれ…枢密院あたりにそそのかされたか？	NA_20_11_014	
16		グリゴリ兵B	今日よりオズバルドさまが、 我らグリゴリの里の長となる！	NA_20_11_015	
17		グリゴリ兵B	そう！　我ら一族が表舞台に出られるときが来たのだ！	NA_20_11_016	
18		ガードル	この愚か者め！！	NA_20_11_017	
	すでにズダボロのガードル、ロボに向けて飛び上がる　↓攻撃を喰らい海中に				
19		リカルド	兄者！	NA_20_11_018	

20		グリゴリ兵B	見たか！　神すらも殺すこの力を！ 貴様らもすぐ後を追わせてやる！	NA_20_11_019	
21		リカルド	貴様…。棺桶はその鉄クズで構わんな？ クズにはクズがお似合いだ！	NA_20_11_020	
22		グリゴリ兵B	抜かせッ！！	NA_20_11_021	
	ロボットとの戦闘へ				
	TOI_main2012.txt				
	戦闘終了後。ロボット消えている。みんな、船べりで海を見つめながら				
1		リカルド	く…兄者…。	NA_20_12_000	
2		イリア	海の底じゃあ…ガードルを見つけるのはもうムリね…。	NA_20_12_001	
3		エルマーナ	なあ。ウチ、よーわからんかってんけど さっきのおっちゃん、 ホンマに悪い人やったん？	NA_20_12_002	
4		アンジュ	いいえ…きっといい人だったのよ。 だって、リカルドさんが あんなに悲しんでいるもの。	NA_20_12_003	
5		スパーダ	あのガードルってヤツ、オレたち以上に 地上のこと考えてたのかもな…。	NA_20_12_004	
6		スパーダ	ただやり方が間違ってただけでさ。	NA_20_12_005	
7		ルカ	リカルド…。	NA_20_12_006	
8		リカルド	………みんな、マムートの港が…見えて来たぞ…。	NA_20_12_007	
9		ルカ	そうだね…。	NA_20_12_008	
10		リカルド	さあみんな。船を降りる準備をしろ。 この先は戦場を抜けることになる。 厳しい陸路が続くぞ。	NA_20_12_009	

マムートの港への入港演出を表示しながら、暗転。次のイベントへオートでつながる					
TOI_main2101.txt					
マムートへの入港演出。港に降り立つ一行					
1		リカルド	ここがマムート。 テノスとレグヌムの間に国境を構える中立都市だ。	NA_21_01_000	
2		リカルド	ここには過去の領土問題から、 どちらの国にも属さないという不文律があってな。	NA_21_01_001	
3		イリア	確か、商売が盛んな町じゃなかったっけ？	NA_21_01_002	
4		リカルド	ああ、テノスとレグヌム、どちらにも 属さないおかげで税金が安い。 それが商業の盛んな理由だな。	NA_21_01_003	
5		エルマーナ	商売が盛んっちゅうことは、おいしいもんも、 いろいろ売っとるっちゅうことかいなぁ。	NA_21_01_004	
6		コーダ	エルは、いつもいいこと言うぞ！　しかし！	NA_21_01_005	
7		スパーダ	まあ食い物のことはともかく、 補給はしておかねえとな。	NA_21_01_006	
8		リカルド	ここから北は、過酷な戦場。 少しでも物資は豊富な方がいい。 準備は十分に済ませておけ。	NA_21_01_007	
プレイヤーフリー					
TOI_main2102.txt					
マムートからのアウト処理。ワールドマップに出たら					
1		リカルド	この先、北西に向かえばレムレース湿原。 そこを越えれば北の戦場だ。	NA_21_02_000	
2		イリア	いよいよ、テノス領に入るのね。	NA_21_02_001	

3	アンジュ	文献にあった最後の手がかり。 創世力について、なにか思い出せるといいけど…。	NA_21_02_002
4	スパーダ	なんとしてもオレたちの手で、 創世力を手に入れねーとな。	NA_21_02_003
5	エルマーナ	今回も記憶の場があるとええねんけどなぁ。	NA_21_02_004
プレイヤーフリー			
TOI_main2201.txt			
レムレース湿原に入ったら			
1	エルマーナ	うへぇ…なんやここ。ジメジメして、ヤな感じやなぁ。	NA_22_01_000
画面のはしばしで、ゆっくりと起きあがる死体たち。 キュキュ、驚くエモーション。死体のほうへ向くキュキュとコンウェイ			
2	キュキュ	みんな、見て。あれ、なんだ…?	NA_22_01_001
3	コンウェイ	………ッ！死体が動いてる…。	NA_22_01_002
徐々にルカたちに歩み寄る死体たち			
4	アンジュ	そんな、自然の摂理に反するようなこと…。 どうして…。	NA_22_01_003
5	リカルド	来るぞ！	NA_22_01_004
ルカの足元から、腕が伸びて死体が起き上がってくる。			
6	ルカ	うわあああ！	NA_22_01_005
死体たちとの戦闘へ			
TOI_main2202.txt			
戦闘終了後			
1	ルカ	死体が襲いかかってきたよね…。	NA_22_02_000
2	リカルド	ヤツらの階級章から判断すると、 ここが最前線だったときに戦死した兵士たちだろうな。	NA_22_02_001

3		スパーダ	それってヤバくねえか。 ここには死体がてんこ盛りってことだろ?	NA_22_02_002
4		エルマーナ	ここから先は、動く死体まみれっちゅうわけかいな…。 はぁ…気が滅入るなぁ。	NA_22_02_003
5		アンジュ	でも死者が人を襲うなんて…。 これも無恵…天上界の消滅に 関係あるのかしら。イヤな予感がするわ…。	NA_22_02_004
	プレイヤーフリーへ			
	TOI_main2203.txt			
	レムレース湿原の奥でラインを踏むと 画面奥から黒い煙の塊が、じょじょに近付いてくる			
1		ルカ	………?　なんだ、あれ…。	NA_22_03_000
2		リカルド	みんな、油断するなよ…。	NA_22_03_001
	ルカたちの手前で黒い煙の塊が止まる。 周囲の地中から死体が起き上がり、黒い煙の塊に歩み寄り、吸収される。徐々に大きくなる黒い煙の塊。			
3		キュキュ	あれ…、なにしてる?	NA_22_03_002
4		コンウェイ	兵士たちの亡骸を取り込んでいるんだ…。	NA_22_03_003
	煙が消え、巨大なアンデッドの姿があらわになる			
5		スパーダ	ああ?　なんだ、コリャぁ!?	NA_22_03_004
6		エルマーナ	うぇぇぇえっ、キモっ…!	NA_22_03_005
7		アンジュ	そんな…………。こんなことって…。	NA_22_03_006
8		イリア	アンジュ!　なにボーッとしてるの!来るわよッ!!	NA_22_03_007
	アンデッドボスとの戦闘へ			
	TOI_main2204.txt			
	アンデッドボスとの戦闘終了後、アンデッドボスをルカたちが取り囲んでいる アンデッドボスのセリフは、いろんな魂が寄り集まって、別々の人格がめいめいに話をしている感じです。			

No.		役名	台詞	ボイスID	
1		アンデッドボス1男	オ…オリフィエル…さま…。お助けを…。	NA_22_04_000	
2		アンジュ	あ…あなた方は…。	NA_22_04_001	
3		スパーダ	まだ動くぞ！　下がれ、アンジュ！	NA_22_04_002	
4		アンジュ	………………いいのよ。みんなは手は出さないで。	NA_22_04_003	
5		アンデッドボス2男	く…暗い…。ここは…天上界ではない…のか…？ 俺は、死んだの…死…だの…か？	NA_22_04_004	
6		アンデッドボス3女	なぜ地上人が、天上界に…？ 天上界から追放した…。追放…したの…に。	NA_22_04_005	
7		アンデッドボス4男	俺の体は、どこ…だ…。 センサスのヤツらは…どこ…だ…。	NA_22_04_006	
8		イリア	センサス？　…ってことは、こいつら、 ラティオの転生者なの…？	NA_22_04_007	
9		リカルド	どうやら、死んだ転生者の魂がこの地に留まり、 さまよい続けているようだな…。	NA_22_04_008	
10		リカルド	だがなぜだ…。死神のいない今、 転生者は死ねば転生し、再び地上で生を受けるはず…。	NA_22_04_009	
	アンジュ、進み出る				
11		アンジュ	…ラティオの同胞たち、よく戦ってくれました。 あなた方の死は、安らかな光に満ちています。	NA_22_04_010	
12		アンデッドボス1男	おお…オリフィエルさま…。	NA_22_04_011	
	アンデッドボスから魂（黒い煙）が浮かび上がる。 周囲の死体からも黒い煙が飛び出して、一箇所に集まる。集まった魂が大きくなり、画面を被いつくして、 前世シーンへ。水晶の柱のような元老院たち。				
13		元老院1	我らラティオの長、天空神ヒンメルまでもが 愚かな考えに毒されたようだな。	NA_22_04_012	

14	元老院１	このままではセンサスに寝返りかねん。	NA_22_04_013
15	元老院２	これも教育者、オリフィエルめが 不甲斐ないからじゃろう…。 さてヒンメルだが、いつ処刑するかのぅ？	NA_22_04_014
16	元老院１	…ヤツもまた、天上界を支える一柱。 今、処刑してはラティオの混乱を むざむざセンサスに教えるようなもの。	NA_22_04_015
17	元老院３	ふむ…。では、まずは幽閉としよう。 処刑は、また然るべき時期があろう。	NA_22_04_016
18	元老院１	そうさのぅ。そのようにいたすが良かろうの。	NA_22_04_017
	暗転、暗い中にヒンメルがぽつんと座っている。そして、幽閉の結界が張られる。オリフィエルがやってくる。		
19	オリフィエル	おいたわしや、ヒンメルさま。	NA_22_04_018
20	ヒンメル	ねえ、オリフィエル。僕は間違ってないよね？	NA_22_04_019
21	ヒンメル	地上人の犠牲の上に成り立つ天上界なんて…。 このままじゃ、ラティオに未来はない。	NA_22_04_020
22	オリフィエル	仰せのとおりでございます。私は、これよりセンサスの… アスラ将軍の元へ参ります。	NA_22_04_021
23	オリフィエル	才乏しき我が身ながら、ヒンメルさまの ご助命に全力を尽くさんがために…。	NA_22_04_022
24	ヒンメル	そんなことをすれば、おまえが裏切り者の汚名を浴びる！ そんなことはさせられない！	NA_22_04_023
25	オリフィエル	あなたさまのお命の重さに比べれば、 私が汚名を浴びることなど…。	NA_22_04_024
26	オリフィエル	必ずやアスラ殿とともにお助けに参ります。 それまでしばしのご辛抱を…。	NA_22_04_025

27	ヒンメル	僕のワガママのためにすまない。オリフィエル…。	NA_22_04_026
	オリフィエル退場		
28	ヒンメル	オリフィエル…。僕は君を待つよ。いつまでも。 君は絶対、僕を裏切ったりしないもの…。	NA_22_04_027
	現世シーンへ。アンデッドボスの体の上に留まり続ける黒い煙		
29	アンジュ	…………ああッ。ヒンメルッ！！	NA_22_04_028
30	スパーダ	…………？　いきなりどうしたんだよ、アンジュ？	NA_22_04_029
31	アンジュ	え…？　あ…いいえ、なんでもないのよ。	NA_22_04_030
32	アンジュ	さあ、魂は正しき場所へ。暖かく、美しい彼方へ。 我が祈りにて、さまよう魂は救われん。	NA_22_04_031
	アンジュ光り、その光が徐々に大きくなる。 …が、画面フラッシュして、一ヶ所に集まっていた魂が砕ける。くだけ散った魂たち、画面上を漂う		
33	アンジュ	そんな、どうして…。彼らの魂は救われないまま、 この地に留まり続けなければならないの…？	NA_22_04_032
34	アンデッドボス１男	オリフィエル…さま。 どうしてあなたは、我々を…裏切っ…	NA_22_04_033
35	アンデッドボス３女	ここは寒い。寒いよ…。助けて。助けて…。	NA_22_04_034
	アンデッドボス、徐々に小さくなり、消える。魂たちも画面上を漂いながら、徐々に小さくなっていく		
36	コンウェイ	どこへ行くともなく、彼らの魂は この地に留まり続けるのか…。	NA_22_04_035
37	リカルド	転生者たちの魂が、 どこにも向かわず散っていく…。なぜだ？	NA_22_04_036
38	ルカ	天上界がなくなったから…かな？	NA_22_04_037
39	イリア	あの魂たちは、ここを天上界だと 思ってたみたいだけど…。	NA_22_04_038

40		リカルド	この地には、天上界とも地上とも異なる 理が働いているということか？ どういうことだ、一体…。	NA_22_04_039	
41		スパーダ	ん～……。 まあ、ここであれこれ考えてもしょうがねェよ。	NA_22_04_040	
42		エルマーナ	細かいこと気にしとってもしゃあないし。 ほな、行こか。	NA_22_04_041	
	歩き出す一行。アンジュ、ひとり残って				
43		アンジュ	私は背負わなければならないのね。 彼らの救われない魂も、そして、ヒンメルの心も…。	NA_22_04_042	
	アンジュも出口の方へ。プレイヤーフリー。				
	TOI_main2301.txt				
	レムレース湿原からのアウト処理。				
1		リカルド	予想よりも、前線が北に移動しているようだな。	NA_23_01_000	
2		リカルド	これなら、どこかに補給できる場所があるかもしれん。	NA_23_01_001	
3		ルカ	どういうこと？	NA_23_01_002	
4		リカルド	これだけ町から前線が離れれば、 町と前線をつなぐ中継地点があるはずだ。	NA_23_01_003	
5		リカルド	そこなら、うまくすれば物資が手に入る可能線がある。 探してみるといいだろう。	NA_23_01_004	
6		スパーダ	ここからマムートに戻るなんて、まっぴらごめんだしな。 できるならそのほうがいいぜ。	NA_23_01_005	
7		ルカ	じゃあ、めぼしい場所を見つけたら寄ってみようか。	NA_23_01_006	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main2302.txt				
	補給拠点へのイン処理				

1		リカルド	これは都合がいい。どうやらレグヌムの補給中継地で マムートの連中が商いを始めたようだな。	NA_23_02_000
2		ルカ	じゃあ、必要なものを見かけたら 買い足しておかなきゃね。	NA_23_02_001
3		コンウェイ	でも、軍服姿がちらほら…。	NA_23_02_002
4		リカルド	そうだな。みんな、目立つようなマネは くれぐれもするなよ。	NA_23_02_003
5		エルマーナ	「みんな」って言うてるのに、 なんでウチとコーダを見るねんな…。	NA_23_02_004
6		エルマーナ	おとなしいしとったらええねんやろ。 ホンマ、失礼やなぁ。	NA_23_02_005
7		コーダ	失礼なんだな、しかし！	NA_23_02_006
	プレイヤーフリーへ			
	T01_main2303.txt			
	北の戦場へのイン処理			
1		リカルド	ここからがいよいよ戦場だ。 幸い最前線は、さらに北へ移動しているようだ。 急いで突っ切るとしよう。	NA_23_03_000
	プレイヤーフリーに。 北の戦場の中央付近のラインを踏んだ。			
2		スパーダ	こんな戦争が、いったいいつまで続くんだろうな。	NA_23_03_001
3		アンジュ	天上界の争いに比べれば、 ずっと短いのでしょうけれど…。	NA_23_03_002

4		コンウェイ	人は、ふたりいれば争い合うもの。 舞台が天であれ、地上であれ、 残念ながらそれは変わらないさ。	NA_23_03_003
5		エルマーナ	せ…せやけどな！ アスラはその天上界の長い戦争を終わらせてんで！	NA_23_03_004
6		エルマーナ	ホンマ、エラい子やなぁ。みんなもそう思わん？	NA_23_03_005
7		ルカ	天上界の戦争を終わらせたのは、僕だけの… アスラだけの力じゃないよ。	NA_23_03_006
8		ルカ	ヴリトラも、デュランダルも、イナンナも、 それにオリフィエル、サクヤも…。 みんなが手伝ってくれた。	NA_23_03_007
9		ルカ	だからできたんだ。そうでしょ、イリア？ あれ、どうしたの、イリア…？	NA_23_03_008
	ゆっくりと暗転 前世シーン　天空城に一人、イナンナ			
10		イナンナ	私は、どうすればいいの…。	NA_23_03_009
	間を空けて			
11		イナンナ	私はラティオを裏切り、アスラとともに生きると決めた。 そして、この戦も間もなく終わる…。	NA_23_03_010
12		イナンナ	でも、それは「その時」を意味する。 創世力をケルベロスの手から賜り、 その力が解放される、その「時」…。	NA_23_03_011
13		イナンナ	地上に堕ちた者たちが天上界に帰ってくる…。 アスラの望む通りに。	NA_23_03_012

No.		話者	台詞	ID
14		イナンナ	でも…。私は…私は…ッ！ アスラのそばにいたい！　あの人のそばに！ でも、このままでは…。	NA_23_03_013
	イナンナの背後から、アスラがやって来る			
15		アスラ	勝ち戦というものは、まったくつまらん…。 だが将たるもの、常に勝たねばならん。	NA_23_03_014
16		アスラ	かつて、ただの一兵卒として戦っていた頃が懐かしい。	NA_23_03_015
17		アスラ	…どうした、イナンナ。顔色が優れぬな？	NA_23_03_016
18		イナンナ	い…いえ！　なんでもございませぬ。 アスラさまのご戦勝、心よりお祝い申し上げます。	NA_23_03_017
19		アスラ	ハハハ！　そなたの微笑みこそ、我が戦勝の証！	NA_23_03_018
20		アスラ	その微笑みのためなら、ラティオ兵ごときの首、 幾百でも揃えてみせようぞ。	NA_23_03_019
21		イナンナ	私は…。あなたとともにあればそれで幸せでございます。 私の願いはあなたの願い…。	NA_23_03_020
22		イナンナ	アスラさま…。いついかなる「時」も 私は、あなたのおそばに…。	NA_23_03_021
	現世シーンへ。ルカ、イリアに急接近している。うなだれているイリアの顔をのぞきこんでるとか。			
23		ルカ	ねえ、イリア、どうしたの？	NA_23_03_022
	イリア、驚きのエモーション			
24		イリア	な…なによ、急に！　ビックリするじゃないの！ このおたんこルカッ！！	NA_23_03_023
25		ルカ	あ…いやその…。また気分が悪いのかと思ってさ。 でも、大丈夫みたいだね。	NA_23_03_024

No.		話者	台詞	ボイス	
26		イリア	ガ…ガラムで温泉に入ったあたりから 頭痛は楽になったのよ…。 でも、ありがと…。	NA_23_03_025	
27		イリア	ああ！　そうじゃなくって！ なんであんた、あたしにくっついてるのよ！　もう！	NA_23_03_026	
28		ルカ	あ…。ご…ごめん…。	NA_23_03_027	
背景とイリア以外のキャラが消え、黒背景にイリアひとり					
29		イリア	……………………今の記憶、なに…？ あたし、なにかを思い出そうとしてる。	NA_23_03_028	
30		イリア	ルカ、あたし怖い…。怖いの…。 本当にこのまま旅を続けていいの…？ このままだと、あたし…。	NA_23_03_029	
フェードインアウトして、プレイヤーフリーへ					
TOI_main2304.txt					
北の戦場の奥のラインを踏むと					
1		ハスタ	ハーッハッハッハ！　ハーッハッハッハ！ 天が呼ぶ、地が呼ぶ、人が呼ぶ！ 人を殺せとオレを呼ぶ！	NA_23_04_000	
2		ルカ	え？　なになに？	NA_23_04_001	
画面外からハスタ、いきなり降ってくる					
3		ハスタ	はいはい、皆さん、お待ちかね！ 「窓辺のマーガレット」でお馴染みの このオレさまの登場です！　ぴょん！	NA_23_04_002	
4		スパーダ	…………ッ！！　てめえ！ノコノコとツラ出しやがって！ 前世の因縁なんざ関係ねえ！	NA_23_04_003	

5		スパーダ	今度こそぶっ倒してやる！ほら！ ルカもなんか言ってやれ！	NA_23_04_004	
6		ルカ	え～っと…。あの…なんて言えばいいのかな？	NA_23_04_005	
7		スパーダ	気の抜けたこと言ってんじゃねェよ。 二度と見れねェような顔にしてやる！ …とかなんとか、適当でいいんだよ！	NA_23_04_006	
8		ルカ	えっと。に…二度と見れねえような顔に… してあげるよ！	NA_23_04_007	
9		イリア	ムリしなくていいわよ、もう…。 おたんこルカにはそういうの向いてないんだから。	NA_23_04_008	
10		ハスタ	おほほう？　その声紋と体臭と、 まな板もビックリなバストには覚えがあるなぁ。	NA_23_04_009	
11		イリア	誰がまな板だってえの！大きなお世話よ！	NA_23_04_010	
12		ハスタ	えーっと、あなた。確かお名前は… イブラ＝ヒモビッチさん？	NA_23_04_011	
13		イリア	イリア＝アニーミよ！「イ」しか合ってないじゃない！	NA_23_04_012	
14		エルマーナ	ツッコミ役も大変やなぁ…。	NA_23_04_013	
15		アンジュ	文句言いながら、イリアもちゃんと付き合うのよね。	NA_23_04_014	
16		ハスタ	いやあ、皆さん。 お待ちしておりましたでございますですよ！	NA_23_04_015	
17		ハスタ	この戦場には歯ごたえのあるヤツが 見当たらなくてあくびを噛み殺していた ところだったんだ。りゅんりゅん！	NA_23_04_016	

TOI_main2305.txt

ハスタとの戦闘へ

18		ハスタ	おんやぁ～、ひぃふぅみぃよぉ…。 僕のために狩る首を増やしてくれたんだね。 ありがとう！　お母さん！	NA_23_04_017
19		キュキュ	…あのヒラヒラ、なに言ってるか？ キュキュ、わからん…。	NA_23_04_018
20		スパーダ	あんなクサレ脳みそ野郎のセリフなんか、 わかんなくていいんだよ！ おいハスタ！　おまえは必ずぶっ倒す！	NA_23_04_019
21		ハスタ	ああん？　おまえ、名前なんだっけ？ 「口の利き方知らな太郎」くん？ もっと耳障りのいい言葉、選ぶと吉よん。	NA_23_04_020
22		リカルド	貴様の軽口は聞くに堪えん。沈黙させるには…。 死を持ってでしかなかろうな。	NA_23_04_021
23		ハスタ	そうそう、そんなカンジ～♪　９８点！ キミももっとリカルド先生に 口の利き方教えてもらうといいと思うよ。	NA_23_04_022
24		ハスタ	さ～て、なんの脈絡もないけれど そろそろおっぱじめようぜ。 お待ちかねの授血の時間だ。	NA_23_04_023
25		ハスタ	ちなみに授血とは、オレの造語で 授乳のおっぱいの代わりに 血を与える行為を言うんだよ？	NA_23_04_024
26		スパーダ	望むところだ！今度こそ、息の根、止めてやる！！	NA_23_04_025

No.		話者	台詞	ID	
	ハスタとの戦闘終了後。ハスタ、大げさにのたうち回る。				
1		ハスタ	グフゥオアッ！！ おぅのぅれぇ、ここまでくわぁぁぁぁ！！	NA_23_05_000	
2		ハスタ	準備万端、整えて 待ち構えていぃぃたぁぁのぉぉにぃいいい。 あぁぁな、口惜しやぁぁぁぁ。	NA_23_05_001	
3		リカルド	それは残念だったな。これで貴様の面も見納めだ。	NA_23_05_002	
	ヒョイと立ち上がるハスタ				
4		ハスタ	な～んてね！はい、お時間終了です。 スズメが鳴くからか～えろっと！	NA_23_05_003	
5		ハスタ	あいつ…なにバルドだったっけ？ あの野郎の用事を済ませたら…。 おまえら見てるだポン。	NA_23_05_004	
	ハスタ、去っていく				
6		スパーダ	クソッ！ あいかわらず逃げ足の早い…。 やっとあいつを倒したと 思ったのに！	NA_23_05_005	
7		アンジュ	「あの野郎の用事」ってなんのことかしら？	NA_23_05_006	
8		イリア	オズバルドのことじゃない？ あいつ、きっとなにか企んでるのよ。 あのハスタを使ってね。	NA_23_05_007	
9		リカルド	つまり、まだあのハスタと 付き合わねばならんということか。 まったく…。	NA_23_05_008	
10		コンウェイ	そうでなくちゃ困る。あの魔槍の刺か…	NA_23_05_009	
11		ルカ	……え？ なんか言った？	NA_23_05_010	

12		コンウェイ	いいや。なんでもないよ。	NA_23_05_011	
13		イリア	余計な時間食ったわね。 さあ、みんな。先を急ぎましょう。	NA_23_05_012	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main2306.txt				
	北の戦場からワールドマップへ出ると				
1		リカルド	テノスの街は、ここから北へまっすぐ向かった先だ。	NA_23_06_000	
2		アンジュ	いよいよですね。まずは街で情報を集めましょう。	NA_23_06_001	
3		リカルド	アンジュ、気をつけろよ。テノスはおまえを狙っていた アルベールの本拠地でもある。	NA_23_06_002	
4		アンジュ	ああ、そうでしたね。アルベール…。 いったい、どういう人なのかしら…。	NA_23_06_003	
5		リカルド	俺も仲介人を通じて依頼を受けただけで 詳しくは知らんのだ。	NA_23_06_004	
6		スパーダ	確か、お貴族さまなんだろ？ だったら街で聞いてみりゃすぐわかるさ。 とにかく、行ってみようぜ。	NA_23_06_005	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main2401.txt				
	テノスの街へのイン処理				
1		ルカ	ここがテノスかぁ。 話には聞いてたけど、ずいぶん寒い街だね。	NA_24_01_000	
2		キュキュ	へ…へ…ヘッチン！！ 寒い…。キュキュ、寒い、キライ。	NA_24_01_001	
3		イリア	北の街だからね。南育ちのあたしもこたえるわ。	NA_24_01_002	
4		スパーダ	上着の１枚でも買っておくんだったぜ。	NA_24_01_003	

5		エルマーナ	でも、活気のある街やな。 食いもんなにが美味しいんやろ。	NA_24_01_004	
6		リカルド	この街は、蒸気機関技術の最先端。 技術者が多いし、石炭堀りも盛んだ。 活気があるのもうなずける。	NA_24_01_005	
7		エルマーナ	景気のええ街やっちゅうことやね。 そら、美味しいもんもありそうやなぁ。	NA_24_01_006	
8		コーダ	エルは、あいかわらず、いいこと言う！ うまいメシは、なんだ？ さっさと教えろ、しかし！	NA_24_01_007	
9		アンジュ	寒い地方だから、体の温まるシチューなんかが 郷土料理として有名ね。	NA_24_01_008	
10		アンジュ	あと、エルには早いけどお酒も美味しいみたいよ。	NA_24_01_009	
11		エルマーナ	さすがアンジュ姉ちゃん、食いもんの知識は豊富やな。 食いしん坊ナンバーワンや。	NA_24_01_010	
12		アンジュ	え？　そうかな。 私は、エルが一番の食いしん坊だと思うけど？	NA_24_01_011	
13		イリア	目立たないけど、実際のところは アンジュが一番じゃない？	NA_24_01_012	
14		キュキュ	キュキュ、知てる。アンジュ、食いしんぼ。	NA_24_01_013	
15		スパーダ	ああ、アンジュだ。	NA_24_01_014	
16		リカルド	……アンジュだな。	NA_24_01_015	
17		コーダ	コーダ、ほれぼれ。アンジュの食欲だな、しかし。	NA_24_01_016	

18		アンジュ	あはははは…。でも、ほら、昔から言うじゃない？ 「食に勝る美徳はなし」って。	NA_24_01_017	
19		ルカ	昔からって…知らないなぁ。 そんなことを言った偉い人でもいるの？	NA_24_01_018	
20		アンジュ	偉い人じゃないけど…。…私が五年ぐらい前から 広めてるんだけど…。ダメ？	NA_24_01_019	
21		ルカ	えーっと…。じゃあ、とにかく情報を集めようか。	NA_24_01_020	
22		ルカ	遺跡とか、祭壇とか、記憶の場がありそうな 古くからの信仰の跡をね。	NA_24_01_021	
	プレイヤーフリーへ				
	T01_main2402.txt				
	入り口近くに配置されたＮＰＣ三人組に近づくと				
1		青年	さっき街の東の方へ軍隊が出発したんだ。 ありゃ、アルベールさまの精鋭部隊だな。	NA_24_02_000	
2		おじさん	街の東って、戦場でもないのに？ あそこは遺跡があるだけでねぇか。	NA_24_02_001	
3		青年	部隊の訓練かもしれんな。 まあ、あのアルベールさまのなさることだ。 きっとなにか、お考えがあってのことさ。	NA_24_02_002	
	この話を立ち聞きした一行、集まって				
4		リカルド	聞いたか？アルベールの部隊が動いているらしい。 戦場でもない遺跡へ向かってな。	NA_24_02_003	
5		コンウェイ	軍隊まで出すなんて、余程のことだよね。	NA_24_02_004	
6		イリア	街の東だってさ。行ってみる？	NA_24_02_005	

7		スパーダ	でも、アルベールってアンジュを狙ってたんだろ？ うかつに近づくのはヤバくねェ？	NA_24_02_006
8		アンジュ	見つからなければ大丈夫よ。今からなら、先にその遺跡を 探ることができるかもしれないし…。	NA_24_02_007
9		ルカ	よし。じゃあ、東の遺跡に行ってみようか。	NA_24_02_008
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main2403.txt			
	神待ちの園へのイン処理			
1		エルマーナ	なんやここ、暗ッ！ しかも寒ッ！　風、ビュービューやん！！	NA_24_03_000
2		イリア	ここがホントに信仰の対象？そうは見えないんだけど。 なんだか、とっても物悲しい…。	NA_24_03_001
3		アンジュ	昼間でも、光の差さない暗さと寒さから、 ここは「神待ちの園」と呼ばれているみたいね。	NA_24_03_002
4		アンジュ	天上界からの恩恵を待って待って、 待ち焦がれて造られた園…。	NA_24_03_003
5		スパーダ	なあ、のんびりはしてらんねーぜ。アルベールとやらが ここに向かってんだからよ。	NA_24_03_004
6		ルカ	そうだね。先回りできるよう、急がなきゃ。	NA_24_03_005
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main2404.txt			
	神待ちの園の中央付近。			
1		リカルド	アルベールがここを探る目的か…。 やはり俺たちと同じく創世力に関する情報か…。	NA_24_04_000
2		スパーダ	まあ、実際のところは連中をとっつかまえて シメ上げでもしないとわかんねェけどな。	NA_24_04_001

3		リカルド	だが、そう考えれば辻褄も合う。 俺を雇い、アンジュを探させたのは 創世力を求めてのことだろうからな。	NA_24_04_002	
4		ルカ	確かに、そうでもないと わざわざリカルドを雇ったりはしないだろうしね。	NA_24_04_003	
5		コンウェイ	まあ、いずれにせよ、 彼らに先んじておいて損はないさ。	NA_24_04_004	
6		アンジュ	………あッ…	NA_24_04_005	
	暗転　前世シーンへ 幽閉されているヒンメル。真っ暗のなか、スポットライトで浮かび上がる。ヒンメルとオリフィエル				
7		ヒンメル	天上界と地上を、再びひとつに…	NA_24_04_006	
8		ヒンメル	元老院の石頭たちには、僕の考えは わかってもらえないようだね。オリフィエル。	NA_24_04_007	
9		オリフィエル	今しばらくのお待ちを…。 必ずこのオリフィエル、あなたを救い出してみせます。	NA_24_04_008	
10		ヒンメル	待つよ。この状態じゃ、それしかできないから。	NA_24_04_009	
11		オリフィエル	元老院め…。我らが天空神ヒンメルさまを このように扱うなど…	NA_24_04_010	
12		ヒンメル	フフ…。殺さないだけ譲歩してくれているんだよ。 ありがたいじゃないか。	NA_24_04_011	
13		ヒンメル	それに、ここにいる限りオリフィエルを怒らせて お尻ペンペンされることもないしね…。フフフ。	NA_24_04_012	
14		オリフィエル	ヒンメルさま、またそのようなご冗談を…	NA_24_04_013	
15		ヒンメル	…搾取と差別で満ちた閉鎖的世界が、 元老院たちの目指す天上界。	NA_24_04_014	

16	ヒンメル	僕はただ、それに異を唱え続けるだけだ。	NA_24_04_015
17	ヒンメル	地上人の信仰と魂、それに支えられる天上界。 施しをもらっているのは、僕たちの方なのに…。 卑しいのは一体どちらなのか。	NA_24_04_016
18	オリフィエル	その上、センサスとの戦も激しさを増すばかり…。 元老院たちに休戦の考えは毛頭ありません。	NA_24_04_017
19	ヒンメル	そんな天上界が楽園だなんて、僕にはとても思えない。	NA_24_04_018
20	ヒンメル	楽園とはこのように想いを馳せるだけで 幻滅を感じさせる世界なのか…。	NA_24_04_019
21	オリフィエル	ヒンメルさま…	NA_24_04_020
22	ヒンメル	オリフィエル、僕たちには仲間が必要だ。 同じ志を持った仲間が…。	NA_24_04_021
	オリフィエルのスポットライトが消え、ヒンメルだけに		
23	ヒンメル	僕は待っているよ、オリフィエル。 もう、君しか頼るものはない。 待っている…。いつまでも…	NA_24_04_022
	現世シーンへ。ふと、アンジュだけ立ち止まりながら		
24	アンジュ	ヒンメル、ヒンメル。あなたは待っていたのに…。 それなのに、私は…	NA_24_04_023
	プレイヤーフリーへ		
	TOI_main2405.txt		
	神待ちの園、奥の記憶の場に近づくと		
1	スパーダ	おッ！　記憶の場、発見！	NA_24_05_000
2	エルマーナ	よっしゃ。今回はウチが一番乗りしたろ！	NA_24_05_001
	エルマーナが記憶の場に踏み込むと、フラッシュ、暗転。 天空城の廊下を急ぎ足で歩いているオリフィエル。		

No.	状況	キャラクター	セリフ	ID	
3		オリフィエル	ヒンメルさま…。なにとぞ、ご無事で！	NA_24_05_002	
	急ぎ足で歩き続けるオリフィエル。 オリフィエル、大きな門を開くと画面スクロールして宙に浮いた状態のヒンメルの足が見える。 縛り首の足だけ見えている。左右にぶらぶら軽く動く。 ヒンメルに歩みよるオリフィエル。ひざまづくオリフィエル。可能なら手で自分の顔を覆って。				
4		オリフィエル	ああ…なんということをッ！！ ヒンメルさま…！　ヒンメルさまッ！！ ………ぐ、くくぅ…	NA_24_05_003	
5		オリフィエル	おのれ、元老院…！ もはやラティオも、センサスも関係あるものか…。	NA_24_05_004	
6		オリフィエル	元老院！　必ずおまえたちを皆殺しにしてやるッ！！	NA_24_05_005	
	暗転してカメラ、ルカたちに戻す。オリフィエルと同じポーズを取っているアンジュ				
7		アンジュ	ヒンメル……	NA_24_05_006	
	少し間をおいて、リカルドが何かに気がつくエモーション 画面外を見つめるリカルド、後ろ足で後ずさる。兵士２，３人が武器を構えて詰め寄ってくる 兵が画面外から、さらにぞろぞろ現れて、人垣を作る				
8		スパーダ	ちッ…トロトロしすぎちまったようだな。	NA_24_05_007	
	兵を割って、アルベール登場				
9		アルベール	やあ、君たち。我が国所有の遺跡で なにをしているのですか？	NA_24_05_008	
10		イリア	ああ、えーっと…。それは、そのぅ…。 道に迷っちゃってッ！	NA_24_05_009	
11		スパーダ	そうなんだよ！　雪のせいで道を見失い、 暖を求めてさまよった先が、 旅人を襲う山姥の根城だったんだ！	NA_24_05_010	
12		ルカ	はぁ？スパーダ、なに言ってるのさ…	NA_24_05_011	

No.		Character	Dialogue	ID	
13		イリア	あ…いいえ、そうなんです！ その山姥ったら、身の丈２メートルはある 毛むくじゃらの大男で…	NA_24_05_012	
14		スパーダ	ああ！？　ちゃんと話し合わせろよ！ それじゃあ雪男じゃねーか！ 山姥つったら、ばあさんだろ！	NA_24_05_013	
15		イリア	え…そうだっけ？あちゃあ、しまった…	NA_24_05_014	
16		アルベール	はははは！面白い方たちですね。	NA_24_05_015	
	テノス兵のひとり、アルベールに歩み寄り				
17		テノス兵	アルベールさま。あのライフルの男、 以前アルベールさまのご依頼を破棄した リカルド＝ソルダートです。	NA_24_05_016	
18		アルベール	そう、彼がリカルド…。その節はどうもリカルドくん。	NA_24_05_017	
19		アルベール	私はテノスの貴族に名を連ねる者、 アルベール＝グランディオーザ。 よろしくお見知りおきください。	NA_24_05_018	
20		アルベール	では、先ほどの質問に答えていただけますか？ この地でなにをされていたのです？	NA_24_05_019	
21		エルマーナ	さっき説明したやん。 性別不明の雪男を見物に来たって、なあ？ なあ、みんな？	NA_24_05_020	
22		スパーダ	とっくにウソだってバレてるっつーの。エル…	NA_24_05_021	
23		イリア	エル。往生際、悪すぎ…	NA_24_05_022	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
24		アルベール	ははは！ まあいいですよ。 さて、リカルドくん。その中に アンジュ＝セレーナ女史はおられるのかい？	NA_24_05_023	
25		アンジュ	………アンジュは、私です。	NA_24_05_024	
26		リカルド	勘違いするなよ、アルベール。 おまえに引き合わせるために連れて来たのではない。	NA_24_05_025	
27		アルベール	わかっていますよ。ちゃんと契約破棄の書状と違約金が 届いていますからね。	NA_24_05_026	
28		アルベール	違約金が返ってきた上に、結果的にアンジュにも会えた。 あなたには感謝してますよ、リカルドくん。	NA_24_05_027	
29		アンジュ	それで私になんのご用ですか？ あなたとお会いしたことはないと思うのですが…	NA_24_05_028	
30		アルベール	ずいぶんつれないことを言うんだね。オリフィエル。	NA_24_05_029	
	アンジュ、驚きのエモーション				
31		アンジュ	あなた…。一体、何者なの？	NA_24_05_030	
32		アルベール	僕も転生者のひとりでね。 前世での名は…天空神ヒンメル。	NA_24_05_031	
	アンジュ、さらに驚きのエモーション				
33		アンジュ	あなたが、天空神ヒンメル…？ ………そ…その言葉が真実だという証は？	NA_24_05_032	
34		アルベール	ふ…ッ。僕が今でもなにより恐い言葉がある。 それはね、オリフィエル…	NA_24_05_033	
35		アルベール	「お尻ペンペン」	NA_24_05_034	
36		アンジュ	………ッ！あなた、本当にヒンメルなの…？	NA_24_05_035	

37		アルベール	そう、オリフィエル。君を待って待って待ち焦がれて… その挙句、元老院に処刑された、あのヒンメルだよ。	NA_24_05_036
38		アルベール	さあ、現世でこそ僕の期待に応えてもらえるね？	NA_24_05_037
39		アルベール	一緒に帰ろう。あの天空城へ！	NA_24_05_038
	アンジュ進み出て、アルベールの元へ			
40		ルカ	そ…そんな！	NA_24_05_039
41		リカルド	…俺は、まだおまえの依頼を果たしていないぞ。 戻れ。アンジュ！	NA_24_05_040
42		エルマーナ	アンジュ姉ちゃん。行ったらあかんて！	NA_24_05_041
	アンジュ、一瞬立ち止まる			
43		アンジュ	ごめんなさい、エル…。みんな…	NA_24_05_042
44		アルベール	あとは任せる。アレを投入しても構わん。 僕たちは先に街へ戻る。	NA_24_05_043
45		テノス兵	はッ。かしこまりました！アルベールさま！	NA_24_05_044
	アンジュとアルベール、兵士たちの間を抜け、行ってしまう			
46		エルマーナ	ウソーん…。アンジュ姉ちゃん、 ホンマに行ってもぉた～。	NA_24_05_045
	ルカ、ふたりを追おうとするがロボットが登場。阻止される			
47		キュキュ	おおぅ、また出た！ ロボ…！	NA_24_05_046
48		イリア	ちょっと、あんたたち、どきなさいよ！	NA_24_05_047
49		スパーダ	どうしてもどかねーってんなら、 ムリにでも通らせてもらうぜ！	NA_24_05_048
	テノスロボとの戦闘突入へ			
	TOI_main2406.txt			
	戦闘終了後、テノス兵は既におらず、ルカ達だけ。静まり返る場			
1		リカルド	行ってしまったか…	NA_24_06_000

2		ルカ	どうして…。 アンジュがアルベールに付いて行くなんて…	NA_24_06_001	
3		エルマーナ	なんぞ訳ありなんやろ。 ボンヤリしとってもしゃあないやん。 連れ戻しに行こか。なあ、みんな！	NA_24_06_002	
	プレイヤーフリーに。				
	TOI_main2501.txt				
	テノスの街へのイン処理				
1		ルカ	アンジュを…。アルベールを見つけ出さないと！	NA_25_01_000	
2		リカルド	恐らくふたりは街の奥にある兵器工場だろう。	NA_25_01_001	
3		リカルド	そこが軍の司令部を兼ねているはずだ。 ふたりのいる可能性は高い。	NA_25_01_002	
4		スパーダ	よし。じゃ、さっそく行ってみようぜ！	NA_25_01_003	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main2601.txt				
	兵器工場へのイン処理。キュキュに、驚くエモーション キュキュ、みんなより1歩、進み出て、キョロキョロ見回す				
1		キュキュ	おおぅ…。　キュキュ、見たことないものばかり！ すごい！	NA_26_01_000	
2		ルカ	この街は、転生者研究所や ナーオスの兵器工場レベルの技術を 独自に持っているみたいだね。	NA_26_01_001	
3		イリア	技術ったって、人を殺すための技術でしょ。 そんなのいくら持ってても自慢にならないわよ。	NA_26_01_002	
4		ルカ	うん。まあ、そうなんだけど…。	NA_26_01_003	

5		リカルド	そんな話をしてる場合じゃない。 さあ、アンジュたちの元へ急ごう。	NA_26_01_004	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main2602.txt				
	テノス兵器工場、最上階へのイン処理 キュキュに、驚くエモーション。キュキュ、みんなより1歩、進み出て、キョロキョロ見回す				
1		キュキュ	あれ、なにか？　すごいものか？	NA_26_02_000	
2		リカルド	あいつは飛行船。空を飛ぶ船だ。 テノスの技術力はあなどれんな。 あんなものまで造れるとは…	NA_26_02_001	
3		エルマーナ	あそこ！　アンジュ姉ちゃんとさっきのスカシ野郎や！	NA_26_02_002	
	飛行船へ、搭乗しようとするアルベール・アンジュを発見				
4		コンウェイ	船でどこかへ行くつもりなのかな…？	NA_26_02_003	
5		ルカ	止めなきゃ！　急ごう！	NA_26_02_004	
	プレイヤーフリーに。				
	TOI_main2603.txt				
	アンジュたちに近づくとラインで				
1		アルベール	オリフィエル。君の心はいつだって、 僕とともにある。いつだって…	NA_26_03_000	
2		アンジュ	そう、ヒンメル。私はあなたを裏切れない…	NA_26_03_001	
	暗転、居並ぶ元老院たちと対峙するオリフィエル				
3		元老院1	おお。よく戻ったなオリフィエル。	NA_26_03_002	
4		元老院2	ほほほ。此度のことは罰として受け入れ、 転生したヒンメルの教育係として、 次はおかしな思想など吹き込まぬようにな。	NA_26_03_003	

No.	演出	役	セリフ	ボイス
5		オリフィエル	どこまでも浮き世離れした方々だ。もはや、ラティオなどという国はどこにも存在しないというのに…	NA_26_03_004
6		元老院3	今回は完全なる失敗だったな。次のヒンメルには、心して教育を施してもらはねばな。	NA_26_03_005
7		元老院3	出来の悪い天空神など、我ら元老院は望んではおらぬ。のう、オリフィエル？	NA_26_03_006
8		オリフィエル	時勢を読めぬ老人どもめ！希望を奪われ、自由を奪われ、命すら奪われたヒンメルさまの苦しみ！	NA_26_03_007
9		オリフィエル	多少なりとも思い知るがいい！貴様らが、なにに生まれ変わるか楽しみだ！	NA_26_03_008
	オリフィエル、元老院を握りつぶして破壊して回る。			
10		元老院1	や…やめろ！オリフィエル！　貴さ…。貴様、なにをする！	NA_26_03_009
	水晶柱から飛び散る血。血みどろのオリフィエル。			
11		元老院2	く…狂ったか、オリフィエル！ぐぎゃあああ…！	NA_26_03_010
12		オリフィエル	天上界のある限り、私はあなた方がどこへ転生しようとも、必ず探し出す。	NA_26_03_011
13		オリフィエル	そして、我が愛弟子がそうであったように。生きることを死よりも後悔する拷問で、永遠に責めさいなんで差し上げましょう！	NA_26_03_012
	血みどろのまま、立ち尽くすオリフィエル。			
14		オリフィエル	ヒンメルさま…	NA_26_03_013
15		オリフィエル	ヒンメルさまッ！！	NA_26_03_014
	暗転して、現世シーンへ			

No.		話者	セリフ	ID	
16		アンジュ	私は、あなたを裏切れない…	NA_26_03_015	
17		アルベール	さあ、ふたりで行こう。 天上界の中心、ラティオの聖地、天空城へ！	NA_26_03_016	
18		アルベール	そこに創世力はあるはずなんだ。 さあ、姿を現すがいい…。 我が城、天空城よ！	NA_26_03_017	
	暗転して、復活する天空城。なにもない空間がゆがみ、蜃気楼が徐々に輪郭がハッキリして姿を現す。				
	暗転して、兵器工場屋上。画面外から駆け寄ってくるルカたち アルベールのセリフ「大主天」の読みは「だいしゅてん」				
19		ルカ	待て！　どこにも行かせないぞ！	NA_26_03_018	
20		アルベール	ふふふ…。オリフィエル。どうも僕たちふたりの間には、 障害が付き物らしいね。	NA_26_03_019	
21		イリア	アルベール！　あんたもマティウスの手下なんでしょ！	NA_26_03_020	
22		アルベール	マティウス？　ああ…あの救世主を名乗る、 教団の大主天さまとやらか。	NA_26_03_021	
23		アルベール	勘違いしないで欲しいな。 創世力を手に入れるのは、僕自身の望みさ。	NA_26_03_022	
24		スパーダ	てめェ…。創世力を手に入れて、 世界を滅亡させる気か！？	NA_26_03_023	
25		アルベール	質問の意図がわからないな。 もちろん僕が望めばそうなるはず。 創世力は使う者の意志を体現する力だからね。	NA_26_03_024	
26		ルカ	なにが望みか知らないけど、 創世力の使い方がわからない以上、 なにをしてもムダだ！	NA_26_03_025	

27		アルベール	それはどうかな？	NA_26_03_026	
28		アルベール	創世力とオリフィエル。 このふたつが揃えば、僕の望みはかなう。	NA_26_03_027	
29		ルカ	どういう…こと…？	NA_26_03_028	
	暗転して、前世の記憶へ				
30		オリフィエル	ところで、あなたの創世力の使い方とは どのような解釈なのです？	NA_26_03_029	
31		アスラ	「献身と信頼、その証を立てよ。 さすれば　我は振るわれん」	NA_26_03_030	
32		アスラ	つまり「使用者のもっとも愛する者を犠牲にする」こと…	NA_26_03_031	
33		オリフィエル	ずいぶん物騒な解釈ですな。 まったく、あなたらしい発想だ…。 あ…いえ、これは失礼を。	NA_26_03_032	
34		アスラ	ふふ…気にしてはおらんよ。 あなたの言う通り、野蛮な発想だ。 始祖の巨神がイケニエを求めるなどとはな。	NA_26_03_033	
35		オリフィエル	なるほど、あなたがお悩みのわけがわかりましたよ。 確かに彼女は犠牲にできんでしょうな。	NA_26_03_034	
36		アスラ	ああ…。まったくだ。 あの女を失うなど、俺にはまるで考えられん。	NA_26_03_035	
37		アスラ	たとえ彼女が死しても、冥府まで追いかけ 転生の輪廻から引きずり出しても手元に置いてくれる。	NA_26_03_036	
38		オリフィエル	それは凄まじい情念。イナンナさまは ずいぶん愛されておられるようで…	NA_26_03_037	

No.	指示	キャラクター	台詞	ボイスID
39		アスラ	ハハハハハ！　あなたにからかわれるのは、 なぜかいつも悪い気がしない。	NA_26_03_038
40		オリフィエル	ふふふ…。それは誉め言葉と受け取っておきましょう。	NA_26_03_039
	現世シーンへ			
41		ルカ	まさか…。アンジュをイケニエに…？ そんなの間違ってるッ！！	NA_26_03_040
42		アルベール	君たちには関係のない話さ。	NA_26_03_041
43		イリア	ハッ！　ふっざけたヤツね！　あんたなんかに アンジュは殺させたりしないんだから！	NA_26_03_042
44		スパーダ	ああ、今すぐ返してもらうぜ！	NA_26_03_043
45		リカルド	アンジュ、おまえを守るという契約は今も有効だ。 勝手に死なれるのは迷惑だぞ。	NA_26_03_044
46		アンジュ	みんな、お願い。この人のジャマをしないで…	NA_26_03_045
	アンジュ、ルカたちからアルベールを守るように進み出る			
47		エルマーナ	なんでや、アンジュ姉ちゃん！ そいつと一緒に行ったら死んでしまうんやで？ ウチ、そんなんイヤや！	NA_26_03_046
48		ルカ	アンジュ、お願いだ…。そこをどいてよ。	NA_26_03_047
49		アンジュ	ごめんね、ルカくん。それはできない。 たとえあなたたちと戦おうとも…！	NA_26_03_048
	アンジュ&アルベールコンビとの戦闘へ			
	TOI_main2604.txt			
	戦闘勝利後、膝を付いて苦しそうなアルベール なおもアンジュが立ちはだかりトドメを刺させまいとしている			
1		アンジュ	ダメよ、みんな！この人には手を出さないで！	NA_26_04_000

No.	ト書き	話者	セリフ	ID	
2		ルカ	アンジュ…。どうしてそこまで…	NA_26_04_001	
3		アンジュ	私は前世でこの人を守れなかった。 それが私の背負った罪。 私は守る。今度こそ死なせない…	NA_26_04_002	
	アルベール、立ち上がり				
4		アルベール	創世力は、誰にも渡さない…。僕の望みはただひとつ。 ヒンメルと同じだから…。	NA_26_04_003	
5		アルベール	おまえたち見るがいい。 この地上の有様を…。天上人と変わらず、 愚かにも戦乱に明け暮れる地上人の姿を！	NA_26_04_004	
6		アルベール	それもすべては、天からの恵みが失われたから…。 無恵が原因だ！	NA_26_04_005	
7		アルベール	天上界は、今こそ蘇る。この天空神ヒンメルの手でね。	NA_26_04_006	
8		アルベール	そして、地上に再び恵みを与える！ この世に起こるすべての争いをなくすために！	NA_26_04_007	
9		ルカ	そのために、アンジュを死なせていいの…？	NA_26_04_008	
10		アルベール	愛するオリフィエルを死なせたりするものか…。 彼女に僕の命を使ってもらうのさ！	NA_26_04_009	
	アンジュも含めた一同に、驚くエモーション				
11		アルベール	僕は、彼女の生きるこの世界のためなら、 いつだって死んでやる…。	NA_26_04_010	
12		アルベール	僕を信じてラティオ全軍に裏切り者と そしられる道を選んでくれた、 オリフィエルのためならいつだって…！	NA_26_04_011	

13		アルベール	僕は、ずっとオリフィエルになりたかった。 僕を導き、僕を守ってくれたオリフィエルに…。	NA_26_04_012
14		アルベール	そんなオリフィエルを死なせたりするものか！	NA_26_04_013
15		アルベール	僕は、オリフィエルのためなら…。 オリフィエルのいるこの世界のためなら、 いつだって死んでやる！	NA_26_04_014
	集まるルカ一同			
16		エルマーナ	ちょお待ってぇや。ほな、あいつ ええヤツちゃうんかいな？	NA_26_04_015
17		キュキュ	キュキュも思う。あいつ、いいヤツじゃないか？	NA_26_04_016
18		スパーダ	そうだよな。オレたち、戦う必要なくねェ？	NA_26_04_017
19		イリア	それより、あいつのセリフ聞いた？ あんなのアンジュへのプロポーズと同じじゃないの…	NA_26_04_018
	ルカたち、アンジュとアルベールのほうへ向き直る			
20		アンジュ	ど…どうしてこの子は、大事なことを最後に言うのよ…	NA_26_04_019
21		アルベール	言えば、君が創世力を…。 僕の命を使うわけがないからさ。	NA_26_04_020
22		イリア	バッカバカしい！　あんたバカじゃないの？ そんなことされたらアンジュだっていい迷惑よ！	NA_26_04_021
23		アルベール	君たちには関係ない！これは僕とオリフィエ…	NA_26_04_022
24		アンジュ	関係あります！彼らは私の大事な仲間ですから！	NA_26_04_023
25		アンジュ	大事な仲間とあなたの間で、 私がどれだけ悩んだと思っているの！	NA_26_04_024
26		アルベール	僕が望むのは、君の幸せだけだ。君のためなら僕は…	NA_26_04_025

27		アンジュ	お黙りなさい！　ヒンメル！ それ以上なにか言ったら、お尻ペンペンですよ！	NA_26_04_026
アルベールに驚きのエモーション。アルベール、頭を抱えて座り込む				
28		アルベール	ひぃ！　そ…それだけは許して！ ごめんよ、オリフィエル！	NA_26_04_027
29		エルマーナ	………………なんや、あいつ。 スカしとったんはポーズかいな…	NA_26_04_028
30		アルベール	……って、あ…。つ…つい、前世のクセが…	NA_26_04_029
31		ルカ	ま…まあ、それはそうと、 天空城に創世力があるってわかったんだよね？	NA_26_04_030
32		スパーダ	そうだよ。マティウスの手に渡る前に オレたちが手に入れちまわないと！　な？	NA_26_04_031
33		マティウス	…それは困るな。	NA_26_04_032
飛行船の上にテレポートして現れるマティウス、チトセ、シアン				
34		ルカ	マティウス…ッ！	NA_26_04_033
35		マティウス	これは驚いた。天空城が地に落ちることなく まだ天にあったとはな。	NA_26_04_034
36		マティウス	いくら地上を探しても、創世力が見つからぬはずだ。	NA_26_04_035
37		マティウス	天空城…。天上界を滅ぼすために 創世力の使われた場所…。 その在りかとしては理にかなっている。	NA_26_04_036
38		ルカ	創世力の使われた場所…？ どうしてそんなことを知ってるんだ…。 おまえは、一体何者なんだ！？	NA_26_04_037
39		マティウス	そうか。私が誰かわからぬか。ハハハハハ…	NA_26_04_038

40		マティウス	いいだろう。これを見れば、多少の心当たりもあるのではないか？	NA_26_04_039	
	マティウス、イナンナ部分の仮面を取る。アスラ部分は見えないまま				
41		ルカ	あれは…！	NA_26_04_040	
42		イリア	そんな…その顔は、イナンナ…？どうして…	NA_26_04_041	
43		マティウス	ハハハハハ！　私の顔ひとつでずいぶんなうろたえぶりだな。	NA_26_04_042	
44		マティウス	まあ、そこで永遠に私の前世について思案するがいい。	NA_26_04_043	
45		マティウス	創世力が天空城にあると判ればこちらのもの。	NA_26_04_044	
46		マティウス	ちょうどいい。アルベール、この船は我が教団が接収させてもらうぞ。	NA_26_04_045	
	マティウス、チトセ、シアン、飛行船に乗り込む。ゆっくりと浮き上がる飛行船。画面外へ消える				
47		スパーダ	ど…どーすんだよ！　あいつらに先、越されちまうじゃねェか！	NA_26_04_046	
48		アルベール	ただちに別の船を用意させよう。	NA_26_04_047	
49		エルマーナ	なんや、自分協力してくれるんかいな。	NA_26_04_048	
50		アルベール	オ…オリフィエルに…。いや、アンジュに逆らってお尻ペンペンはごめんだからね。	NA_26_04_049	
51		アンジュ	…アルベール	NA_26_04_050	
52		アルベール	さあ、君たち。用意ができたらいつでも声をかけてくれ。	NA_26_04_051	
	いったんプレイヤーフリーに				
	TOI_main2605.txt				
	アルベールへの話しかけ				
1		アルベール	もう準備はいいのかい？	NA_26_05_000	

No.	キャラクター	セリフ	ID	
	はい／いいえ　はいなら、暗転して、飛行船のそばに立つアルベールとルカたち			
2	アルベール	アンジュ、気をつけて。必ず戻っておいでよ。	NA_26_05_001	
3	アルベール	その飛行船は、君と空中デートを楽しむために特別に用意させたものなのだから。	NA_26_05_002	
4	アンジュ	そ…その件に関しては戻ってからゆっくり話しましょ。さあ、行くわよ。みんな！	NA_26_05_003	
	飛行船に乗り込むルカたち。その後、次のイベントへオートでつながる いいえなら			
5	アルベール	急いでくれよ。飛行船の用意はまもなく終わるはずだ。	NA_26_05_004	
	いったん、プレイヤーフリーへ			
	TOI_main2606.txt			
	飛行船、艦橋。操縦桿の前に立つ、リカルド。そばに並び立つルカとキュキュ			
1	リカルド	飛行船か…	NA_26_06_000	
2	ルカ	僕、空を飛ぶなんて初めてだよ。	NA_26_06_001	
3	リカルド	ああ、俺もそう…	NA_26_06_002	
	ルカ、リカルドの言葉を遮るように			
4	ルカ	じゃあ、リカルド。任せたからね！	NA_26_06_003	
5	リカルド	ん？　なにをだ？	NA_26_06_004	
6	ルカ	もちろん、飛行船の操縦だよ！できるんでしょ？　当然できるよね？	NA_26_06_005	
7	リカルド	あ…ああ、もちろんだとも。	NA_26_06_006	
8	ルカ	リカルドって、ホントになんでもできるんだね！やっぱりすごいや！	NA_26_06_007	
9	リカルド	まあ、戦場ではなんでもできるヤツが重宝されるからな。	NA_26_06_008	

No.	指示	キャラクター	セリフ	ボイスID	
10		ルカ	さっすが、頼りになるなぁ。 じゃあ、ジャマしないように僕は離れてるよ。	NA_26_06_009	
	ルカ、画面外へ消える				
11		リカルド	…だ、大丈夫だよな。俺、操縦…できるんだよな？	NA_26_06_010	
12		キュキュ	キュキュ、心配。リカルド、見たことないくらい 顔、悪い…	NA_26_06_011	
13		リカルド	し…、失礼だぞ。それを言うなら顔色が悪いだろう。	NA_26_06_012	
14		キュキュ	ホントにだいじょぶか？鉄、空、浮かない。 キュキュ、とても心配…	NA_26_06_013	
15		リカルド	て…鉄の船だって海に浮くだろう。 大丈夫だ！……たぶん。	NA_26_06_014	
16		キュキュ	それ、違うリクツ。キュキュでも知てる…	NA_26_06_015	
17		リカルド	意外と細かいヤツだな…。イチかバチかだ。行くぞ！ 浮上開始！その後、全速前進！	NA_26_06_016	
	暗転して、飛行船の艦橋へ。ルカたち、リカルドから離れた場所にいる。				
18		イリア	マティウスなんかに創世力は渡さない…	NA_26_06_017	
19		ルカ	うん。まだ、間に合うよね？	NA_26_06_018	
20		スパーダ	まあ、追いつけるかどうかは リカルドのおっさんの腕次第だろうな。	NA_26_06_019	
21		コンウェイ	それにしても、キミたちと一緒にいると 本当に退屈しないな。 まさか、空を飛ぶことになるなんてね。	NA_26_06_020	
22		アンジュ	でも、アルベールが言ってた、 この船はデート用って本気かしら…。 いろいろありすぎて、私、疲れちゃったかも。	NA_26_06_021	

23	コーダ	そんなことより、メシは積んでないのか、 この船は、しかし！	NA_26_06_022
24	エルマーナ	コーダはホンマそればっかりやなぁ…	NA_26_06_023
25	リカルド	おい、みんな！マティウスの船が見えたぞ！	NA_26_06_024
画面スクロールして、操縦桿の前に立つリカルドへ			
26	リカルド	直接横づけにして乗り込む！総員！　対ショック用意！	NA_26_06_025
予備セリフ			
27	リカルド	直接乗り込む！総員！　対ショック用意！	NA_26_06_026
暗転して、マティウス飛行船との空中戦。砲撃をかいくぐりながら、 強引にマティウスの飛行船に横づけ。渡しを出して、乗り込む一同。オートで次のイベントへ			
TOI_main2607.txt			
マティウスの飛行船に乗りこんでいる、ルカたち一行。			
1	リカルド	俺たちの船の重みで思うように速度が出ないはずだ。	NA_26_07_000
2	リカルド	ヤツらはおそらく艦橋にいる。急ぐぞ！	NA_26_07_001
3	スパーダ	ああ！	NA_26_07_002
歩き出す一行、イリア立ち止まったまま			
4	イリア	……痛ッ！	NA_26_07_003
5	ルカ	イリア！　どうしたの！？	NA_26_07_004
6	イリア	あ…ううん、なんでもない。 治まってた頭痛がちょっと出ただけ。 もう平気。さあ行きましょ。	NA_26_07_005
7	ルカ	ムリしちゃ、ダメだよ。ホントに大丈夫？	NA_26_07_006
8	イリア	そう言ってんでしょ！ほら、さっさと行くわよ！	NA_26_07_007
9	ルカ	う…うん。	NA_26_07_008
ルカ、歩き出す。立ち止まったまま、うつむくイリア			

10		イリア	もしかして、あたし、 マティウスに会うのを恐がってる…？ それもマティウスが恐いんじゃない。	NA_26_07_009	
11		イリア	マティウスに会うことで なにかを思い出そうとしてるあたし自身が恐い…。 どうして…？	NA_26_07_010	
12		イリア	あたしは、なにを思い出そうとしているの？ マティウスの素顔に関係あるの…？	NA_26_07_011	
	暗転などして、プレイヤーフリーに				
	TOI_main2608.txt				
	飛行船、マティウスたちのいる艦橋へのイン処理。ルカ、なにかに気づいたエモーション				
1		ルカ	マティウス！おまえに創世力は渡さないぞ！	NA_26_08_000	
	画面スクロールして、操縦桿のそばのマティウスたちへ。画面外から駆け寄ってくるルカたち				
2		イリア	マティウス、あんたなんでイナンナと 同じ顔してるのよ！　イナンナはあたしよ！	NA_26_08_001	
3		マティウス	本当に知りたいのか？そのわけを…	NA_26_08_002	
	イリア、突然うずくまる				
4		イリア	……痛ッ！　あ…頭が…	NA_26_08_003	
5		マティウス	ふふふ…。イリア。おまえのその頭の痛みは魂の痛み。	NA_26_08_004	
6		マティウス	真実を思い出したくないおまえの魂がそうさせるのだ。	NA_26_08_005	
7		イリア	ど…どういう意味よ…それ…	NA_26_08_006	
8		マティウス	いずれわかる。	NA_26_08_007	
9		マティウス	そんなことより、ルカ。おまえは、こちらへ来ぬのか？ 今ならともに歩む道もあるのだがな。	NA_26_08_008	
10		ルカ	そ…そんなことするわけないだろ！	NA_26_08_009	

11	マティウス	いいや、ルカ。 おまえは、私と手を組むことを望んでいる。 そう…おまえの本心ではな。	NA_26_08_010
12	マティウス	いずれ望んでその手を差し出すことになる。 それこそが、おまえの求める魂の救済、 唯一の道だからな。	NA_26_08_011
13	スパーダ	そんなバカな話、あるわけねェだろ！	NA_26_08_012
14	マティウス	ふッ…果たしてそうかな…。まあいい。	NA_26_08_013
15	マティウス	この距離なら、もはや飛行船など不要。 貴様らの相手は、こいつに任せるとしよう。	NA_26_08_014
マティウス、モンスターを召喚する なにもないところから、いきなり現れるモンスター。モンスターが雄叫びをひとつあげると			
16	マティウス	さあ、チトセ、シアン。行くぞ、天空城へ！	NA_26_08_015
17	チトセ	はい！	NA_26_08_016
18	シアン	行きましょう。マティウスさま！	NA_26_08_017
マティウス、魔法の力っぽい演出で、チトセとシアンを天空城へテレポートさせる マティウスは、まだ残る			
19	マティウス	創世力の在りかが判明した今、 悪いが少しばかり時間稼ぎをさせてもらう。	NA_26_08_018
マティウス、操縦席などを魔法攻撃			
20	マティウス	では、空中散歩を存分に楽しんでくれ。 そう簡単に死んでくれるなよ、ルカ。	NA_26_08_019
マティウスも、テレポート			
21	スパーダ	あの野郎！　なにしやがる！	NA_26_08_020
ルカたちに歩み寄ってくるモンスター。モンスターとの戦闘突入へ			

TOI_main2609.txt

	モンスターとの戦闘に勝利。爆発音とともに揺れる画面。操縦席のパネルから火花や煙。		
1	ルカ	う…うわッ！！	NA_26_09_000
2	スパーダ	マティウスの野郎！ オレたちもろとも、この船を沈める気かよ！	NA_26_09_001
	マティウス船。爆発炎上。		
3	リカルド	失速しかけているぞ。このままだと墜落する！ 俺たちの船に戻るんだ。急げ！	NA_26_09_002
	プレイヤーフリーへ		
	TOI_main2610.txt		
	マティウス飛行船からのアウト処理 暗転して、爆発炎上しているマティウス船から渡しを駆け戻るルカたち ルカたちの船、マティウス船から離れる。		
	暗転して、ルカたちの飛行船の艦橋へ 艦橋の窓にへばりついているキュキュとエル		
1	キュキュ	ああ…。飛ぶ船、もたいない…	NA_26_10_000
2	エルマーナ	ホンマや…。もったいないなぁ。 あれ一隻でも売り飛ばしたら、 リンゴ一億万個は買えるやろに。	NA_26_10_001
3	コーダ	一億万個！そんなに買えるか、しかし！	NA_26_10_002
4	エルマーナ	せやで、一億個の一万倍やで…。 ホンマ、もったいないわぁ。	NA_26_10_003
	マティウス船が、ハデに爆発炎上し、徐々に墜落する		
	次のイベントにオートでつながる		
	TOI_main2611.txt		
	艦橋へ戻って。操縦桿のそばに立つリカルドと、その周りにいる一行		
1	リカルド	天空城は、目と鼻の先。このまま南西へ飛べばすぐだ。 行くぞ、みんな！	NA_26_11_000

No.		キャラクター	セリフ	ID
	プレイヤーフリーへ			
	TOI_main2701.txt			
	飛行船を天空城に近づけると暗転して、天空城の入り口へ			
1		コンウェイ	へえ。ここがウワサの天空城か…	NA_27_01_000
2		ルカ	来たことなんてないのに、なぜか懐かしく感じる…	NA_27_01_001
3		スパーダ	確か、この城はアスラがラティオから奪ったあと、 センサスの砦として使われてたんだよな。	NA_27_01_002
4		リカルド	そんな思い出話は後でいい。先を急ぐぞ。	NA_27_01_003
5		アンジュ	そうよ、みんな…。マティウスなんかに 創世力は渡しちゃダメ。	NA_27_01_004
	一同、歩みを進めるのに、立ち止まったままのイリア。ルカ、イリアを振り返り			
6		ルカ	どうかしたの、イリア？	NA_27_01_005
7		イリア	あ…ううん。なんでもない。 また少し頭が痛くなっただけ。 空気が薄いせいかな。	NA_27_01_006
8		ルカ	ああ、そうだね。高いところは空気が薄くて 頭が痛くなるって言うもんね。	NA_27_01_007
9		ルカ	ムリしちゃダメだよ。イリア？	NA_27_01_008
10		イリア	わ…わかってるわよ！さあ、行こ！　おたんこルカ！	NA_27_01_009
	プレイヤーフリー			
	TOI_main2702.txt			
	天空城の適当な場所でラインを踏むと。 一歩遅れて、そのまま立ち止まってしまうイリア			
1		イリア	え……。なに、急に…。 あたし、なにを思い出そうとしてるの…？	NA_27_02_000
	暗転して、黒背景にセリフのみ			

No.	役	セリフ	ボイス
2	イナンナ	そんな…。そんなのウソよ！	NA_27_02_001
3	ラティオ兵１	いいえ。死神タナトスが、その眼で確認いたしました。	NA_27_02_002
	前世の荒野にて、ラティオ兵を前に、両手を広げ、抗議しているイナンナ		
4	イナンナ	お願い！　せめて亡骸だけでも 地上人から取り戻すために！　私を地上へ…	NA_27_02_003
5	ラティオ兵１	心中お察しいたします。ですが、 元老院の命により地上へ降りてはならぬと…	NA_27_02_004
6	イナンナ	お母さまが地上人の手に掛けられ、 その亡骸までも辱めを受けるなんて…。 そんな…どうして！	NA_27_02_005
7	イナンナ	お母さまが地上に降りたのは、 大地に豊壌をお与えになるためなのに！ すべては地上人のためなのに！	NA_27_02_006
	イナンナ、泣き崩れる		
8	イナンナ	それなのに…どうして…	NA_27_02_007
9	ラティオ兵１	神の亡骸から不死の力が得られるという教義が、 地上にはあるようです。 その教義を信じる一派の仕業かと…	NA_27_02_008
10	イナンナ	ああ！　お母さま！ 忌まわしい地上人ごときの手に掛かるなんて…	NA_27_02_009
	フェードアウトして、黒背景にセリフのみ		
11	イナンナ	私は許さない！　地上人を… お母さまを奪った地上人どもを！	NA_27_02_010
	暗転して、現世シーンに		

12		イリア	そうだ。あたしは…。 イナンナは地上人を心底憎んでいた。	NA_27_02_011	
13		イリア	お母さまは地上人のために 地上を豊かな地に変えようとしたのに。 ただそれだけなのに…	NA_27_02_012	
14		イリア	ありもしない迷信を信じて、 お母さまをその手にかけた地上人を 「あたし」は憎んでいた…	NA_27_02_013	
	うなだれるイリア。振り返るルカ				
15		ルカ	どうしたの、イリア…。ホントに大丈夫？	NA_27_02_014	
16		イリア	……うん。大丈夫だってば！ なんでもない、なんでもない！	NA_27_02_015	
	イリア、みなと合流して、プレイヤーフリーに				
	TOI_main2703.txt				
	天空城のセンサス兵の石像のそばのラインを踏むと 石像は「センサスの」兵士。				
1		スパーダ	これは、確かセンサスの兵士。夢によく出てきた…	NA_27_03_000	
2		エルマーナ	そうそう、センサスの兵士らが 天上界崩壊のとき、そのまま石になってん。	NA_27_03_001	
3		エルマーナ	そやからそれは、ただの石像やのうて 神さんの亡骸やね。	NA_27_03_002	
4		アンジュ	エル、どうしてそんなこと知ってるの？	NA_27_03_003	
5		エルマーナ	前にも言うたやん。天上界が崩壊した後もウチだけが…。 ヴリトラだけがひとり残ったって。	NA_27_03_004	

No.		キャラクター	セリフ	ID	
6		エルマーナ	そやから天上界の最期は、 ウチが看取ったたったようなもんやな。	NA_27_03_005	
	背景など暗くなり、画面にスパーダひとり				
7		スパーダ	あ……天空城にいた頃のオレの記憶…？	NA_27_03_006	
	暗転して黒背景に、セリフのみ				
8		イナンナ	ねえ、デュランダル…。私はどうすればいいの？	NA_27_03_007	
	フェードイン。天空城のバルコニーに立つイナンナ。その手にはデュランダル				
9		イナンナ	私は、あの人を…。アスラを愛してしまった。	NA_27_03_008	
10		デュランダル	ならば、ヤツの意に従うか？	NA_27_03_009	
11		イナンナ	それはできない！　地上と天上界を ひとつにするなんてそんなこと…	NA_27_03_010	
12		デュランダル	ならば、己の使命に従うか？	NA_27_03_011	
13		イナンナ	イヤよ！　それも…できない！ アスラと過ごす時間を失うのが怖い。 私は、どうすればいいの…	NA_27_03_012	
14		デュランダル	我は、ただの道具。その使い手に運命を委ねるのみ。	NA_27_03_013	
15		イナンナ	そうやって、あなたは己に架せられた 責任や使命から逃げているだけ…	NA_27_03_014	
16		デュランダル	道具は自ら動きはせぬ。 責任からも使命からも逃れられはせぬ。 ただ道具として、そこにあるのみ。	NA_27_03_015	
17		デュランダル	だがおまえは、その運命を自らの手で つかむこともできよう。	NA_27_03_016	
18		イナンナ	………。逃げようとしているのは、他でもない 私自身ということね…	NA_27_03_017	

	暗転して、現世シーンへ。センサスの石像を見つめているスパーダ				
19		ルカ	ねえ、スパーダ。その石像がどうかしたの？	NA_27_03_018	
20		スパーダ	ああ…いや、なんでもねェさ。さあ、先を急ごうぜ。	NA_27_03_019	
	プレイヤーフリー				
	TOI_main2704.txt				
	天空城、石像の中ボスのそばのラインを踏むと アンジュ、石像ボスに歩みより				
1		アンジュ	あら、なにかしら、この石像。 他とは少し違うみたいね。	NA_27_04_000	
2		エルマーナ	アンジュ姉ちゃん、天空城に住んどったはずやのに 忘れてしもたんかいな。	NA_27_04_001	
3		エルマーナ	それ、あんまそば寄らんほうがええで。	NA_27_04_002	
4		アンジュ	え？　どうして？	NA_27_04_003	
5		エルマーナ	そらぁ、そいつは…	NA_27_04_004	
	石像ボス、ゆっくりと動き出し、雄叫びを上げる				
6		アンジュ	きゃ～～～ッ！！	NA_27_04_005	
7		エルマーナ	侵入者を撃退するための門番やさかい…って、 アンジュ姉ちゃん、人の話よう聞きや。	NA_27_04_006	
8		アンジュ	そういうのは、先に言ってよね！エルったら、もう！	NA_27_04_007	
	石像ボスが襲いかかってきて、石像ボスとの戦闘突入へ				
	TOI_main2705.txt				
	石像中ボスとの戦闘に勝利すると				
1		エルマーナ	門番が動き出したっちゅうことは、 天空城が眠りから覚めつつあるんかもなぁ。	NA_27_05_000	
	閉じていた門が開く				

2		エルマーナ	ほら、これで奥へ行けるようになったで。 ほな、みんな行こか。	NA_27_05_001
	次のイベントへオートでつながる			
	TOI_main2706.txt			
	石像ボスを倒した後、エルマーナの勧めで門をくぐる一行。イリアがひとり立ち止まり			
1		イリア	あ…また見える……	NA_27_06_000
	暗転して、天空城。向かい合わせに立っているイナンナとアスラ。			
2		イナンナ	ラティオ軍は、おそらく消耗戦略を仕掛けてくるはず。 ただ今はそれよりも…	NA_27_06_001
3		イナンナ	あ…ごめんなさい。あなたの戦に口を出すなんて。 身のほど知らずもいいところね。	NA_27_06_002
4		アスラ	いや、気にするな。頭のいい女は好きだ。 そんなことより…	NA_27_06_003
5		イナンナ	あ…	NA_27_06_004
	イナンナを抱き寄せるアスラ。			
6		アスラ	イナンナ…豊穣の女神よ。 おまえの美しさには、天空の星々もかなうまい。	NA_27_06_005
7		アスラ	俺は、おまえの心変わりが恐ろしい。 ラティオに帰りたいとは思わぬのか？	NA_27_06_006
8		イナンナ	私は、あなたといたい。ずっと、ずっと。	NA_27_06_007
9		イナンナ	ラティオを離れた今、私は豊穣の女神じゃないわ。 私は、ただの女。あなただけの女…	NA_27_06_008
10		アスラ	その言葉、男冥利に尽きるな。	NA_27_06_009
11		イナンナ	戦も、ラティオも、地上の人間も、すべてを忘れて… あなたのことだけを想っていたい。	NA_27_06_010

	黒背景でイナンナひとりに				
12		イナンナ	でないと私、壊れてしまいそう。 ねえ、怖いの、アスラ。だから、強く抱いて…	NA_27_06_011	
	暗転して、現世シーンへ。うつむいているイリア				
13		イリア	あたし、本当にこの先へ進んでいいの？本当に…	NA_27_06_012	
	門をくぐって行く一行。ルカ、イリアを振り返り				
14		ルカ	イリア、さあ、急ごう！	NA_27_06_013	
15		イリア	あ…うん。わかってるわよ！	NA_27_06_014	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main2707.txt				
	天空城創生力の間に到着 イナンナ・アスラの石像を発見し、駆け寄る一行。				
1		ルカ	これは、僕とイナンナ…。そして折れたデュランダル…。	NA_27_07_000	
2		スパーダ	おい…どういうことだよ。 アスラとイナンナ、刺し違えてるぜ？	NA_27_07_001	
3		アンジュ	これもただの石像じゃなくて、本物なの…？	NA_27_07_002	
4		イリア	なによ。…なんなのよ、これ？	NA_27_07_003	
	数秒の間				
5		マティウス	飛行船の墜落は免れたようだな。	NA_27_07_004	
	マティウス、チトセ、シアン登場（テレポート）				
6		マティウス	それを見てわかっただろう。なぜ天上界が消滅したか。	NA_27_07_005	
7		ルカ	わからないよ！　僕とイリアが…	NA_27_07_006	
8		ルカ	アスラとイナンナが刺し違えるなんて、 一体、なにがあったんだ！？	NA_27_07_007	
9		ルカ	イナンナの顔を持つおまえは何者なんだ！	NA_27_07_008	

10		ルカ	おまえは、創世力を使って 天上界を滅ぼした魔王じゃないのか！？	NA_27_07_009	
11		マティウス	私は絶望の化身さ。 それを誰より知っているのはアスラ、おまえだろう？	NA_27_07_010	
12		ルカ	僕が…？ なにを言ってるんだ、マティウス…	NA_27_07_011	
13		チトセ	言ったでしょう。そこの女が裏切ったって。	NA_27_07_012	
14		イリア	あたしが…。イナンナがアスラを裏切ったの？	NA_27_07_013	
15		マティウス	そう、アスラ。おまえは裏切られた。 心から愛した女と、唯一無二の親友に。	NA_27_07_014	
16		マティウス	恋人と友を同時に失った。 そのおまえの絶望が天上界を滅ぼしたのだ。	NA_27_07_015	
17		ルカ	僕の絶望が天上界を滅ぼした…？ 天上界が滅んだのは、僕のせいだって言うの？	NA_27_07_016	
18		ルカ	でも、どうして…。マティウス、おまえは なぜ、そんなことを知ってるんだ！？	NA_27_07_017	
19		マティウス	私もまた、アスラの転生した姿。 ルカ、私はおまえの魂の半身だからさ。	NA_27_07_018	
20		ルカ	なんだって…！？ そんなバカな！	NA_27_07_019	
21		マティウス	見るがいい…。この私の絶望の証を！	NA_27_07_020	
	マティウス、アスラの方の顔も見せる				
22		ルカ	そんな…そんなッ！！	NA_27_07_021	
	暗転して、創世力を使おうとする、アスラ・イナンナ				
23		アスラ	さあ、イナンナ。信頼と献身を。 地上と天上界を今ひとつに…	NA_27_07_022	
24		イナンナ	………………ごめんなさい。アスラ。私、それだけは！	NA_27_07_023	

	イナンナ、アスラをデュランダルで刺す。			
25		アスラ	バカな…。イナンナ、なぜだ…？	NA_27_07_024
26		イナンナ	アスラ、許して…	NA_27_07_025
27		アスラ	初めから、こうするつもりで… 暗殺が目的で、俺に…近付いたのか？	NA_27_07_026
28		イナンナ	センサスの将、アスラの心を奪い、暗殺する…	NA_27_07_027
29		イナンナ	これがラティオの元老院から、私に下された使命。	NA_27_07_028
	暗転　元老院に送り出されるイナンナ。手にはデュランダル			
30		元老院１	ラティオの…いや天上界の未来は おまえに掛かっている。	NA_27_07_029
31		イナンナ	お任せください。	NA_27_07_030
32		元老院２	鍛冶の神バルカンの鍛えし聖剣デュランダル。	NA_27_07_031
33		元老院２	そいつでアスラを討ち取れ。 そして創世力を、我らラティオの元に！	NA_27_07_032
34		元老院２	下等な地上の者どもとの共生など、 天上界に滅びをもたらすのみ。 ヤツの好きにさせてはならぬ。	NA_27_07_033
35		イナンナ	承知いたしました。	NA_27_07_034
	暗転して、アスラとイナンナが刺し違えているシーン			
36		イナンナ	でも私は…。あなたを愛してしまった。 ラティオを裏切りかねないほどに。	NA_27_07_035
37		イナンナ	でも、地上人を天上界へ帰すのは許せなかった。 どうしても…	NA_27_07_036
38		アスラ	俺を…信じられなかったのか…？	NA_27_07_037
39		イナンナ	地上人は、決して天上人とは相容れない。	NA_27_07_038

40		イナンナ	天と地がひとつになれば、ただ混乱が生まれるだけ。 さらなる戦しか生まない…	NA_27_07_039	
41		アスラ	デュランダル、おまえもか…	NA_27_07_040	
42		デュランダル	我はただの武具。人の道具に過ぎぬ…。 このような結果になって残念だ。	NA_27_07_041	
43		アスラ	ク…。結局失うのであれば…。 すべてを手に入れても失うのであれば、 元よりなにも持たないほうが良かった…。	NA_27_07_042	
44		アスラ	俺の望んだ世界…世界は…ッ。 うあああああああああッ！！	NA_27_07_043	
アスラ、デュランダルを割り、イナンナを殺す。創世力発動。ホワイトアウトして現世シーンへ					
45		イリア	そんな…。そんなの…ウソ…でしょ？	NA_27_07_044	
46		イリア	ウソ…ウソよ、ウソウソ！！ いやぁぁぁぁぁーーーー！	NA_27_07_045	
47		マティウス	イナンナの裏切りが、 アスラの魂に絶望と憎しみを刻んだ。 そして、私が生まれた。	NA_27_07_046	
48		ルカ	じゃあ…僕はなんなの？	NA_27_07_047	
49		マティウス	おまえは…アスラの心の迷いに過ぎぬ。さあ、思い出せ！ 大義を阻まれた無念を！そして絶望を！	NA_27_07_048	
50		ルカ	ああ…ああ………。そんな…。そんなぁ…。………	NA_27_07_049	
51		ルカ	天上界を滅ぼして無恵を生み、 現世でみんなを不幸にしたのが僕だったなんて…	NA_27_07_050	
52		ルカ	僕は…どうすれば？ …ぼ…く……は…………。ああッ！！	NA_27_07_051	

53		マティウス	さあ、行こう。我が半身よ。我々にはやることがある。	NA_27_07_052	
	ルカ、立ち尽くす（茫然自失）イリアも同様				
54		チトセ	さあ、参りましょう。私はおふた方の忠実なる僕。	NA_27_07_053	
55		チトセ	決してどこかの女のように裏切ったりはいたしませぬ。	NA_27_07_054	
	チトセ、ルカの手を取って引いていく。特に抵抗せず連れて行かれるルカ。口々に引きとめようとする一同				
56		アンジュ	ルカくん！	NA_27_07_055	
57		スパーダ	ゴラァ！　ルカ！　てめェ…戻って来やがれ！	NA_27_07_056	
58		エルマーナ	なぁ、行ったらあかんて。ルカ兄ちゃん…	NA_27_07_057	
59		リカルド	本当に、それがおまえの選ぶべき道か、ルカ！？	NA_27_07_058	
	マティウス、創世力を取り出す→力を手にする描写				
60		マティウス	これは、私に与えられた責務なのだ。 人であれ、神であれ、存在することが敵を生む。	NA_27_07_059	
61		マティウス	だから私は世界を滅さなければならない。	NA_27_07_060	
	シアン、驚きのエモーション				
62		シアン	そんなッ！！　世界を滅ぼすだって！？ あなたは理想郷を創るって言ってたじゃないですか！	NA_27_07_061	
63		マティウス	どのような世界であれ、 この腐った世界よりはマシであろう？ それは立派な理想郷だ。	NA_27_07_062	
64		シアン	そ…そんな！　ボクは…。 世界を滅ぼすために利用されてただけだったの…？	NA_27_07_063	
65		マティウス	ははは！　そうとも！ 死ねばみな同じ。完全なる平等だ！	NA_27_07_064	
66		マティウス	屍は不平も不満も、口にすることはなかろう。 素晴らしい世界だと思わんか？	NA_27_07_065	

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ボイス
67		シアン	う…うわぁぁぁああ！	NA_27_07_066
	シアン、激昂。マティウスに飛び掛るが、返り討ち。虫の息。			
68		ルカ	僕は…僕はどうすれば…	NA_27_07_067
69		マティウス	世界の破滅。これもまた、ひとつの救いなのだ。	NA_27_07_068
70		マティウス	憎しみと裏切りのない世界を望むなら、 私とともに力を使うのだ。 この創世力を！　さあ！	NA_27_07_069
	倒れたシアン、起き上がり			
71		シアン	ムダだ。おまえたちは同一人物。 たとえふたりでも使えない。 ボクは創世力の番人だったからわかる。	NA_27_07_070
72		シアン	ふん、信頼する者も愛する者もいない おまえに、その力は使えない…	NA_27_07_071
73		チトセ	ならば、私の命をお使いください。	NA_27_07_072
		マティウス	…………………	
74		チトセ	なぜダメなのです？　こんなにアスラさまを お慕い申し上げているのに…	NA_27_07_073
75		チトセ	アスラさまの心には、 私への些かの想いもないのですか？	NA_27_07_074
76		マティウス	では、もうひとつの方法をとるしかない。 ルカ、おまえの心に住み着いた女、 イリアの命で創世力を使うのだ。	NA_27_07_075
		ルカ	…………………	
77		ルカ	天上界を崩壊させ、世界のみんなを不幸にしたのは 僕自身だった…。僕が…。僕が…	NA_27_07_076

No.	ト書き	話者	セリフ	ボイス
78		ルカ	そんな僕なんか、消えてしまえばいい！ それが一番いいんだッ！！	NA_27_07_077
79		ルカ	うあああああああああああああッ！！	NA_27_07_078
	ルカ、覚醒の演出。アスラに姿を変える。 ルカの力の解放で天空城が崩壊し始める。ＳＥ：ズズン…、ドスン、地震の揺れ、ループ			
80		チトセ	マティウスさま！このままでは城が崩れます！	NA_27_07_079
81		マティウス	く…。まだ手はある。行くぞ、チトセ！	NA_27_07_080
	マティウス、チトセ、消える			
82		リカルド	みんな、飛行船へ戻るぞ！	NA_27_07_081
83		イリア	でも、ルカが！	NA_27_07_082
84		スパーダ	ルカを置いては行けねェ！	NA_27_07_083
85		リカルド	………………仕方ない。おい、コンウェイ！　キュキュ！	NA_27_07_084
	コンウェイとキュキュ、黙ってうなずき、スパーダとイリアに当て身を食らわす			
86		イリア	あ…	NA_27_07_085
87		スパーダ	ぐ…。てめェ…。なにしやがる…	NA_27_07_086
88		リカルド	悪いが、おまえたちまで ここに置いていくわけにはいかん。	NA_27_07_087
89		リカルド	アンジュ、エル、来い！ おまえたちがここに残ることなど、 ルカが望むと思うか！？	NA_27_07_088
	コンウェイ、イリアを。リカルドがスパーダを担いで逃げる。暗転して、オートで次のイベントへ			
	TOI_main2708.txt			
	揺れる天空城。飛行船へ駆け込む一行			
1		リカルド	急げ！　脱出する！	NA_27_08_000
	全員、飛行船に乗り込む最後がリカルド。艦橋へ。操縦桿の前に立つリカルド。その後ろに一行			
2		リカルド	揺れるぞ、気をつけろ！	NA_27_08_001

天空城を離れる飛行船
画面揺れながら、フェードアウト暗転して王都、枢密院へ

黒背景に文字表示
「…一方、その頃　―　王都レグヌム　―　枢密院」
枢密院たちと、そばにはオズバルド。「大主天」の読みは「だいしゅてん」

3	枢密院２	北国テノスから王都に対し、 停戦の申し出があったらしいな。	NA_27_08_002
4	枢密院３	テノスの…あのアルベールとかいう青二才からか。	NA_27_08_003
5	枢密院４	全面降伏というなら乗っても良いが、それ以外ならば…	NA_27_08_004
6	枢密院２	まあ待て。この話には　続きがある。	NA_27_08_005
7	枢密院３	続きとな？　ふむ…申してみよ。	NA_27_08_006
8	枢密院２	テノスからの書状には、こうある…。 教団の大主天マティウスが、 世界に脅威をもたらす力。	NA_27_08_007
9	枢密院２	創世力を手に入れようとしている。 停戦後、ただちに各国は団結し、 マティウスより創世力を奪還すべき…とな。	NA_27_08_008
10	枢密院４	なにッ！？　我々を出し抜いたな。 おのれ…マティウス！	NA_27_08_009
11	枢密院１	オズバルド！ 創世力をマティウスの手から奪い取るのだ！	NA_27_08_010
12	枢密院１	教団の本拠地、黎明の塔へ向かえ！！	NA_27_08_011
13	オズバルド	かしこまりました。ですが、その前にやらなければ ならないことがございまして…	NA_27_08_012
14	オズバルド	おい！　出番だぞ！	NA_27_08_013

15		ハスタ	オッス、オラ、ハスタ！皆さん、ご機嫌いかが？	NA_27_08_014	
	ハスタ乱入				
16		オズバルド	ハスタよ。約束通り、こいつらの始末の後は 最高の手合いを用意してやる。	NA_27_08_015	
17		枢密院１	なんのつもりだ？　オズバルド！	NA_27_08_016	
18		オズバルド	創世力を手に入れ、神になるのは 私だけで十分だということですよ！	NA_27_08_017	
19		オズバルド	この愚民どもめ！　やれ！　ハスタ！	NA_27_08_018	
20		ハスタ	あいよ合点！　承知の介たぁ、オレさまのことよ！ 以後お見知りおきを！	NA_27_08_019	
21		ハスタ	…って、出会ってすぐにお別れだけど！ そんじゃあ、名も知らぬ方々。 今から肉のビックリ市だ～！！	NA_27_08_020	
	ハスタ、槍を構えると暗転。ＳＥ：悲鳴、殺戮音。黒背景にメッセージのみ表示				
22		枢密院４	ぐわぁぁぁぁぁ！	NA_27_08_021	
23		枢密院３	ぐおおおぉぉぉぉぉ！！	NA_27_08_022	
24		枢密院１	や…やめろぉ！　ひ…ひぃいいいいッ！！	NA_27_08_023	
25		枢密院２	ぐあああああ！　げふぅ…	NA_27_08_024	
	ルカ、暗闇の中での葛藤。ルカの心象風景。暗闇に立つルカ				
26		ルカ	僕のしてきたことは、なんだったんだろう…	NA_27_08_025	
27		ルカ	僕は、これからどうすればいいんだろう。	NA_27_08_026	
	ルカと背中合わせに、ゆっくりと浮かび上がるアスラ。				
28		アスラ	俺はただ、よりよい世界を創りたかった…	NA_27_08_027	
29		ルカ	僕はただ、必要とされて嬉しかった…	NA_27_08_028	

No.		キャラ	セリフ	ファイル名	
30		ルカ	たとえ、それが前世の絆でも…。 でも、その絆は偽りだった。 前世の絆の結末は、裏切りだったんだ…	NA_27_08_029	
31		ルカ	愛する者から裏切られ、唯一無二と信じた 親友からも裏切られて…	NA_27_08_030	
32		アスラ	だが、ルカ…。おまえはこのアスラが失った物を 取り戻してくれた。	NA_27_08_031	
33		アスラ	おまえは、おまえの旅で、俺が失った物を 取り戻してくれたんだぞ…	NA_27_08_032	
34		ルカ	天上界を統一したほどの人、アスラが失った物…？ それは、なに？	NA_27_08_033	
35		アスラ	絆だ	NA_27_08_034	
36		ルカ	絆？　僕がアスラの失った絆を取り戻した…？ どうやって？	NA_27_08_035	
37		アスラ	ルカ。それはおまえが俺に教えてくれたことだろう？	NA_27_08_036	
38		ルカ	僕が…アスラに…？	NA_27_08_037	
	次のセリフ、アスラが仲間の口真似。 スパーダ、アンジュ、リカルド、エルマーナの順				
39		アスラ	心に剣を持ち、誰かの楯となれ！	NA_27_08_038	
40		アスラ	覚えておいて。ときには 自分を偽ってでも正しいと思う行動を 選択しなければならないこともあるのよ。	NA_27_08_039	
41		アスラ	ガキは、夢を食って育つ生き物。 おまえらは、夢をかなえるべきだ。	NA_27_08_040	

42		アスラ	アンジュ姉ちゃんに抱っこしてもらい？ ほら見てみ、おっぱい大きいで？	NA_27_08_041
43		ルカ	あはは。最後のそれ、似てないよ。	NA_27_08_042
44		アスラ	今、頭に浮かんだ者たちの名を呼べばいい。 それが、おまえの取り戻してくれた絆の証だ！	NA_27_08_043
45		アスラ	さあ、行け！おまえの大切な仲間たちの元へ！	NA_27_08_044
46		アスラ	このおたんこルカ！！	NA_27_08_045
	ルカ、アスラの方へくるりと振り返り、強くうなずく 再びルカ、アスラを背にして、駆け出して行く			
47		アスラ	ふ…。我ながら世話の焼けるヤツだ。	NA_27_08_046
	アスラ、ルカの消えた方へとくるりと振り返り、ルカが駆け出していった方向を見つめる			
48		アスラ	………ありがとう、ルカ。	NA_27_08_047
	ゆっくりと消えるアスラ。 目が覚めるルカ。そこは、イリアの故郷サニア村の近く。			
49		ルカ	ここは…？	NA_27_08_048
50		シアン	地上だよ。ボクがここまでおまえを運んでやった。	NA_27_08_049
	画面外からシアン登場			
51		シアン	ここは…確か、サニア地方だ。あそこに飛行船が落ちた。 近くにおまえの仲間もいるはずさ。	NA_27_08_050
52		ルカ	サニア村…。イリアの故郷…	NA_27_08_051
53		シアン	ほら！ 行けよッ！	NA_27_08_052
54		ルカ	君も傷の手当てをしなきゃ…。一緒に村へ行こう。	NA_27_08_053
55		シアン	…く………	NA_27_08_054
	プレイヤーフリーへ。			
	TOI_main2709.txt			
	ミュース族（コーダたち）の村へのイン処理			

1		ルカ	……ここは？	NA_27_09_000	
2		シアン	ミュース族の里さ。　おまえの仲間にもいただろ。 ちっこいのが。	NA_27_09_001	
3		ルカ	コーダたちの故郷か…。 そういえば、イリアがそんなこと言ってたっけ…	NA_27_09_002	
プレイヤーフリー					
TOI_main2710.txt					
ミュース族（コーダたち）の村へのイン処理					
1		コーダ	ここがコーダの故郷なんだな、しかし！ 入るのに遠慮はいらんぞ、しかし！	NA_27_10_000	
2		イリア	遠慮がいらないってほどの場所じゃないけどね。	NA_27_10_001	
3		イリア	サニア村出身のあたしからすれば、 入るのに遠慮がいらないっていうより、 入るのは遠慮したいような場所なのよね。	NA_27_10_002	
4		コーダ	イリアもたまにはいいこと言うな！　しかし！	NA_27_10_003	
5		イリア	誉めてないっつーの…	NA_27_10_004	
プレイヤーフリー					
TOI_main2801.txt					
サニア村へのイン処理。入り口近くにイリアとコーダ ルカ、ゆっくり画面に入ってくる。若干距離遠目に立つ					
1		ルカ	イリア…	NA_28_01_000	
		イリア	……………		
2		ルカ	僕は、自分のしたことを…。 アスラがしたことを思い出したら なにも考えられなくなって…。	NA_28_01_001	

3		ルカ	天上界の崩壊も、無恵も、転生者の存在も、地上の戦争も 全部、全部、僕が…。そう思ったら…	NA_28_01_002	
4		ルカ	みんなの顔を見るのが恐くなって…。だから…	NA_28_01_003	
5		ルカ	でも、わかったんだ。僕はみんなを失いたくない。 みんなとの絆をなくしたくない！	NA_28_01_004	
6		ルカ	だから…	NA_28_01_005	
	しばしの沈黙。３秒くらい				
7		イリア	おかえり。おたんこルカ！	NA_28_01_006	
8		ルカ	イリア…	NA_28_01_007	
9		イリア	イナンナはね、アスラを裏切ったけど、 あたしはルカを裏切らない。	NA_28_01_008	
10		イリア	それにさ…。誰もあんたを責めたりなんかしてない。 みんな「ルカ」を待ってるよ。	NA_28_01_009	
11		ルカ	でも、みんなに謝らなきゃ…	NA_28_01_010	
12		イリア	あんたは「ルカ」でしょ？ ルカは、あたしたちになにか謝るようなことした？	NA_28_01_011	
13		ルカ	ううん、してない。…と思う。でも、アスラは…	NA_28_01_012	
14		イリア	さあ、あたしの家に行こ。みんな待ってるから。 他の誰でもない「ルカ」をね！	NA_28_01_013	
15		コーダ	みんな、待ってるんだな、しかし！	NA_28_01_014	
	イリアとコーダパーティインして、プレイヤーフリーに				
	TOI_main2802.txt				
	イリアの家へのイン処理				

1		イリア	まあ、王都育ちのボンボンが見たら、驚いて飛び上がるよーなボロ家だけど。くつろいでちょうだいな。	NA_28_02_000	
2		エルマーナ	ルカ兄ちゃん！	NA_28_02_001	
3		スパーダ	ルカ、おまえ…	NA_28_02_002	
4		アンジュ	ルカくん…	NA_28_02_003	
5		ルカ	あの、みんな…	NA_28_02_004	
6		ルカ	ただいま…	NA_28_02_005	
7		コンウェイ	おかえり、ルカくん。	NA_28_02_006	
8		リカルド	よく帰ったな、ルカ。	NA_28_02_007	
9		キュキュ	ルカ、戻てきた。キュキュ、うれしい！	NA_28_02_008	
10		エルマーナ	あれ、一緒に連れてんのシアンちゃうん…？	NA_28_02_009	
11		ルカ	天空城から、僕を地上へ運んでくれたんだ。ケガしてるから手当てしてあげてよ。	NA_28_02_010	
12		ルカ	みんなも、ケガとか大丈夫だった？	NA_28_02_011	
13		キュキュ	みんな無事。平気、平気！	NA_28_02_012	
14		コンウェイ	ちょうどこの近くに飛行船が不時着してね。これからどうしたものかと考えていたところさ。	NA_28_02_013	
15		アンジュ	創世力はマティウスの手に渡ってしまったし…	NA_28_02_014	
16		イリア	それに、この村の状況も深刻なのよ。	NA_28_02_015	
17		ルカ	なにか…あったの？	NA_28_02_016	
18		リカルド	教団の本拠地とされる黎明の塔へ、王都軍の侵攻が始まったようだ。目的は当然、創世力。	NA_28_02_017	

No.	ト書き	話者	台詞	ID	
19		イリア	その侵攻ルートにあったこの村が、 物資調達の名目で略奪を受けたらしいの。	NA_28_02_018	
20		ルカ	そうなの…	NA_28_02_019	
21		リカルド	で…、どうする？　これから。	NA_28_02_020	
22		ルカ	決まってるよ。	NA_28_02_021	
	一同、黙ってうなずく 「魂の巡礼路カルディア」の読み「たましいのじゅんれいろ」				
23		イリア	教団の本拠地、黎明の塔は、この村の北東、 魂の巡礼路カルディアを越えた先よ。	NA_28_02_022	
24		ルカ	よし、行こう！　みんな！	NA_28_02_023	
	全員パーティインして、プレイヤーフリーに				
	TOI_main2803.txt				
	イリアの家を出たら				
1		シアン	ねえ…	NA_28_03_000	
2		イリア	なに、シアン？　あたしの家だから 勝手に休んでていいのよ。	NA_28_03_001	
3		エルマーナ	ホンマ、ルカ兄ちゃんを助けてくれておーきにやで！	NA_28_03_002	
4		エルマーナ	ちゅうことで、自分、もうアレな。ウチらの友達な。 そやから、とりあえず体治しときぃ。	NA_28_03_003	
5		シアン	ボ…ボクだって、なんにもできないわけじゃない。	NA_28_03_004	
6		シアン	この村に略奪に来る王都兵を 追い払うことぐらいできるよ。	NA_28_03_005	
7		ルカ	シアン…	NA_28_03_006	
8		シアン	だから、早く行けよッ！！行けってば！	NA_28_03_007	

9		シアン	ボクは森の動物たちを守りたいんだ！ ボクだって、マティウスの好きに させたくないんだ！	NA_28_03_008	
10		エルマーナ	へへっ、シアン。あんたにも甘え方っちゅうんを 叩き込んだらんとあかんみたいやなぁ。	NA_28_03_009	
11		エルマーナ	帰ってきたら、じっくり仕込んだるさかいな。 楽しみにしとき！	NA_28_03_010	
	プレイヤーフリーに				
	T01_main2804.txt				
	サニア村を出たら、ワールドマップで 「魂の巡礼路カルディア」の読み「たましいのじゅんれいろ」				
1		イリア	黎明の塔は、ここから北東、 魂の巡礼路カルディアを越えた先よ。	NA_28_04_000	
2		スパーダ	そういや、飛行船は使えないのか？	NA_28_04_001	
3		リカルド	稼働に問題はない。	NA_28_04_002	
4		リカルド	ただ黎明の塔へは高度が高すぎて 直接乗り込むことはできんぞ。 行けても山のふもとまでだな。	NA_28_04_003	
5		ルカ	じゃあ、基本は歩きだね。さあ、行こう。みんな！	NA_28_04_004	
	プレイヤーフリーに				
	T01_main2805.txt				
1		イリア	ここを越えれば教団の本拠地、黎明の塔よ。	NA_28_05_000	
2		アンジュ	魂の巡礼路カルディアは、黎明の塔に 参拝する信者の修行も兼ねてるって、 聞いたことがあるわ。	NA_28_05_001	

3		エルマーナ	うへぇ～。ほな、もしかして 結構登んのキツいんちゃうん？	NA_28_05_002	
4		コーダ	コーダは、コーダの村が近いので よくここ来たぞ、しかし！ 毎年、何人か死ぬぞ、しかし！	NA_28_05_003	
5		スパーダ	おっかねえことさらっと言ってんじゃねえよ、 このネズミザル…	NA_28_05_004	
	プレイヤーフリーに				
	TOI_main2806.txt				
	巡礼路マップの最奥のラインを踏むと、僧兵登場。				
1		僧兵３	おまえたち、何者だ！ここから先、教団の関係者以外 立ち入ることはまかりならん！	NA_28_06_000	
2		僧兵３	マティウスさまより、関係者以外は すべて排除せよとのご命令だ！	NA_28_06_001	
3		アンジュ	待って！ そういうことなら、 私は聖都ナーオスの教会に務める…	NA_28_06_002	
4		僧兵３	ナーオスの教会に務めるだと！ ならば、なぜ招集に応じなかった！ 今頃ノコノコ現れるなど…	NA_28_06_003	
5		僧兵３	貴様ら、王都軍が優勢なのをいいことに 教団にまぎれ込もうと企むスパイだな！ そうはさせん！	NA_28_06_004	
6		リカルド	いかん…。ヤツら、戦況が悪いせいか 完全に冷静さを失っている…。来るぞ！	NA_28_06_005	
7		僧兵３	これ以上、王都軍の侵入を許してなるものか！	NA_28_06_006	

	僧兵襲いかかってきて、僧兵ボスとの戦闘へ				
	TOI_main2807.txt				
	僧兵ボスとの戦闘勝利				
1		イリア	ここまで来れば、黎明の塔へはすぐのはず。	NA_28_07_000	
2		リカルド	あの僧兵たちの様子では、王都軍と教団の戦いは すでに始まっているようだな。	NA_28_07_001	
3		スパーダ	やっかいだな。王都軍と教団、 どっちと出くわしてもふっかけられるぜ。	NA_28_07_002	
4		ルカ	うん。みんな、気をつけて進もう！	NA_28_07_003	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main2901.txt				
	黎明の塔外観へのイン処理。黎明の塔への道に王都・オズバルド軍が攻め入っている。 数的には王都軍歩兵団の圧倒的有利。蹴散らされている僧兵団				
1		リカルド	哀れだな…。王都兵にも教団の者にも、 なんのために戦っているのか理解している者など、 いないだろうに。	NA_29_01_000	
2		スパーダ	おいおい、見ろよ。王都軍が圧倒的じゃねえか。 あれじゃあ、すぐ勝負ついちまうぞ。	NA_29_01_001	
3		コンウェイ	いや…あそこを見て。教団側がなにか始めるつもりだ。	NA_29_01_002	
	黎明の塔上層から王都軍へ向け、巨大なレーザー攻撃が浴びせられる 王都軍を、僧兵団もろとも焼き尽くす。戦況が、一気に五分五分に戻される				
4		キュキュ	今のなにか！？　すごい！	NA_29_01_003	
5		アンジュ	おそらく、転生者を動力源に使った新兵器だわ。 教団も独自に開発していたのね…	NA_29_01_004	
6		エルマーナ	あんな中、突っ切って行かんとあかんのんかいな。 こらぁ、えらいこっちゃで。	NA_29_01_005	

7		ルカ	マティウスに創世力を使わせちゃいけない。 そのためならこのくらい…	NA_29_01_006	
8		イリア	そうね、さあ行きましょう！	NA_29_01_007	
プレイヤーフリーに					
TOI_main2902.txt					
黎明の塔内に入って進み、特定ポイントで起動。ハスタがいる					
1		ハスタ	ククク…。人間どもが殺し合う様…。 ほら、見ろ！　まるでゴミが人のようだ！	NA_29_02_000	
2		ハスタ	あれ…？　なんか違うな。まあ、いいか。	NA_29_02_001	
3		イリア	うわ、出た…	NA_29_02_002	
4		ハスタ	やあ君たち。さあデザートの時間だよ！ ゴミども相手の「粗食」というか「粗敵」に いささか飽きてしまいましてなぁ。	NA_29_02_003	
5		ハスタ	世界中の子どもの笑顔と俺の心の平安のため、 面白おかしく殺されちゃってもらえませんか？ 準備ＯＫですか？	NA_29_02_004	
6		スパーダ	おい、ハスタ！　今度こそ、 きっちりトドメを刺してやるからな！	NA_29_02_005	
7		ハスタ	「トドメ」？ なんでおまえ、オレのママの名前知ってんだ？	NA_29_02_006	
8		スパーダ	おまえの母親の名前なんか知らねェよ！	NA_29_02_007	
9		ハスタ	ママの名前を知られちゃ、生かしておけねえな。 みんなまとめて殺してやる。 んで、最後はマティウスの首だな。	NA_29_02_008	

10		ハスタ	…いや、待てよ？全人類をこの手で殺すってのも、 古今例のない偉業だぜぇ？	NA_29_02_009	
11		ハスタ	あれ？　全人類が滅びれば、残るはオレひとり。 そうすりゃ、オレが神じゃねえ？	NA_29_02_010	
12		リカルド	全人類を殺すだと？　ハスタ…。 おまえは一体、誰の味方なんだ？	NA_29_02_011	
13		ハスタ	少なくとも、あんたの味方じゃあないなぁ。 リカルド先生。	NA_29_02_012	
14		ハスタ	それで殺し合いの理由は十分だろ？ 味方以外はすべて敵。この世のすべてが敵なのさ。	NA_29_02_013	
15		ハスタ	じゃあ。はい、戦闘突入～。	NA_29_02_014	
	ハスタとの戦闘突入へ				
	TOI_main2903.txt				
	ハスタとの戦闘終了後、ハスタ、倒れている。一同も疲弊しているカンジで				
1		スパーダ	どうだ！今度こそ…仕留めただろう…。	NA_29_03_000	
2	元気よく高笑い	ハスタ	ハハハ！　ハハハハハ！	NA_29_03_001	
3		リカルド	ちッ。まだ息があるのか…	NA_29_03_002	
4		ハスタ	あー、ウソウソ。ウソだよ、カラ元気で～す。 …オレ、し…死ぬのか…？ なんか…ヤダなぁ～！　くそぉ～～～！	NA_29_03_003	
5		スパーダ	今まで、さんざん好き勝手やってきたんだ。 当然の報いだろ！	NA_29_03_004	
6		ハスタ	う…いてェ…。ああ…。なんか、もういいや…。疲れた。 弱いヤツが死ぬのは、世の道理。	NA_29_03_005	

7		ハスタ	次だ、次！　次に転生したら、おまえらガチ殺す！ おまえら、名前なん…だっけ…？	NA_29_03_006
8		コンウェイ	悪いけど、キミに「次」はもうないんだ。	NA_29_03_007
9		ハスタ	はぁ？　んなわけねえだろ…。 オレっち…。こ…れまで…。 何べんも…生まれ…。だから次も…	NA_29_03_008
	ハスタ、死ぬ。コンウェイがハスタの亡骸にひざまづき、 右手を開いて差し伸べるとハスタの体から白い煙（魂）が抜けでる。 白い煙、コンウェイの周りを２、３周ゆっくり漂うと、コンウェイの右手に吸い込まれる。 起ちあがるコンウェイ			
10		ルカ	…今のは、なに？なにをしたの、コンウェイ。	NA_29_03_009
11		コンウェイ	魂の救済。彼を転生の輪廻から救ったんだよ。	NA_29_03_010
12		ルカ	転生の輪廻…？	NA_29_03_011
13		コンウェイ	彼自身は、あれで幸せだったのかもしれないけれど、 戦いにあけくれるだけの人生なんて…。	NA_29_03_012
14		コンウェイ	そこから彼を救う、まじないのようなものさ。	NA_29_03_013
15		アンジュ	確かに転生者は何人も見てきたけど、 あの人は幸せそうでしたね。	NA_29_03_014
16		エルマーナ	せやなぁ…。全力で転生者人生を 楽しんどったカンジやもんなぁ。	NA_29_03_015
17		イリア	でも、あいつの楽しみって、他人にとっては迷惑でしょ。 ロクでもないヤツだったわね…	NA_29_03_016
	暗転して、塔の下層部分で僧兵たちのやりとり。複数の僧兵たちが、わらわら集まっている			
18		僧兵１	も…もう持ちません！このままでは、王都軍が侵入を！	NA_29_03_017

19		僧兵上官	もはや、逃げ場はない…。 皆、マティウスさまのため、潔く死んでもらうぞ。	NA_29_03_018
20		僧兵1	わ…私はイヤです！　現世で救われると信じたから、 ここへ来たのに、こんなのサギ…	NA_29_03_019
	僧兵上官、僧兵1を射殺			
21		僧兵上官	同じ死ぬなら戦って死ね。 それが、天へ一歩でも近づく唯一の道。 皆、マティウスさまのために死んでもらうぞ。	NA_29_03_020
22		僧兵2	正門が破られました！王都軍が突入してきます！	NA_29_03_021
	SE：押し寄せてくる兵の大声。暗転してルカたちへ			
23		ルカ	なんだろう…この音？	NA_29_03_022
24		リカルド	どうやら塔内に王都軍が突入してきたようだな。	NA_29_03_023
25		イリア	創世力の奪い合いなんて、 こんなバカな戦い止めさせなきゃ！ みんな、急ごう！	NA_29_03_024
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main2904.txt			
	塔内を進み、特定地点到達により起動。皆より、一歩進み出るキュキュ			
1		キュキュ	これ、なにか？みんな、聞けないか？	NA_29_04_000
	SE：ロボット飛来音			
2		コンウェイ	なんだろう、この音…。近付いてきてる。	NA_29_04_001
	塔の外からロボットが急激に迫ってくる。性能が格段に向上している			
3		オズバルド	ほお！おまえら、まだ生きておったか。	NA_29_04_002
4		イリア	その声は、ブタバルド！	NA_29_04_003
5		オズバルド	黙れ！　クソどもめ！この俺をおかしな名で呼ぶな！	NA_29_04_004

6		スパーダ	見たまんまを言っただけだろ！ 悔しかったら、ダイエット成功させてみな！	NA_29_04_005	
7		オズバルド	ク…。その憎まれグチ、二度ときけぬよう 貴様らでこの新型の性能、試してくれる。 マティウス戦のウォームアップだ！	NA_29_04_006	
8		ルカ	マティウス戦…？　マティウスを倒して どうするつもりなんだ！	NA_29_04_007	
9		オズバルド	知れたことよ。創世力を手に入れ、私は神になる！ この世のすべてを支配するのだ！	NA_29_04_008	
10		オズバルド	マティウスなど、今の俺にとっては取るに足らん！	NA_29_04_009	
11		エルマーナ	ええで…。ウチらなんぼでも相手になったんで！	NA_29_04_010	
12		オズバルド	この新型相手に、何秒持つかな？ なにせ以前とは動力の性能がケタ違いだからな。	NA_29_04_011	
13		オズバルド	さすがは神の肉体よ。ふはははは！	NA_29_04_012	
14		リカルド	貴様…そこに見えるのは…	NA_29_04_013	
15		オズバルド	おやおや、気づいたか？そう、確かこの新型の動力は ガードルとかいう名だったかな。	NA_29_04_014	
16		オズバルド	素晴らしいエネルギーだ。 このパワー、身をもって味わうがいい。	NA_29_04_015	
17		リカルド	兄者の死を冒涜する気か…。 貴様！　生きて帰れると思うなよッ！	NA_29_04_016	
	オズバルドとの戦闘へ				
	TOI_main2905.txt				
	オズバルドとの戦闘終了後、煙を上げるロボ 爆発しそうなロボットからあわてて逃げ出そうとするオズバルド				

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ファイル名
1		オズバルド	ひぃぃぃいっ！　爆発するぅッ！！ 逃げ…！　逃げないと…。うわぁあ！！ ハッチが開かん！　開かんぞ！　クソッ！！	NA_29_05_000
	ＳＥ：ライフル銃声。オズバルド眉間を撃たれる。表現難しいなら、ハッチに弾痕が残る程度でも ロボット爆発炎上。まだしばらくは浮遊したまま			
2		リカルド	これでこの俺とも、この世界とも おさらばだな、オズバルド。 心置きなくこんがり焼けてくれ。	NA_29_05_001
3		エルマーナ	豚の丸焼きやな。	NA_29_05_002
4		キュキュ	うぇ～、まずそう…	NA_29_05_003
5		リカルド	……。これで兄者も浮ばれる…	NA_29_05_004
	ロボット爆発炎上しながら、くるくるゆっくりと回転する。 ルカたちに対して、後ろ向きになるなどしたときエネルギー管が排出され、ガードルが出てくる。			
6		リカルド	兄者ッ！！	NA_29_05_005
	まだ、命のあるガードル。ルカたちを無視して、地を這い外を見つめる。 ※ガードル、本来なら息も絶え絶えな状態ですが、セリフとしては力強くお願いします。			
7		ガードル	この世界のなんと美しいことか。 天上界など、地上に生きる命の美しさには 足元にも及ばん。	NA_29_05_006
	ガードルの眼前に黎明の塔の積み上げられたレンガを割り、生える小さな一輪の花。			
8		ガードル	見ろ、地上の花の美しさを…。 神として永遠に生きる命になどなんの価値もない…	NA_29_05_007
9		ガードル	今死ねば…転生し、再びこの生を受けねばならんのか。	NA_29_05_008
10		ガードル	かな…うなら…。転生などせず、魂のまま…	NA_29_05_009
11		ガードル	魂のまま…。この地上に…あり続けたい…	NA_29_05_010

No.	ト書き	キャラクター	セリフ	ID	
12		コンウェイ	…………………。 …いいでしょう。その願い、かなえます。	NA_29_05_011	
	ガードルに歩み寄るコンウェイ。コンウェイ、両の手をガードルにかざす				
13		リカルド	兄者…	NA_29_05_012	
	ガードル、ゆっくりと光の玉に姿を変える。ガードルの魂がこなごなに砕け世界中へと散っていく。				
14		コンウェイ	これで彼の魂は、彼の愛したこの地上とともに いつまでも…	NA_29_05_013	
15		リカルド	世話をかけるな、コンウェイ。	NA_29_05_014	
16		コンウェイ	敬意を払うべき魂に、 しかるべき敬意を払ったまでだよ。	NA_29_05_015	
17		リカルド	ありがとう。兄者に代わって礼を言わせてくれ。	NA_29_05_016	
18		コンウェイ	まあ、今のは予定になかったことだけどね。	NA_29_05_017	
19		ルカ	え…。どういうこと?	NA_29_05_018	
20		コンウェイ	なんでもないさ。こっちの話。 気にしないで。さあ、先を急ごう。	NA_29_05_019	
	プレイヤーフリーへ				
	TOI_main2906.txt				
	黎明の塔最上階へのイン処理 遠くから声が聞こえてくる、マティウスとチトセの会話オフセリフ				
1		マティウス	なぜだ！　なぜ発動しない！	NA_29_06_000	
	声が聞こえて立ち止まる一行				
2		マティウス	チトセ！　おまえが私を愛しているという言葉、 あれは偽りかッ！?	NA_29_06_001	
3	戸惑い、焦り	チトセ	そんな…。私は…。私はあなただけを。アスラさま…	NA_29_06_002	
4		マティウス	ならば、なぜ創世力は発動しないのだ！?	NA_29_06_003	
5		ルカ	創世力！?	NA_29_06_004	

No.	役	台詞	ID
6	イリア	あいつら、使おうとしてるのよ！ 創世力を！　止めなきゃ！	NA_29_06_005
		ルカたち、急いで走る、大広間っぽい空間に続く 画面スクロールして、マティウスの前にひざまづいているチトセ	
7	マティウス	チトセ…。この役立たずのゴミくずめ！ 私を愛していると言うから、 創世力の使い手に選んでやったのに…。	NA_29_06_006
8	マティウス	なぜだ！　なぜ創世力を使えん…。 創世力を使えるほど私を愛する者は、 この世にいないというのか…	NA_29_06_007
9	チトセ	そんな…。…あ、愛して…います…。私は、あなたを…	NA_29_06_008
10	マティウス	ならば、この私の命を使い、 今すぐ創世力を発動させてみろ！ 私は自らの命を捧げようと言うのだぞ！	NA_29_06_009
		画面内へ駆け入ってくるルカたち	
11	ルカ	諦めろ、マティウス！　おまえに創世力は使えない！	NA_29_06_010
12	マティウス	なんだと？	NA_29_06_011
13	ルカ	創世力の使い方は、真に愛し合う ふたりで使うことなんだ。命を捧げる必要なんかない。	NA_29_06_012
14	ルカ	孤独を嫌って世界を創った始祖の巨人が、 創世力を使うために愛する人の命を求めるはずがないんだ。	NA_29_06_013
15	ルカ	世界を生み出すほどの始祖の巨人の力。 その継承者に愛する人の命を 差し出させるなんて方法を選ぶわけがない！	NA_29_06_014

No.		キャラクター	セリフ	ID	
16		マティウス	ハッ…。だが、アスラとイナンナは 創世力を使ったではないか。	NA_29_06_015	
17		ルカ	そう…。あのふたりは敵同士ではあったけど、 心から愛し合っていたんだ。	NA_29_06_016	
18		ルカ	だから創世力が使えた。 なぜかアスラの望んだ天と地の統一は 果たされなかったみたいだけどね。	NA_29_06_017	
19		ルカ	でも、マティウス！人を愛する心を持たないおまえに、 創世力は決して使えない！	NA_29_06_018	
20		マティウス	ク…。ならば、私にも可能な 創世力の使い方、じっくり探るとしよう。 貴様らを皆殺しにした後でな！	NA_29_06_019	
21		イリア	やれるもんならやってみなさいよ！ ロクに仲間もいないあんたなんかに 負けやしないんだから！	NA_29_06_020	
22		スパーダ	もうベルフォルマの家訓なんか関係ねェ。 オレは、オレ自身の意志で楯になりたいと 望んだヤツらのために戦う！	NA_29_06_021	
23		アンジュ	マティウス。あなたを倒せば戦争は終わる。 こんな悲しい戦争、終わらせなきゃ…。 そのためなら、私は！	NA_29_06_022	
24		リカルド	夢多き仲間たちのため。 こいつらが好きなように生きられる未来のために。 マティウス、おまえを倒す！	NA_29_06_023	

No.		Speaker	Line	ID	
25		エルマーナ	ウチは、これから作る 何万人ものウチの子のために戦うで！	NA_29_06_024	
26		コンウェイ	やれやれ。とうとうここまで 付き合うハメになっちゃたな。 まあいいか…とことん付き合うよ。	NA_29_06_025	
27		キュキュ	あいつ、悪いヤツ。キュキュの友達、困らせるヤツ。 だからキュキュ、あいつ倒す！	NA_29_06_026	
28		ルカ	アスラが失い、僕が取り戻した仲間との絆。 その強さを証明するために！　僕は勝つ！	NA_29_06_027	
29		マティウス	ほざけ！　クズども！ うらあああああああああッ！！	NA_29_06_028	
	人型マティウスから、戦闘形態１へ変身				
30		マティウス	この私の絶望を…。アスラの絶望を！思い知るがいい！	NA_29_06_029	
	戦闘形態１との戦闘へ				
	TOI_main2907.txt				
	マティウス戦闘形態１との戦闘終了後 マティウス戦闘形態１から戦闘形態２へ変身。片膝をつく ここから先、戦闘までのマティウスは余裕がなく、追い詰められているようなイメージ。				
1		マティウス	ヌウゥゥ…！！おのれェエ。雑魚どもめェエエ…	NA_29_07_000	
	マティウスに駆け寄るチトセ				
2		チトセ	マティウスさま！	NA_29_07_001	
3		マティウス	寄るな、このクズ！汚らわしい！	NA_29_07_002	
	マティウス、チトセを衝撃波ではじきとばす				
4		マティウス	おのれェエエ…。貴様ら…。生きては帰さん。 必ず、皆殺しにしてやる！	NA_29_07_003	
	襲いかかってくるマティウス戦闘形態２、戦闘へ				

	TOI_main2908.txt			
	マティウス２との戦闘終了後。人間の姿に戻っている。 のたうちまわるマティウス。			
1		マティウス	おのれェエェ…。この痛み…。この憎しみ…。 決して、忘れるものか…	NA_29_08_000
2		ルカ	そうだね。忘れなくてもいいよ、マティウス。	NA_29_08_001
3		ルカ	ううん、アスラの絶望、 君のその心の痛み、僕が抱えて生きる。	NA_29_08_002
4		マティウス	なんだと…。貴様が…。この私の痛みを…。 か…か……える…、だと…	NA_29_08_003
	ルカ、マティウスに対し、両手を広げる			
5		ルカ	君も僕の一部なんだから。さあ、おいで	NA_29_08_004
	マティウスの体が徐々に、透明になり、魂が飛び出す。 ルカたちの周りを８の字とかでグルグル何周かした後、ルカの胸に飛び込んで消える。 広げていた両手を抱え、自分自身を抱くようなしぐさを見せるルカ。座り込んでいるチトセ			
6	アスラが自分のものにならないことが信じられないチトセ	チトセ	そんな…。どうして…？　いや…いやよ！ いやいや…。アスラさまぁ…	NA_29_08_005
	しばし沈黙			
7	既に狂乱状態、少し泣いているような	チトセ	…………ふふふ…。ふふふふふ…。 マティウスさまは、もういない…。 ルカの心も、私には手が届かない…	NA_29_08_006
8	悲しみをより強く。 後半、天へ向かって叫ぶ。	チトセ	私には…。もうアスラさまは…。手に…入ら…な…。 いやぁあああああああああッ！！	NA_29_08_007
	チトセの体、こなごなに砕け、魂が飛び出す。 コンウェイ、素早く左手を差し出すと、そこに吸収されるチトセの魂			

9		コンウェイ	これで彼女もまた、永劫の苦しみから解放される。 転生の輪廻から…	NA_29_08_008
10		ルカ	今のは、なに？	NA_29_08_009
11		コンウェイ	この世界で苦しみ続けるふたつの魂の救済さ。	NA_29_08_010
12		ルカ	ふたつの魂…？ハスタのときにも同じことしてたよね？	NA_29_08_011
13		コンウェイ	言ったろう。彼らの魂を輪廻から救う、 まじないのようなものさ。	NA_29_08_012
14		コンウェイ	そして、これでボクの目的は果たされた。	NA_29_08_013
	以降、コンウェイの左手の魂の檻も青く反応していると嬉しい			
15		スパーダ	…んで、創世力ってのはどうなったんだ？	NA_29_08_014
16		ルカ	あそこにあるよ。	NA_29_08_015
	創世力を入手するルカ			
17		ルカ	ほら、ここにね。	NA_29_08_016
18		リカルド	それで、ルカ…。おまえはその力をどうするつもりだ？	NA_29_08_017
19		エルマーナ	欲しがる人に高値で売りつけるんもええんちゃう？	NA_29_08_018
20		アンジュ	えーっと、エル？冗談でもそういうことは…	NA_29_08_019
21		エルマーナ	ウソや～ん。アンジュ姉ちゃん。 もう、そんな怖い声出さんといてやぁ。 おしっこちびりそうなったわ。	NA_29_08_020
22		スパーダ	封印でもするか？そういうのもアリだと思うぜ。	NA_29_08_021
23		ルカ	ううん。もう決めてあるんだ。創世力の使い道。	NA_29_08_022
24		ルカ	世界を、アスラが望んだ世界に。 天も地もなく、すべてひとつの世界に。	NA_29_08_023
25		ルカ	きっとそれが始祖の巨人も望んだ世界だから。 だから、今度こそ…。	NA_29_08_024

No.	キャラクター	セリフ	ボイスID
26	ルカ	さあ、イリア…。	NA_29_08_025
	イリア、うなずいて、ルカに歩み寄り、創世力に手をさしのべる		
27	ルカ	天地を、ひとつに！	NA_29_08_026
28	イリア	そして…すべてのものに祝福を！	NA_29_08_027
	創生力が発動。光が溢れて、ホワイトアウト、イン。創生力は消えている。 皆、気を失っている。眼を覚ます一同		
29	ルカ	…う…ん	NA_29_08_028
30	イリア	世界は…ひとつになった？	NA_29_08_029
31	スパーダ	ああ、そうみたいだぜ。見てみろよ、外を	NA_29_08_030
	一枚絵で、美しい世界の様子。普通に緑の多い景色とかで十分。		
32	エルマーナ	…………あぁッ！ そうや、そうや！ そうやってん！	NA_29_08_031
33	アンジュ	なによ、エル。いきなり…	NA_29_08_032
34	エルマーナ	ウチ、思い出した！ 天上界はな。消滅したわけやなかってん。 地上とくっついてしもてたん。	NA_29_08_033
35	スパーダ	はぁ！？	NA_29_08_034
	皆、顔を見合わせたりして、ちょっと間をおく		
36	エルマーナ	ヴリトラはな、アスラとイナンナが創世力を使うたあと、 ぎょうさんの魂が地上に落ちるのを見てん。	NA_29_08_035
37	エルマーナ	天上界を支えてた地上人の魂と天上人の魂が、 光になって地上に降り注いでたねん。	NA_29_08_036
38	エルマーナ	きっと、ひとつになろうとしてやろな。 そのあと、天上界と地上が融け合うように重なって…	NA_29_08_037
39	エルマーナ	でも、それが途中で終わってしもてん。	NA_29_08_038

40		エルマーナ	つまりな、アスラとイナンナの願いが 同時に叶ったたっちゅうことやろな。	NA_29_08_039	
41		エルマーナ	アスラの「天と地をひとつに」。 イナンナの「天地融合の拒絶」	NA_29_08_040	
42		エルマーナ	このふたつが、同時に叶うてしもたせいで 世界はムチャクチャになってもうたんや。	NA_29_08_041	
43		リカルド	天と地が同時に存在するがゆえに、 地上にも関らず転生者が存在し、 天術を使い、そして転生を繰り返す…	NA_29_08_042	
44		アンジュ	レムレースの湿原にラティオの民の魂が 縛られていたのも、それが原因だったのね。	NA_29_08_043	
45		コンウェイ	天と地が同時に存在するがゆえの、不完全な世界…か。	NA_29_08_044	
46		イリア	あ～！　じゃあ、結局あたしが… イナンナが余計なことしちゃったせいなの…。 世界があんな風になっちゃってたのは…	NA_29_08_045	
47		ルカ	前世のことを悔やんでも仕方ないよ。	NA_29_08_046	
48		ルカ	イナンナだって、そんなことを望んで 天地の融合を拒絶したわけじゃないんだから。	NA_29_08_047	
49		スパーダ	そんなことより、見ろよ。 ほら、おまえらの願った世界だぜ。 天と地が、ひとつになった世界…	NA_29_08_048	
50		ルカ	うん…	NA_29_08_049	
51		アンジュ	天術の力も消えたみたいね。	NA_29_08_050	
52		キュキュ	…で、みんな。これから、どうするか？	NA_29_08_051	

53		リカルド	帰るのさ。俺たちの帰るべき、元の生活へ。	NA_29_08_052
54		イリア	じゃあ、まずはとりあえず、 レグヌムに帰りましょうよ。	NA_29_08_053
55		イリア	この旅が始まった場所、あたしとおたんこルカが 初めて会った場所だから…ね？	NA_29_08_054
次のイベントへオートでつながる				
TOI_main3001.txt				
レグヌム外観。立ち話をしている人々 戦争は終結に向かっている（混乱はなくなったわけではないが、戦いは起きていない。） 若い男女が向かい合わせで立っている				
1		青年	戦争は終わったんだ！もう徴兵されることもない。 君と離れ離れにならずに済むんだ！	NA_30_01_000
2		女性	嬉しい…。私たちの子どもは平和な世界を 生きていくのね…	NA_30_01_001
若い男女、歩いて画面から消える ルカたち一同、どこか適当な場所に立っている。コンウェイとキュキュの姿はない				
3		イリア	この旅も終わりね。	NA_30_01_002
4		ルカ	なんだか不思議だな。 なんとなく、ずっと旅が続くと思ってた みんなと一緒に。ずっと…	NA_30_01_003
5		リカルド	旅など、いつでもできるさ。 そして、いくつもの旅が重なって、 いつかそれが人生となるのだ。	NA_30_01_004
6		リカルド	ルカ。これはおまえにとってたったひとつの 旅の終わりにしかすぎん。	NA_30_01_005

7		ルカ	…そうだね。旅の終わりを惜しんでちゃ、 次の旅は楽しめないもんね。	NA_30_01_006
8		ルカ	…っと、あれ、コンウェイとキュキュは？	NA_30_01_007
9		スパーダ	ん…。ああ、あいつら、 いつの間にかいなくなっちまった。 別れの挨拶もなしでよ。	NA_30_01_008
10		ルカ	そう。ちゃんとお礼、言いたかったのにな…	NA_30_01_009
11		イリア	…で、みんな。これから、どうすんの？	NA_30_01_010
12		リカルド	俺は、グリゴリの連中が気がかりでな。 ガードル亡き後、指導者不在で混乱していることだろう。	NA_30_01_011
13		リカルド	俺があいつらを導いてやりたい。 今よりも、より良い道へ…。 まあ、そんなところだな。	NA_30_01_012
14		スパーダ	そりゃ、また大変そうだな。望んで貧乏クジ引いてねェ？ リカルドのおっさんよ。	NA_30_01_013
15		リカルド	ガキにはわからんさ…。亡き者の志を継ぐ喜びはな。 では、世話になったな。みんな。	NA_30_01_014
16		アンジュ	リカルドさん。あなたを雇って本当に良かった。 心の底からそう思っています。	NA_30_01_015
17		エルマーナ	バイバイ。リカルドのおっちゃん。 また遊びに来たってなぁ。	NA_30_01_016
	リカルド、去っていく。後ろ向きのまま、片手を挙げたりする			
18		ルカ	えーっと、エルは？	NA_30_01_017
19		エルマーナ	そやなぁ。とりあえずウチが面倒見てた子らの 様子を見に行かなあかんね。	NA_30_01_018

20		エルマーナ	これから、がっつりウチが稼いで あの子らガッコ行かして、 自分で稼げるようにしたらんと！	NA_30_01_019
21		イリア	…じゃあ、いいアイデアがあるわ！ あたしが学校建てたら、子どもたち みんな入学させてあげる！　無料で！	NA_30_01_020
22		エルマーナ	そら、ええ話やなぁ。そんときはお願いするわ。	NA_30_01_021
23		エルマーナ	ほなウチ、もう行くで。 ルカ兄ちゃんは、体に気ぃつけや。 体弱いんやから、ムリしたらあかんで？	NA_30_01_022
24		ルカ	ハハハ。大丈夫だよ。	NA_30_01_023
25		エルマーナ	なんか心配やわぁ…。 でも、ウチ行くわ！　また会おうや！ ほなー！	NA_30_01_024
	エルマーナ、元気に去って行く			
26		アンジュ	さてとぉ。私はナーオスに戻って 大聖堂を建て直さなきゃ。 …元々、私が壊したんだしね。	NA_30_01_025
27		イリア	そんなお金あるの？	NA_30_01_026
28		アンジュ	多少の蓄えはあるけど、あれじゃあ足りないかなぁ…。 まずは、支援者を探して…。	NA_30_01_027
	アルベール登場			
29		アルベール	みんながここにいると聞いて来ましたよ。 アンジュ、よろしければ あなたのお手伝い、させてもらえませんか？	NA_30_01_028

No.		キャラ	セリフ	ボイス	
30		イリア	やった。パトロン第一号発見！	NA_30_01_029	
31		アンジュ	ちょっと、イリアったら…もう！	NA_30_01_030	
32		アンジュ	でも、アルベール。私の出来ることなんて たかが知れていると思うけど…	NA_30_01_031	
33		アンジュ	それでもいいの？	NA_30_01_032	
34		アルベール	あなただから、お手伝いさせて欲しいのです。	NA_30_01_033	
35		アルベール	かつて、あなたの弟子だったヒンメルではなく アルベールとして…。ひとりの男として。 あなたのそばにいたいのです。	NA_30_01_034	
36		アルベール	そして、大聖堂の再建が終わったら、 僕と一緒にテノスへ来てもらえませんか？	NA_30_01_035	
37		アンジュ	テノスか…。そうね。あそこの食べ物と気候は 私、わりと気に入ってるしなぁ。	NA_30_01_036	
38		アンジュ	じゃあ、まずはお友達から…な～んてね。 行きましょうか。アルベール。	NA_30_01_037	
	アルベール、紳士的に手を取ってエスコート。アンジュ退場していく				
39		イリア	お貴族さまゲットかぁ。上手くやるもんね～。	NA_30_01_038	
40		スパーダ	じゃ、オレはオヤジにでも一度会ってくるかな。 近いうちにまた会おうぜ！　じゃあな！	NA_30_01_039	
41		イリア	別れの挨拶、早ッ！	NA_30_01_040	
42		ルカ	も…もうちょっと話そうよ、スパーダ。	NA_30_01_041	
43		スパーダ	名残惜しいってかァ？　ルカは同じ街に住んでんだ。 いつでも会えるだろ。	NA_30_01_042	
44		ルカ	そういや、そうだね。いつでも遊びに来てよ。	NA_30_01_043	
45		スパーダ	ああ、それにな。ちょっと考えてることがあるんだ。	NA_30_01_044	

No.		話者	台詞	ボイス	
46		スパーダ	ミルダ家とベルフォルマ家がツルんだら 結構おもしれェこと、できるんじゃねーかなってよ！	NA_30_01_045	
47		スパーダ	イリア。おまえとは気が合って楽しかったぜ。 あんまりルカにきつく当たるなよ。嫌われるぞ！	NA_30_01_046	
48		イリア	余計なお世話よ！さっさと行っちゃいなさい！	NA_30_01_047	
49		スパーダ	へへ！　じゃあまたな！	NA_30_01_048	
	スパーダ去っていく				
50		イリア	みんな、行っちゃったね。	NA_30_01_049	
51		ルカ	うん	NA_30_01_050	
52		コーダ	お別れだな。コーダ、寂しいんだな、しかし。	NA_30_01_051	
53		イリア	さて…と。あたしもそろそろ行くわね。 村を建て直す手伝いしなきゃ。	NA_30_01_052	
54		ルカ	…うん	NA_30_01_053	
55		イリア	立派なお医者になってね。ルカ、あんたなら…。 なんにだってなれるはずだからさ。	NA_30_01_054	
56		イリア	じゃあ…バイバイ！	NA_30_01_055	
57		ルカ	バイバイ。	NA_30_01_056	
	イリアとコーダ、画面外に向かって歩き出す				
58		ルカ	イリアッ！	NA_30_01_057	
	振り向くイリア				
59		ルカ	イリア…。僕、迎えに行くから。必ず。	NA_30_01_058	
60		イリア	うん…。じゃあ、それまでバイバイ！	NA_30_01_059	
61		ルカ	バイバイ！	NA_30_01_060	
	走って画面から去るイリア。プレイヤーフリーに				

TOI_main3002.txt

ルカの自宅の近くで、ルカ、友人に遭遇。

No.		話者	台詞	ID
1		エディ	ルカ！	NA_30_02_000
2		ニーノ	ルカじゃねえか。無事だったんだな！！	NA_30_02_001
3		ルカ	エディ、ニーノ、どうしたの？ …もしかして、僕を待っててくれたの？	NA_30_02_002
4		エディ	当たり前だろ！異能者なんとか法で捕まった人たちが みんな解放されたらしいからな。	NA_30_02_003
5		ニーノ	おまえもボチボチ 帰ってくんじゃねーかなーって思ってさ。	NA_30_02_004
6		ニーノ	せっかくオレたちがかばってやったのに 結局、おまえ兵隊に追われてただろ	NA_30_02_005
7		ニーノ	だから、すっげー心配してたんだぜ！	NA_30_02_006
8		ルカ	…そうなの。うん。待っててくれてありがと！	NA_30_02_007
9		エディ	そこで頼みなんだけどな？ オレたち、たまってた宿題が終わらねーんだよなァ。	NA_30_02_008
10		ニーノ	明日から学校始まるっていうのによ。 おまえなら宿題なんて簡単だろ？ 手伝ってくれよぉ。な？	NA_30_02_009
11		ルカ	いいけど…。じゃあ、ホットドッグ、おごってくれる？	NA_30_02_010
12		エディ	ゲゲッ！ルカ、おまえ言うようになったねぇ～。	NA_30_02_011
13		ニーノ	くそ～。足元見やがって…。 しょうがない。好きなだけおごってやるよ！	NA_30_02_012
14		エディ	じゃあ、後で宿題持って来るからな！	NA_30_02_013
15		ニーノ	来るからな！	NA_30_02_014

エディ・ニーノ、去っていく。間を少し置いて

No.	指示	話者	セリフ	ボイスID
16		ルカ	さてと。父さんと母さんになんて挨拶しようかな…。 …………	NA_30_02_015
	プレイヤーフリーに			
	TOI_main3003.txt			
	ルカの自宅に到着したら			
1		ルカ	母さんのスープの匂いがする。 チーズの焦げた、あのスープの匂いだ。	NA_30_03_000
		ルカ	…………	
	ドアの向こうに並んで立っている両親			
2		ルカ	あの…。家出してたわけじゃないけど…、その…。	NA_30_03_001
3		ルカ	心配かけて、ごめんなさい！	NA_30_03_002
	両親、ただただルカの帰りに喜び涙を流す。			
4		ルカ	あのぅ………。	NA_30_03_003
5		ルカの母	おかえりなさい。私の可愛いルカ…。	NA_30_03_004
6		ルカの父	お帰り、ルカ。	NA_30_03_005
	2、3秒、少しためて。元気良く			
7		ルカ	ただいまッ！	NA_30_03_006
	家に入っていく3人。暗転して、黒背景にセリフのみ			
8		ルカ	世界は変わった…。	NA_30_03_007
9		ルカ	僕らが世界を変えたなんて、たぶん誰も知らないけれど、 そんなことは重要じゃない。	NA_30_03_008
10		ルカ	大事なのは…、もっと別のこと。 僕が僕を見つけ、僕が僕を取り戻した。	NA_30_03_009
11		ルカ	そして、この世界の中で、この素晴らしい世界の中で 僕らの旅は、続いて行くのだ。	NA_30_03_010
12		ルカ	未来永劫。いつまでも…。	NA_30_03_011

スタッフロールへ

T01_main3004.txt

スタッフロール終了後、暗転して
トライバースダンジョン。最深部の最奥。巨大な門の前、並び立つコンウェイとキュキュ
コンウェイとキュキュが手をかざすと、門がゆっくりと開く。門の向こう側からあふれ出す光

1		コンウェイ	これでボクたちは数千年に渡る、 ボクらの歴史の中で、この世界から生還した 初めての人間になる。	NA_30_04_000
2		コンウェイ	それもすべて、ルカくんたちのおかげだ。 せめて別れの挨拶くらいは言っておくべきだったかな。	NA_30_04_001
3		キュキュ	アウィアヌ　オユティ　ハワボト　コネラ　カウ オヌイ　ウオシネ　ロス イシアナワ　アウィヌオ　イソン　キュキュ…	NA_30_04_002
	★前のセリフの意味 別れの言葉は必要ないわ。　／　それに、そういうの　／　キュキュの性には合わないし…			
4		コンウェイ	ふふふ…。キミらしいな。	NA_30_04_003
5		キュキュ	アウ　イリア　オト　ルカ アタクトウ　コイリエス　オサ	NA_30_04_004
6		キュキュ	アウィラツ　ホナージャ ウキジャノオト　イナンナ　オト　アスラ イニアガト…	NA_30_04_005
	★前のセリフの意味 ルカとイリアは　／　創世力を　使った。 じゃあ　あのふたりは　／　アスラとイナンナと同じく　／　お互いに…。			
7		コンウェイ	うん。きっとそうだね。でも、もはや関係ないさ。	NA_30_04_006
8		コンウェイ	ここはもうボクらの知るあの世界じゃないんだから。	NA_30_04_007

No.	ト書き	役	台詞	ID
9		コンウェイ	…キュキュ、これで話し納めだ。 最後くらい、ここの言葉を使うといい。	NA_30_04_008
10		キュキュ	はい、わかた。	NA_30_04_009
	コンウェイ、両の掌を広げ			
11		コンウェイ	「魔槍の刺客」と「不遇の花姫」の魂。 ボクの望みは果たされた。	NA_30_04_010
12		コンウェイ	キュキュ、キミはこの世界から なにも持って帰らないのかい？	NA_30_04_011
	キュキュ、黙って、こめかみをコンコンと指でつつく			
13		コンウェイ	そう…。じゃあ、仲良しゴッコもここで終わりだ。 ここから先は元通り…。	NA_30_04_012
14		キュキュ	はい。	NA_30_04_013
15		コンウェイ	次に会うときは敵同士。容赦しないよ。	NA_30_04_014
16	真剣に	キュキュ	はい、わかた。キュキュ、次はコンウェイ、殺す。	NA_30_04_015
17		コンウェイ	望むところさ。じゃあね、キュキュ。	NA_30_04_016
18		キュキュ	じゃあね、コンウェイ。	NA_30_04_017
	門へと向かって歩き出すふたり 最後の最後、キュキュが、実は後ろ手にガードルが死んだ際、咲いていた花を一輪持って帰っていることがわかる。 門の先へ、先に姿を消すコンウェイ。キュキュは、少し立ち止まり、 後ろ（イノセンス世界）を振り返って、一度微笑んでから、再び門の先へ歩き出す。姿を消すキュキュ。 門が仰々しく閉じて、暗転。			

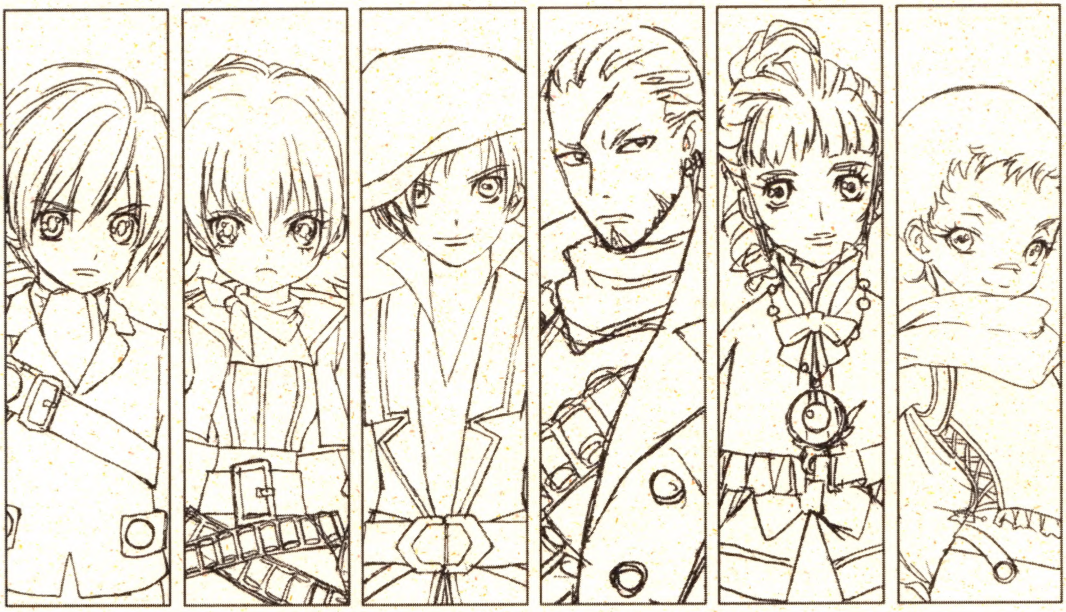
0602

Tales of Innocence®

テイルズ オブ イノセンス

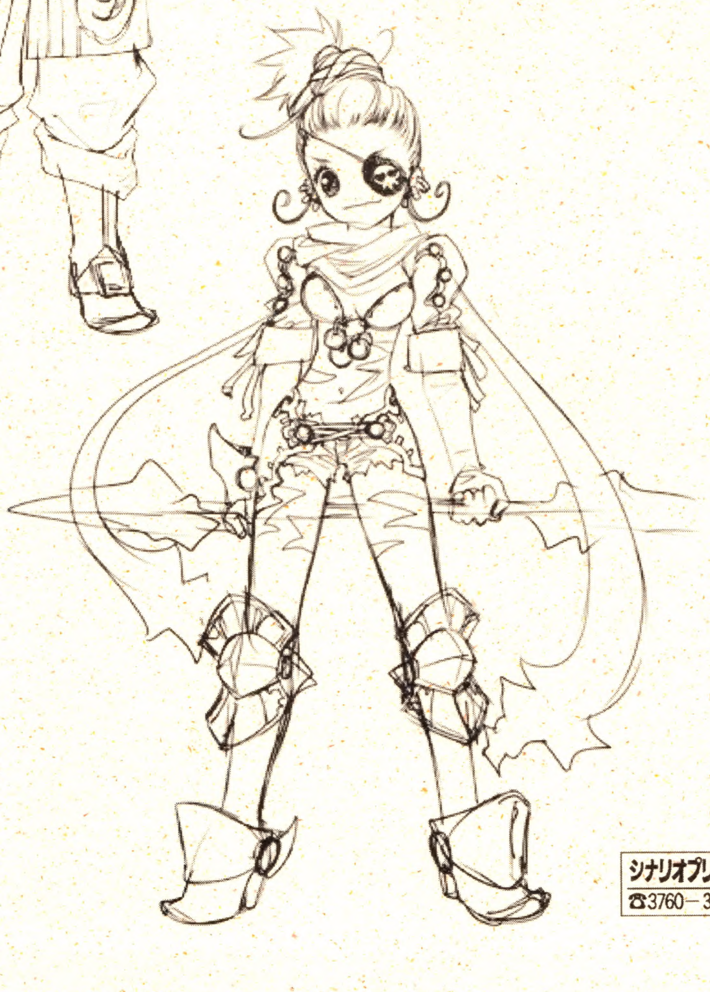
プレイステーションポータブル用ソフト
「(仮称)テイルズ　オブ　イノセンス　リ・イマジネーション」

録音台本



© いのまたむつみ　© 2011 Namco Bandai Games Inc.

【注意】
この資料は、当社が所有権・著作権を有する資料です。
使用にあたっては、以下の事項を厳守するようお願い申し上げます。
●使用後は、速やかに当社に返却してください。
●当社に無断で複製・譲渡・貸与・転載等を行うことは禁止しております。
●この資料には機密情報が含まれ、使用者には機密保持義務があります。
なお、オークションサイトなどにおいて、当社に未確認のままこの資料が出品されている場合、違法コピーや盗品である疑いがありますので、発見された場合には当社までご一報いただきますようお願い申し上げます。



シナリオプリント
☎3760−3025